神　並　遺　跡　XIV

第二阪奈有料道路建設に伴う
神並遺跡第14次発掘調査報告書

1996・3

財団法人　東大阪市文化財協会

はじめに

第二阪奈有料自動車道路は大阪都心部と奈良県北部を最短距離で結ぶとともに関西国際空港や関西文化学術研究都市へのアクセス道路として計画されました。

この新道路の建設予定地内には、全国的にも著名な鬼虎川遺跡・西ノ辻遺跡・神並遺跡が所在しております。財団法人東大阪市文化財協会では、建設予定内において失われる埋蔵文化財を記録保存するため、昭和63年度から継続して発掘調査を実施してまいりました。今回の神並遺跡第14次調査では、中世の集落の一部や古墳時代から弥生時代に埋没した谷をはじめ同期の遺物を多量に検出し、貴重な成果をあげることができました。本書が東大阪市の歴史を解明してゆく上での一助となれば幸いです。

最後に、現地調査および資料整理にあたり、ご尽力いただいた大阪府道路公社をはじめとする関係者の方々に厚くお礼申し上げます。

平成8年3月

財団法人　東大阪市文化財協会

例言

1.　本書は、平成3・4年度に実施した第2阪奈有料道路建設工事に伴う神並遺跡第14次発調査の報告書である。

2.　発掘調査ならびに資料整理は、財団法人東大阪市文化財協会が大阪府道路公社の委託をうけて実施した。

3.　現地調査は、平成3年3月19日から平成3年9月30日まで、財団法人東大阪市文化財協会中西克宏、木建正宏が担当した。資料整理を平成8年3月31日まで実施した。

4. 本書は、中西がⅠ～Ⅳ・Ⅵの執筆・編集、Ⅴは財団法人東大阪市文化財協会松田順一郎が試料のサンプリングおよび断面図作成にあたり、パリノサーヴェイ株式会社が執筆した。

5.　遺構写真は、中西・木建が撮影した。また遺物写真は、スタジオＧ.Ｆ.プロに委託して撮影した。

6.　現地の土色および土器・土製品の色調は、農林水産省農林水産技術会議事務局監修・財団法人色彩研究所監修の『新版標準土色帖』に準拠した。

7.　現地調査の実施にあたっては、大阪府道路公社，第2阪奈有料道路作業所(第3工区)、安西工業株式会社の方々にご協力いただいた。記して御礼申し上げます。

本文目次

はじめに
例言
Ⅰ　調査に至る経過 ……1
Ⅱ　神並遺跡の位置と環境 ……1
Ⅲ　調査の方法 ……4
Ⅳ　調査の成果 ……6
　Ａ地区 ……6
　　1　層序 ……6
　　2　遺構と遺物 ……10
　Ｂ－1地区 ……10
　　1　層序 ……10
　　2　遺構と遺物 ……12
　Ｂ－2地区 ……18

1　層序 ……18
2　遺構と遺物 ……19
C地区 ……28
段1 ……32
1　層序 ……32
2　遺構と遺物 ……32
段2 ……32
1　層序 ……33
2　遺構と遺物 ……33
段3 ……33
1　層序 ……35
2　遺構と遺物 ……35
段4 ……38
1　層序 ……38
2　遺構と遺物 ……38
D地区 ……40
段1 ……42
1　層序 ……42
2　遺構と遺物 ……42
段2 ……57
1　層序 ……57
2　遺構と遺物 ……57
段3 ……62
1　層序 ……62
2　遺構と遺物 ……62
段4 ……63
1　層序 ……64
2　遺構と遺物 ……64
段5 ……64
1　層序 ……64
2　遺構と遺物 ……65
試掘調査地区 ……65
トレンチ1 ……67
1　層序 ……67

2　遺構と遺物 ……67
トレンチ2 ……67
1　層序 ……68
2　遺構と遺物 ……68
トレンチ3 ……68
1　層序 ……68
2　遺構と遺物 ……70
V　自然科学分析 ……70
1．石材鑑定 ……70
2．出土木製品の樹種同定 ……75
3．神並14次における古植生および古環境 ……76
VI　まとめ ……89

挿図目次

第１図　神並遺跡周辺の遺跡分布図 ……2
第２図　神並遺跡第14次調査地点位置図 ……4
第３図　調査地点地区割図 ……5
第４図　Ａ地区全体図 ……6
第５図　Ａ地区南壁東寄り部分断面図 ……7
第６図　Ａ地区第13層上面鋤跡実測図 ……8
第７図　Ａ地区西側落ち込み実測図 ……8
第８図　Ａ地区出土遺物実測図 ……8
第９図　Ａ地区出土遺物実測図 ……9
第10図　Ｂ－1地区全体図 ……11
第11図　Ｂ－1地区北壁断面図 ……12
第12図　Ｂ－1地区第5層上面遺構実測図 ……13
第13図　Ｂ－1地区第6層上面遺構実測図 ……14
第14図　Ｂ－2地区全体図 ……15
第15図　Ｂ－2地区東壁断面図 ……16
第16図　Ｂ－2地区第2層・第3層上面遺構実測図 ……17
第17図　Ｂ－2地区第5層・第6層上面遺構実測図 ……18
第18図　Ｂ－2地区第8層・第9層上面遺構実測図 ……19
第19図　Ｂ－2地区第11層上面遺構実測図 ……20
第20図　Ｂ－2地区北半部分第11層上面遺構実測図 ……20
第21図　Ｂ－1・Ｂ－2地区出土遺物実測図 ……21
第22図　Ｂ－2地区出土遺物実測図 ……22
第23図　神並遺跡周辺出土の墨書土器実測図 ……23
第24図　Ｃ地区全体図 ……25
第25図　Ｃ地区段1位置図 ……26

第26図　C地区段1北壁断面図 ……27
第27図　C地区段1第10・11層、第12層、第13層上面遺構実測図 ……28
第28図　C地区段2北壁断面実測図 ……29
第29図　C地区段2第33層、第34層、第35層上面遺構実測図 ……31
第30図　C地区段3北壁断面実測図 ……34
第31図　C地区段3・4第5層上面遺構実測図 ……36
第32図　C地区段3第19層、第21層上面遺構実測図 ……37
第33図　C地区出土遺物実測図 ……39
第34図　C地区段1・段2出土遺物実測図 ……40
第35図　C地区段2出土遺物実測図 ……41
第36図　C地区段2出土遺物実測図 ……42
第37図　D地区全体図 ……43
第38図　D地区段1南北（Y＝－31955ライン）断面実測図 ……44
第39図　D地区段1第3層・第5層上面遺構実測図 ……45
第40図　D地区段1第7層・第8層上面遺構実測図 ……46
第41図　D地区段1第8層上面建物1実測図 ……47
第42図　D地区段1井戸1実測図 ……48
第43図　D地区段1第9層上面遺構実測図 ……49
第44図　D地区段1竪穴住居1実測図 ……50
第45図　D地区段1出土遺物実測図 ……51
第46図　D地区段1第9層出土遺物実測図 ……52
第47図　D地区段1第10層出土遺物実測図 ……52
第48図　D地区段1第10層出土遺物実測図 ……53
第49図　D地区段1第9層・第10層出土遺物実測図 ……53
第50図　D地区段2東西（X＝－146735ライン）断面実測図 ……54
第51図　D地区段2第4層、第6層上面遺構実測図 ……55
第52図　D地区段2第8層、第9層上面遺構実測図 ……56
第53図　D地区段2第10層上面遺構実測図 ……57
第54図　D地区段3北壁断面実測図 ……58
第55図　D地区段3第8層上面遺構実測図 ……59
第56図　D地区段3第10層上面遺構実測図 ……59
第57図　D地区段3第16層上面遺構実測図と溝511遺物出土状況実測図 ……60
第58図　D地区段3出土遺物実測図 ……61
第59図　D地区段3、試掘トレンチ2出土遺物実測図 ……62
第60図　D地区段4・5北壁断面実測図 ……63
第61図　D地区段4・5第4層上面遺構実測図 ……64
第62図　D地区段4・5第16層上面遺構実測図 ……64
第63図　試掘地点全体図 ……65
第64図　トレンチ1南北断面実測図 ……66
第65図　トレンチ1第8層上面遺構実測図 ……66
第66図　トレンチ1第10層上面遺構実測図 ……66
第67図　トレンチ2南北断面実測図 ……67
第68図　トレンチ2第4層上面遺構実測図 ……68
第69図　トレンチ2第6層上面遺構実測図 ……68

第70図　トレンチ3南北断面実測図 ……69
第71図　トレンチ3第6層上面遺構実測図 ……69
第72図　X線回析試験結果 ……73
第73図　試料採集層位(1)……76
第74図　試料採集層位(2)……77
第75図　試料採集層位(3)……78
第76図　C地区断面2の花粉化石層位分布図 ……81
第77図　C地区断面3の花粉化石層位分布図 ……83
第78図　D地区b地点(下部)の花粉化石層位分布図 ……86
第79図　河道平面図 ……91

表目次

第1表　神並遺跡の調査一覧 ……3
第2表　神並遺跡周辺から出土している墨書土器一覧 ……24
第3表　X線分析結果一覧表 ……72
第4表　放射性炭素年代測定結果 ……79
第5表　試掘トレンチ2・C地区断面1・断面2の花粉分析結果 ……80
第6表　C地区断面3の花粉分析結果 ……82
第7表　D地区a地点の花粉分析結果 ……84
第8表　D地区b地点の花粉分析結果 ……85
第9表　樹種同定結果 ……87
第10表　検出遺構一覧表 ……93
第11表　出土遺物観察表 ……127

図版目次

図版1　遺構1. A地区　調査前風景（西より）
　　2. A地区　第13層上面遺構検出状況（北より）
図版2　遺構1. A地区　集石遺構検出状況（東より）
　　2. A地区　落ち込み内土器出土状況（西より）
図版3　遺構1. B－1地区　東壁断面
　　2. B－1地区　西壁中央部分断面
図版4　遺構1. B－2地区　第2層上面鋤跡検出状況
　　2. B－2地区　第3層上面鋤跡検出状況
図版5　遺構1. B－2地区　第6層上面遺構検出状況
　　2. B－2地区　第8層上面遺構検出状況
図版6　遺構1. B－2地区　第9層上面遺構検出状況
　　2. B－2地区　土壙10石棺検出状況
図版7　遺構1. B－2地区　溝101検出状況
　　2. B－2地区　溝101石蓋除去後竹製管検出状況

図版８　遺構1．Ｂ－2地区　東西断面
2．Ｂ－2地区　南北断面
図版９　遺構1．Ｃ地区　調査前風景（西より）
2．Ｃ地区　段2・3鋤跡検出状況全景（西より）
図版10　遺構1．Ｃ地区　段2 第35層上面遺構検出状況（南より）
2．Ｃ地区　段3 第5層上面遺構検出状況（西より）
図版11　遺構1．Ｃ地区　段3 第19層上面遺構検出状況全景（南より）
2．Ｃ地区　段1第10・11層上面溝50検出状況（南より）
図版12　遺構1．Ｃ地区　段2第33層上面石垣検出状況（西より）
2．Ｃ地区　段2第33層上面石垣検出状況（西より）
図版13　遺構1．Ｃ地区　段2第34層上面溝52検出状況（南より）
2．Ｃ地区　段3第21層上面溝48検出状況（東より）
図版14　遺構1．Ｃ地区　礫層上面検出状況全景（西より）
2．Ｃ地区　段3礫層上面検出状況（南より）
図版15　遺構1．Ｃ地区　段2第38層上面検出状況（南より）
2．Ｃ地区　段2第38層内土器出土状況
図版16　遺構1．Ｃ地区　段3第24層内土器出土状況
2．Ｃ地区　完掘状況全景（東より）
図版17　遺構1．Ｃ地区　段3完掘状況（東より）
2．Ｃ地区　段2完掘状況（南より）
図版18　遺構1．Ｃ地区　段1北壁断面
2．Ｃ地区　段1南北断面
図版19　遺構1．Ｃ地区　段2北壁断面
2．Ｃ地区　段2北壁断面
図版20　遺構1．Ｃ地区　段2南北断面
2．Ｃ地区　段3北壁断面
図版21　遺構1．Ｃ地区　段3北壁断面
2．Ｃ地区　段3北壁断面
図版22　遺構1．Ｄ地区　段1第3層上面鋤跡検出状況
2．Ｄ地区　段1第5層上面鋤跡検出状況
図版23　遺構1．Ｄ地区　段1第7層上面鋤跡検出状況
2．Ｄ地区　段1第8層上面掘立柱建物検出状況
図版24　遺構1．Ｄ地区　段1第8層上面掘立柱建物柱穴10遺物出土状況
2．Ｄ地区　段1第8層上面柱穴内根石検出状況
図版25　遺構1．Ｄ地区　段1第8層上面井戸１東西方向断面

2. Ｄ地区　段1第8層上面井戸１掘削状況
図版26　遺構1. Ｄ地区　段1第9層上面遺構検出状況
2. Ｄ地区　段1第9層上面竪穴住居検出状況
図版27　遺構1. Ｄ地区　段1第9層土偶出土状況
2. Ｄ地区　段1第10層縄文土器出土状況
図版28　遺構1. Ｄ地区　段1完掘状況（東から）
2. Ｄ地区　段1完掘状況（西から）
図版29　遺構1. Ｄ地区　段2第4層上面鋤跡検出状況
2. Ｄ地区　段2第6層上面鋤跡完掘状況
図版30　遺構1. Ｄ地区　段2第8層上面遺構検出状況
2. Ｄ地区　段2第9層上面遺構検出状況
図版31　遺構1. Ｄ地区　段3第8層上面鋤跡完掘状況
2. Ｄ地区　段3第10層上面鋤跡
図版32　遺構1. Ｄ地区　段3第16層上面遺構検出状況
2. Ｄ地区　段3溝511検出状況
図版33　遺構1. Ｄ地区　段3溝511遺物出土状況
2. Ｄ地区　段3溝511東西断面
図版34　遺構1. Ｄ地区　段5第16層上面遺構検出状況
2. Ｄ地区　段5西壁断面
図版35　遺構1. 試掘調査部分　調査風景
2. 試掘調査部分　トレンチ1第8層上面鋤跡検出状況
図版36　遺構1. 試掘調査部分　トレンチ2第4層上面鋤跡検出状況
2. 試掘調査部分　トレンチ2第6層上面鋤跡検出状況
図版37　遺構1. 試掘調査部分　トレンチ2打製石器検出状況
2. 試掘調査部分　トレンチ3第6層上面鋤跡検出状況
図版38　遺物　Ａ地区出土遺物
図版39　遺物　Ａ地区出土遺物
図版40　遺物　Ａ地区・Ｂ－1地区出土遺物
図版41　遺物　Ｂ－2地区出土遺物
図版42　遺物　Ｂ－2地区出土遺物
図版43　遺物　Ｃ地区段1・段2出土遺物
図版44　遺物　Ｃ地区段2出土遺物
図版45　遺物　Ｃ地区段2出土遺物
図版46　遺物　Ｃ地区段2出土遺物
図版47　遺物　Ｃ地区段3出土遺物

図版48　遺物　Ｃ地区段4遺構内出土遺物
図版49　遺物　Ｄ地区段1出土遺物
図版50　遺物　Ｄ地区段1出土遺物
図版51　遺物　Ｄ地区段1出土遺物
図版52　遺物　Ｄ地区段1出土遺物
図版53　遺物　Ｄ地区段1出土遺物
図版54　遺物　Ｄ地区段3出土遺物
図版55　遺物　Ｄ地区段3出土遺物
図版56　遺物　Ｄ地区段3・試掘調査部分トレンチ2出土遺物
図版57　遺物　石棺材顕微鏡写真
図版58　遺物　木製品顕微鏡写真
図版59　遺物　花粉化石
図版60　遺物　花粉化石
図版61　遺物　試料顕微鏡写真

Ⅰ　調査に至る経過

神並遺跡は、東大阪市東石切町1丁目・西石切町1丁目・額田町にかけての標高15～45mの中位段丘上に立地する縄文時代から室町時代にいたる複合遺跡である。

近年の大都市部における土地高騰のため大阪周辺地域への人口流出の傾向は、ますます増大してきている。また、泉州沖の大阪新国際空港の開港とこれに関連する道路網の整備がすすんできている。このような社会情勢のなかで、大阪府と奈良県を結ぶ第二阪奈有料自動車道路の建設が大阪府道路公社によって計画された。計画された有料自動車道路のうち、大阪外環状線以東の部分は、近畿日本鉄道東大阪線とほぼ平行し、鬼虎川遺跡・西ノ辻遺跡・神並遺跡のなかを東西に横断している。道路建設予定地部分は、東大阪線関連をはじめとするこれまでの発掘調査によって縄文時代から室町時代の遺構・遺物の存在することが十分に予想された。このため、道路建設工事に先立って大阪府道路公社と東大阪市教育委員会で協議を重ねた結果、道路建設予定地内の発掘調査を実施することになった。

発掘調査は、大阪府道路公社からの委託をうけた財団法人東大阪市文化財協会が、昭和63年度に神並遺跡第13次発掘調査、平成元年度に西ノ辻遺跡第27次発掘調査・鬼虎川遺跡第32次発掘調査、平成2年度には、鬼虎川遺跡第32次調査の継続・西ノ辻遺跡第30次発掘調査を継続的に実施してきている。神並遺跡第14次発掘調査は、平成2年度から開始し、平成4年9月末まで実施し、以後平成7年度まで整理作業を行なった。

Ⅱ　神並遺跡の位置と環境

神並遺跡は、昭和56年の近畿日本鉄道東大阪線建設に伴う発掘調査によって発見された。これ以後、財団法人東大阪市文化財協会・大阪府教育委員会によってこれまでに13回の発掘調査がおこなわれてきた。各調査の成果については、第１表を参照していただきたい。これらの調査をとおして、本遺跡は、生駒山西麓部に発達する中位段丘上の標高15mから45mに位置し、東西500m・南北350mの範囲に拡がるものと推定されている。

本遺跡の周辺には、旧石器時代から室町時代にいたる多くの遺跡が分布している。

旧石器時代の遺跡には、ナイフ形石器が採集されている千手寺山遺跡・正興寺山遺跡がある。

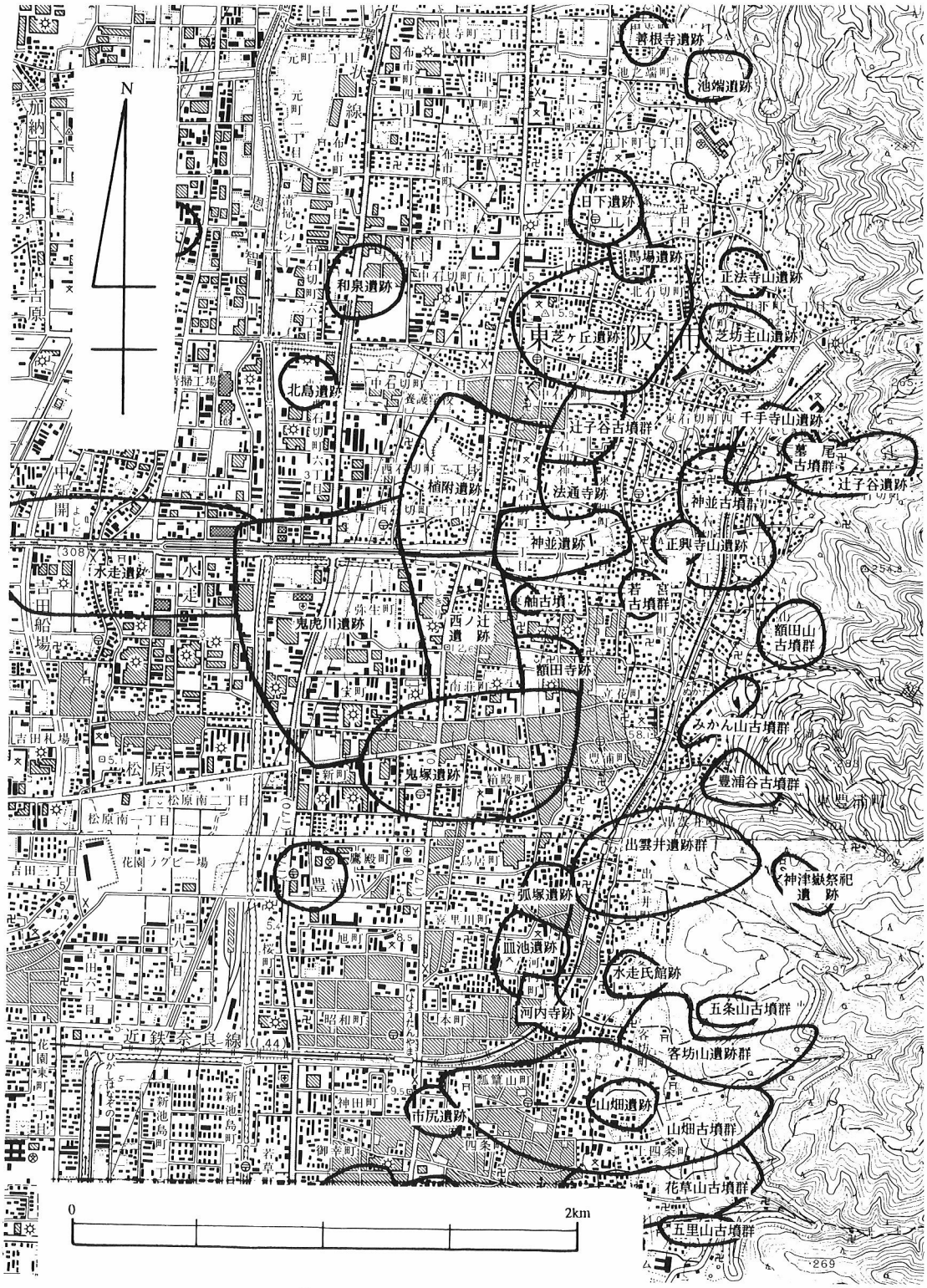
縄文時代の遺跡は、早期の本遺跡、前期の海岸線の一部を確認している鬼虎川遺跡・後期から晩期の日下遺跡や鬼塚遺跡・芝ヶ丘遺跡などが分布している。

弥生時代の遺跡は、本遺跡のほか西ノ辻遺跡・鬼虎川遺跡・植附遺跡・芝ヶ丘遺跡・鬼塚遺跡など多くの遺跡がある。

古墳時代には、西ノ辻遺跡・鬼虎川遺跡・植附遺跡などで集落跡を検出しているほか、後期の神並古墳群も分布している。

歴史時代には、法通寺・河内寺などの寺院のほか、鬼虎川遺跡・西ノ辻遺跡・植附遺跡などで集落跡を検出している。

神並遺跡第14次発掘調査地点は、昭和63年度に実施している第13次発掘調査区の東側にあた



第1図　神並遺跡周辺の遺跡分布図

次数	事業名	地点	主体	面積	期間	要約	文献
1次	東大阪高速鉄道東大阪線建設工事に伴う発掘調査	東石切町1丁目～東山町	308号線遺跡調査会	4208	811125～820331	鎌倉時代の掘立柱建物群・井戸・土壙・溝、奈良時代の甕棺墓、古墳時代の溝・土壙を検出。	東大阪市教育委員会・(財)東大阪市文化財協会「神並遺跡1」1986
2次	東大阪都市高速鉄道東大阪線建設工事に伴う発掘調査	東石切町1丁目・西石切1丁目	東大阪市文化財協会	2655	820809～821201	縄文時代早期の土器・石器が多量に出土。	東大阪市教育委員会・(財)東大阪市文化財協会「神並遺跡2」1987
3次	鉄道建設及び道路建設に伴う発掘調査	東石切町1丁目・西石切1丁目	東大阪市文化財協会	1440	830124～830331	奈良時代後半から平安時代前期の掘立柱建物、古墳時代の掘立柱建物を検出。	東大阪市教育委員会・(財)東大阪市文化財協会「神並遺跡3」1988
4次	鉄道建設及び道路建設に伴う発掘調査	東石切町1丁目・西石切1丁目	東大阪市文化財協会	1673	830926～840312	弥生時代後期から古墳時代の谷を検出。	東大阪市教育委員会・(財)東大阪市文化財協会「発掘20年のあゆみ」1987
5次	鉄道建設及び道路建設に伴う発掘調査 大阪府教育委員会（57－3・58－7）	西石切町1丁目	大阪府教育委員会	3787	830305～840308	室町時代から古墳時代の谷、奈良時代および古墳時代の堀立柱建物・土壙を検出。	大阪府教育委員会「神並・西ノ辻・鬼虎川遺跡発掘調査概要1」
6次	鉄道建設及び道路建設に伴う発掘調査 大阪府教育委員会（59－5）	西石切町1丁目	大阪府教育委員会	1923	850415～850525	奈良時代の掘立柱建物・倉庫・井戸	大阪府教育委員会「神並・西ノ辻・鬼虎川遺跡発掘調査概要3」
7次	個人住宅建設に伴う国庫補助事業	東石切町1丁目	東大阪市教育委員会	53	850607～850718	奈良時代の溝、鎌倉時代の井戸・溝・土壙・柱穴を検出。	東大阪市教育委員会「東大阪市埋蔵文化財発掘調査概要1985年度」1986
8次	昭和60年度公共下水道第1－10工区管渠築造工事に伴う調査	西石切町1丁目	東大阪市文化財協会	114	860616～860726	近・現代の耕作面、近世の河川・土壙、中世の井戸、奈良時代から弥生時代の河川を検出。	東大阪市教育委員会・(財)東大阪市文化財協会「発掘20年のあゆみ」1987
9次	共同住宅建設に伴う発掘調査	西石切町1丁目	東大阪市文化財協会	316	870402～870428	中世から近世の耕作面、弥生時代以前の埋積谷。	東大阪市教育委員会・(財)東大阪市文化財協会「発掘20年のあゆみ」1987
10次	共同住宅建設に伴う発掘調査	西石切町1丁目	東大阪市文化財協会	98	870904～870922	平安時代の掘立柱建物を検出。	東大阪市教育委員会・(財)東大阪市文化財協会「発掘20年のあゆみ」1987
11次	共同住宅建設に伴う発掘調査	東石切町1丁目	東大阪市文化財協会	280	871001～871116	平安時代の掘立柱建物・土壙・溝、縄文時代早期の集石土壙・焼土壙・土壙を検出。	
12次	公共下水道第32工区管渠築造工事に伴う神並遺跡第12次の発掘調査	西石切町1丁目	東大阪市文化財協会	38	880308～880316	近世から近代の谷を検出。	(財)東大阪市文化財協会「神並遺跡第12次発掘調査概報」1988
13次	昭和63年度第二阪奈有料道路建設に伴う神並遺跡の発掘調査	西石切町1丁目～東山町	東大阪市文化財協会	1909	880901～890325	鎌倉時代の柱穴・井戸、古墳時代の掘立柱建物・溝、縄文時代早期の遺物包含層を検出。	
14次	平成2年度第二阪奈有料道路建設予定地内の埋蔵文化財掘調査	東山町	東大阪市文化財協会	2482	～920930	本調査	

第1表　神並遺跡の調査一覧

る。地籍では、東大阪市東石切町1丁目である。

調査地点には、近鉄東大阪線が東西方向に貫通するとともに鬼虎川が東から西に向かって蛇行して流れている。

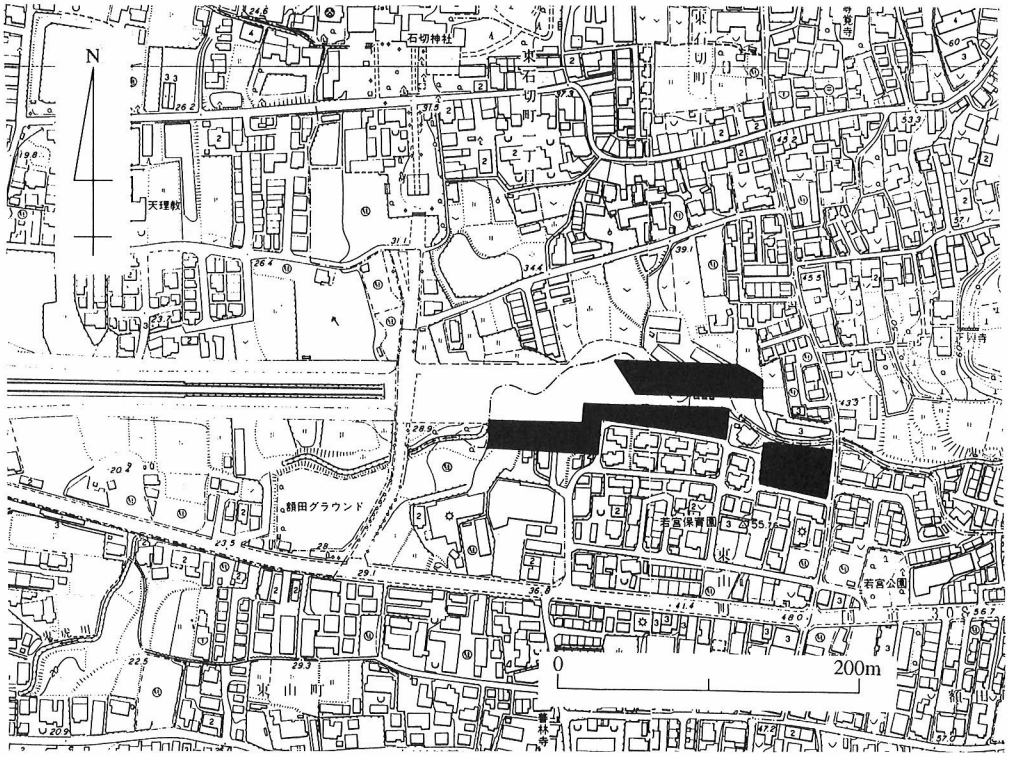
III　調査の方法

神並遺跡第14次発掘調査地点は、本遺跡の推定範囲のうち最も東寄りの部分にあたる標高約40m付近である。

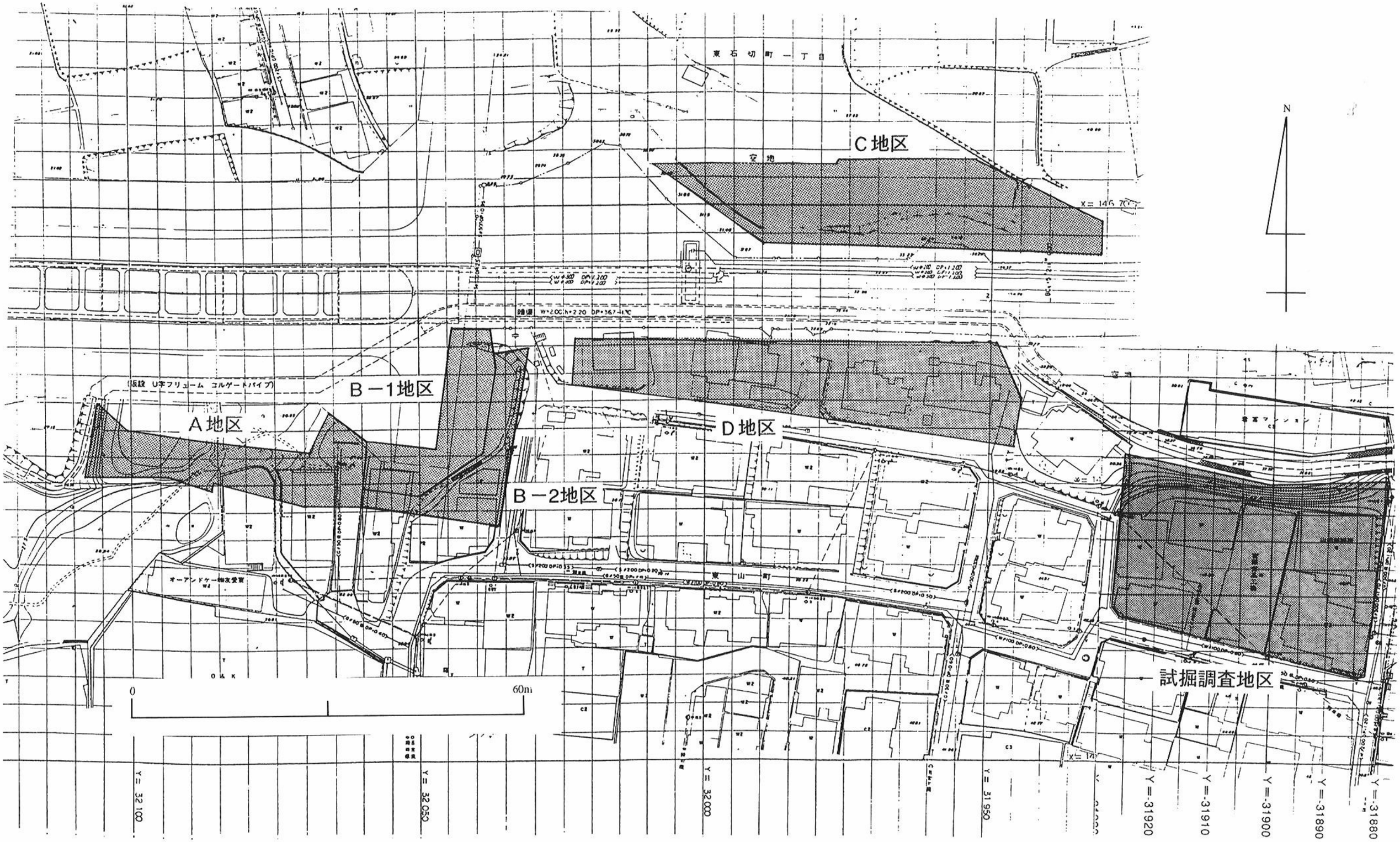
発掘調査は、調査区をA～D地区に分け、A地区から順次調査に着手してゆく計画であった。しかしながら、調査の進行は、大阪府道路公社と住民との協議の進捗状況に応じて、計画を変更するかたちとなった。

B地区は、調査開始時点ではB地区の東寄り部分について住民と原因者間での協議がすすんでおらず、B地区全域の調査に着手できなかった。このため、B地区は東西に二分し、その西寄り部分の調査のみを先行し（B－1地区）、東寄り部分（B－2地区）は、両者の合意後に調査を実施することになった。なお、B地区は、脆弱な盛土層が約3m堆積しているため、調査の安全確保のため調査区に鋼矢板を打設して調査をすすめた。

D地区は、これまでに発掘調査をほとんど実施していない地点のため、試掘調査をおこなったうえで調査範囲を確定することにした。7ケ所の試掘調査の結果、D地区には、近世～飛鳥・奈良時代の遺物包含層・遺構の存在することが確認できたため、1570m²を対象に発掘調査を実施することにした。



第2図　神並遺跡第14次調査地点位置図



第3図　調査地点地区割図

D地区のさらに東側、神並遺跡の東端部分にあたる道路管理施設の建設予定地についても従前の発掘調査例がないため、試掘調査を実施することにした。

調査の手順は各地区とも当初、盛土・耕土・床土さらに埋設管付設部分・撹乱部分を機械によって掘削し、以下の層位を人力によって掘削した。次に各堆積層の上面で遺構検出をおこない、遺構の確認できた場合、写真撮影と実測図を作成した。調査区内の測量は、既述したように周辺の発掘調査で検出されている遺構との整合性をはかるため、国家座標を移設し、これに沿った基準ラインを設定した。調査地区内は、原則として基準ラインによって囲まれる5m区画に分割した。なお、遺構図は、このラインを基準に作成している。

IV　調査の成果

既述のように発掘調査は、A～D地区と本遺跡の東端部分にあたるものと推定されている地点の試掘調査区に分けて実施した。以下では、各地区ごとに調査の成果を記述してゆくことにする。なお、各地区で検出した遺構の概要と図示した遺物の観察表については、一覧表を作成したので参照して頂きたい（第9表、第10表）。

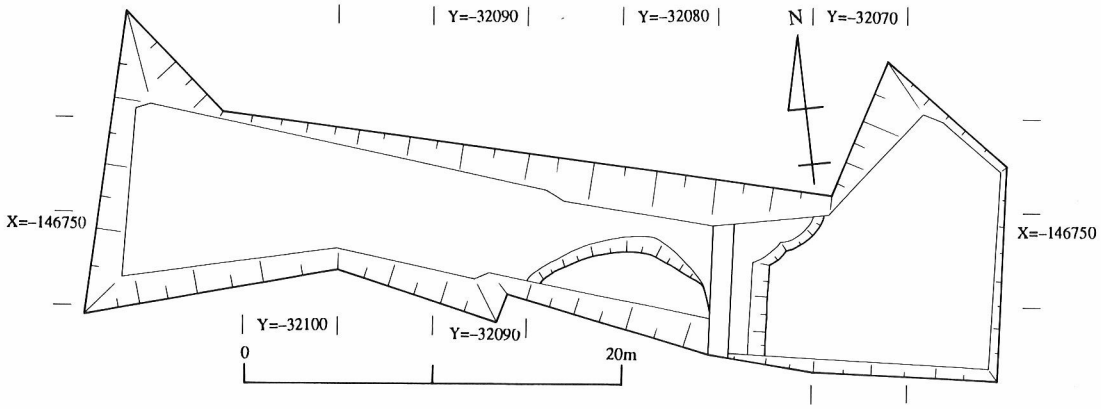
A地区の調査

A地区は、第14次調査区のうち最も西寄りの部分で第13次調査区のI地区とJ地区に隣接する地点である。[1] A地区の規模は、東西約48m・南北約12m、面積約511m²を測る。

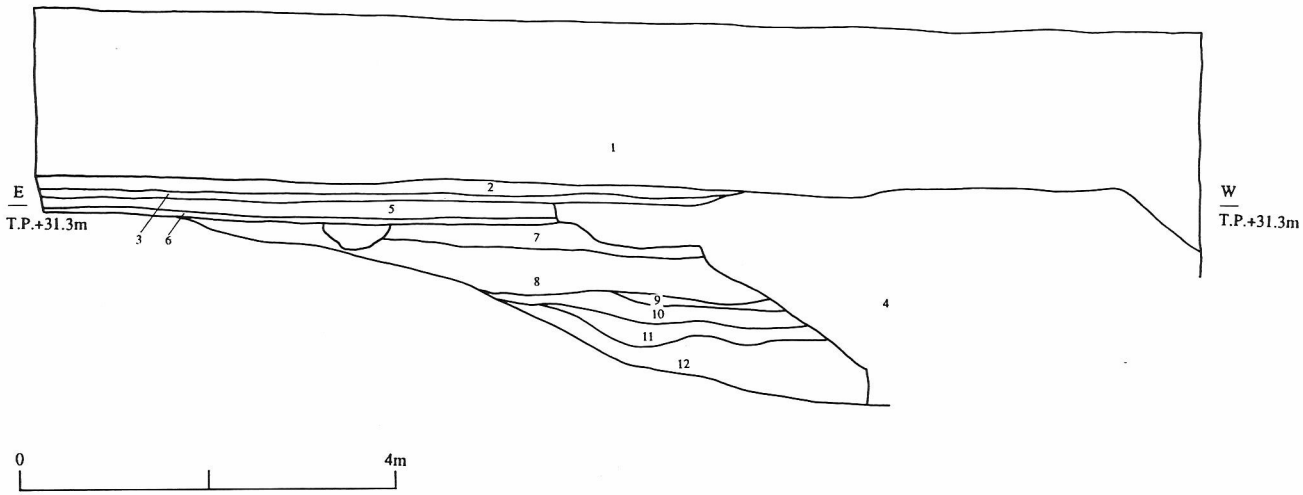
A地区のうち中央から西寄り部分は、近年まで溜池が存在していた。この溜池部分については、まずその一部を機械によって、溜池の下層に残存する可能性のある遺物包含層や遺構の有無を確認することにした。その結果、深さ約5mまで掘削を試みたが、すべて近・現代の埋土であり、さらに下部の調査を続行することが困難となった。このため、この部分の調査をここで断念し、調査区の東寄り部分に調査の重点をおくことにした。

1　層序

調査区の東端部分にみられる土層の土色・土層は、第5図中に示した。

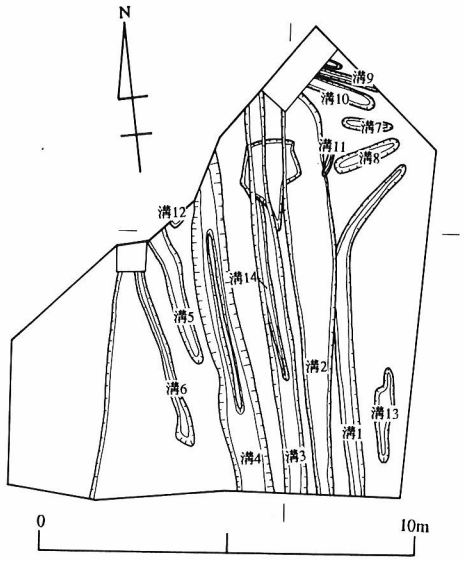


第4図　A地区 全体図

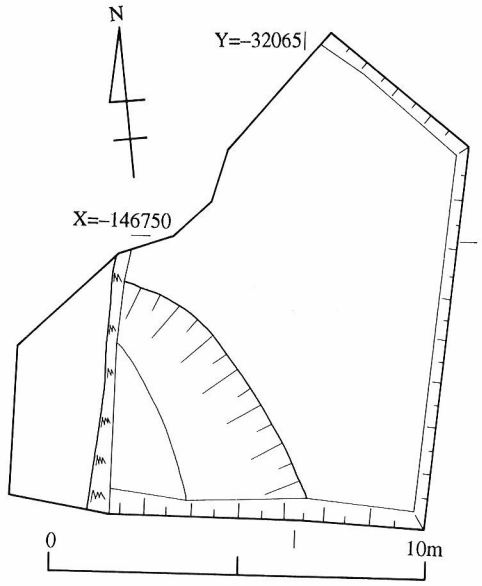


第１層　盛土
第２層　10Y1/2黒灰色極細粒砂　耕土
第３層　7.5GY1/2緑黒色粗粒砂～細粒砂まじりシルト　床土
第４層　2.5Y6/4にぶい黄色粗粒砂～中粒砂まじりシルト　整地層
第５層　7.5GY1/3暗緑灰色中粒砂～細粒砂　旧耕土１
第６層　7.5YR7/8黄橙色極細粒砂～シルト　旧床土１
第７層　10Y1/4灰色シルト質粘土（極粗粒砂を多く含む）西側落ち込み
第８層　10YR5/2灰黄褐色シルト（細礫～極粗粒砂を少量含む）西側落ち込み
第９層　2.5GY4/1暗オリーブ灰色砂まじりシルト（細礫～大礫を微量に含む）西側落ち込み
第10層　2.5GY4/1暗オリーブ灰色シルト西側落ち込み
第11層　7.5Y4/1灰色シルト（細礫～極粗粒砂を少量含む）西側落ち込み　古墳時代の遺物を含む
第12層　10GY5/1緑灰色シルト（極粗粒砂～細礫・炭を含む）西側落ち込み
第13層　2.5Y7/6明黄褐色砂まじりシルト（細礫を少量含む）鋤跡を検出。地山

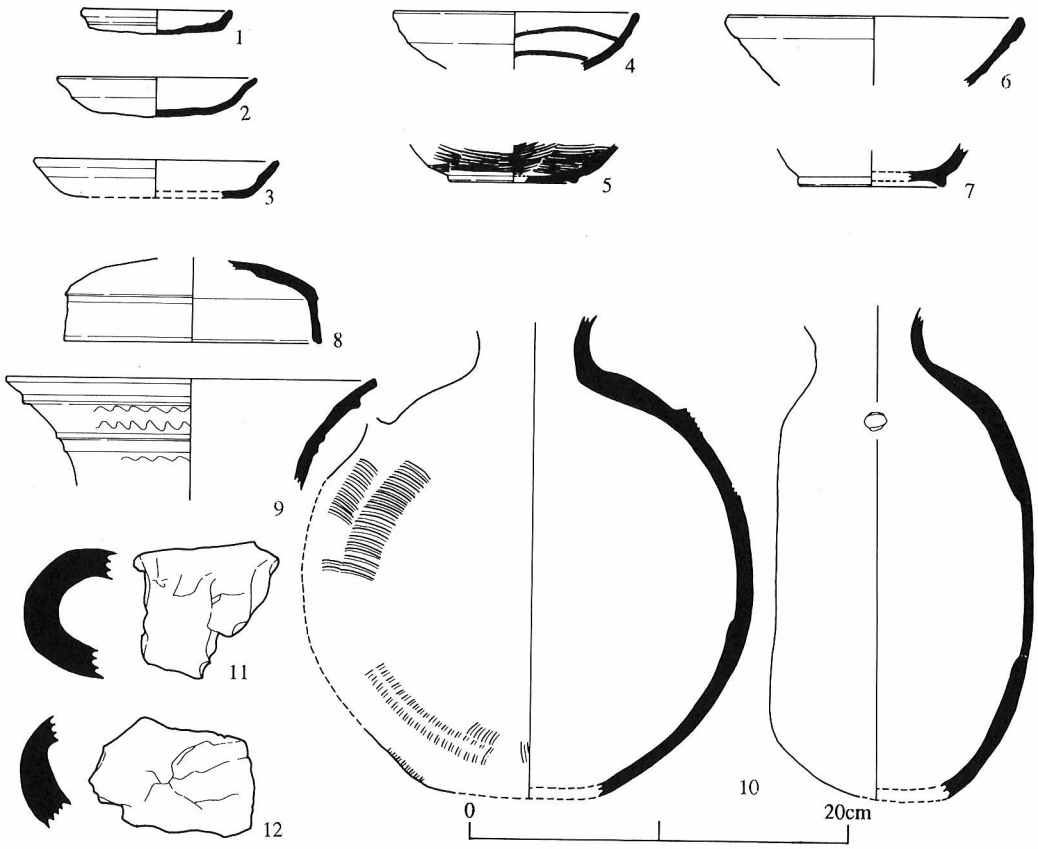
第５図　Ａ地区 南壁東寄り部分断面図



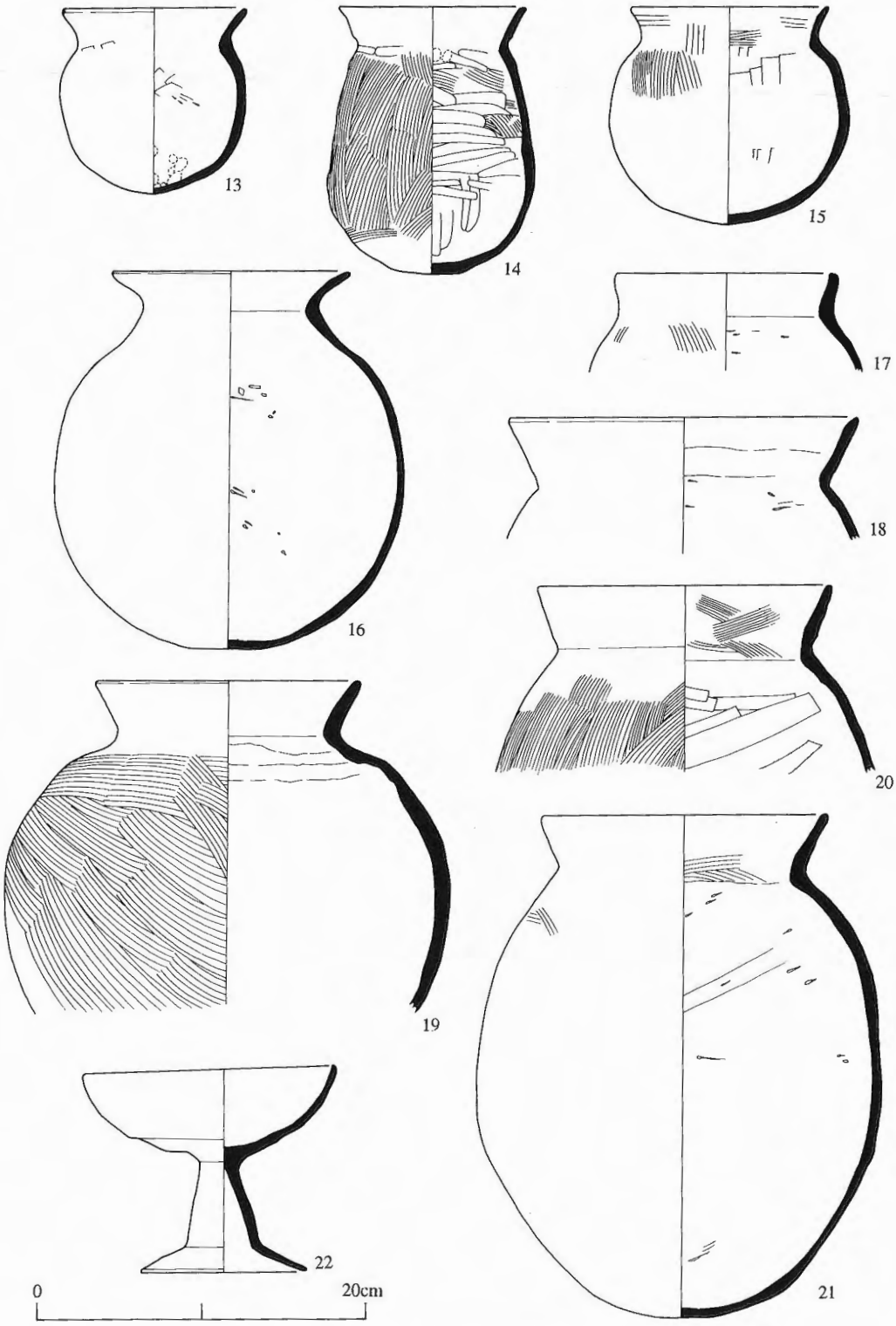
第6図　A地区 第13層上面鋤跡実測図



第7図　A地区 西側落ち込み実測図



第8図　A地区 出土遺物実測図



第9図　A地区 出土遺物実測図

調査区の東端部分では第6層直下で第13層(所謂、地山)が堆積し、西側に向かって傾斜してゆく。一方、西寄り部分には第6層下部に西側落ち込みと総称した第7層から第12層が堆積している。これらの堆積層のうち第11層からは古墳時代中期末から後期の遺物が出土している。

2　遺構と遺物

遺構は、第13層上面で溝14条・集石遺構1基を検出した。遺構内からは、細片化した瓦器・土師器・須恵器などの土器類や磁器類が出土している。これらの出土遺物から遺構の埋没年代は中世ないし中世以降と考えることができる。

溝は、南北方向にほぼ平行に連なるものを調査区東寄り部分全域で検出している。また、調査区東寄りの北端部分では、これらの南北方向の溝に直交する東西方向の溝を確認している。これらの溝のなかには、中途から二股に分れるものもある。溝の埋土は、いずれも類似し数cm程度である。このような点から検出している溝は耕作に伴う鋤跡と推定できる。

集石遺構内には、平坦な底面のやや上部から人頭大の自然石が多量に集積している。鋤跡との重複関係から集石遺構は、鋤跡群よりも古い時期のものである。

Ａ地区の第5・6層、第7層から12層の西側落ち込み内および遺構からの出土遺物には、近世から弥生時代の土器類・陶磁器類・瓦類・土製品などがある。これらのうち、西側落ち込み内の第11層からは、土師器・須恵器・土製品・鉄製品が出土している。土師器には、長胴形を呈する甕が認められるほか高坏がある。須恵器は、甕・蓋が出土している。土製品には、鞴の羽口が少量ある。

これらの出土遺物は、形態や製作手法の特徴から5世紀末から6世紀中頃のものと考えることができる。

同期の鞴の羽口は、本遺跡の第5次・第13次調査からも鉄滓とともに検出されている。[(2)]これらの調査地点は本遺跡の推定範囲の中央から東寄りに位置している。鞴の羽口は、本遺跡の周辺にある西ノ辻遺跡・鬼塚遺跡・縄手遺跡などからも少量確認されている。

これらの遺跡では、これまでのところ鍛冶炉を確認できていないものの、鞴の羽口の出土していることから小規模な鍛冶作業を実施していたと推測することもできる。

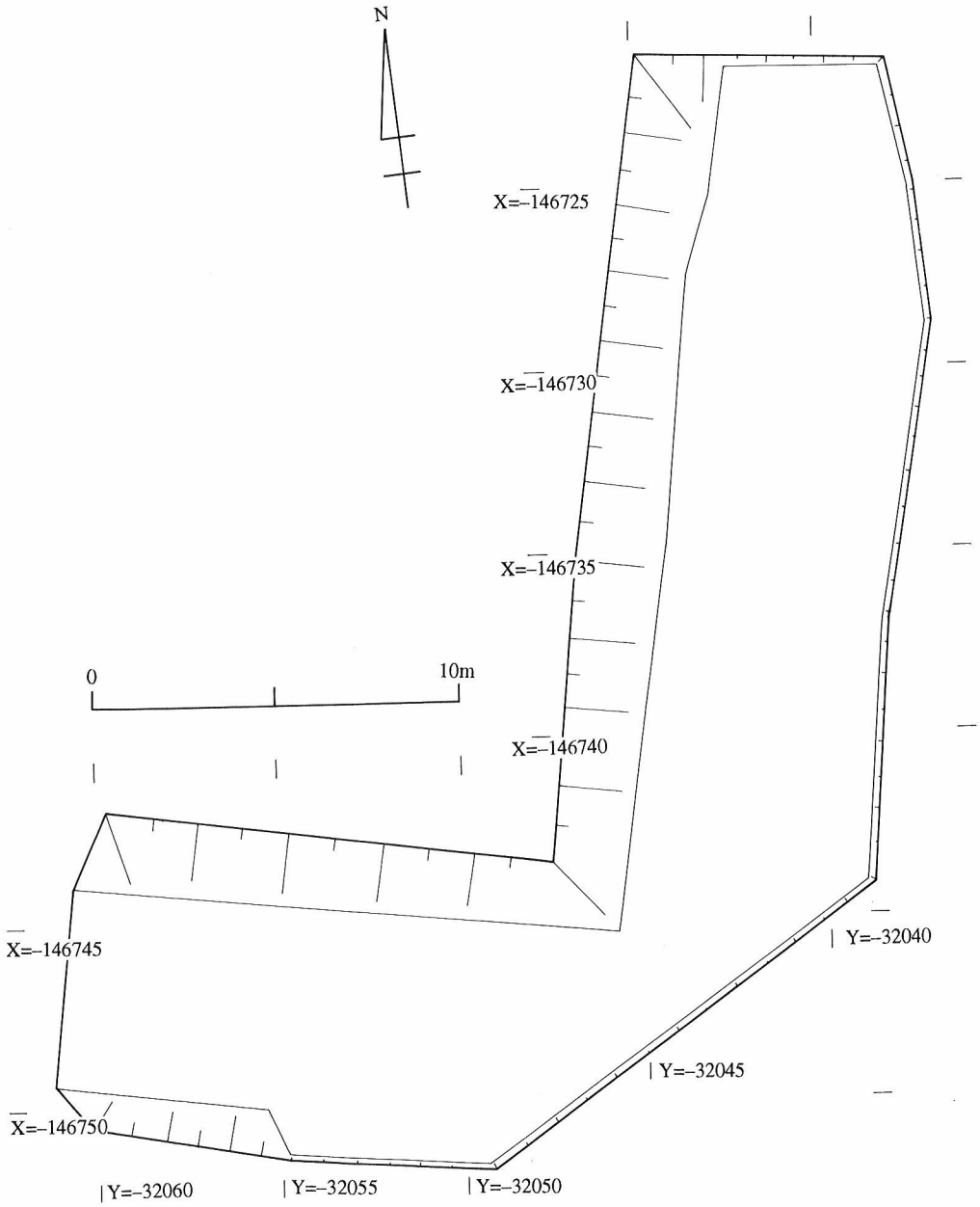
Ｂ－1地区の調査

当初の調査計画では、Ａ地区の調査に継続してＢ地区の調査を実施する工程になっていた。しかし、Ａ地区の調査終了後ただちにＢ地区全域を対象とした調査を開始できなかったためＢ地区をＢ－1地区とＢ－2地区に二分して調査を実施した。以下では、Ｂ－1地区から調査概要を記述してゆく。

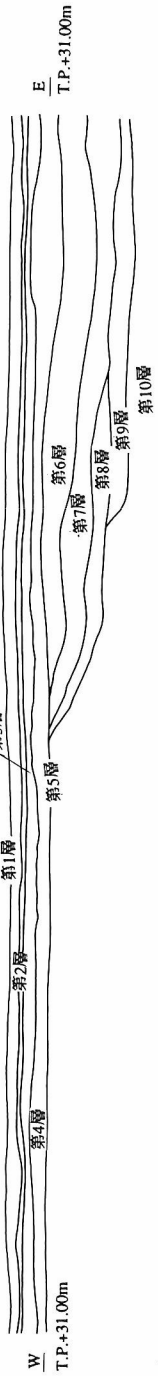
Ｂ－1地区は、Ａ地区の東側部分に隣接する東西20m・南北約30mの逆Ｌ字形で面積400m²を測る。

1　層序

調査区北壁断面にみられる土層の土色・土質は、第15図中に示した。



第10図　B－1地区 全体図



第1層　盛土
第2層　7.5Y1/3オリーブ黒色シルト（細礫を少量含む）耕土
第3層　7.5Y6/3オリーブ黄色細粒砂～極細粒砂（拳大の礫を少量含む）床土
第4層　7.5Y2/4灰オリーブ色シルト（細粒砂～極細粒砂を少量含む）
第5層　7.5Y2/3オリーブ黒色シルト（拳大の礫・炭を少量含む）溝・土壙・柱穴を検出。
第6層　10Y4/2オリーブ灰色細礫まじりシルト　溝・柱穴を検出。
第7層　10Y3/2オリーブ黒色細粒砂まじりシルト
第8層　10GY4/1暗緑灰色細粒砂～シルト（拳大の礫を含む）
第9層　10GY1/3暗緑灰色シルト
第10層　10GY1/3暗緑灰色粗粒砂～中粒砂まじりシルト　地山

第11図　B－1地区　北壁断面図

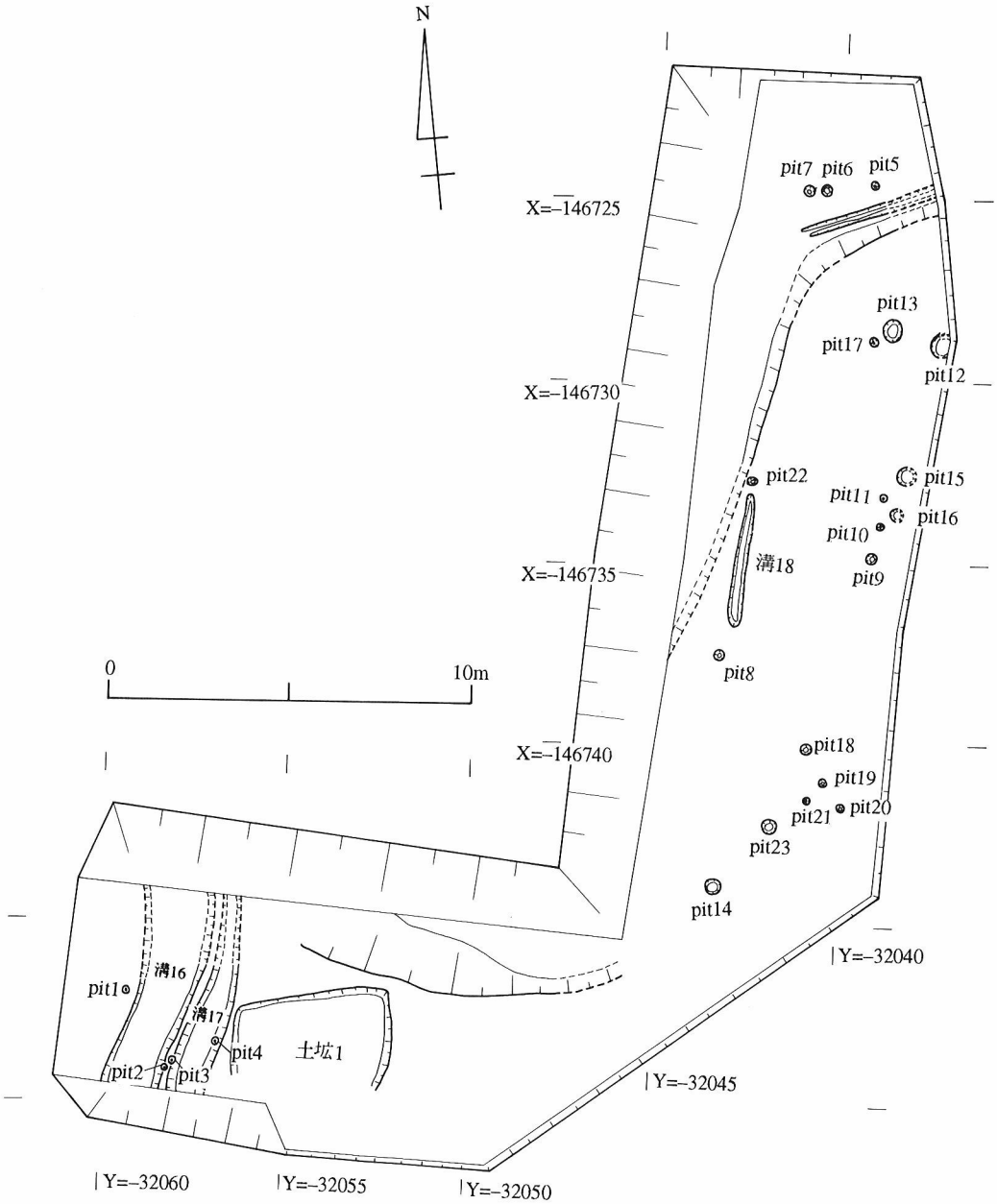
第1層から第5層は調査区全域にほぼ水平に堆積している。調査区の西寄りでは第5層直下に第10層(所謂　地山)が認められ西へ向かって傾斜してゆく。調査区中央から東寄りには、第5層以下に鬼虎川の旧河道の堆積層と考えられる第6層～第9層が堆積している。堆積層のうち、第5層からは瓦器・須恵器・土師器・黒色土器・埴輪が出土している。また、第6層からは土師器・弥生土器を検出している。

2　遺構と遺物

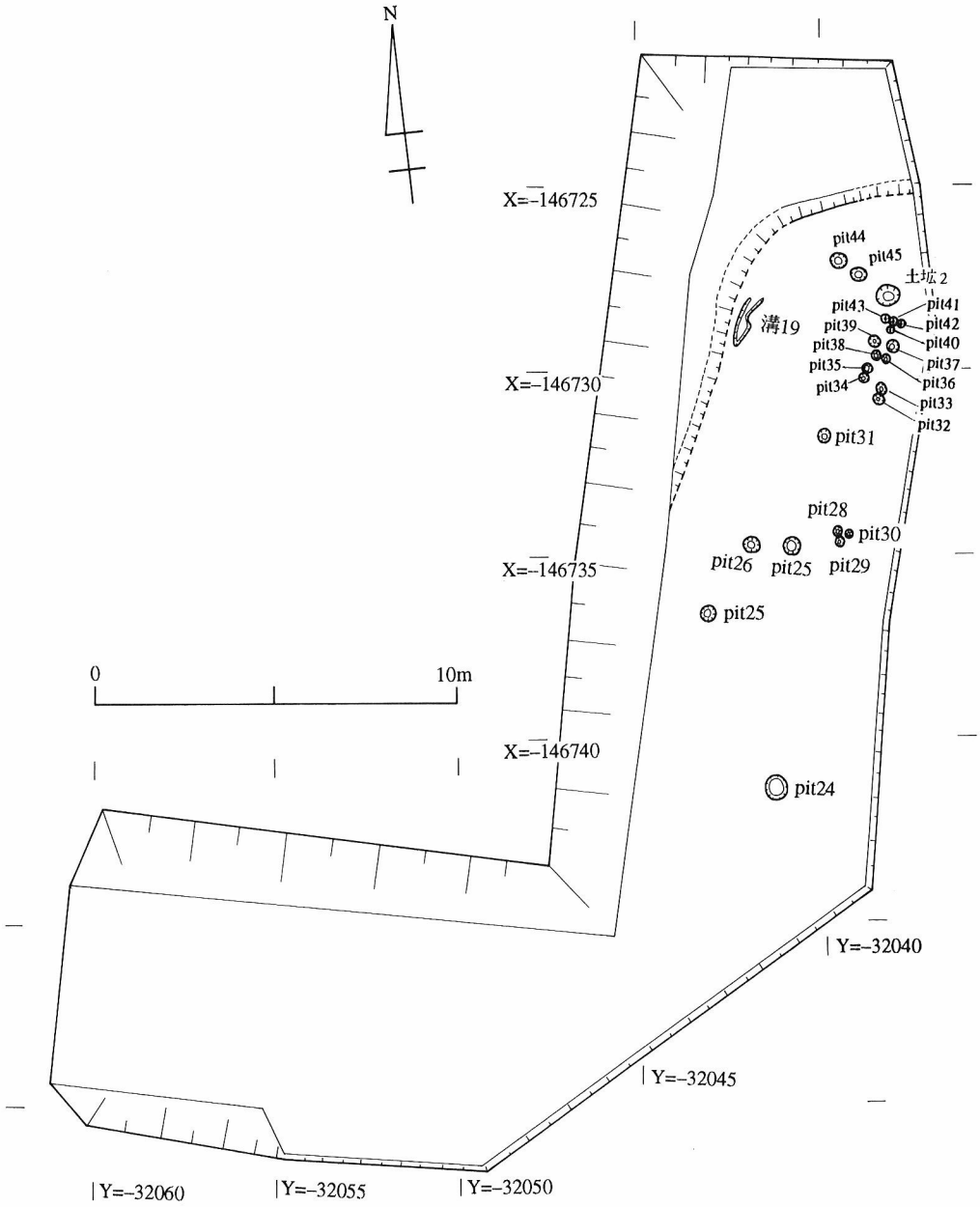
遺構は、第5層上面で溝・柱穴・土壙、第6層上面で溝・柱穴を確認している。

第5層上面の溝は、調査区西端部分でA地区で検出している鋤跡と同様に南北方向にほぼ平行に連なっている。このような方向や規模や埋土の特徴などの点からもこれらの溝は耕作に伴う鋤跡と考えることができる。鋤跡内からは、瓦器・須恵器・土師器・黒色土器の細片が出土している。したがって、これらの鋤跡の埋没時期は、中世または中世以降と推定できる。

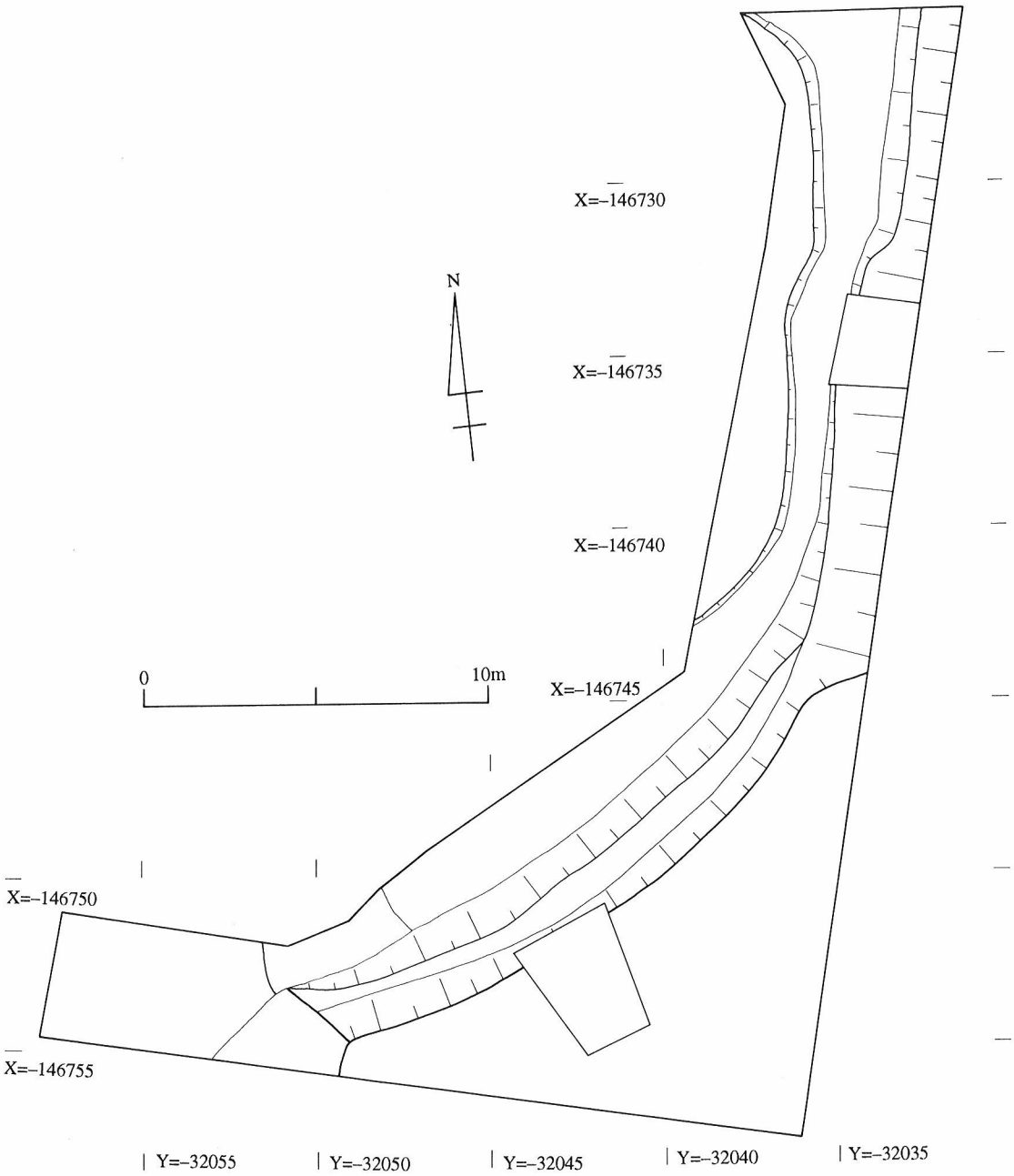
直径10～20cmを測る円形の柱穴は、調査区全域に散在している。これらの柱穴は、掘り方をもたないことから柱を打ち込んだものと推定できる。柱穴の平面上の位置関係に規則性が認められないこと



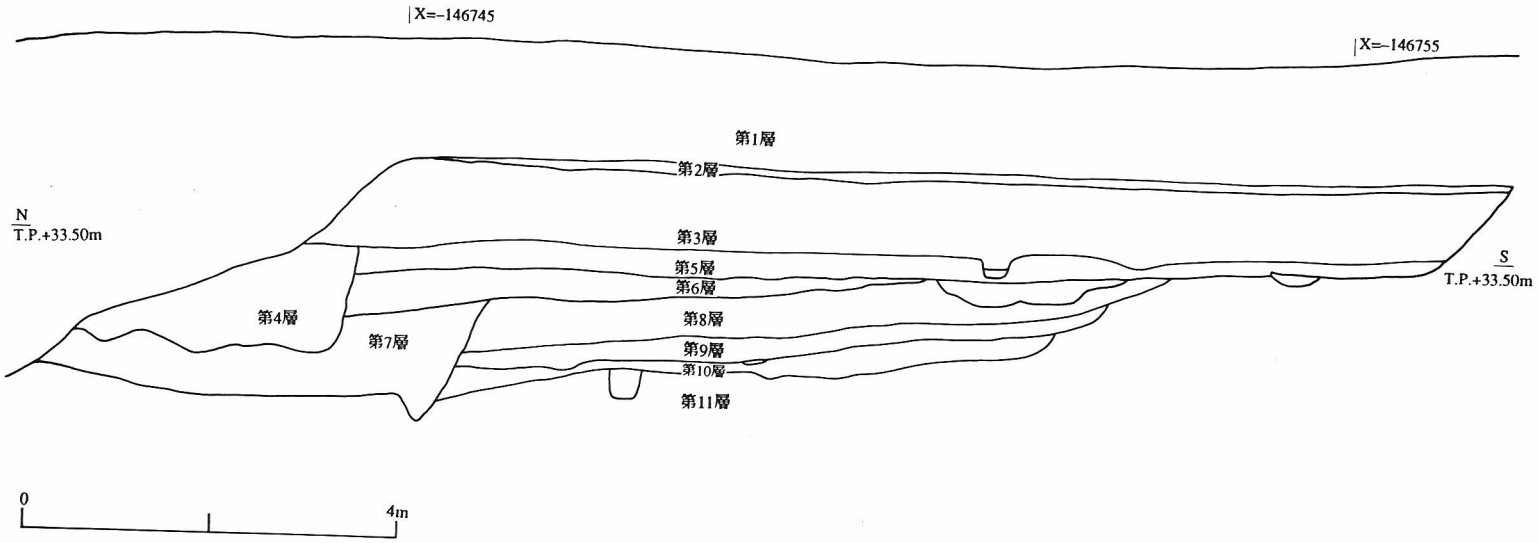
第12図　B－1地区 第5層上面遺構実測図



第13図　B－1地区 第6層上面遺構実測図

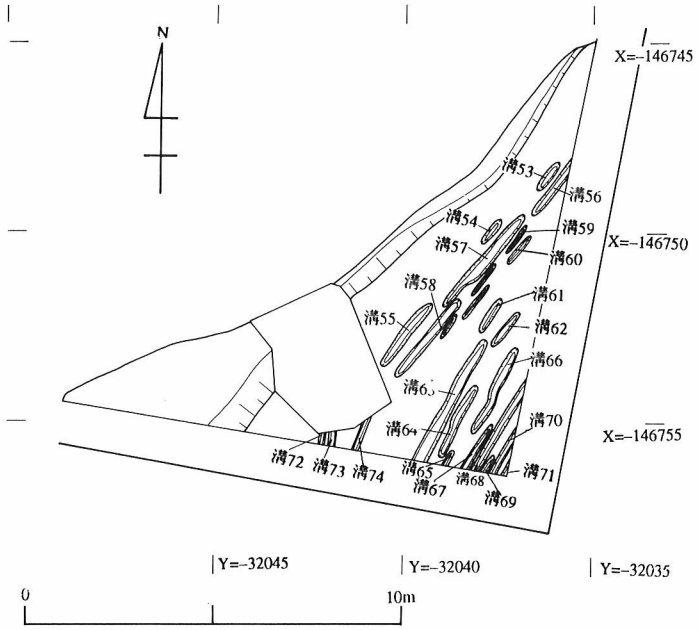


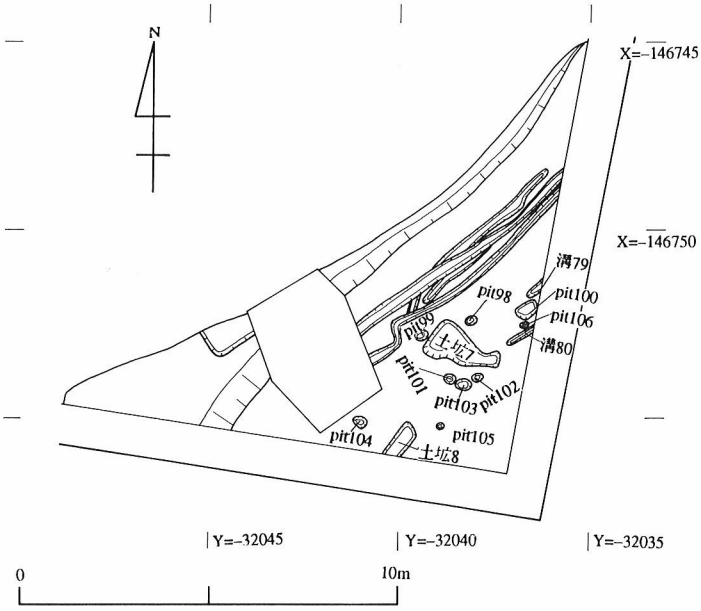
第14図　B－2地区 全体図



第１層　10Y3/2オリーブ黒色細粒砂～極細粒砂（粗粒砂をやや含む）盛土
第２層　5YR7/8橙色極細粒砂～シルト（細礫をやや含む）鋤跡を検出　旧床土１
第３層　7.5Y6/3オリーブ黄色細粒砂～極細粒砂（拳大の礫をやや含む。細礫から極粗粒砂をやや含む。）鋤跡を検出　整地層
第４層　10Y6/1灰色細粒砂～極細粒砂（拳大の礫をやや含む。細礫をやや含む。）
第５層　7.5Y6/2灰オリーブ色極細粒砂（拳大の礫を含む。炭を微量に含む。）鋤跡を検出。
第６層　5Y5/2灰オリーブ色細粒砂～極細粒砂（極粗粒砂をやや含む）鋤跡を検出。
第７層　10Y3/2オリーブ黒色シルト（細礫をやや含む）
第８層　10Y4/1灰色極粗粒砂～シルト（拳大の礫を含む。粗粒砂をやや含む）鋤跡を検出。
第９層　10Y5/2オリーブ灰色極細粒砂～シルト（拳大の礫を含む。極粗粒砂を多く含む。）柱穴・土壙を検出。
第10層　10Y4/2オリーブ灰色極細粒砂～シルト（細礫をやや含む。炭を微量に含む。）
第11層　10YR7/6明黄褐色極粗粒砂（人頭大の礫から細礫を多く含む。）柱穴・土壙を検出。地山

第15図　Ｂ－２地区 東壁断面図





第16図　B－2地区 第2層・第3層上面遺構実測図

から、これらの柱穴によって構成される建物を復元することは困難である。柱穴の埋土からの出土遺物はない。したがって、出土遺物からは柱穴の埋没時期を推定できない。前述した鋤跡の埋没後に築いたものがあるから、これらの柱穴のなかには、鋤跡よりも新しい時期のものもある。

第6層上面で検出している、掘り方のない直径20cm前後を測る22基の柱穴は、調査区北寄りに集中している。柱穴のなかには、他の柱穴と重複するものもある。これらの柱穴の配置に規則性が認められないことから建物は復元できない。柱穴の埋土内から土師器の細片や鉄製品が出土しているものの、時期の判明する資料ではない。これらの遺構は、層位からみて中世または中世以前とすることができる。

B－1地区から出土している遺物には、中世から弥生時代の土器類や埴輪がある。弥生土器は、口縁部の形態と外面に平行タタキメを残すことから弥生時代後期のものと推定できる。埴輪は、外面を縦方向のハケメ調整のみで仕上げたもので、古墳時代後期のものであろう。後述するC地区の北側約20mに横穴式石室

を埋葬施設とする6世紀後半頃の古墳があることから、調査地点付近に埴輪を伴う古墳時代後期の古墳の存在を想定することもできる。[3]

B－2地区の調査

B－2地区は、B－1地区東接する逆L字型の調査区で東西約24m・南北約33m、面積237m²を測る。

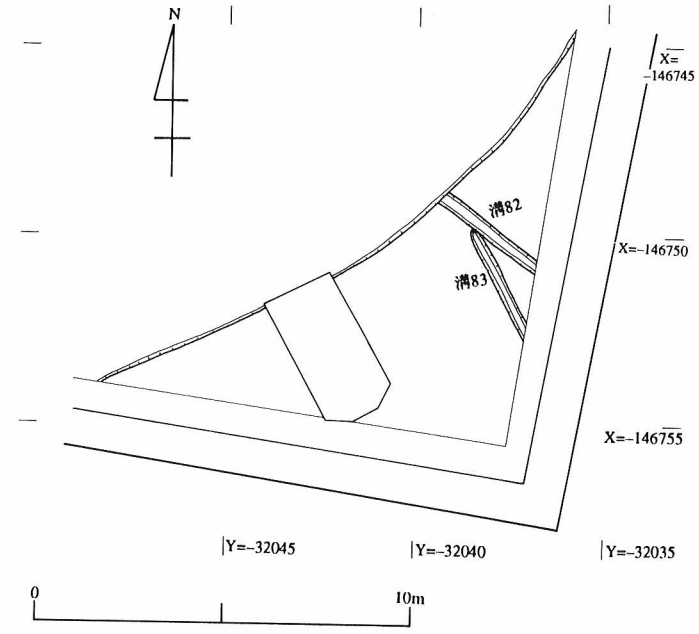
B－1地区の調査終了後には、C地区の調査に着手した。このため、検出した遺構の番号は、C地区のものが先行しており、その後にB－2地区の遺構番号をふっている。

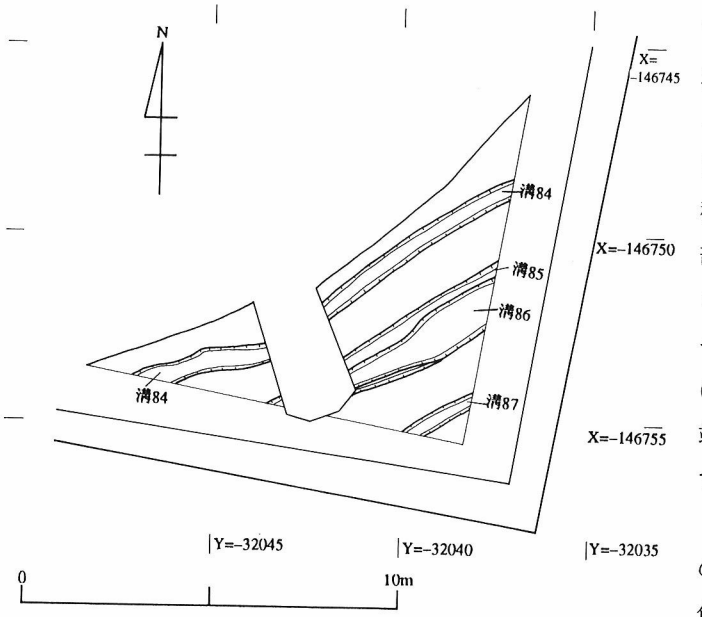
B－2地区の東南端部分を除く北側および西側部分には下層の堆積層を削平して近・現代の盛土が厚く堆積している。この部分は、後述するB－2地区の南側の土層の堆積状況から、鬼虎川の旧河道部分にあたるものと推定できる。したがって、遺物包含層や遺構・遺物を検出できたのは、B－2調査区のうち東南端部分のみである。

1　層序

B－2地区東壁南寄り部分の断面にみられる土層の土色・土質は第15図中に示した。

第1層は、調査区南端から





第17図　B－2地区 第5層・第6層上面遺構実測図

北側約12mの地点で層厚を急に増し、第2層以下の堆積層を大きく削りとって形成した段を覆っている。この段は調査区の南端部分を北東方向から南西方向に横切っている。本調査区では、このような段の造成と埋積を第5層・第8層上面でも確認でき、平坦面の造成に伴う段の形成が繰り返し行なわれたものと考えることができる。

第2・3・5層は、ほぼ水平堆積するのに対して第6・8・10層は第11層の傾きに沿って堆積している。

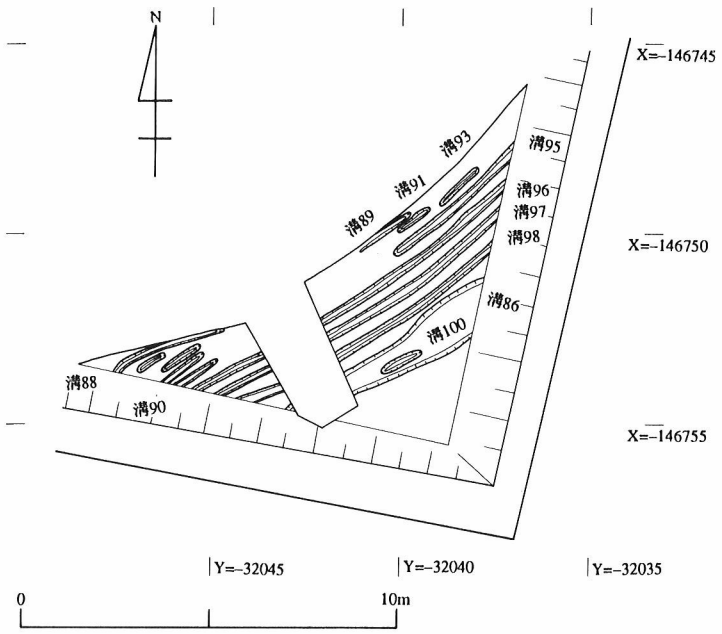
第11層は所謂、地山で南側から北側に向かって徐々に低くなる。

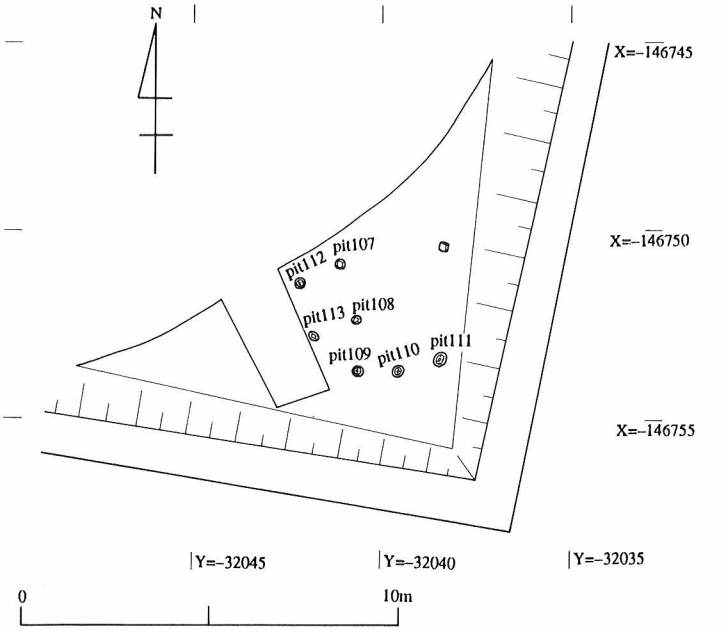
これらの堆積層のうち、第2層から第8層には中世の瓦器・土師器・須恵器などの土器類を含む。一方、第9・10層からは中世の土器類を検出していない。

2　遺構と遺物

遺構は、第2・3・5・6・8・9・11層上面で検出している。以下では検出面ごとに遺構の概要を記述する。

第2層上面で確認している遺構は溝22条がある。平坦面の全域から検出した溝は、段の方向に平行する幅15cm前後を測る浅いもので、いずれの

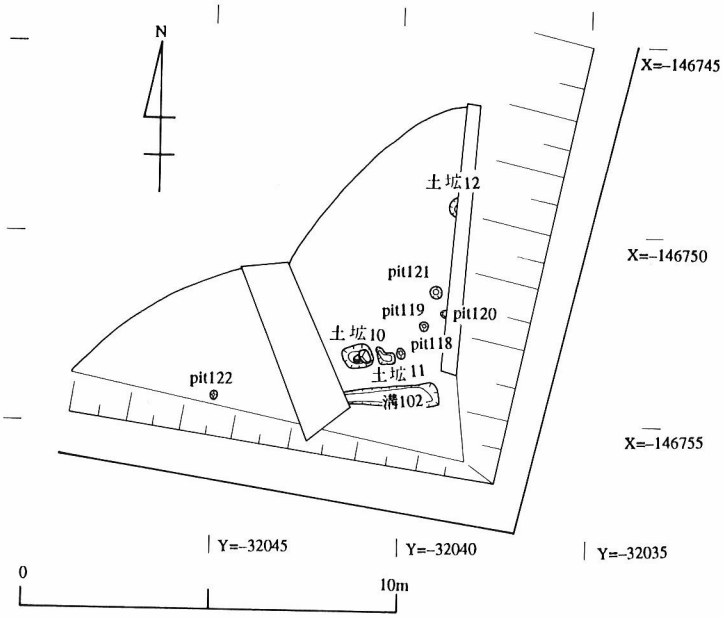




第18図　B－2地区 第8層・第9層上面遺構実測図

埋土も類似している。このような特徴からこれらの溝は、A地区・B－1地区の溝と同様に耕作に伴う鋤跡と考えることができる。鋤跡内からは中世の瓦器・土師器・須恵器などの土器類や磁器が細片化した状態で出土している。

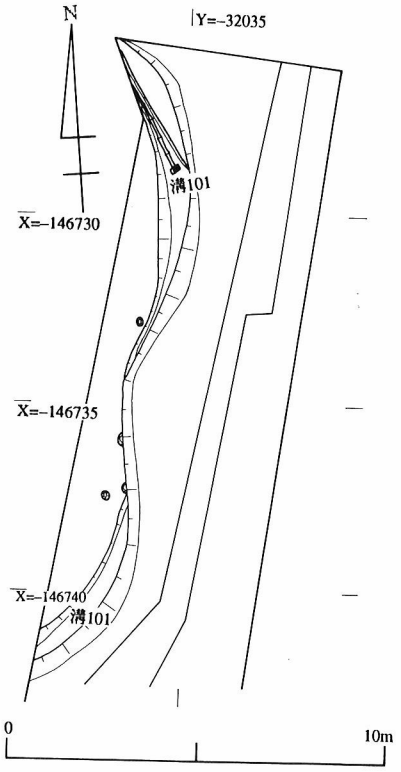
出土遺物や層位から第2層上面の鋤跡は、中世以降のものと考えることができる。



第19図　B－2地区 第11層上面遺構実測図

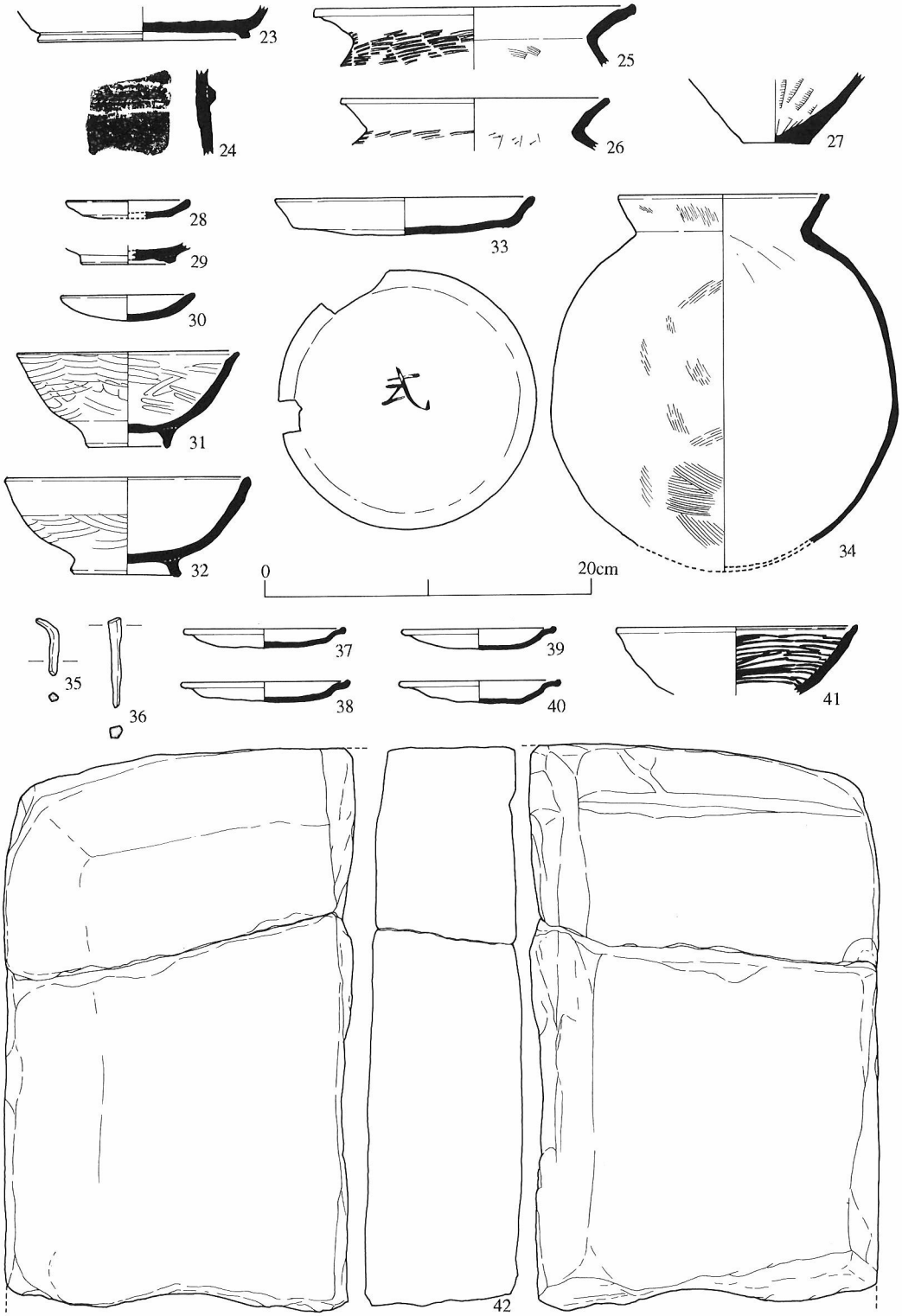
第3層上面では、溝7条・柱穴9基・土壙3基を確認している。溝は、第2層上面で検出している鋤跡と同様に段の方向に平行している。幅10～30cm・深さ1～10cmを測る溝は、方向や規模・埋土から鋤跡と想定できる。鋤跡内より瓦器・土師器・須恵器を検出しているが時期の判明するものではない。柱穴は20～30cmの円形ないし楕円形を呈する。柱穴には掘り方を伴わないことから杭跡と推定できる。柱穴の埋土内からは瓦器片や土師器片が出土している。土壙はいずれも浅いもので埋土内から遺物もほとんど出土していない。第3層上面で検出している遺構の時期は遺構内出土遺物や層位から中世以降と推定できる。

第5層上面からは溝2条を検出している。2条の溝の方向は、第2・3層上面で検出している段の方向に平行する鋤跡と異なり、段の方向にほぼ直交している。埋土や規模から2条の溝は第2・3層上面の溝と同様に鋤跡と考えることができる。鋤跡内からは、瓦器や土師器が出土している。2条の溝の時期は出土遺物の特徴や検出層位から中世以降と推定できる。



第20図　B－2地区 北半部分
第11層上面遺構実測図

第6層上面からは、段の方向に平行する溝を4条検出している。4条の溝は、上層で確認している溝と同様の特徴から耕作に伴う鋤跡と推定できる。鋤跡の埋土内からは、中世の瓦器・土師器・須恵器などが出土している。鋤跡は、



第21図　B－1・B－2地区 出土遺物実測図

検出層位や出土遺物から中世以降のものと考えることができる。

第8層上面で確認している遺構には、13条の溝がある。幅20cm、深さ1～10cmを測る13条の溝の方向は、段の方向と一致している。溝内の埋土は、いずれも近似している。したがって、これらの溝は耕作に伴う鋤跡と推定できる。鋤跡内からは細片化した瓦器・土師器・須恵器・黒色土器などが出土している。出土土器や層位から第8層上面の鋤跡の時期は、中世以降と推定できる。

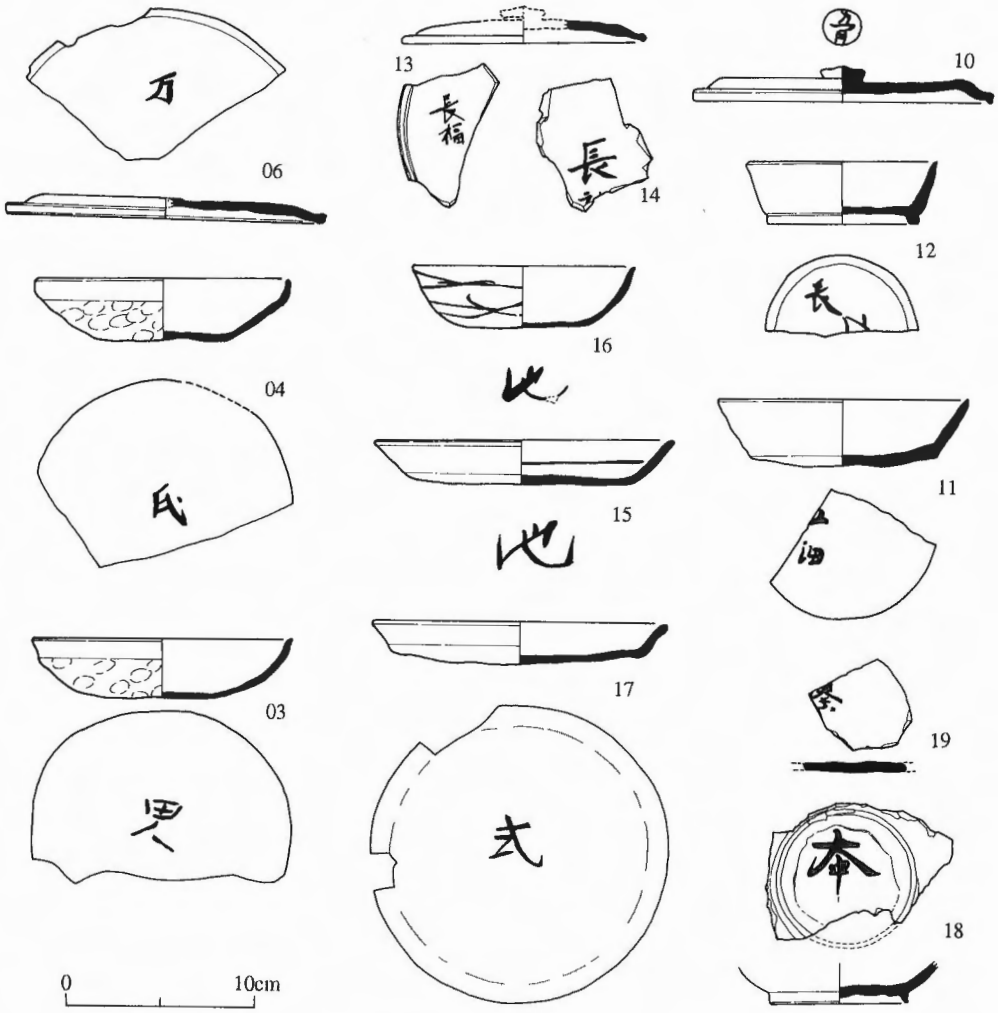
第22図　B－2地区 出土遺物実測図

第9層上面からは、柱穴7基を検出している。柱穴には、直径20～30cmを測る円形の掘り方を伴う。掘り方の深さは一定しない。これらの柱穴のうち、柱穴109～111および柱穴107～109は、それぞれ東西方向と南北方向にほぼ等間隔に位置している。しかしながら、他の柱列を想定できないことから建物を復元するには無理がある。

柱穴内からの出土遺物には、平安時代の土師器・黒色土器・須恵器があり、瓦器を含まない。このような出土遺物や層位から第9層上面の柱穴の時期は、平安時代中頃と推定できる。

第11層上面の遺構は、調査区南端部分のほか、調査区北側の段下面でも確認している。南端部分では、溝1条、柱穴5基、土壙3基を検出している。溝は、東西方向で段の方向と一致しない。溝内からは平安時代の土師器が出土している。柱穴は、直径20cm前後で円形を呈し、掘り方を伴わないことから杭跡と推定できる。柱穴内からの出土遺物はない。土壙10からは、黒色土器とともに石棺片が出土している。これらの出土遺物や層位からみて調査区南端部分の第11層上面で検出した遺構の時期は、平安時代中頃と推定できる。

調査区北側の段下面の第11層上面では、溝1条と柱穴4基を検出している。南北方向の溝の中央には暗渠施設がある。暗渠は、溝の底面に拳大の石材の平坦な面を内側にそろえて据えたもので、幅約30cmを測る。側石の上は、40～50cmの偏平な蓋石で覆っている。側石の間からは、



第23図　神並遺跡周辺出土の墨書土器実測図

竹筒と木製品が連結した状態で確認されている。溝の埋土内には、中世の瓦器、須恵器・土師器・弥生土器などを含む。柱穴は、20～30cmの円形で掘り方を伴わないことから杭跡と考えることができる。柱穴の埋土には、遺物を含まない。溝内出土遺物からみて、調査区北側部分の第11層上面で検出している遺構の時期は、中世以降と考えることができる。

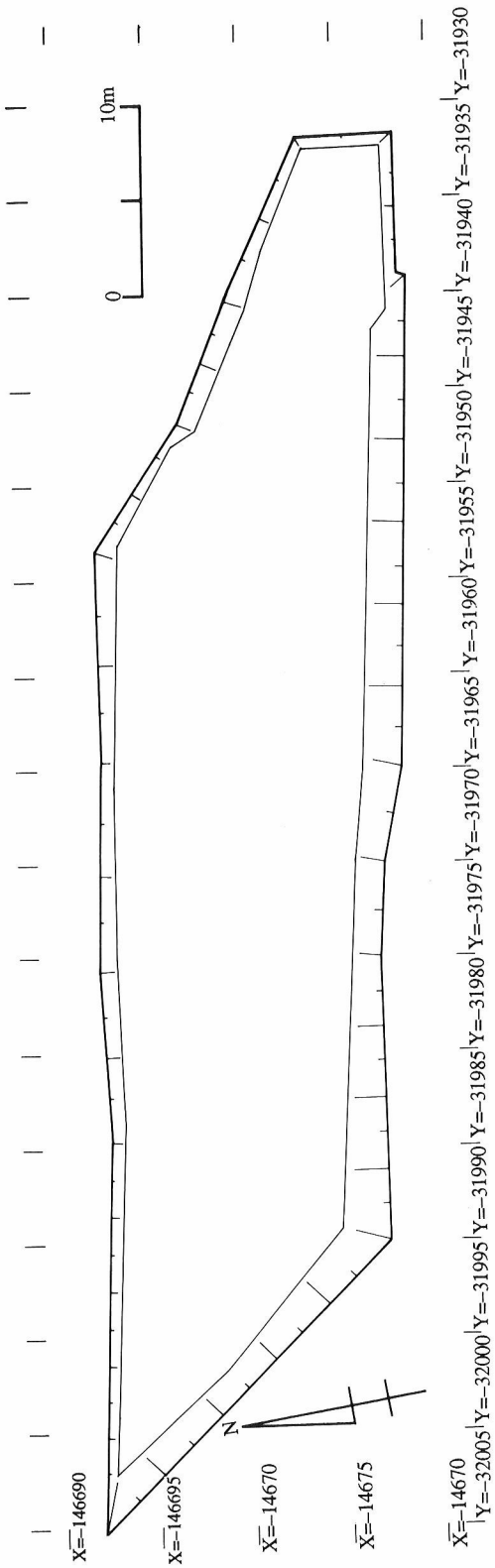
以上のようにB－2地区では、第2層～第8層上面で中世以降に造成した段の方向に平行または直交する耕作に伴う鋤跡を検出している。また第9・11層上面では、平安時代中期の柱穴・土壙・溝などを確認している。

B－2地区の出土遺物には、近世から弥生時代の土器類・陶磁器類・瓦類・石製品などがある。これらのうち第9層からは、平安時代の土師器の皿の底面に「式」ないし「弐」と墨書されたものが出土している。これまでに本遺跡の周辺にある遺跡で出土している墨書土器を第2表と第23図にまとめておく。今後さらに墨書土器の出土例が増加し、その内容を詳細に検討してゆけば出土遺跡各地点の性格の一端が明らかになるものと思われる。

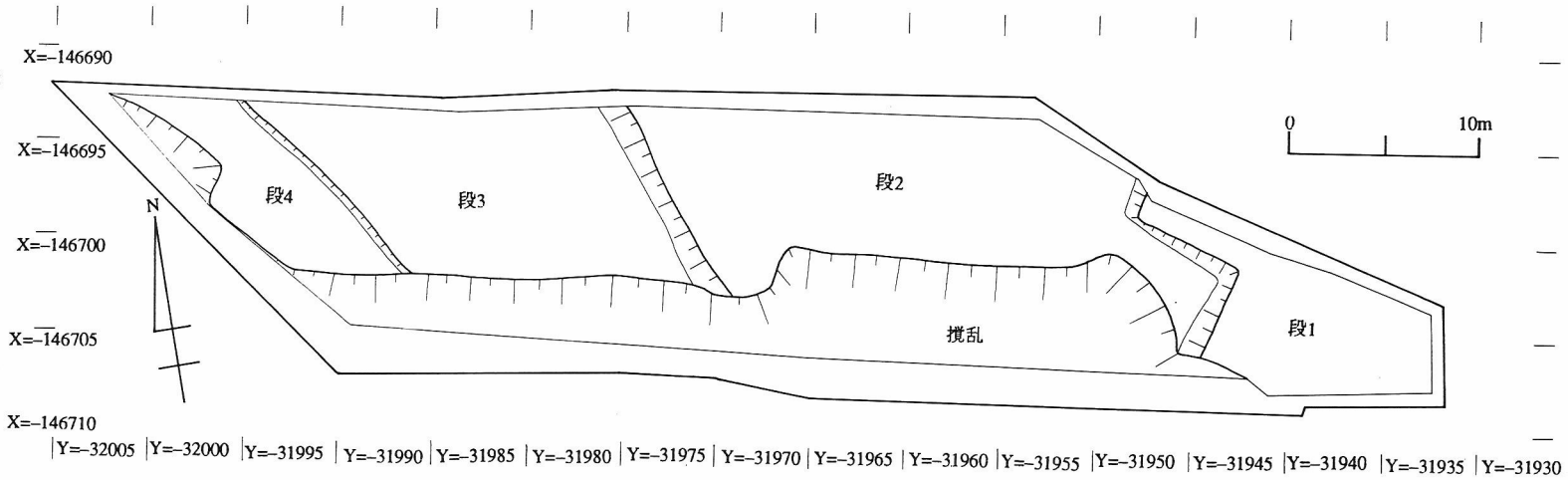
土壙10からは、古墳時代後期の組合式家形石棺の蓋部分が出土している。石材は、後述のよう

NO.	遺跡名	次数	出土地点	種類	器種	時期	内容	備考	参考文献
01	鬼塚遺跡	13	井戸	土師器	坏A	奈良時代後半	氏		「奈良時代の東大阪」発掘調査成果展図録　(財) 東大阪市文化財協会　1992
02	鬼塚遺跡	13	井戸	土師器	坏A	奈良時代後半	□		「奈良時代の東大阪」発掘調査成果展図録　(財) 東大阪市文化財協会　1992
03	鬼塚遺跡	13	井戸	土師器	坏A	奈良時代後半	田人		「奈良時代の東大阪」発掘調査成果展図録　(財) 東大阪市文化財協会　1992
04	鬼塚遺跡	13	井戸	土師器 土師器	坏A	奈良時代後半	氏		「奈良時代の東大阪」発掘調査成果展図録　(財) 東大阪市文化財協会　1992
05	鬼塚遺跡	13	井戸	土師器	坏B	奈良時代後半	氏□		「奈良時代の東大阪」発掘調査成果展図録　(財) 東大阪市文化財協会　1992
06	鬼塚遺跡	13	井戸	須恵器	蓋	奈良時代後半	万		「鬼塚遺跡第13次発掘調査第2回現地説明会資料」(財) 東大阪市文化財協会　1991
07	西ノ辻遺跡	14	土壙	土師器		平安時代	大満		西口陽一・宮崎泰史「神並・西ノ辻・鬼虎川遺跡発掘調査概要・II」　大阪府教育委員会　1984
08	西ノ辻遺跡	14	土壙	土師器		平安時代	大満		西口陽一・宮崎泰史「神並・西ノ辻・鬼虎川遺跡発掘調査概要・II」　大阪府教育委員会　1984
09	西ノ辻遺跡	14	土壙	土師器		平安時代	知		西口陽一・宮崎泰史「神並・西ノ辻・鬼虎川遺跡発掘調査概要・II」　大阪府教育委員会　1984
10	西ノ辻遺跡	16	包含層	須恵器	蓋	奈良・平安時代	五月		
11	西ノ辻遺跡	16	包含層	須恵器	坏A	奈良・平安時代	□□		
12	西ノ辻遺跡	16	包含層	須恵器	坏B	奈良・平安時代	長□		
13	神並遺跡	06	井戸	須恵器	蓋	奈良時代末	長福		西口陽一・宮崎泰史「神並・西ノ辻・鬼虎川遺跡発掘調査整理概要・III」　大阪府教育委員会　1986
14	神並遺跡	06	井戸	土師器	皿又は坏	奈良時代末	長□		西口陽一・宮崎泰史「神並・西ノ辻・鬼虎川遺跡発掘調査整理概要・III」　大阪府教育委員会　1986
15	神並遺跡	06	井戸	土師器	皿A	奈良時代末	池		西口陽一・宮崎泰史「神並・西ノ辻・鬼虎川遺跡発掘調査整理概要・III」　大阪府教育委員会　1986
16	神並遺跡	06	井戸	土師器	椀	奈良時代末	池		西口陽一・宮崎泰史「神並・西ノ辻・鬼虎川遺跡発掘調査整理概要・III」　大阪府教育委員会　1986
17	神並遺跡	14	包含層	土師器	皿A	平安時代	弐		「奈良時代の東大阪」発掘調査成果展図録　(財) 東大阪市文化財協会　1992
18	水走遺跡	02	土壙	土師器	坏B	奈良時代	大中		上野利明・才原金弘「水走遺跡第2次・鬼虎川遺跡第20次発掘調査報告」(財)東大阪市文化財協会　1991
19	水走遺跡	02	土壙	須恵器	坏A	奈良時代	□		上野利明・才原金弘「水走遺跡第2次・鬼虎川遺跡第20次発掘調査報告」(財)東大阪市文化財協会　1991

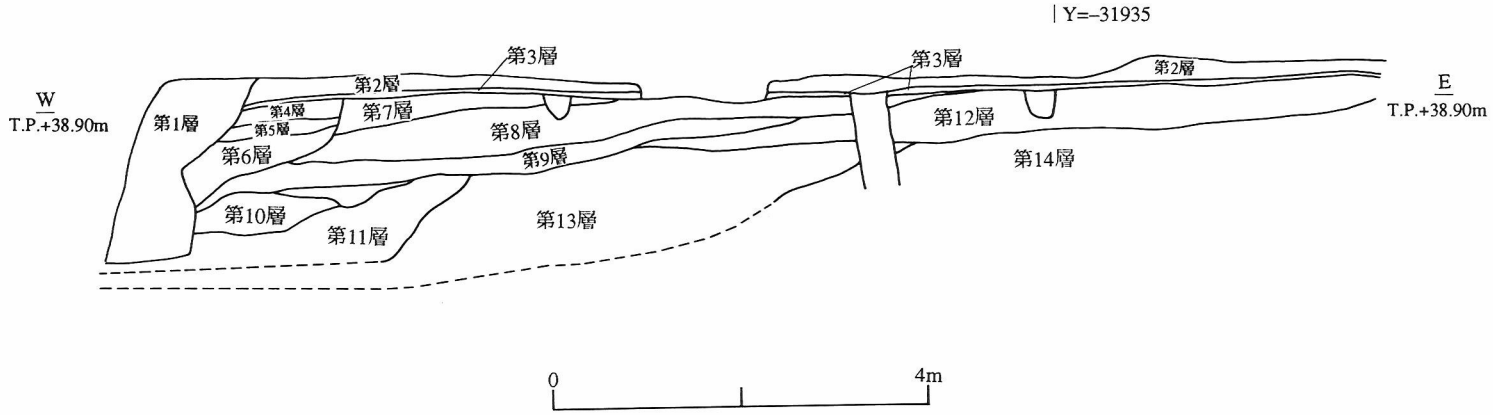
第２表　神並遺跡周辺から出土している墨書土器一覧


10m
0
N
X=−146690
X=−146695
X=−14670
X=−14675
X=−14670
Y=−32005
Y=−32000
Y=−31995
Y=−31990
Y=−31985
Y=−31980
Y=−31975
Y=−31970
Y=−31965
Y=−31960
Y=−31955
Y=−31950
Y=−31945
Y=−31940
Y=−31935
Y=−31930

第24図　C地区 全体図



第25図　C地区　段1位置図



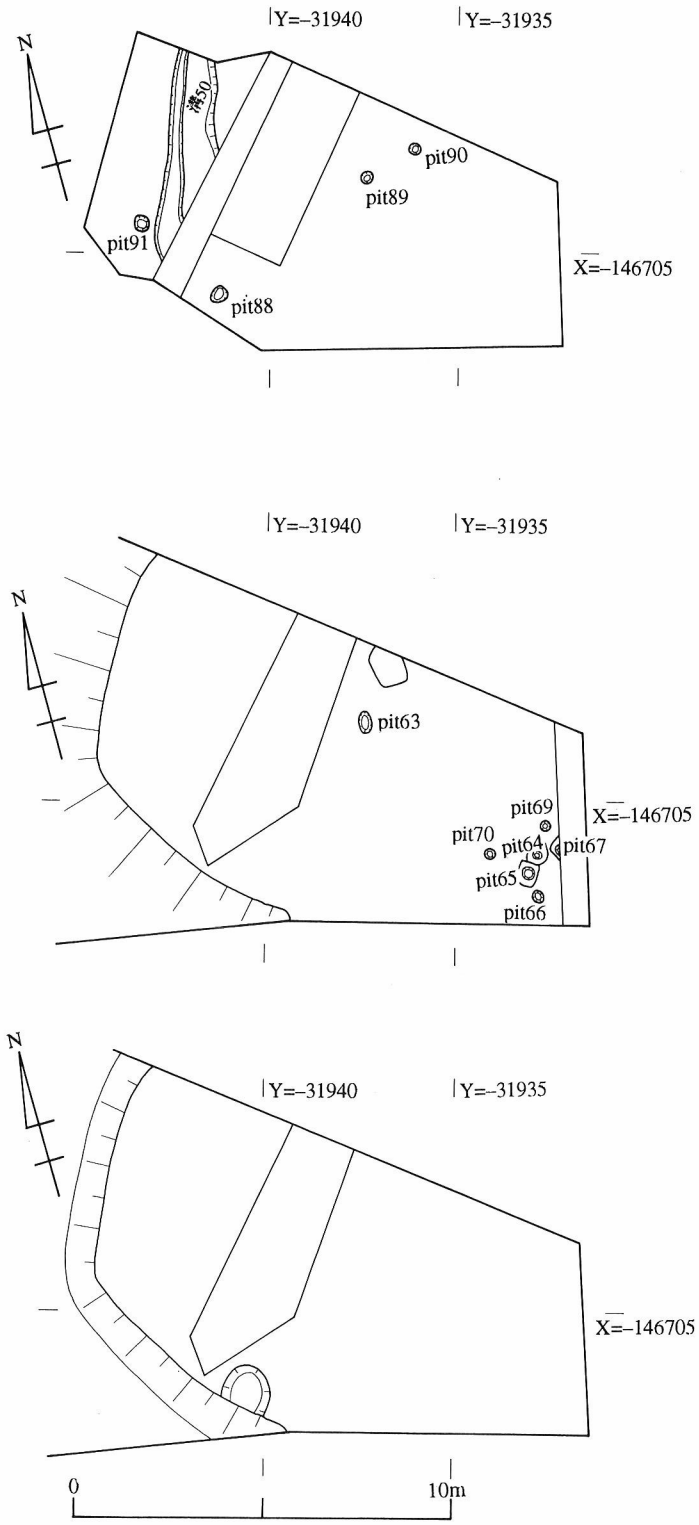
第１層　盛土
第２層　2.5Ｙ5/2暗灰黄色砂質土（中礫から細礫を含む）　耕土
第３層　10ＹＲ6/8明黄褐色砂質土（中礫から細礫を含む）　床土
第４層　10ＹＲ5/3にぶい黄灰色砂質土（7.5Ｙ7/3浅黄色シルトブロック、拳大から中礫を多量に含む）　整地層
第５層　2.5Ｙ5/3黄褐色砂質土（人頭大から細礫土器片を含む）　整地層
第６層　10ＹＲ4/2灰黄褐色砂質土（10ＹＲ3/2黒褐色シルトのブロック、人頭大から拳大の礫を多量に含む）　整地層
第７層　5Ｙ5/1灰色砂混じりシルト（極粗粒砂から中粒砂を含む細礫を多量に含む）
第８層　10ＹＲ3/4暗褐色砂混じりシルト（細粒砂を微量に含む）
第９層　10ＹＲ3/3暗褐色シルト（2.5Ｙ7/6明黄褐色砂質シルトのブロック少量含む拳大から人頭大の礫を含む）
第10層　5Ｙ6/3オリーブ黄色砂質土（拳大から細礫を多量に含む）溝・柱穴を検出
第11層　10ＹＲ7/8黄橙色シルト（細礫から極粗粒砂を少量含む）溝・柱穴を検出
第12層　10ＹＲ6/6明黄褐色砂質土（中礫から細礫、炭を含む）柱穴を検出
第13層　10ＧＹ5/1緑灰色礫（拳大から馬頭大の礫を含む）土壙を検出
第14層　10ＧＹ5/1緑灰色シルト（拳大から中礫を含む）　地山
柱穴　2.5Ｙ4/1黄灰色砂質シルト（中礫と炭を含む）

第26図　Ｃ地区 段1 北壁断面図

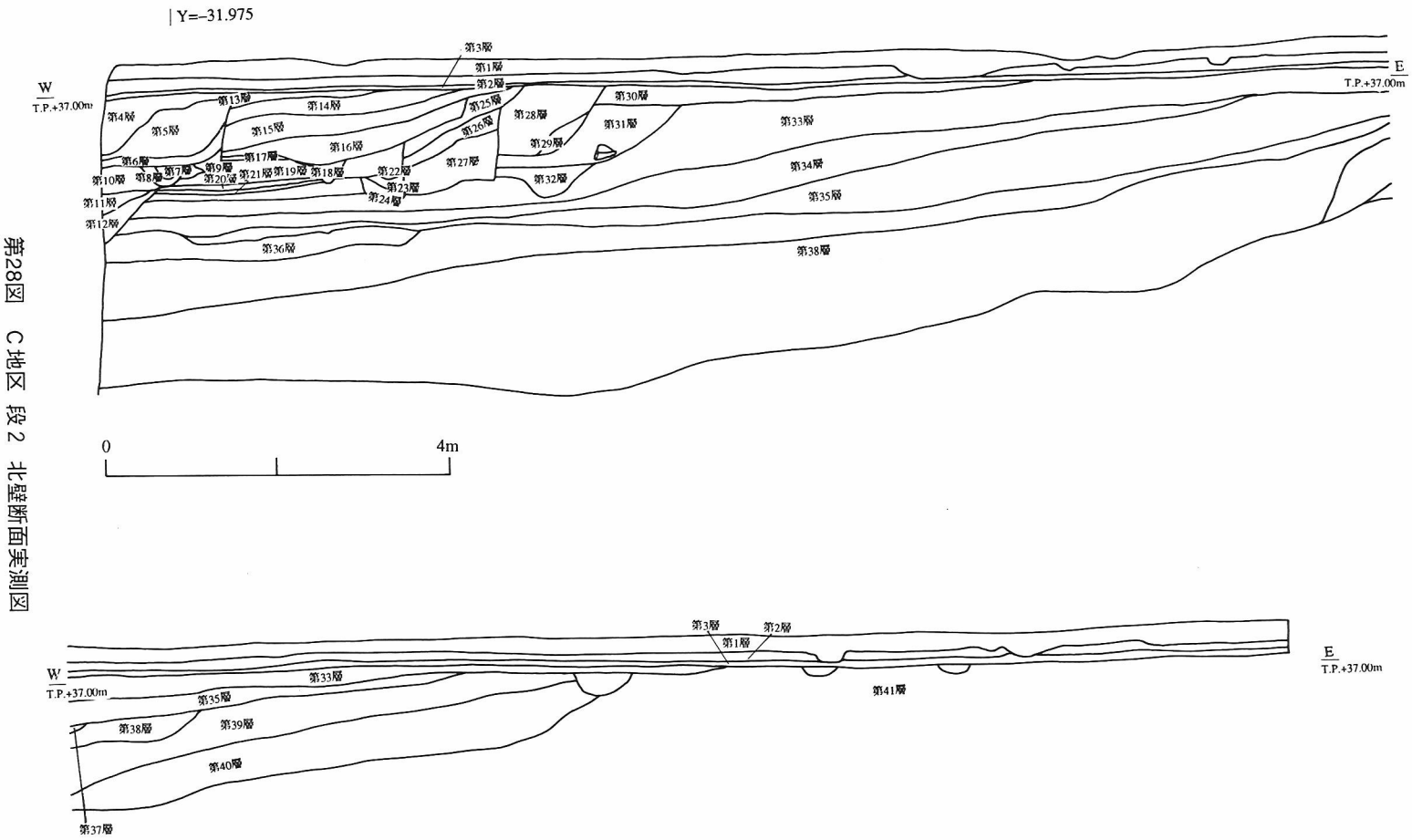
に粗粒砂岩製と鑑定されている。山畑古墳群や出雲井古墳群などの山腹に築かれた横穴式石室を埋葬施設とする古墳から出土する組合式家形石棺は凝灰岩製である。[4] 一方、これらの古墳群よりも低位置の扇状地上に立地する大薮古墳の石棺は、花崗岩や閃緑岩を用いている。[5] 本調査で出土している石棺が調査地点付近の古墳のものとの前提で考えれば、扇状地上に占地する古墳に使用された石棺は、花崗岩・閃緑岩・砂岩など各種の石材を使用していたことになり、山腹の古墳群とは対照的である。

C地区の調査

C地区は、B地区の北東約45mの地点で、東西約65m・南北約15m、面積1134m²あり、本遺跡内を東から西へ貫流する鬼虎川の北岸部に位置する。C地区には、4つの平坦面が東西方向に連なっていることから、これを東から順に段1・段2・段3・段4と仮称する。各段の南端部は、撹乱によって削り取られている。調査は各段毎にすすめていったので以下では、段ごとに調査成果を記載してゆく。



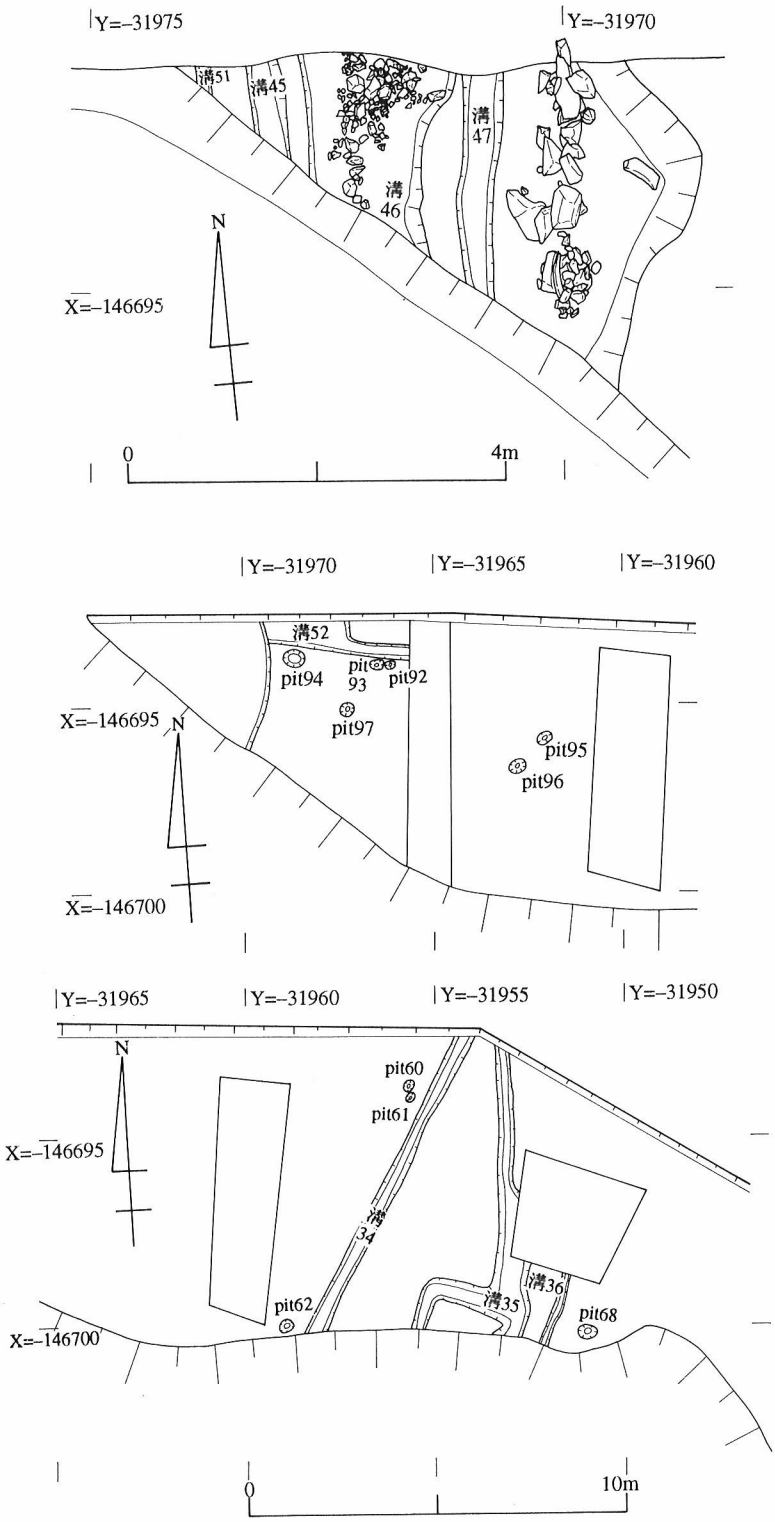
第27図　C地区 段1 第10・11層、第12層、第13層上面遺構実測図



第28図　C地区　段2　北壁断面実測図

神並遺跡第14次調査Ｃ地区　段２北壁断面土層名

第１層　盛土
第２層　5ＧＹ5/1オリーブ灰色極粗粒砂混じりシルト（炭を少量含む）　耕土
第３層　7.5ＹＲ橙色シルト質壌土（細礫を少量含む）　床土
第４層　5Ｙ5/2灰オリーブ色壌質砂土（細礫を少量含む）
第５層　10ＹＲ3/4暗褐色細礫混じり砂質粘土（下部に拳大の礫を多量に含む）
第６層　2.5Ｙ4/1黄灰色細礫混じり壌土（中礫を少量含む）　旧耕土1
第７層　2.5Ｙ3/1黒褐色極粗粒砂混じり砂質粘土（拳大の礫を含む）
第８層　2.5Ｙ4/3オリーブ褐色極粗粒砂～細礫混じり壌土
第９層　10ＹＲ5/4にぶい黄褐色極粗粒砂～細礫混じり砂質壌土（中礫～拳大の礫を多量に含む）
第10層　5Ｙ5/2灰オリーブ色砂質粘土（極粗粒砂～細礫を少量含む）
第11層　2.5Ｙ5/2暗灰黄色極粗粒砂混じり砂質粘土
第12層　7.5Ｙ4/3褐色極粗粒砂～細礫混じり砂質壌土（炭を少量に含む）
第13層　10ＹＲ5/3にぶい黄褐色粗粒砂～中粒砂混じり壌土（炭を少量含む）
第14層　2.5Ｙ6/3にぶい黄色砂質粘土（細礫を少量含む）
第15層　2.5Ｙ7/4浅黄色細礫混じり砂質粘土（中礫を多量に含む）
第16層　5Ｙ6/4オリーブ黄色極粗粒砂混じりシルト質壌土（5Ｙ4/1灰色砂質壌土ブロック中礫、焼土を含む）
第17層　2.5ＧＹ5/1オリーブ灰色粗粒砂混じり壌土　旧耕土2
第18層　10Ｙ5/1灰色極粗粒砂混じり砂質粘土（中礫、炭を少量含む）
第19層　10ＹＲ5/4にぶい黄褐色細礫混じり壌土（中礫を少量含む）
第20層　5Ｙ6/3オリーブ黄色極粗粒砂混じり砂質粘土（炭、焼土を多量に含む）　旧耕土3
第21層　7.5Ｙ5/6明褐色極粗粒砂混じり壌土
第22層　7.5Ｙ7/2灰白色極粗粒砂混じり中粒砂（炭を少量含む）
第23層　10Ｙ5/1灰色極粗粒砂混じり砂質粘土
第24層　10Ｙ6/1灰色細礫から中礫混じりの中粒砂（下部に細礫をやや多く含む）
第25層　7.5ＹＲ4/4褐色極粗粒砂混じり砂質粘土
第26層　2.5Ｙ5/3黄褐色粗粒砂混じり砂質粘土（細礫を少量含む）
第27層　2.5Ｙ5/2暗灰黄色砂礫（拳大から人頭大の礫を多量に含む）
第28層　2.5Ｙ6/2にぶい黄色細礫混じりの壌土（焼土を少量に含む）
第29層　5Ｙ5/2灰オリーブ色極粗粒砂混じり砂質粘土（炭、焼土を少量含む）
第30層　5Ｙ5/2灰オリーブ色極粗粒砂から細礫混じり砂質粘土
第31層　2.5Ｙ5/3黄灰色極粗粒砂から細礫混じり砂質粘土（炭を少量含む）
第32層　5Ｙ6/2灰オリーブ色極粗粒砂混じり中粒砂
第33層　10ＹＲ3/2黒褐色細礫から中礫混じり砂質粘土（炭、焼土を多少量含む）石垣を検出
第34層　10ＹＲ4/2灰黄褐色極粗粒砂から細礫混じり砂質粘土（炭を少量含む）　溝・柱穴を検出
第35層　7.5ＹＲ4/3褐色細礫から中礫
第36層　7.5ＧＹ6/1緑灰色細粒砂（炭を少量含む）
第37層　2.5Ｙ3/2黒褐色砂礫（拳大から馬頭大の礫を多量に含む）
第38層　10ＹＲ6/8明黄褐色砂礫（拳大から馬頭大の礫を多量に含む）
第39層　10ＧＹ5/1緑灰色シルト質壌土（中礫を少量含む）
第40層　5ＢＧ5/1青灰色細礫混じり中粒砂（下部に中礫を多量に含む、炭を少量含む）
第41層　5Ｇ5/1緑灰色砂礫（細礫から馬頭大の礫を多量に含む）　溝・柱穴を検出



第29図　C地区 段2 第33層、第34層、第35層上面遺構実測図

段1

段1はC地区の最も東寄りの平坦面である。

1　層序

調査区北壁断面にみられる土層・土質を第26図に示した。

第3層下面には、第7～9層を削り込んで形成した平坦面に伴う段の埋土(第4～6層)が認められる。また、第9層下面においても第13層を削り込んだ平坦面造成に伴う段の埋土(第10・11層)がみられる。第14層直上の第13層は、東から西へ向かう旧河道の埋積土層と推定できる。第14層は所謂、地山で調査区の東端から中央部分までは平坦な面をなすものの中央から西寄りで徐々に西へ向かって下ってゆく。これらの堆積層のうち、第8層から中世の瓦器、第13層から縄文時代晩期の土器が出土している。また、第13層上面で検出している土壙内には古墳時代後期の遺物を含んでいる。このような出土遺物から、各層の堆積時期を推定すると第8層を削り込んで造成した段を埋積する第4～6層は中世以降、第9層～12層は古墳時代後期から中世、第13層は縄文時代晩期となる。

2　遺構と遺物

段1では第10層・11層上面、第12層上面、第13層上面の3面から遺構を検出している。

段1の西寄りに拡がる第10・11層上面からは、溝1条・柱穴4基を確認している。南北方向の溝の底面は段をもつ。溝内からは、獣骨が出土している。4基の柱穴は、20～40cmの楕円形を呈する。柱穴は、いずれも掘り方を検出できていない。柱穴内からは、瓦器・土師器・須恵器・獣骨の細片が出土している。これらの出土遺物や層位から第10・11層上面の遺構の時期は、中世と推定できる。

段1の西寄りに堆積する第12層上面からは、柱穴7基を確認している。柱穴は、25～50cmの楕円形を呈し、掘り方を伴うものもある。柱穴内からの出土遺物はない。これらの柱穴の時期は、層位から中世を遡らないものと推定できる。

第13層上面からは、土壙1基を検出している。土壙は、南半部分を段によって削平されている。土壙の埋土内には、古墳時代後期の須恵器や縄文土器を含むものの、瓦器を検出していない。出土遺物から第13層上面で検出した土壙の埋没時期は、古墳時代後期以降と考えることができる。

第10層から出土している縄文土器は、口縁部直下に突帯を巡し、口縁端部と突帯上に刻み目を加えている。また、体部下半は、ヘラケズリ調整で仕上げている。このような形態や製作手法から（46）は、縄文時代晩期末頃のものと推定される。神並遺跡では、これまでに縄文時代早期の遺構・遺物を確認されていたが、本調査によってさらに縄文時代晩期の資料を追加することができた。[6]

段2

段2は、段1の西側にある平坦面でC地区の段のうち最も広い。

1　層序

第28図に北壁断面図を示した。第1層～第3層(盛土～床土)は、調査区全体にほぼ水平に堆積している。第3層下面には、段の西端部分に5回におよぶ平坦面の造成に伴う段と段を覆う整地層が繰り返し堆積している。これらの整地層のうち、第4層～29層は、第30・33層を削り込んでいる。一方、第31・32層の堆積する段は、第30層下面で検出でき、第33層を削り込んで造成したものである。段の中央から東寄り部分には、第33層以下の段の形成以前の旧河道内に堆積した土層が東側から西側に向かって下降している。

これらの土層の堆積時期を出土遺物から検討してみると、第30層には、縄文土器から鎌倉時代の瓦器を含む。第33層以下の堆積層からは、縄文時代晩期、弥生時代後期、古墳時代、奈良・平安時代までの土器を含むものの鎌倉時代以降の遺物を検出していない。これらのことから、第4層～29層が中世以降、第30層は鎌倉時代、段2のなかで最も古い段の整地に伴う第31・32層が平安時代から鎌倉時代、第33層～38層が奈良から平安時代と推定できる。

2　遺構と遺物

段2では、第33層、34層、35層上面の3面から遺構を検出している。

第33層上面からは、段2のうちで最も古い平坦面の造成に伴う段と石垣・溝4条を段2の西寄り部分で検出している。段の下面には、馬頭大から人頭大の石を用いた石垣が保存状態の良好な部分で2～3段ほど残存している。南北方向の段と平行する溝からは、土師器・須恵器などの土器類が出土している。これらの出土遺物や層位から第33層上面で検出している遺構の時期は、平安時代から鎌倉時代と推定できる。

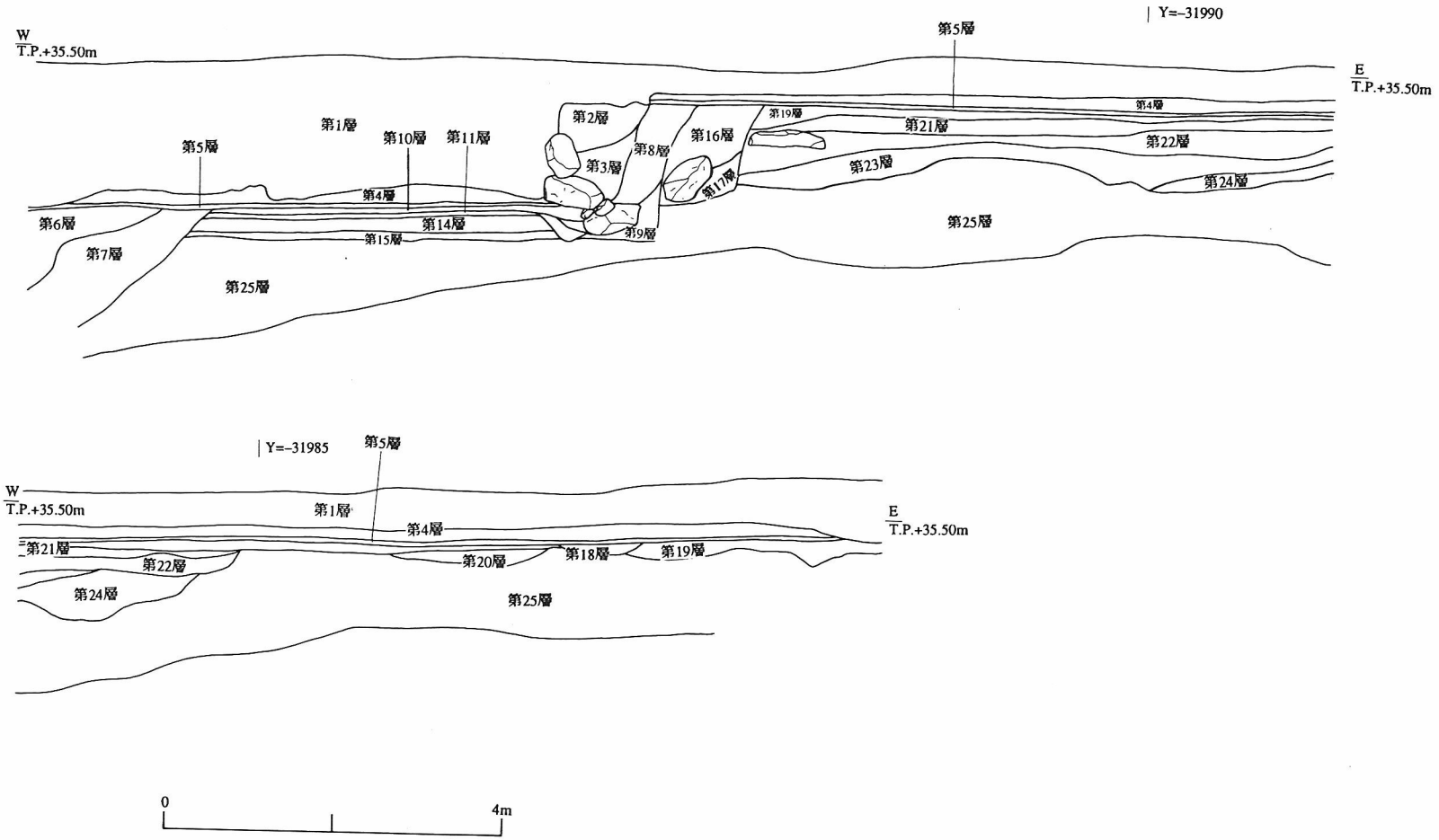
第34層上面では、段2の西寄り部分から溝1条と柱穴6基を確認している。東西方向の溝は、第33層上面で検出した石垣を伴う段の造成時に削り取られている。溝内からは、平安時代頃の土師器・須恵器・黒色土器が出土している。柱穴は、10cm～50cmを測る楕円形で掘り方を伴わない。柱穴内からは、土師器や須恵器の細片が出土している。このような遺構内の出土遺物や遺構の検出層位から第34層上面の遺構の時期は、平安時代頃と推定できる。

第35層上面からは、段2の東寄り部分で溝3条、柱穴4基を確認している。3条の溝は、概ね南北方向をとる。柱穴は、20cm～40cmの楕円形を呈し、掘り方を伴わない。柱穴内からは、土師器・須恵器の細片が出土している。これらのことから、同層上面の遺構の時期は、平安時代頃と推定できる。

第33層以下の堆積層には、縄文時代から平安時代の遺物を含んでいる。このなかには、当遺跡をはじめ本遺跡の西側に位置する西ノ辻遺跡・鬼虎川遺跡からほとんど出土しない、庄内式土器や布留式土器（65・66・73）も含まれている。

段3

段3は、段2の西側に拡がる平坦面である。段の南側は、他の段と同様に撹乱によって削り取られている。



第30図　C地区　段3　北壁断面実測図

神並遺跡第14次調査C地区 段3 北壁断面土層名

第1層　盛土
第2層　2.5Y6/1黄灰色細粒砂まじり粘土（極粗粒砂を少量含む）　石垣の裏ごめ
第3層　2.5Y7/3浅黄色細粒砂まじり粘土（細礫～拳大の礫を少量含む）石垣の裏ごめ
第4層　5GY6/1オリーブ灰色細礫～極粗粒砂まじりシルト（植物遺体を少量含む）耕土
第5層　7.5YR6/8橙色シルト質粘土（細礫～拳大の礫を少量含む）　床土
第6層　10YR6/8明黄褐色細粒砂まじりシルト（細礫～拳大の礫を多量に含む）
第7層　10Y6/1灰色細礫まじりシルト（炭を少量含む）
第8層　10YR5/4にぶい黄褐色細粒砂まじりシルト（細礫を少量含む）石垣の裏ごめ
第9層　10YR4/4褐色細礫まじり粘土（拳大～人頭大の礫を多量に含む）石垣の裏ごめ
第10層　7.5Y6/3オリーブ黄色シルトまじり細粒砂（細礫～拳大の礫を少量含む）旧耕土1
第11層　5Y6/4オリーブ黄色シルトまじり細粒砂（細礫～拳大の礫を多量に含む）旧床土1
第12層　7.5YR5/6明黄褐色シルトまじり細粒砂（細礫を少量含む）
第13層　5Y4/1灰色シルト質粘土（細礫を多量に含む）
第14層　2.5Y5/2暗灰黄色シルトまじり細粒砂（細礫～拳大の礫を多量に含む）旧耕土2
第15層　10YR5/4にぶい黄褐色シルト（細礫～中礫を多量に含む）旧床土2
第16層　10YR5/3にぶい黄褐色細粒砂まじり粘土（極粗粒砂・細礫を少量含む）石垣の裏ごめ
第17層　2.5Y6/3にぶい黄色細粒砂まじり粘土（小礫～中礫を少量含む）石垣の裏ごめ
第18層　7.5YR6/6橙色シルトまじり粘土（細礫を少量含む）
第19層　10YR6/4にぶい黄橙色細粒砂まじり粘土（細礫を少量含む）
第20層　7.5YR4/2灰オリーブ色細礫まじりシルト(中礫・炭・焼土を多量に含む)
第21層　10YR5/6黄褐色シルト（細礫～拳大の礫を多量に含む）
第22層　10YR4/2灰黄褐色シルトまじり粘土（中礫～拳大の礫を多量に含む、炭を少量含む）
第23層　10YR5/4にぶい黄褐色細粒砂まじり粘土（小礫～中礫を少量含む）
第24層　5GY6/1オリーブ灰色中粒砂（極粗粒砂～細礫を少量に含む）
第25層　2.5Y4/1黄灰色砂礫（中礫～馬頭大の礫を多量に含む）

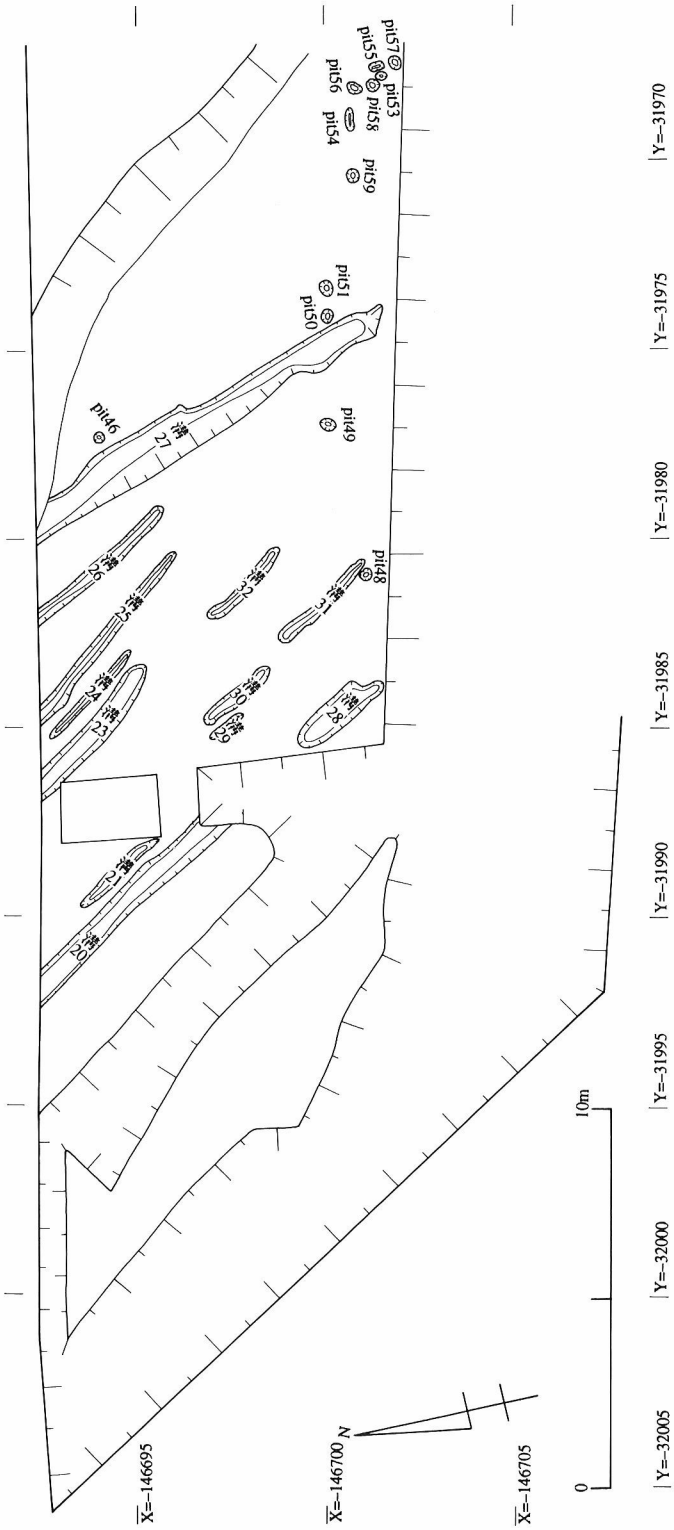
1　層序

段3の北壁断面を第30図に掲げた。段3の西端部分には、石垣を伴う3回の段の造成が認められる。このうち、最も新しい石垣は、第1層直下で検出している。第2・3層は、この石垣の裏込め土である。第4・5層は、この石垣を伴う段4の造成時の耕作土および床土層である。第5層直下で検出している第8・9層は、2回目の平坦面造成時の石垣の裏込め土と考えられる。第10～13層は、段の埋積層である。最も古い石垣は、第5層下面で検出したもので第19・21・22・24・25層を削り込んで造成している。第16・17層は、この石垣を覆う堆積層である。第19層以下の堆積層は、東から西側へ徐々に下降している。後述する出土遺物から第24層以下が旧河道の堆積層と推定できる。

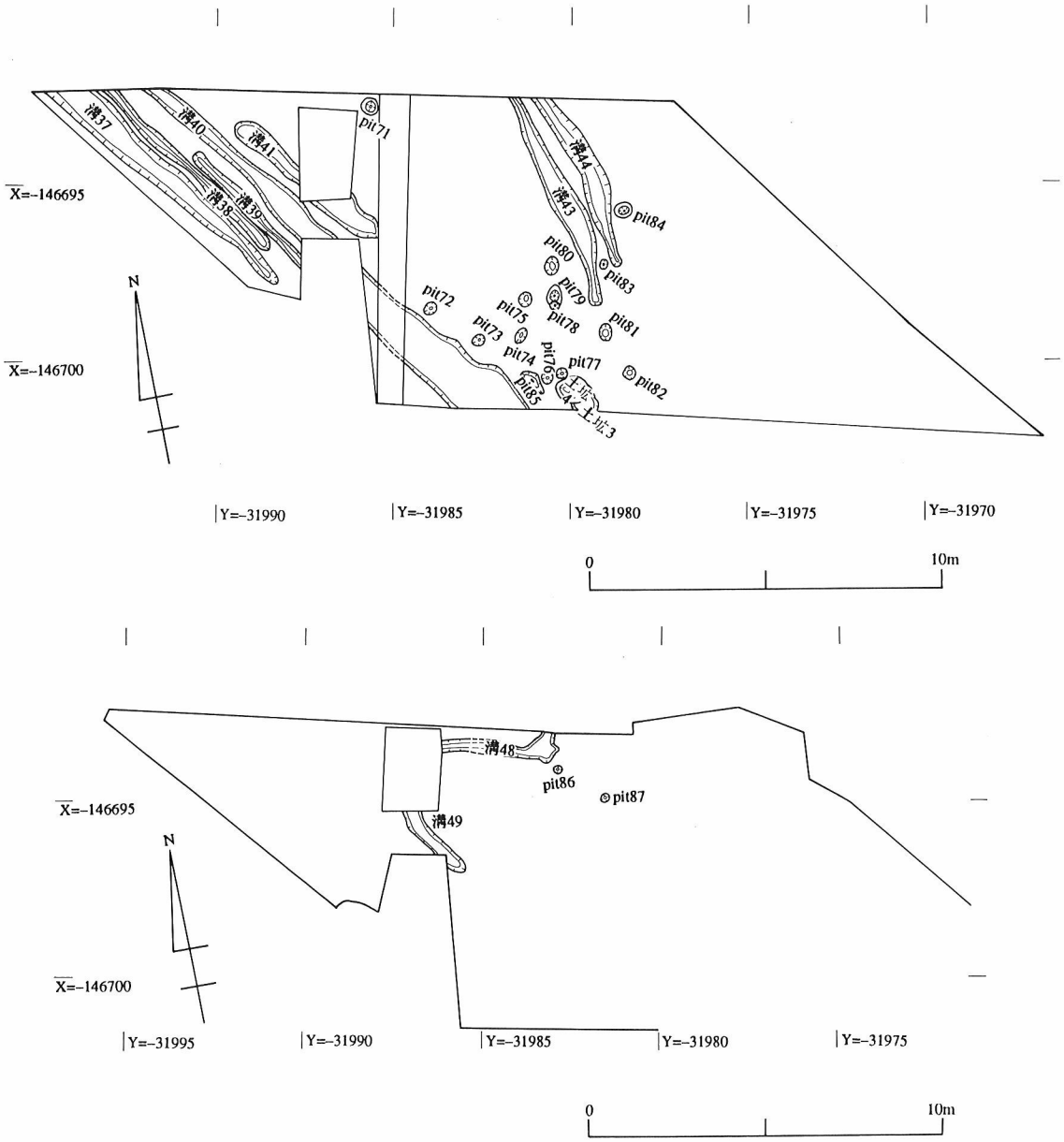
これらの堆積層のうち、第19層には、中世の瓦器や中世以降の磁器などを含んでいる。また、第21層からは、鎌倉時代の瓦器・土師器を伴っている。さらに、第24層には、瓦器を伴わず、奈良～平安時代の須恵器や土師器が出土している。このような遺物の出土状況から第19層で検出している石垣を伴う段の造成は、中世ないしそれ以降と推定できる。

2　遺構と遺物

段3からは、第5・19・21層上面で遺構を検出している。



第31図　C地区 段3・4 第5層上面遺構実測図



第32図　C地区 段3 第19層、第21層上面遺構実測図

第5層上面では、調査区全域から南北方向の溝13条・柱穴14基を確認している。溝は段3の西辺に平行し、いずれも浅い。これらの溝は、A・B－2地区で検出している溝と同様の耕作に伴う鋤跡と推定できる。鋤跡内に細片化した瓦器・須恵器・土師器などの土器類を含むものの層位的にみて鋤跡の時期は、近世以降と推定できる。段3の東南部分に集中する柱穴は、直径25～10cmの円形または楕円形を呈し、掘り方を伴わない。柱穴内から遺物は出土していない。

第19層上面からは、溝8条・柱穴15基・土壙2基を検出している。溝は、第5層上面の溝と同様に段3の西辺にほぼ平行する。これらの溝は、形状や規模から耕作に伴う鋤跡と推定できる。鋤跡内には、瓦器・須恵器・土師器・黒色土器・弥生土器・製塩土器などの遺物を含む。柱穴や土壙は、段3の中央南寄り部分に位置している。円形ないし楕円形を呈する柱穴は、30～40cmを測り、掘り方を伴わない。柱穴内からは、鋤跡と同種の土器類が出土している。土壙は、長径90～80cm、短径60～50cmの楕円形を呈する浅いものである。土壙内からは、土師器や瓦器の細片が出土している。

第21層上面では、段3の中央北寄り部分から溝2条・柱穴2基を確認している。溝には、南北方向のものと東西方向のものがある。溝内からは、鎌倉時代の瓦器・須恵器・青磁などが出土している。柱穴は、直径30～20cmを測る小型のもので掘り方を伴わない。柱穴内には、土師器や瓦器の細片を含む。遺構内の出土遺物や検出層位からみて第21層上面の遺構の時期は、鎌倉時代頃と推定できる。

溝48から出土している瓦器椀は、その形態から13世紀中頃のものと考えられる。これらの瓦器椀は、口縁端部を丸くおさめるものばかりで、口縁端部内面に沈線を巡らすものを含んでいない。

段4

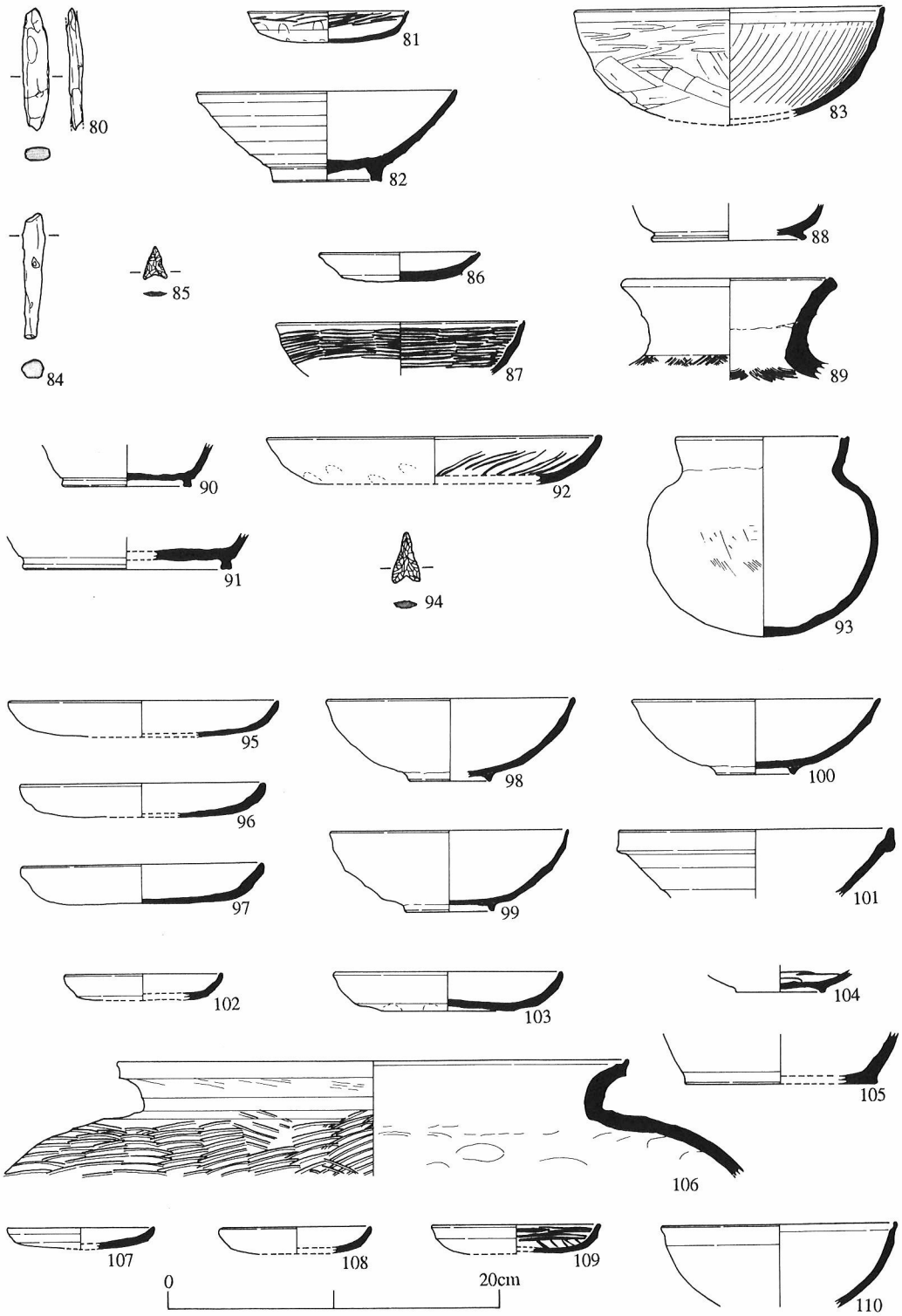
段4は、段3の西側にある平坦面で、C地区の西端部を占める。段4の南端部分は、撹乱によって既に削り取られている。

1　層序

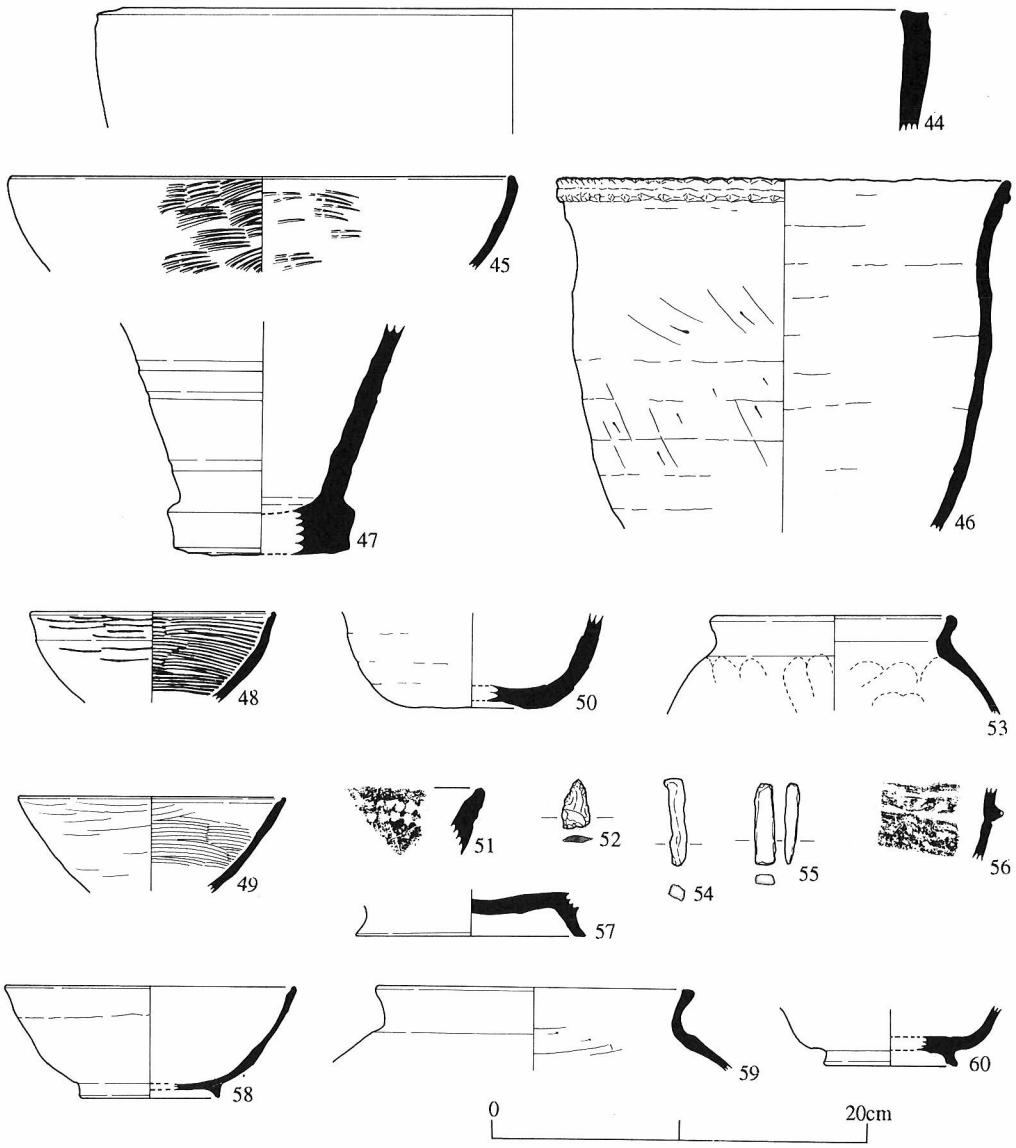
段4の北壁断面は、段3の北壁断面とともに第30図に示した。調査区の西端部分には、第11・14・15・25層を削り込んで堆積した第6・7層がある。これは、段4のさらに西側に存在する平坦面の造成に伴う段の埋積層と推測できる。第14・15層は、段4に伴う耕作土層と床土層である。第25層は、耕作に伴う段の造成前の堆積層で旧河道の埋積層である。これらの堆積層のうち、第14層には、室町時代の瓦器・土師器を含んでいる。また、第15層からは、鎌倉時代の瓦器・土師器が出土している。このような出土遺物からみて、第6・7層の堆積時期は、室町時代以降と推定できる。

2　遺構と遺物

段4では、第25層上面から土壙1基を検出している。土壙は、楕円形を呈する小規模なもので、段のほぼ中央部分に位置している。土壙内からは、瓦器・土師器・須恵器・製塩土器の細片が



第33図　C地区 出土遺物実測図

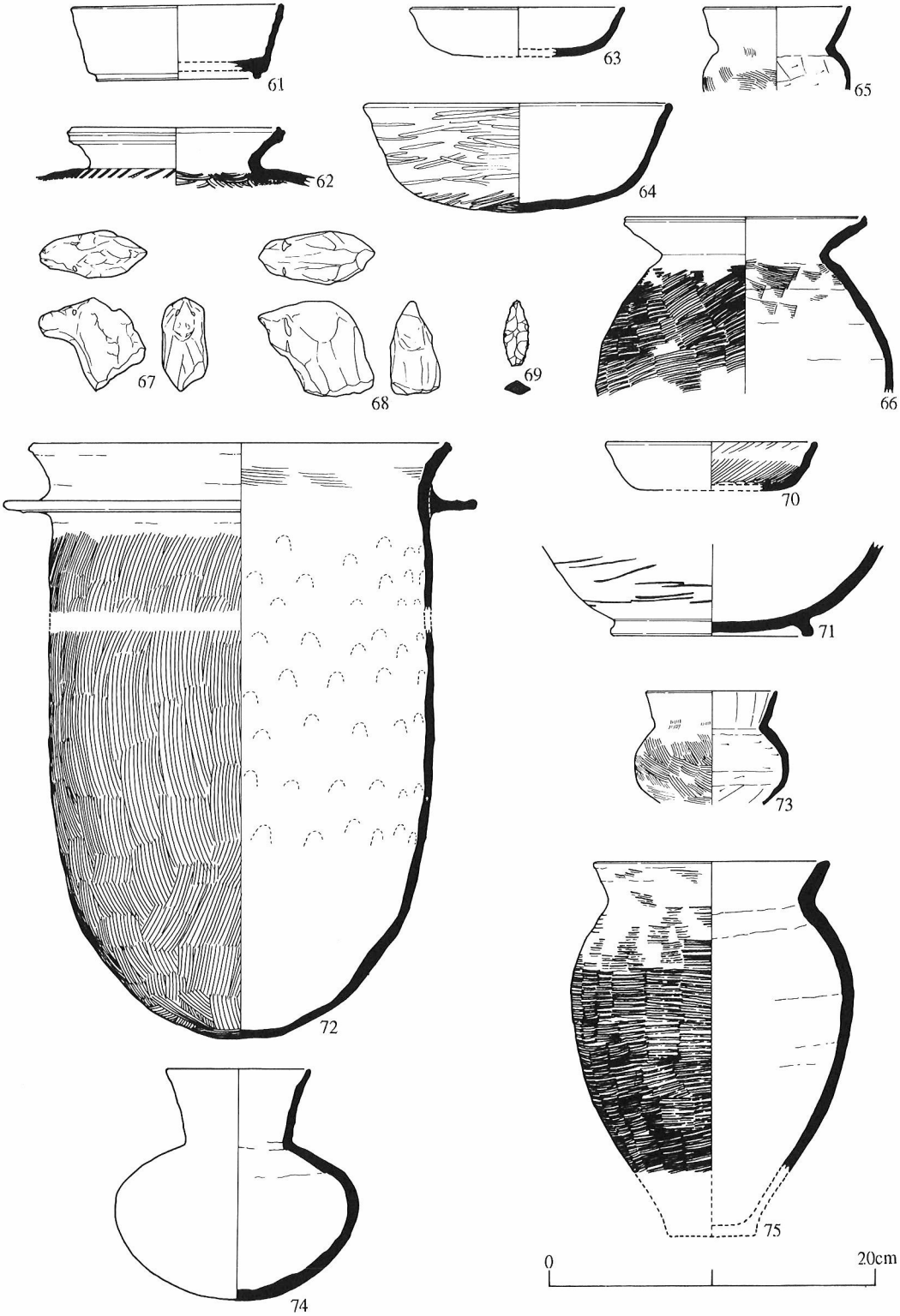


第34図　C地区 段1・段2 出土遺物実測図

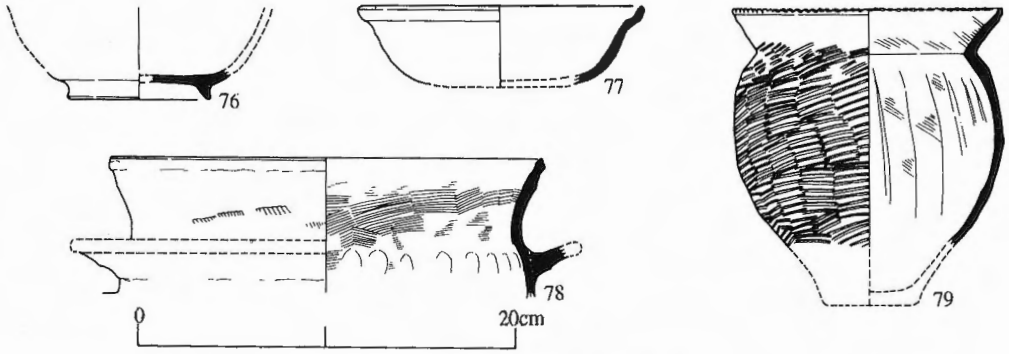
出土している。出土遺物や層位から土壙の埋没時期は、鎌倉時代頃と推定できる。

D地区の調査

D地区は、A・B地区の東側、C地区の南端を西に向かって流れる鬼虎川の南側にあたり、現在推定されている神並遺跡の範囲の南東端部分に位置している。この部分は、これまでに発掘調査が実施されたことがなかったため、試掘調査を行ったうえで調査範囲を東西約80m・南北約19m、面積1570m²とした。調査区は、東から西に傾斜する土地を削平して5段の平坦面を造成し、市営住宅が建設されていた。調査では、この平坦面を東から順に段1、段2、段3、



第35図　C地区 段2 出土遺物実測図



第36図　C地区 段2 出土遺物実測図

段4、段５と呼称する。

各段には市営住宅の建設に伴う整地層の下部に耕作土が認められたため、機械によってこれらを除去した。段２～４の東寄り部分では耕作土の直下で地山が検出され、西寄り部分のみに旧耕作土や遺物包含層が認められた。以下では各段毎に層序、遺構・遺物の概要について記述する。

段１

1　層序

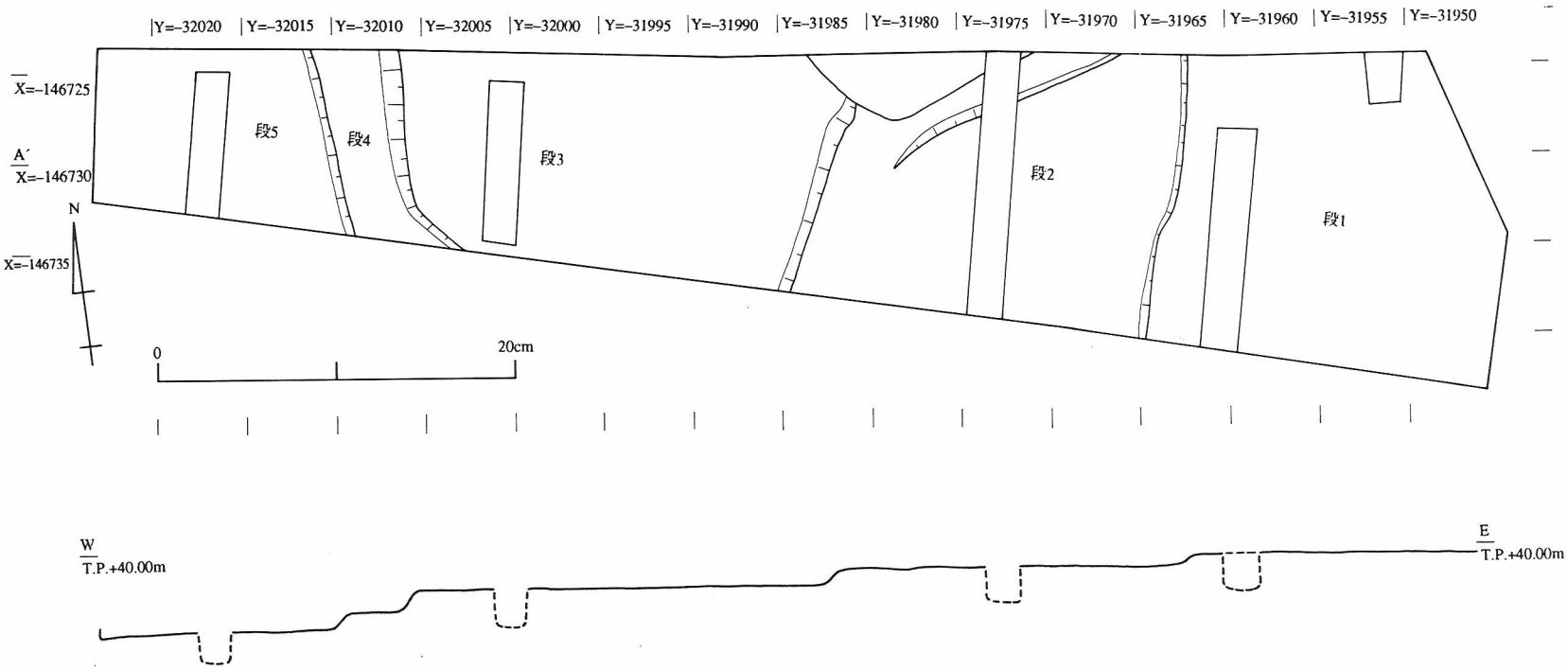
段1の中央部分に設定した南北方向の断面(Ｙ＝－31955ライン)の土層図を第38図に示した。段1では、旧耕土および旧床土の堆積が3面認められる(第2層～7層)。これらの堆積層は、南側から北側に向かってやや下降していることや調査区が既に平坦地化していることから段1の中央から北寄り部分に分布している。耕作に伴う第1層～第7層以下には、第8層～10層が堆積している。これらの地層のうち南から北側に向かって下降する第8・9層は、全域で認められるものの第10層は、段1の中央から北寄り部分に分布している。

これらの地層の堆積時期を出土遺物から推定すると第2層から第7層には、中世の瓦器・土師器・須恵器などの土器類や陶磁器類を含んでいることから中世ないし中世以降と思われる。第8層からの出土遺物はないものの後述する第8層上面で検出している遺構内出土遺物から奈良時代から平安時代初め頃と推定できる。第9層には縄文時代後期・晩期、第10層からは縄文時代後期の遺物を確認している。

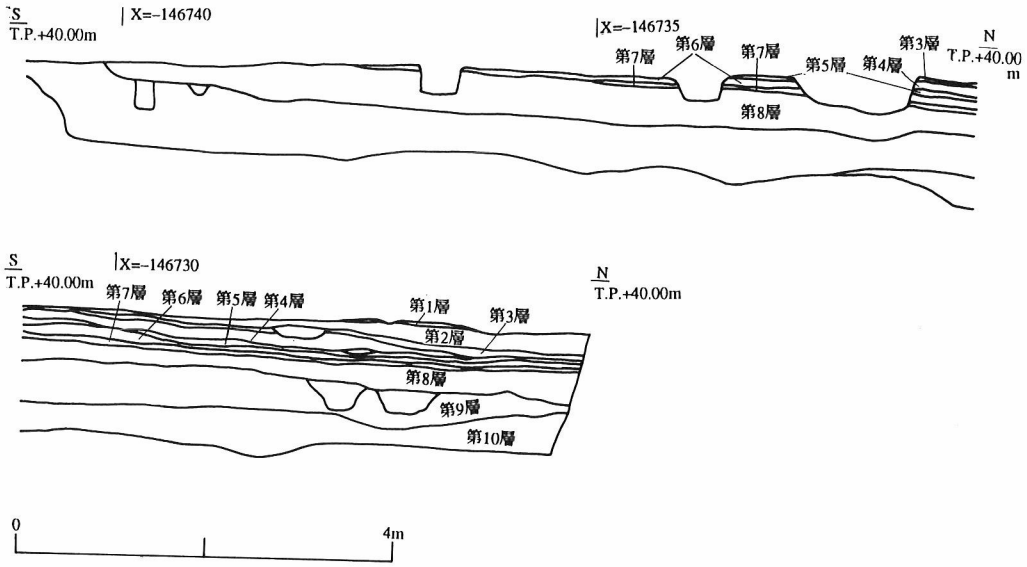
2　遺構と遺物

段1では、第3層上面・第5層上面・第7層上面・第8層上面・第9層上面の5面から遺構を検出している。

第3層上面からは、段1の中央部分から北寄り部分で段の方向に直交する東西方向の溝94条を検出している。溝の幅は、10～25cmで浅い。これらの溝は、規模や形状から耕作に伴う鋤跡と考えることができる。鋤跡内には、中世の瓦器・土師器・須恵器・磁器などの細片を含んでいる。このような鋤跡内の出土遺物や鋤跡の検出層位から第3層上面の鋤跡の時期は、中世な


Y=-32020
Y=-32015
Y=-32010
Y=-32005
Y=-32000
Y=-31995
Y=-31990
Y=-31985
Y=-31980
Y=-31975
Y=-31970
Y=-31965
Y=-31960
Y=-31955
Y=-31950
X=-146725
A′
X=-146730
X=-146735
N
段5
段4
段3
段2
段1
0
20cm
W
T.P.+40.00m
E
T.P.+40.00m

第37図　D地区　全体図



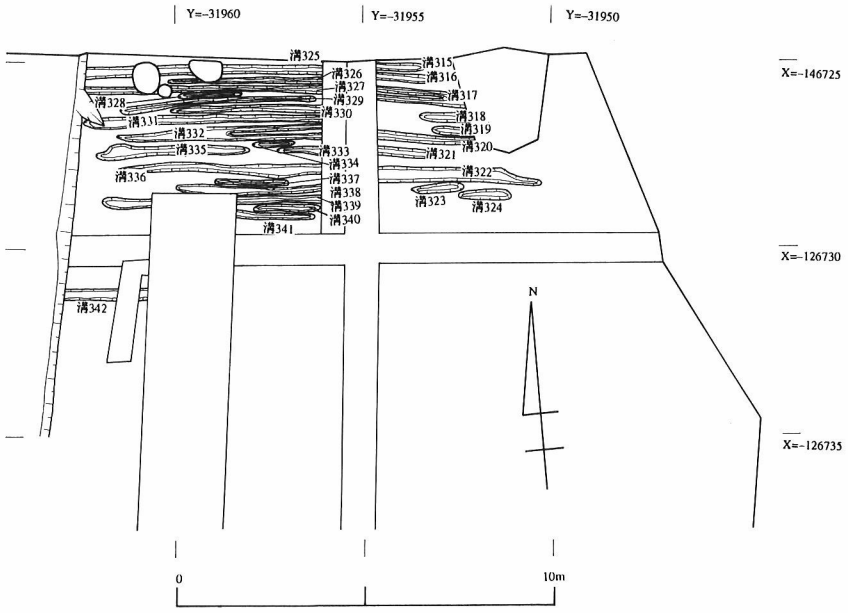
第１層　7.5ＹＲ6／6　橙色極細粒砂～シルト(細礫を少量含む)　床土
第２層　5Y6／2　灰オリーブ色細粒砂(細礫を少量含む)　旧耕土１
第３層　10ＹＲ6／6　明黄褐色細粒砂(細礫を少量含む)鋤跡を検出。　旧床土１
第４層　5Y6／2　灰オリーブ色中粒砂～細粒砂(細礫を少量含む)　旧耕土２
第５層　10ＹＲ6／6　明黄褐色細粒砂(細礫を少量含む)鋤跡を検出。　旧床土２
第６層　5Y6／2　灰オリーブ色中粒砂(細礫を少量含む)　旧耕土３
第７層　10ＹＲ6／6　明黄褐色細粒砂(細礫を少量含む)鋤跡を検出。　旧床土３
第８層　2.5Y5／2　暗灰黄色細粒砂～極細粒砂(細礫～中礫を多量含む)平安時代末から鎌倉時代の掘立柱建物・井戸を検出。
第９層　2.5Y5／4　黄褐色細粒砂まじりシルト(細礫を多量・炭を少量含む。中央部で拳大の礫が顕著)縄文時代晩期の遺物を含む。古墳時代後 期の竪穴住居を検出。
第10層　2.5Y6／6　明黄褐色極細粒砂まじりシルト(細礫を少量含む)縄文時代後期の遺物を含む。
第11層　地山

第38図　Ｄ地区 段１ 南北（Ｙ＝－31955ライン）断面実測図

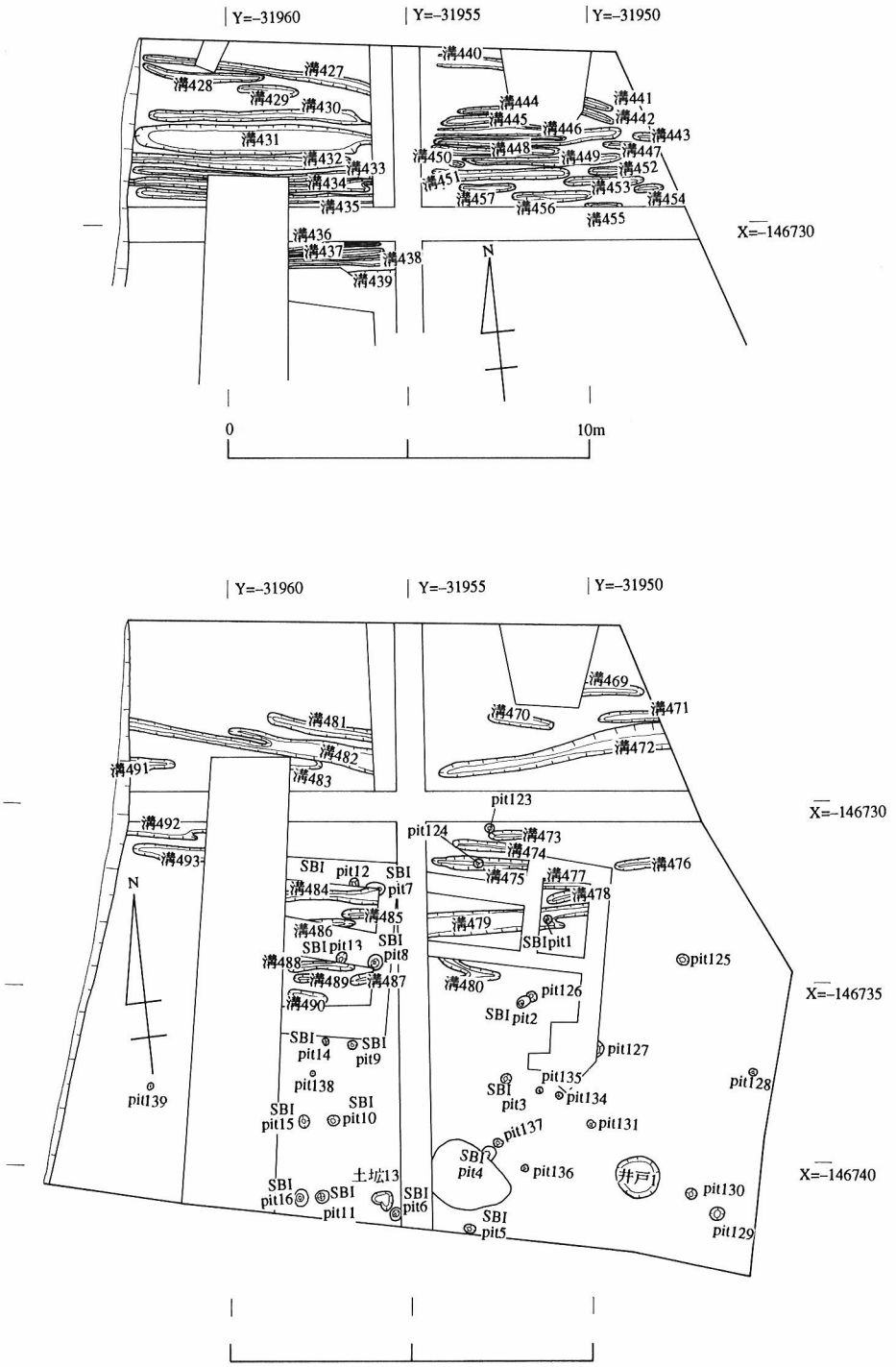
いし中世以降と推定できる。

段1の中央から北寄り部分に分布する第5層上面では、28条の溝を確認している。溝は、第3層上面の鋤跡と同様に幅10～25cm・深さ10cm以下の規模で東西方向をとる。このような検出状況からこれらの溝は、耕作に伴う鋤跡と考えることができる。鋤跡内より細片化した中世の瓦器・土師器・須恵器が出土していることから第5層上面鋤跡の時期は、中世ないしそれ以降と推定できる。

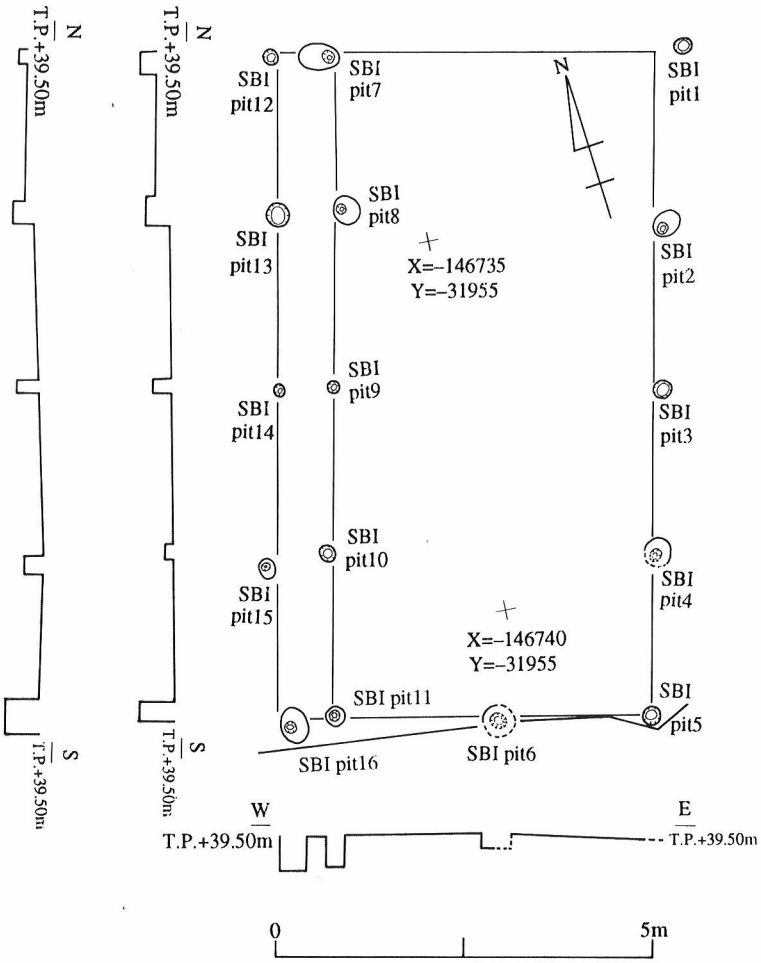
段1の北寄りに拡がる第7層の上面からは、段の方向に直交する東西方向の溝を31条検出している。溝は、幅10～30cm・深さ10cm以下で規模や検出状況から耕作に伴う鋤跡と考えられる。鋤跡内からは、中世の瓦器・土師器や平安時代後期の黒色土器を検出している。このような鋤跡内出土遺物や検出層位から第7層上面で確認している鋤跡の時期は、中世ないし中世以降と推定できる。



第39図　D地区 段1 第3層・第5層上面遺構実測図



第40図　D地区 段1 第7層・第8層上面遺構実測図

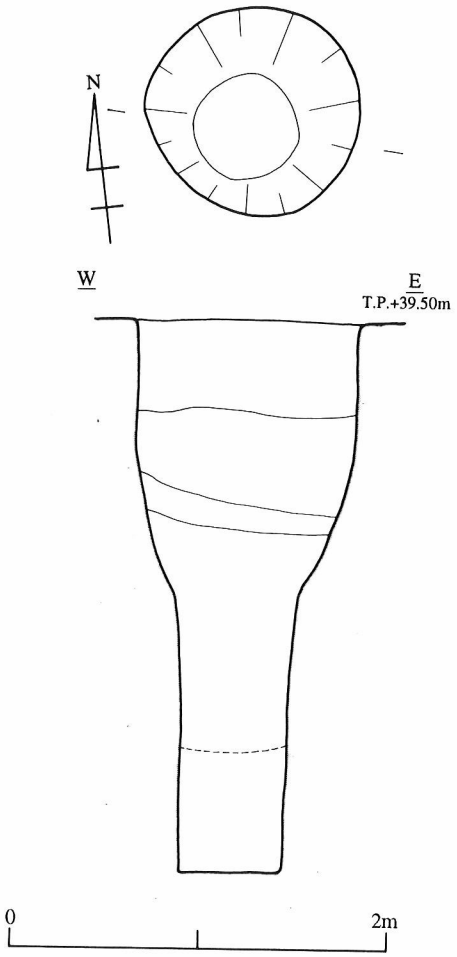


第41図　D地区 段1 第8層上面建物1実測図

第8層上面からは、段1の全域で溝25条・掘立柱建物1棟・柱穴16基・土壙1基を検出している。

掘立柱建物1は段１のほぼ中央部分にあり、東西2間・南北4間で桁行8.8m・梁間4.2mを測る。建物の主軸はN－12°－Eである。柱間寸法は桁方向が2.1m、梁方向が2.1mである。建物の西側には、建物と平行する柱列がある。建物西辺とこの柱列との間隔は0.9mである。建物の柱穴は概ね円形で直径40cm前後を測る。柱穴内から灰釉陶器小皿・瓦器椀などが出土している。これらの出土遺物から、掘立柱建物は、12世紀頃のものと推定できる。

井戸1は建物の東側約3.5mに位置する。平面形態は円形を呈し、断面形は上方が逆台形に開き、下方でほぼ垂直になる。底面は平坦な面をなす。検出時点の規模は直径1.2m・深さ2.95mで井戸底面はT.P.＋36.428mを測る。井戸内の埋土は大きく２層に分層できる。上層は、地山を削ったブロックを多量に含むことから、人為的な埋土と考えることができる。下層は、井戸の使用時の堆積土と思われ少量の瓦器を含む。これらの出土遺物からみて、井戸1は12世紀後半頃使用され、その後埋められたものと考えられる。



第42図　D地区 段1 井戸1実測図

東西方向の25条の溝は、段1の中央から北寄り部分で検出している。溝の規模は、幅10～40cm、深さ5cm以下である。溝内からは、瓦器・土師器・黒色土器などの細片を検出している。

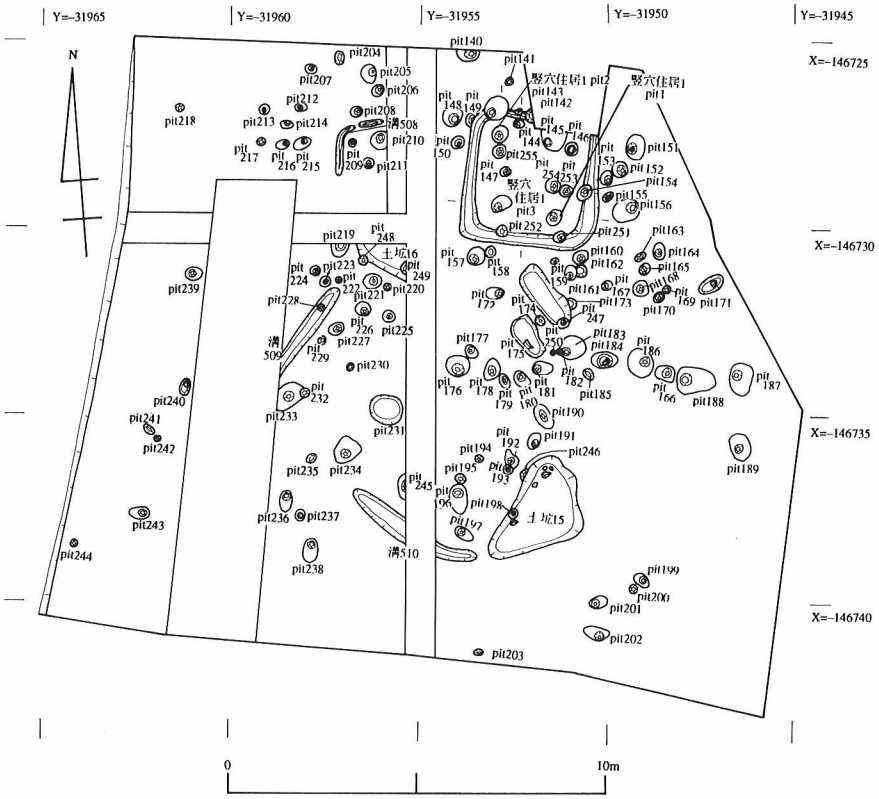
段1の中央から南寄り部分に分布する柱穴は、直径10～30cmの円形ないし楕円形を呈する。柱穴のなかには、建物を構成する柱穴と同様に掘り方を伴い、根石の残存するものもある。柱穴の埋土内からは、土師器・須恵器・黒色土器などが出土している。

楕円形を呈する土壙は、段1の中央南寄り部分から1基検出している。土壙内からの出土遺物はない。

以上のように段1第8層上面で検出している遺構の時期は、各遺構内の出土遺物や層位から平安時代末ないし鎌倉時代と推定できる。

第9層上面からは、柱穴117基・土壙3基・溝3条・竪穴住居１棟を検出している。これらの遺構には、他の遺構と重複するものもある。

段1全域で検出している柱穴は直径20cm～80cmの円形から楕円形を呈し、掘り方を伴うもの



第43図　D地区 段1 第9層上面遺構実測図

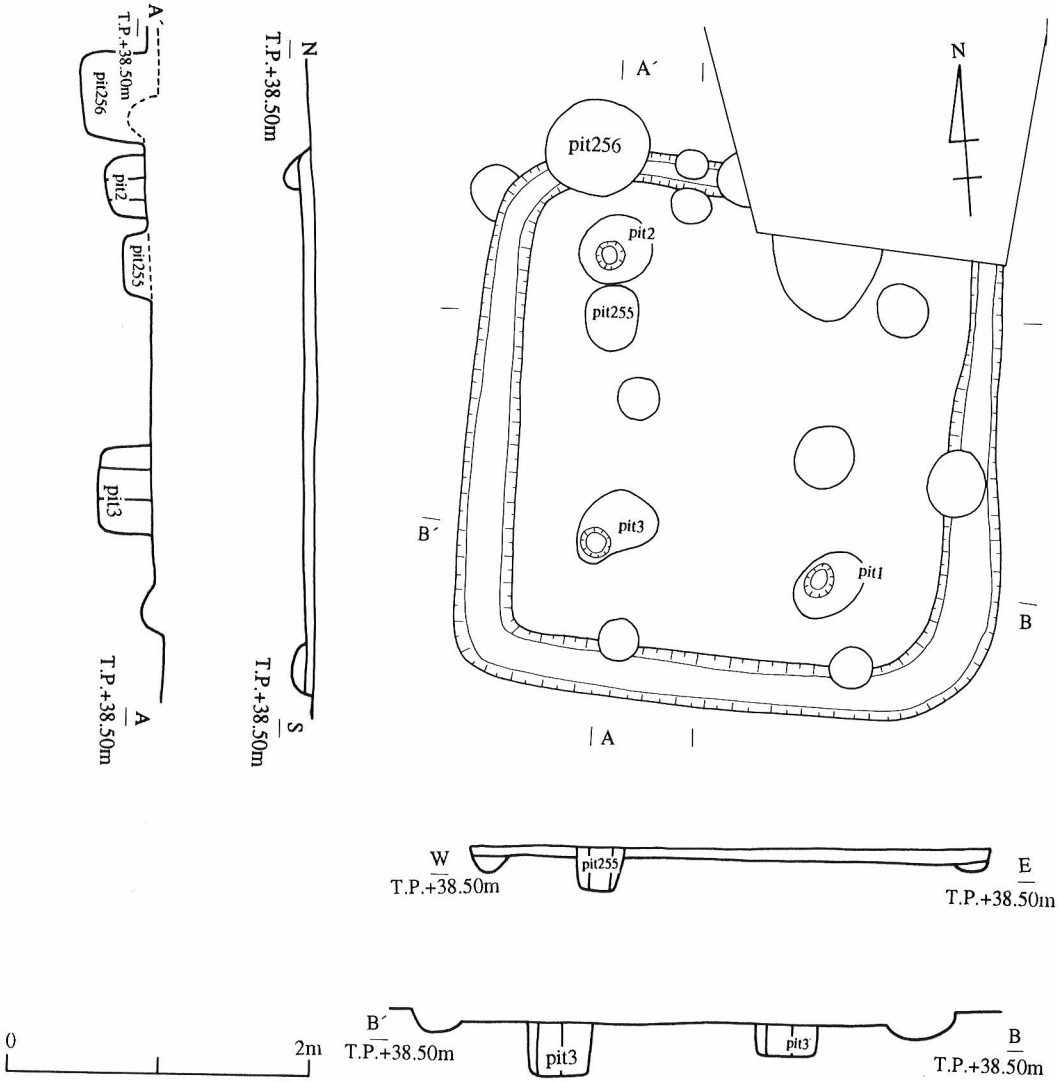
も多い。柱穴の埋土からは、土師器・黒色土器・須恵器・縄文土器などが出土している。柱穴底面に根石の残存するものもある。

3基の土壙は、段1の中央と南寄り部分から検出されている。土壙内からは、細片化した土師器・須恵器・縄文土器が出土している。

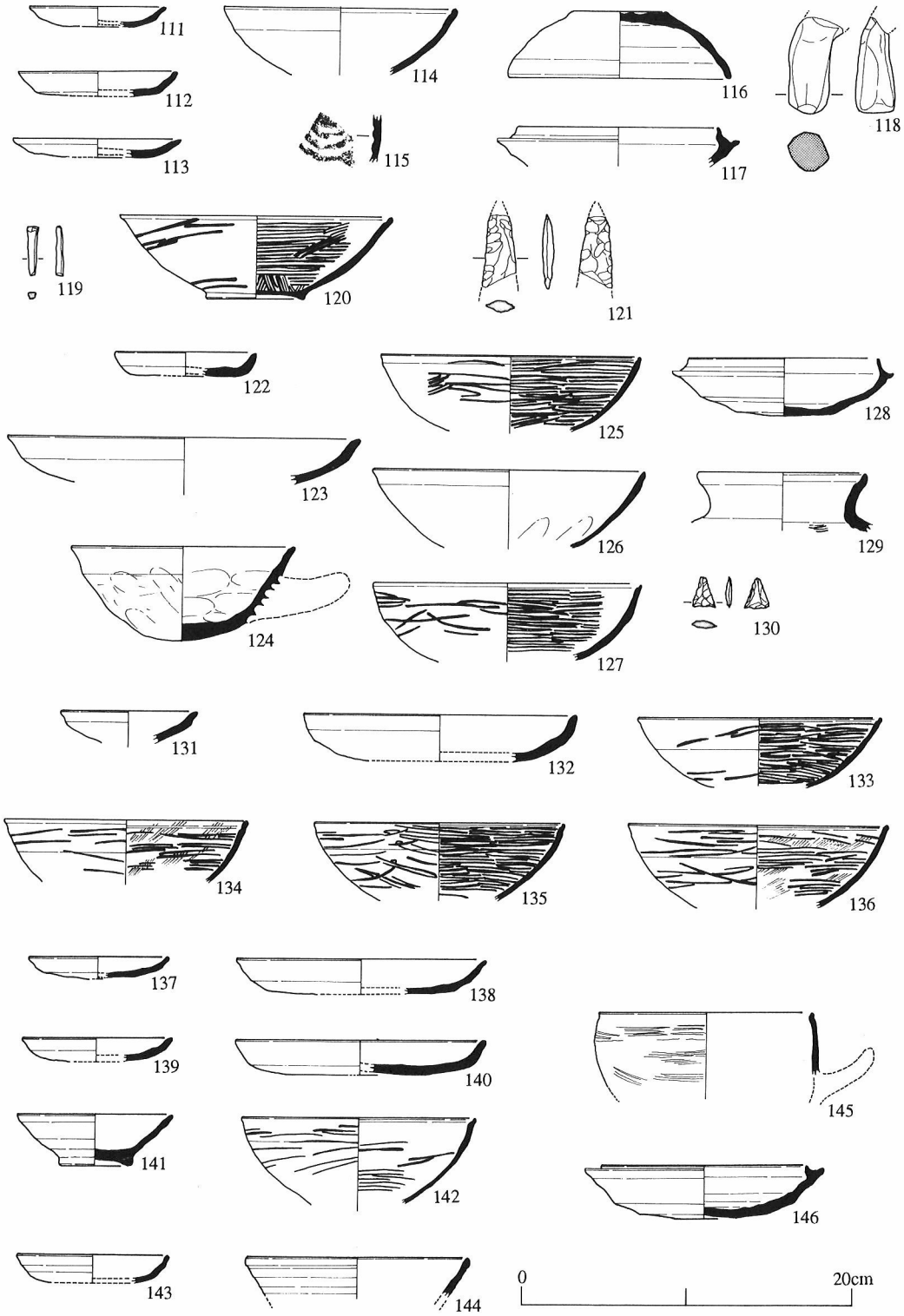
段１の北東端部分に位置する竪穴住居は、前述した柱穴と重複し、各所で破壊されているものの1辺3.6m・深さ約10cmを測り、隅丸方形を呈する。床面は、ほぼ水平な面を呈する。壁沿いには、幅約30cm・深さ10cmの周溝が巡る。主柱穴は各コーナーの対角線上に配置していることから4本柱と推定できる。柱穴は、直径50cm前後の円形で深さ約20～30cmある。炉および竈の施設は確認できなかった。

床面からは須恵器杯が出土しているのみである。床面出土の須恵器杯の形態や製作手法から、竪穴住居の時期は６世紀末から７世紀初頃と推定できる。

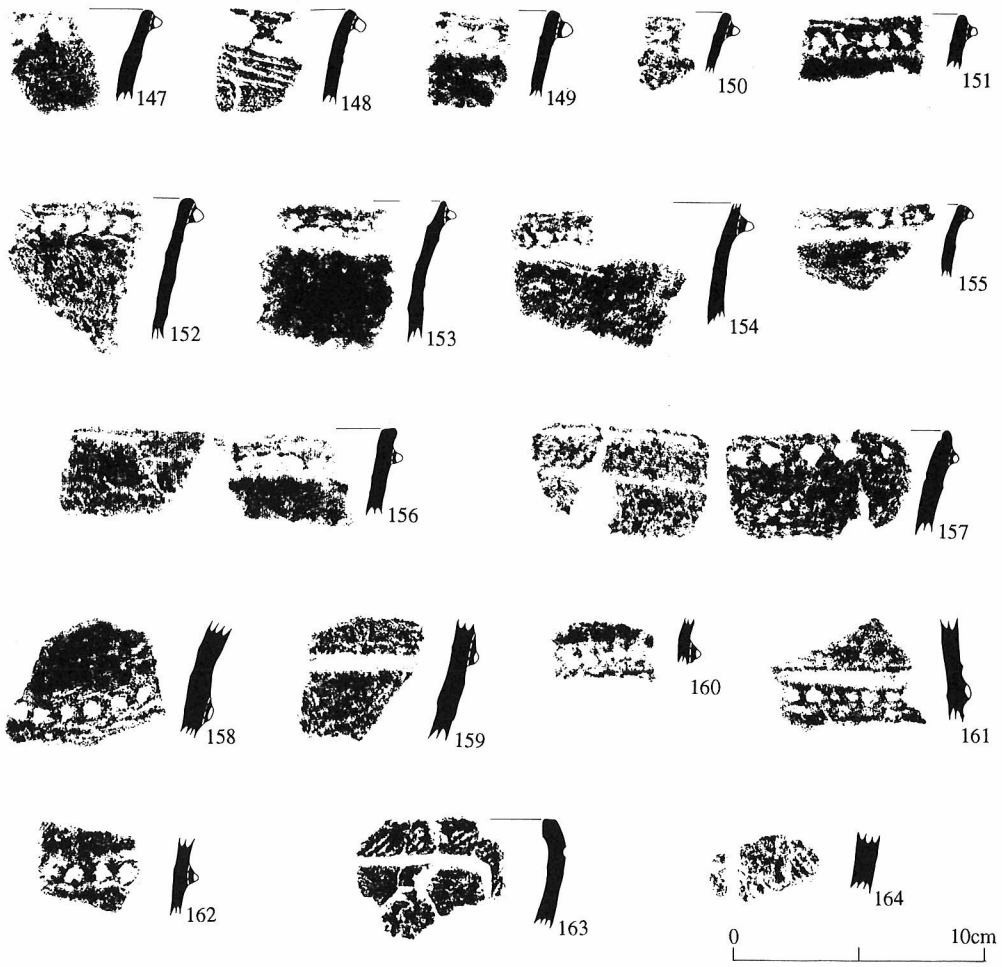
本調査で検出した竪穴住居と、鬼塚遺跡第17次調査[7]や植附遺跡第3次調査[8]で確認されている5世紀後半の竪穴住居を比較してみると、後者が1辺5m前後を測り、北壁中央部分に造付竈を伴うのに対して本竪穴住居は、1辺3.6mでありこれらと比べ小規模である。また、本住居には造付竈を備えていないことも指摘できる。



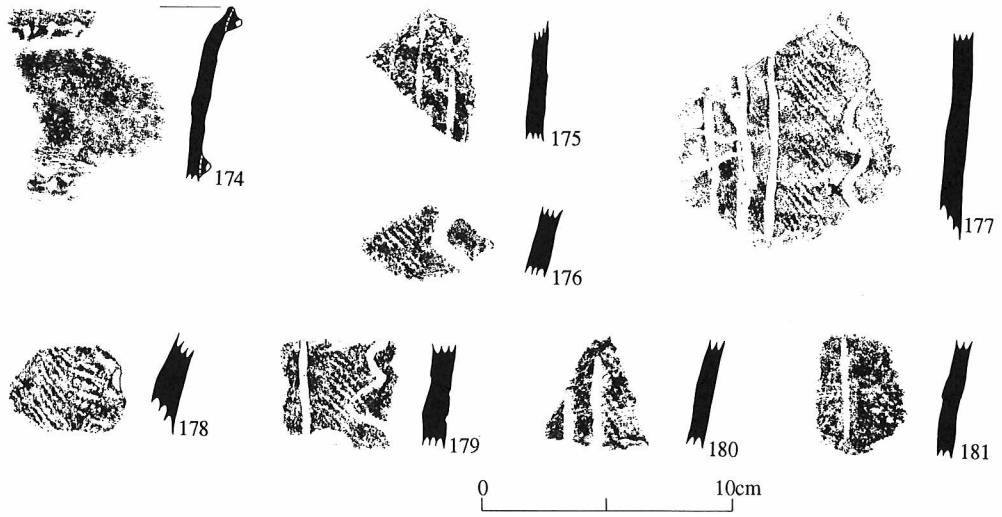
第44図　D地区 段1 竪穴住居1実測図



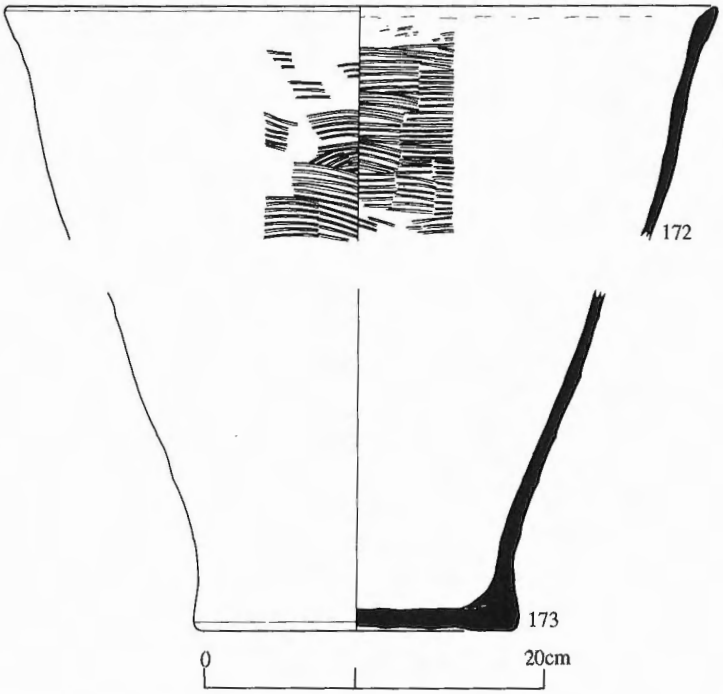
第45図　D地区 段1 出土遺物実測図



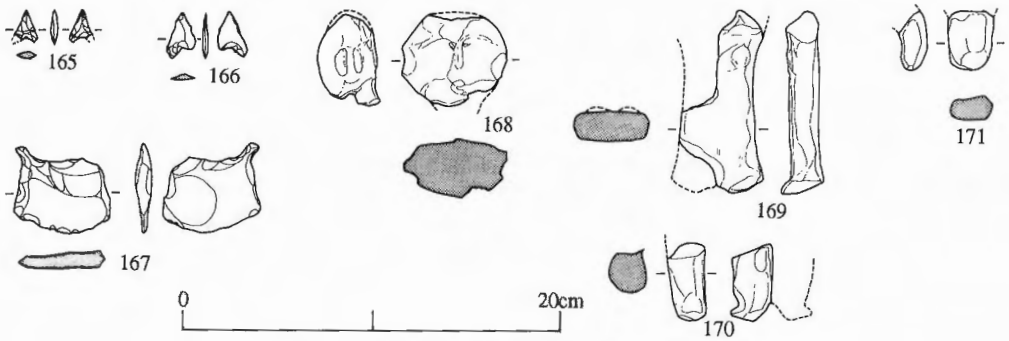
第46図　D地区 段1 第9層出土遺物実測図



第47図　D地区 段1 第10層出土遺物実測図



第48図　D地区 段1 第10層出土遺物実測図



第49図　D地区 段1 第9層・第10層出土遺物実測図

なお、この竪穴住居の西側約3mにある溝は、ほぼ直角に屈折していることから、別の竪穴住居の周溝の可能性もある。

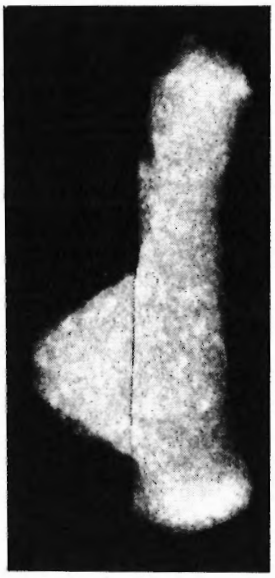
以上のように段1第9層上面で検出している遺構の時期は、各遺構内の出土遺物や層位から古墳時代後期から平安時代と推定できる。

第9層上面で検出されている柱穴には、埋土内に遺物を含んでいないものの重複関係が認められることから竪穴住居と同期の柱穴が含まれることも十分考えられる。このような前提にたてば、6世紀末から7世紀初頭の神並遺跡の居住域には、竪穴住居と掘立柱建物が混在していたものと推定できる。さらに、前述したC地区の北側約20mの地点では、横穴式石室内に疑灰

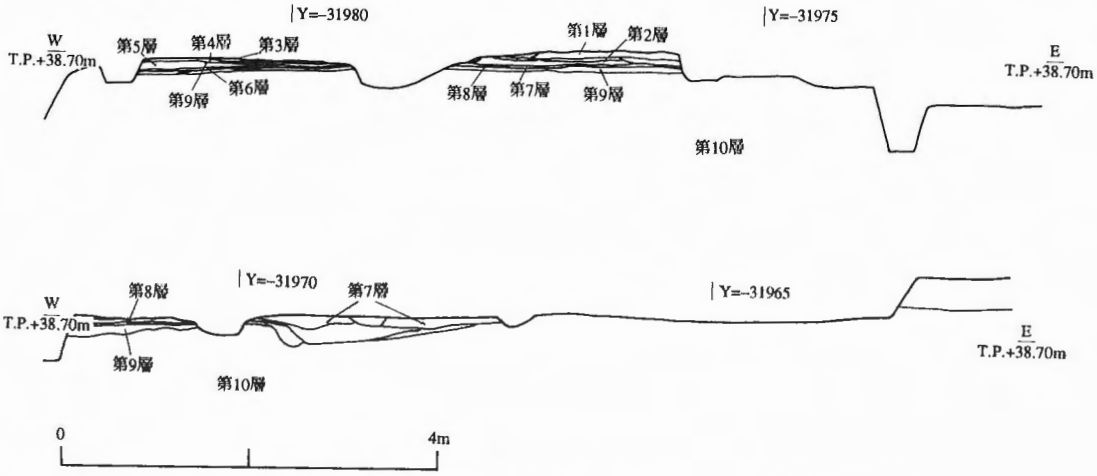
岩製の組合式石棺を伴う古墳時代後期の古墳が確認されている。このことから、各地区の耕作に伴う段の造成以前の6世紀後半から7世紀初頭頃には、鬼虎川の形成した谷の北側に横穴式石室を埋葬施設とする古墳が存在し、谷の南側に竪穴住居や掘立柱建物によって構成される居住域が拡がっていたものと推定できる。

第９層からは縄文土器とともに土偶４点、サヌカイト製打製石鏃・打製石匙が出土している。縄文土器は、口縁部直下に一帯の突帯を巡らし、その上に刻み目を施すもの（147～157）や口縁部と体部の境界に刻み目をもつ突帯を貼付けたもの（158～162）がある。また、体部外面に縄文を施したうえに沈線を加えたもの（163・164）を含んでいる。このような縄文土器の特徴から第9層出土の縄文土器には、縄文時代後期および晩期末頃のものがある。

4点の土偶は(168～171)、それぞれ別個体の頭部、胴部、脚部、腕部の破片である。168は頭部のうち眉と鼻は細い粘土紐を貼付けているのに対し、目と口は、ヘラ状工具を刺突することによって表現している。また、耳の表現は正面と背面から指で押さえている。



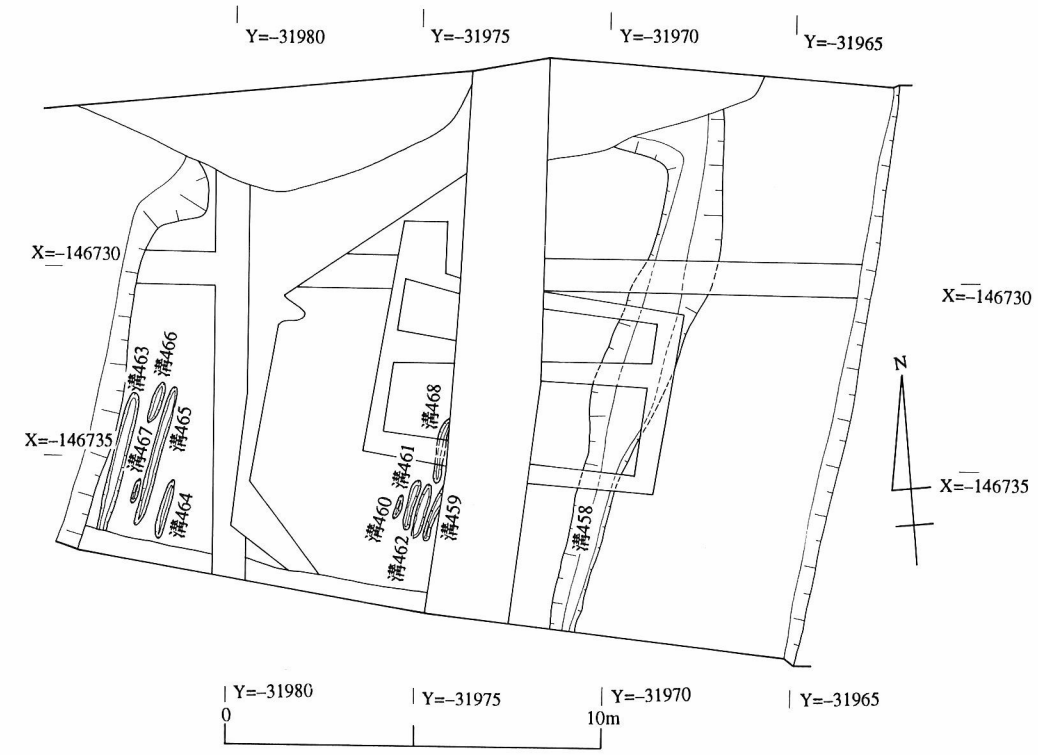
土偶のＸ線写真

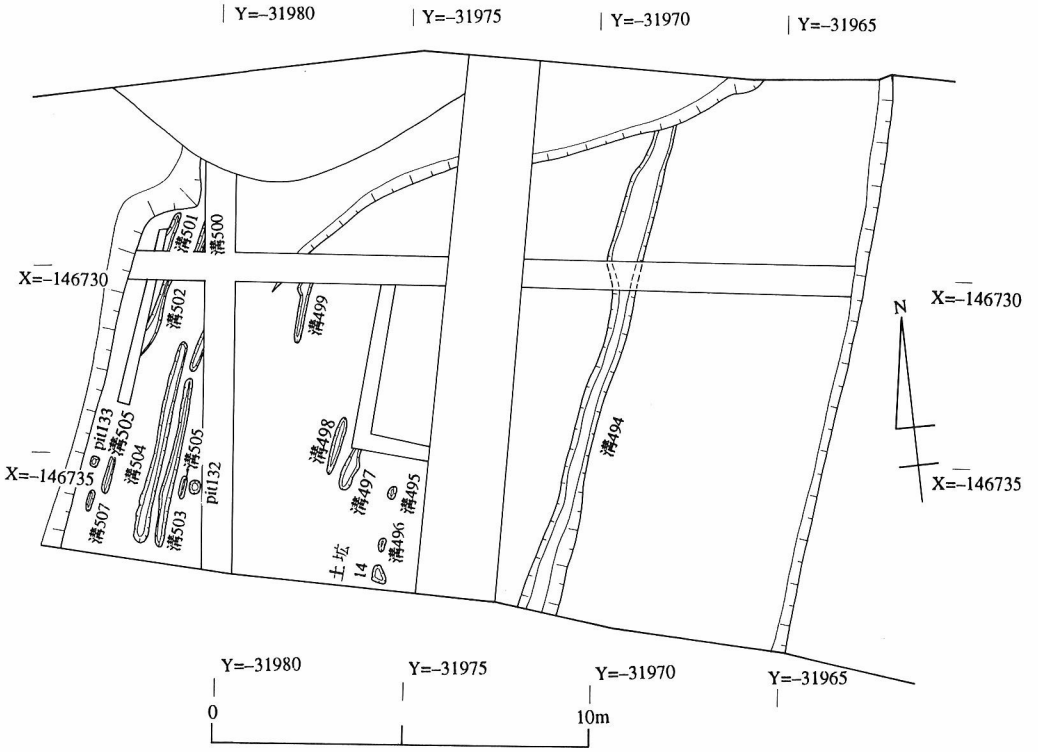


第１層	7.5Ｙ5／1　灰色極細粒砂(極粗粒砂を少量含む)　耕土
第２層	5ＹＲ7／4　にぶい橙色極細粒砂～シルト　床土
第３層	5Y6／1　灰色細粒砂(極粗粒砂を少量含む)　旧耕土1
第４層	7.5ＹＲ7／4　にぶい橙色極細粒砂～シルト(細礫を含む)鋤跡を検出。　旧床土1
第５層	5Y6／2　灰オリーブ色中粒砂(極粗粒砂を少量含む)　旧耕土2
第６層	10ＹＲ7／6　明黄褐色極細粒砂～シルト(細礫を少量含む)鋤跡を検出。旧床土2
第７層	2.5Ｙ5／1　黄灰色細粒砂(極粗粒砂を少量含む)　旧耕土3
第８層	7.5ＹＲ5／4　にぶい褐色極細粒砂～シルト鋤跡・溝を検出。　旧床土3
第９層	10ＹＲ3／2　黒褐色シルト(極粗粒砂を少量含む・地山のブロック土)鋤跡・溝を検出。
第10層	10YR3/2黒褐色シルト(細礫・極粗粒砂を多量含む)柱穴を検出。地山

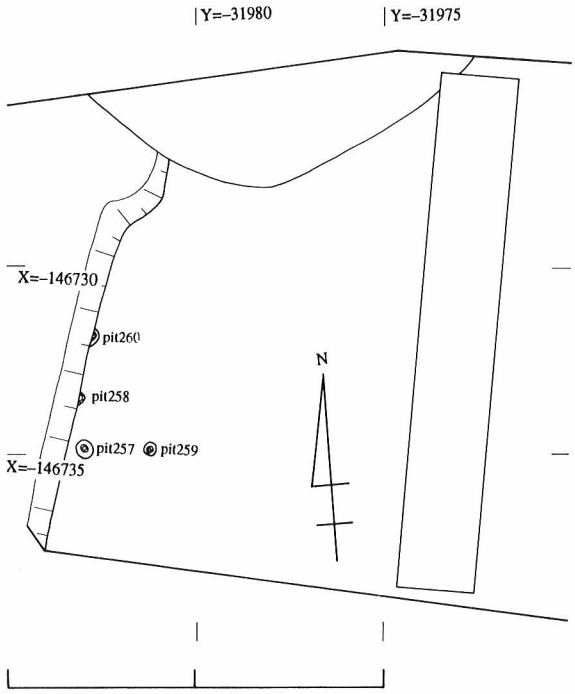
第50図　Ｄ地区 段２ 東西（Ｘ＝－146735ライン）断面実測図

第51図　D地区 段2 第4層、第6層上面遺構実測図





第52図　D地区 段2 第8層、第9層上面遺構実測図



第53図　D地区 段2 第10層上面遺構実測図

169は、2本の粘土棒を接合し胴部から脚部を成形する。頸部につづく位置には、棒状工具による差し込み痕がある。胸部には乳房の表現が認められる。腰は顕著にくびれず曲線状をなす。また、腹部・臀部はとも平担に仕上げている。170は、169と同様の手法によって胴部および脚部を成形している。

第10層から出土している縄文土器には、体部外面に縄文を施し、さらに複数の沈線による縦方向の文様を加えるもの（175～181）がある。

段2

D地区段2は、段1の西側に拡がる平坦面である。段2の北東端部分は、調査前に既に大きく撹乱されている。

1　層序

段2の中央部分にあたる東西方向(X＝－146735ライン)の土層断面を第50図に示す。段2は、東から西に傾く土地を削平して平坦面を造成している。このため、段2の東寄り部分では、第2層(床土)直下に第10層(地山)が堆積している。一方、平坦面の中央から西寄り部分には、第2層の下部に3面の耕作面を検出している。これらの堆積層のうち、第3層から第9層には、細片化した中世の瓦器・土師器・須恵器などを含んでいる。

2　遺構と遺物

段2からは、第4・6・8・9・10層上面で遺構を確認している。

第4層上面では、平坦面の中央から西寄り部分で56条の溝を検出している。溝は段の方向に平行し、南北方向を呈する。これらの溝の方向は、前述した段1の第3・5・7層上面で検出している耕作に伴う鋤跡の方向と直交するものである。溝の規模は、幅15～30cm・深さ5cm以下である。溝の規模や形状からこれらの溝は、耕作に伴う鋤跡と推定できる。鋤跡内に細片化した中世の瓦器・土師器などを含むことから第4層上面で検出している鋤跡の時期は、中世ないし中世以降と推定できる。

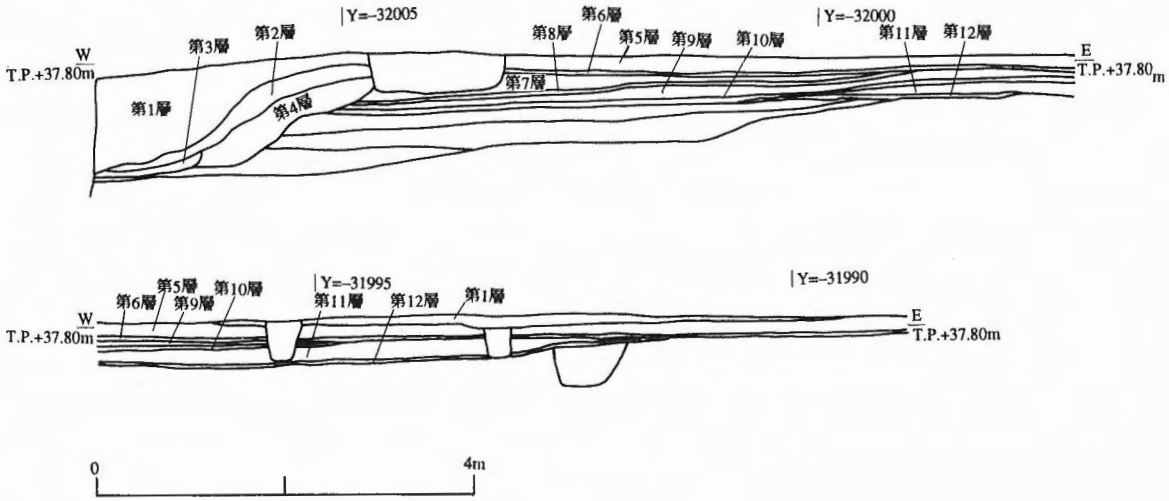
第6層上面では、段2の西半部分から第4層上面で検出している耕作に伴う鋤跡と同一方向の溝を50条確認している。溝の規模は、幅10～30cm・深さ7cm以下である。このような規模や形状から第6層上面で検出している溝は、段2の第4層上面の溝と同様に耕作に伴う鋤跡と推定できる。鋤跡の埋土内には、中世の瓦器・土師器・須恵器などを含む。このようなことから、鋤

跡の時期は、中世または中世以降と考えられる。

第8層上面では、11条の溝を段2の中央から西寄り部分で確認している。溝の方向は、第4・6層上面で検出している鋤跡と同じく段の方向に平行している。溝458を除く他の溝は、幅10～25cm・深さ5cm以下で耕作に伴う鋤跡と推定できる。鋤跡の埋土内に中世の瓦器・土師器・陶器を含むことから、第8層上面の遺構の時期は、中世または中世以降と推定できる。

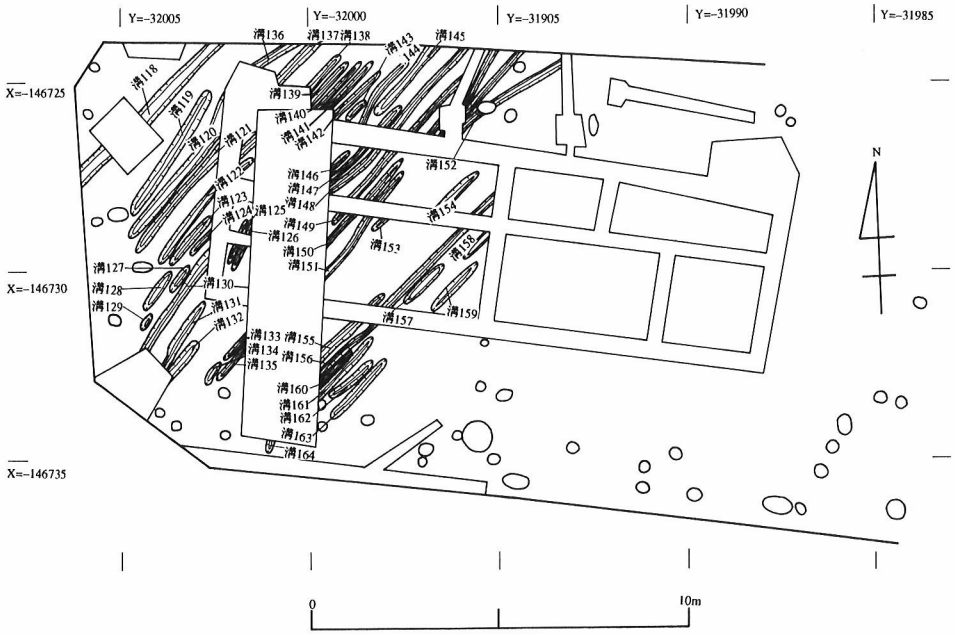
第9層上面からは、平坦面の中央から西寄り部分で溝13条・土壙1基・柱穴2基を検出している。南北方向の溝は、幅10～40cm・深さ15cm以下の規模である。溝内からは、中世の瓦器・土師器・須恵器が出土している。柱穴は、直径20cm前後の円形で掘り方を伴わない。柱穴の埋土内には、磁器・黒色土器を含む。土壙は、段2の中央南端部分に位置する。土壙内からの出土遺物はない。

以上のような第9層上面で確認した遺構の時期は、遺構内出土遺物や層位から中世ないし中世以降と推定できる。

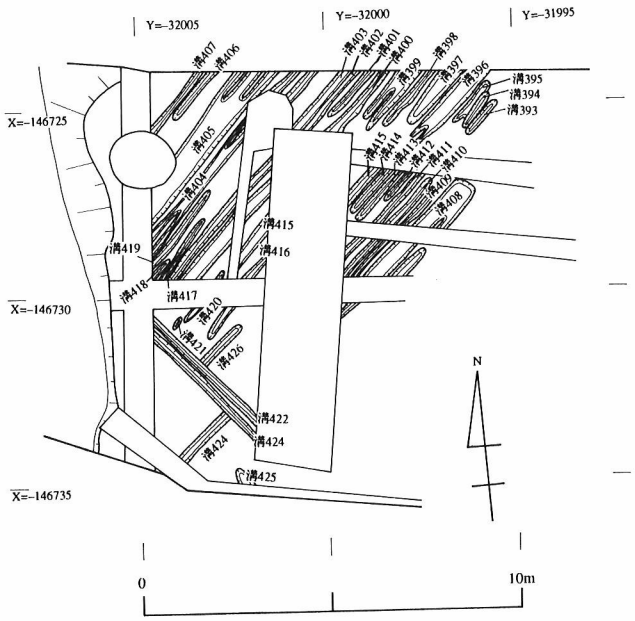


第１層　整地層
第２層　5Y6/3オリーブ黄色（細礫を多量含む）
第３層　10YR4/4褐色極細粒砂（細礫・炭を少量含む）
第４層　5Y6/3オリーブ黄色細粒砂（細礫を少量含む）
第５層　2.5Y6/2灰黄色細粒砂　耕土
第６層　7.5YR5/6明褐色極細粒砂～シルト　床土
第７層　10Y6/1灰色細粒砂（極粗粒砂・細礫を含む）　旧耕土１
第８層　7.5YR5/6明褐色極細粒砂～シルト　鋤跡を検出　旧床土１
第９層　2.5Y5/2暗灰黄色細粒砂～極細粒砂（細礫を多量含む）　旧耕土２
第10層　10YR5/8黄褐色極細粒砂（細礫を少量含む）　鋤跡を検出　旧床土２
第11層　5Y5/1灰色細粒砂（細礫・炭を少量含む）　旧耕土３
第12層　10YR6/8明黄褐色細粒砂～極細粒砂　旧床土３
第13層　2.5Y6/4にぶい黄色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）　溝511
第14層　5Y6/2灰オリーブ色細粒砂（細礫・炭を多量含む）　溝511
第15層　2.5Y4/4オリーブ褐色シルト（細礫・炭を少量含む）　溝511
第16層　10YR6/6明黄褐色極細粒砂～シルト（細礫を多量含む）溝を検出　地山

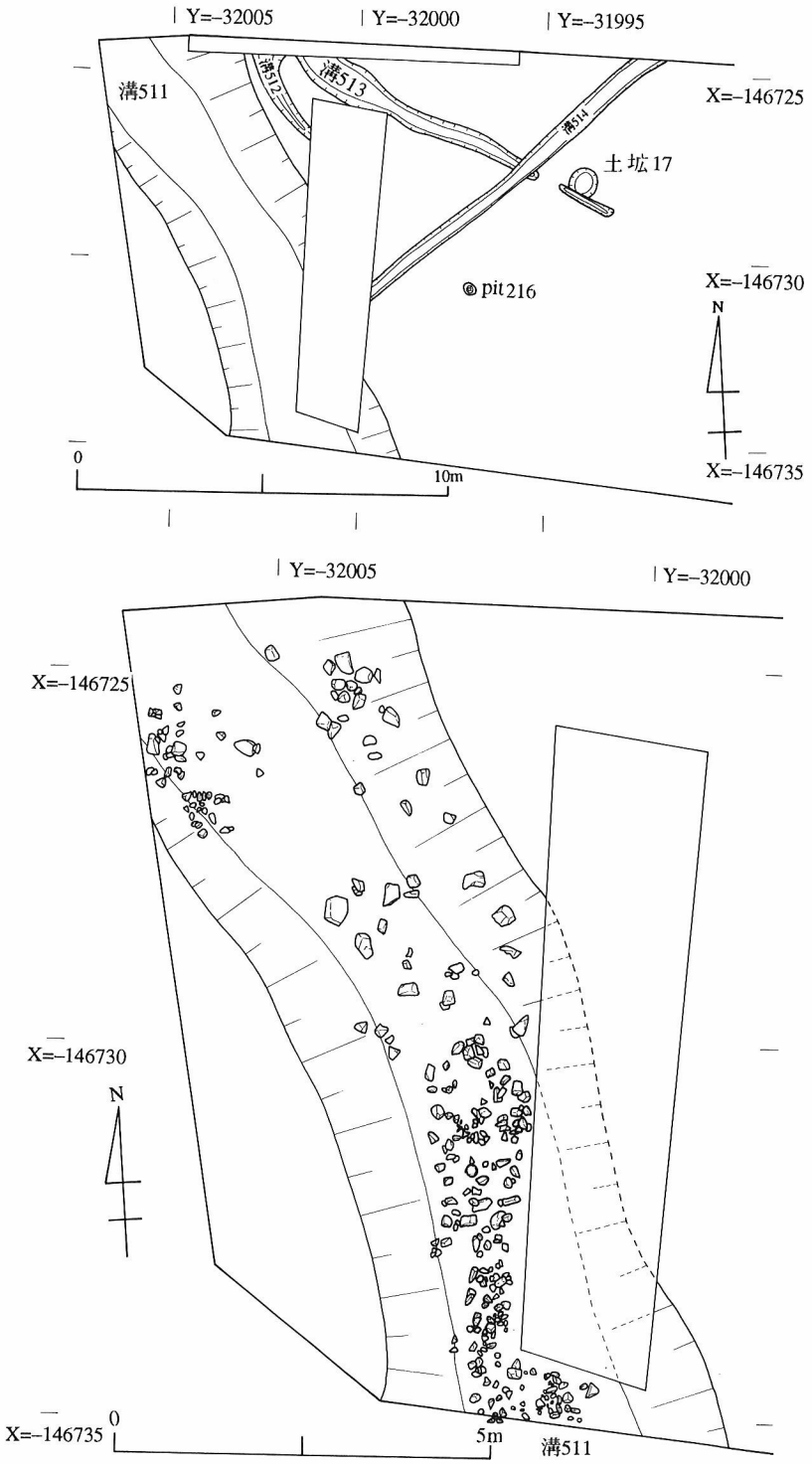
第54図　D地区 段３ 北壁断面実測図



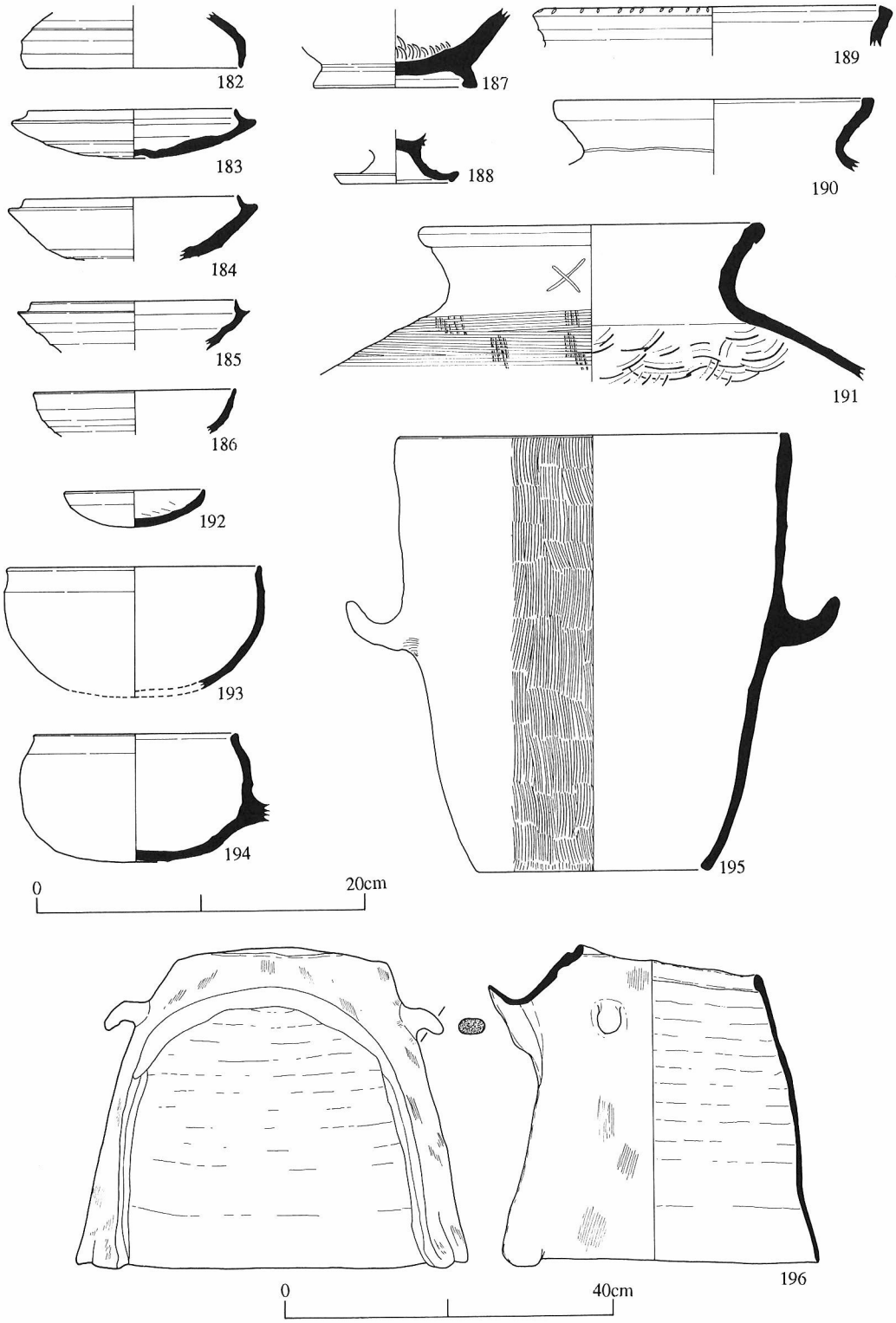
第55図　D地区 段3 第8層上面遺構実測図



第56図　D地区 段3 第10層上面遺構実測図

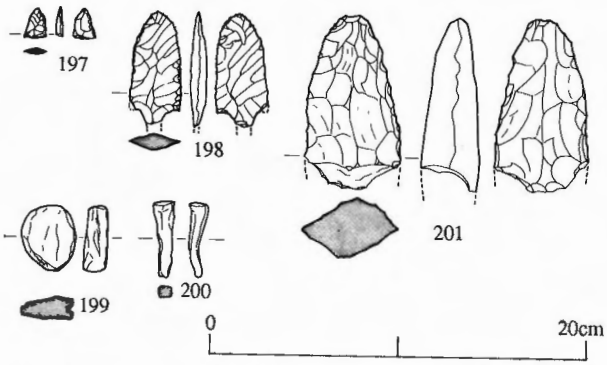


第57図　D地区 段3 第16層上面遺構実測図と溝511遺物出土状況実測図



第58図　D地区 段3 出土遺物実測図

第10層上面では、段西端部分から柱穴4基を検出している。柱穴は直径20～40cmの円形で掘り方を伴う。柱穴内から土師器片を検出しているものの、細片のため時期はわからない。



第59図　D地区 段3、試掘トレンチ2 出土遺物実測図

段3

段3は、段2の西側に位置する平坦面である。

1　層序

段3の北壁断面を第54図に示しておく。段3の西端部分には、調査前の宅地造成に伴う盛土層(第1～4層)が堆積している。平坦面の中央から東寄り部分では耕土(第5層)および床土(第6層)がほぼ水平に堆積し、さらにその直下に3面の旧耕作面が存在し地山(第16層)にいたる。平坦面の中央から西寄り部分では、地山上面で検出している溝511の堆積層(第13層～15層)が認められる。これらの堆積層のうち第7層から第12層には、中世の土器類・陶磁器類を含んでいる。

2　遺構と遺物

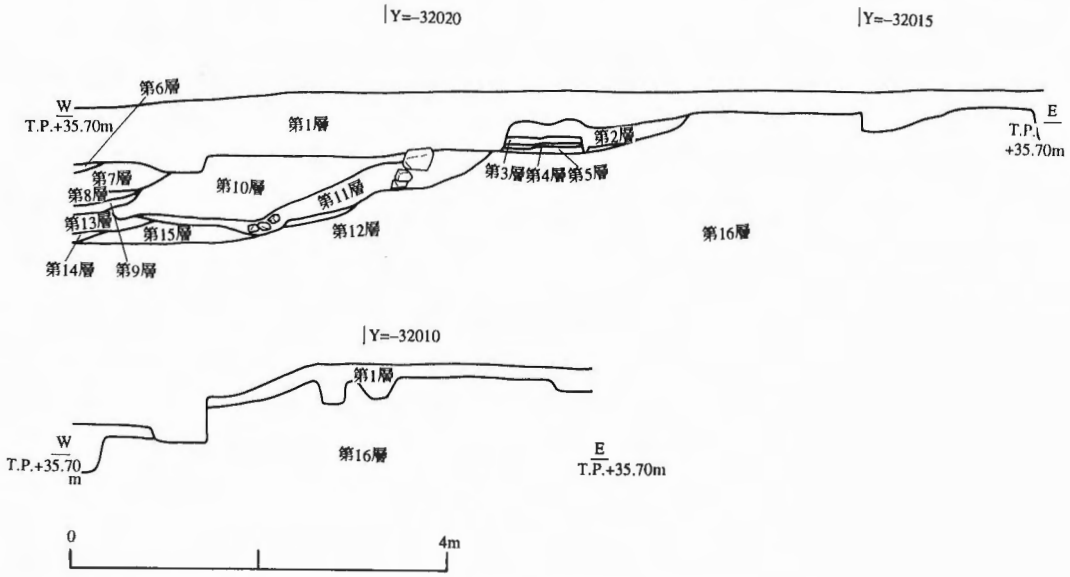
段3では、第8・10・16層上面より遺構を検出している。以下では、各層毎に記述をすすめてゆく。

第8層上面からは、平坦面の中央から西寄りの位置で溝47条を確認している。溝の方向は、調査前の宅地造成時の段の方向と一致せず、北東から南西方向をとり、幅10～30cm・深さ10cm以下である。規模や検出状況からこれらの溝は、耕作に伴う鋤跡と推定できる。鋤跡の埋土内からは、中世の瓦器・土師器・須恵器や平安時代の黒色土器の細片が出土している。

第10層上面からは、段の西端部分で溝34条を検出している。溝の方向は、第8層上面の鋤跡と同一方向のものとこれに直交するものがある。溝は、幅10～90cm・深さ6～1cmを測る。これらの溝は、規模や形状から第8層上面の溝と同様に耕作に伴う鋤跡と推定できる。鋤跡の時期は、埋土内に中世の瓦器・土師器・須恵器などを含むことから中世または中世以降と考えられる。

第16層上面の遺構には、溝4条・土壙1基・柱穴1基がある。これらの遺構は、平坦面の西寄りに分布している。南南東から北北西にほぼ直線的にのびる溝511は、幅3.9m・深さ60cmを測る。溝の埋土内からは、段1の竪穴住居と同時期の6世紀末から7世紀初頭頃の土師器・須恵器が拳大から人頭大の石とともに出土している。

溝511出土の須恵器杯の口縁部は、短く内側に立ち上がり底部を回転ヘラケズリ調整する(183～185)。蓋の天井部は、回転ヘラケズリで調整し仕上げている（182)。甕の口縁部には「×」のヘラ記号を施すものもある（191)。土師器竈（196）は、曲庇系で体部側面に下向きの



第１層　撹乱
第２層　2.5Ｙ5/2暗灰黄色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）
第３層　2.5Ｙ6/2灰黄色細粒砂（細礫を少量含む）　旧耕土１
第４層　10ＹＲ6/8明黄褐色極細粒砂～シルト　鋤跡を検出　旧床土１
第５層　2.5Ｙ5/3黄褐色細粒砂～極細粒砂（粗粒砂を少量含む）
第６層　5Ｙ5/3灰オリーブ色細粒砂（細礫・2.5Ｙ5/4黄褐色シルト(地山)のブロックを多量に含む）
第７層　5Ｙ5/3灰オリーブ色細粒砂（細礫・炭を少量含む）
第８層　2.5Ｙ7/3浅黄色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）
第９層　2.5Ｙ5/3黄褐色中粒砂～細粒砂（細礫を少量含む）
第10層　2.5Ｙ6/4にぶい黄色細粒砂（細礫・炭を少量含む）
第11層　2.5Ｙ4/3オリーブ褐色極細粒砂～シルト（拳大の礫～細礫を多量含む）
第12層　2.5Ｙ5/4黄褐色シルト混じり細粒砂
第13層　7.5Ｙ5/1灰色極細粒砂（細礫を少量含む）
第14層　2.5Ｙ4/4オリーブ褐色極細粒砂～シルト（細礫・炭を少量に含む）
第15層　7.5ＧＹ5/1緑灰色中粒砂～細粒砂
第16層　10ＹＲ3/4暗褐色極細粒砂～シルト（細礫を多量含む）　地山

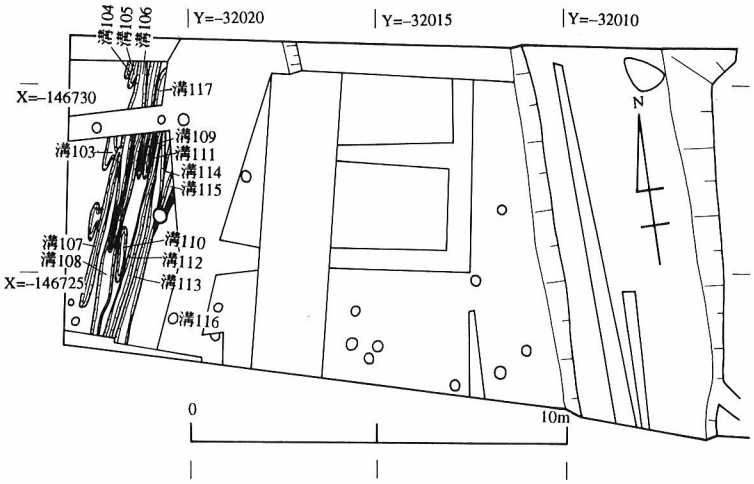
第60図　Ｄ地区 段４・５ 北壁断面実測図

把手を一対貼付けたもので、難波宮下層に類例がある。[9]

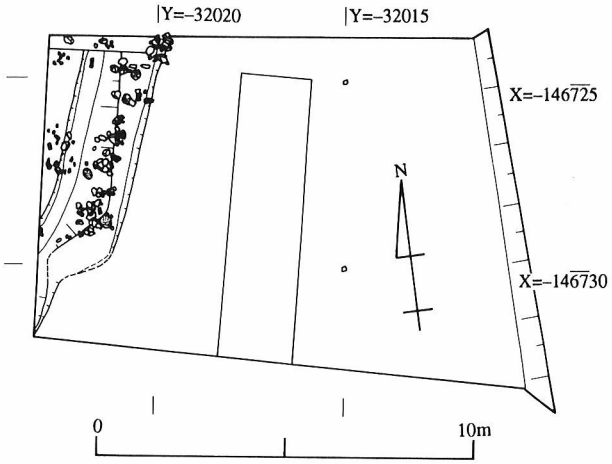
他の溝は、溝511と平行または直交する方位をとり、埋土内から古墳時代後期の土器類が出土している。段中央部にある土壙は、重複関係から溝513よりも古い。柱穴は、直径約30cmの円形で掘り方を伴う。以上のように第16層上面の遺構の時期は、出土遺物や層位から6世紀末から7世紀初頭頃と推定できる。

段4

段4は、段3の西側に位置する最も狭い平坦面である。



第61図　D地区 段4・5 第4層上面遺構実測図



第62図　D地区 段4・5 第16層上面遺構実測図

1　層序

段4の北壁断面は、次に記述する段5の北壁断面とともに第60図に示した。段4は、東側の平坦面の段3との段差が大きいため、盛土(第1層)直下に地山(第16層)が堆積している。このため、遺物を含む土層は、まったく残存していない。

2　遺構と遺物

段4では、遺構・遺物ともまったく検出できなかった。

段5

段5は、D地区のうち、西端に位置する平坦面である。

1　層序

段5の北壁断面は、段4北壁断面とともに第60図に掲げた。段5の東半部では、盛土層(第1層)

直下に地山層(第16層)が堆積している。一方、平坦面の中央から西寄り部分には、旧耕作面(第3・4層)が1面残存している。この旧耕作面の下部には、地山(第16層)が東から西へ向かって落ち込み、第6層から第15層が堆積している。これらの堆積層のうち、第3層には、中世の瓦器・土師器の細片を含んでいる。

2　遺構と遺物

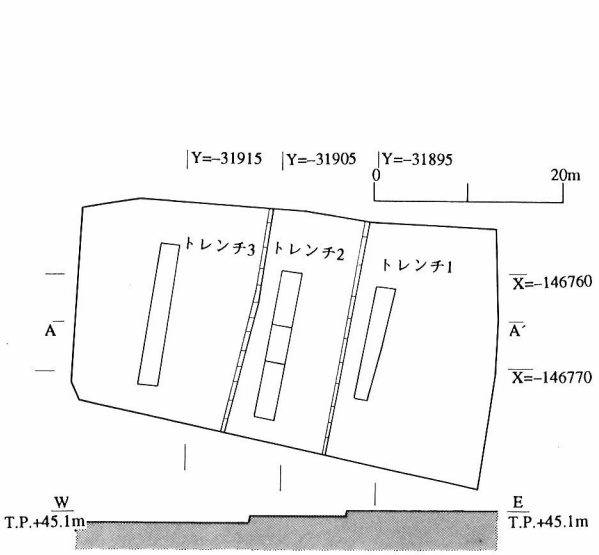
段5では、第4・6層上面の2面から遺構を検出している。以下では、各層毎に遺構の概要を記述する。

第4層上面からは、平坦面の中央から西寄りの地点で北北東から南南西方向の溝15条を検出している。溝は、幅10～40cm・深さ6cm以下で平行に連なっている。規模や形状からこれらの溝は、前述してきた他の段で確認している溝と同様に耕作に伴う鋤跡と推定できる。鋤跡の埋土内には、中世の瓦器・土師器・須恵器の細片を含んでいる。したがって、鋤跡の時期は、中世ないし中世以降と推定できる。

第16層上面では、段中央から西寄り部分で落ち込みを検出している。落ち込みは、第4層上面で検出している鋤跡と同一方位をとり、西端部分で深さ約1mを測る。落ち込みの東辺沿いには、人頭大から拳大の石が散在している。落ち込みの埋土内に遺物を含んでいないものの検出層位から中世頃と推定できる。

試掘調査地区

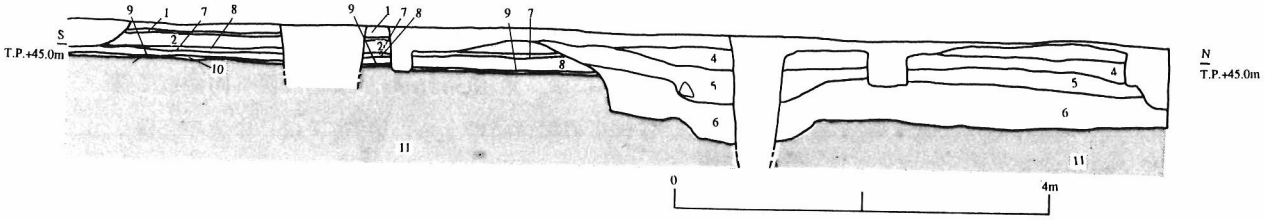
大阪府と奈良県を結ぶ第二阪奈有料自動車道路のうち東大阪市東山町付近から奈良県壱分町までの約5.6ｋｍ区間は山岳トンネルとして計画されている。道路開通後には、このトンネルを管理・運営するための施設を必要としていた。建物の建設予定地は、神並遺跡の推定範囲の東南隅部分に隣接する地点であることから、遺構・遺物などの考古資料の存在することが充分予想された。このため、建物予定地内で試掘調査を実施し、考古資料の有無を確認することにした。



第63図　試掘地点全体図

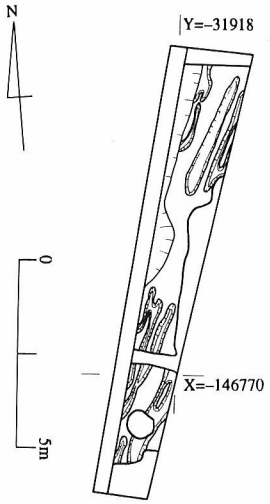
調査の方法

調査地点は、東から西に傾斜する土地を削平して造成した３段の平坦地となっている。調査では、段毎にトレンチを３ケ所設定し、東から順に、トレンチ１、トレンチ２、トレンチ３と呼称することにした。各トレンチの撹乱・耕土・床土の除去には、重機を使用し、以下の堆積層を人力によって掘削した。測量は、国家座標を使

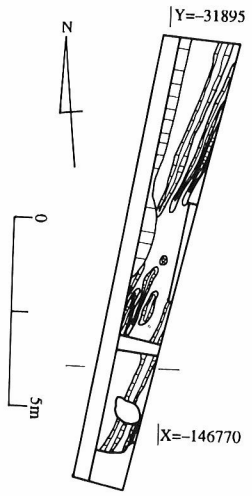


第１層　2.5Ｙ4/1黄灰色細粒砂(細礫を多量に含む)。耕土。
第２層　7.5ＹＲ6/8橙色細粒砂(細礫を小量に含む)。床土。
第３層　2.5Ｙ5/2暗灰黄色細粒砂(細礫を小量含む)。層厚約10cm。落ち込み内堆積土。
第４層　2.5Ｙ5/2暗灰黄色細粒砂(2.5Ｙ6/6明黄褐色極細粒砂(地山ブロック)を多量に含む)。層厚約15cm。落ち込み内堆積土。
第５層　2.5Ｙ4/2暗灰黄色極細粒砂(10ＹＲ3/3暗褐色極粗粒砂(地山ブロック)・拳大の礫を小量に含む)。層厚約15cm。落ち込み内堆積土。
第６層　5Ｙ5/1灰色細粒砂～極細粒砂(細礫・炭を小量に含む)。層厚約40cm。落ち込み内堆積土。
第７層　5Ｙ6/2灰オリーブ色細粒砂(細礫を小量含む)。層厚約10cm。旧耕土１。
第８層　7.5ＹＲ6/6橙色細粒砂(極粗粒砂を小量に含む)。旧床土１。鋤跡を検出。
第９層　7.5Ｙ5/1灰色細粒砂(極粗粒砂を小量に含む)。層厚約15cm。旧耕土２。
第10層　10ＹＲ7/8黄橙色粗粒砂混シルト。旧床土２。鋤跡を検出。
第11層　10ＹＲ6/6明黄褐色極粗粒砂。地山。

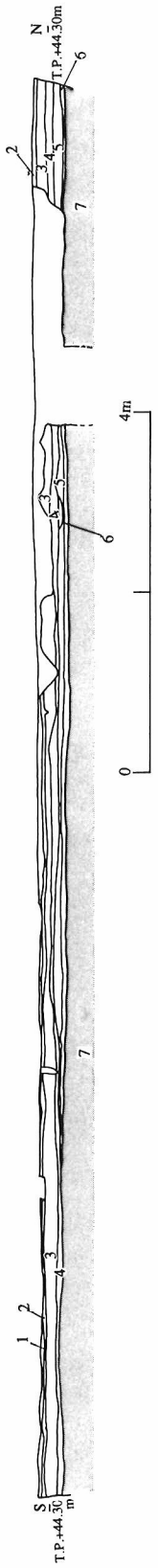
第64図　トレンチ１　南北断面実測図



第65図　トレンチ1　第8層
上面遺構実測図



第66図　トレンチ1　第10層
上面遺構実測図



第1層　5Y6/1灰色細粒砂(粗粒砂を少量含む)。耕土。
第2層　7.5YR6/6橙色細粒砂(細礫～極粗粒砂を少量含む)。床土。
第3層　2.5Y6/4にぶい橙色細粒砂(細礫を多量、炭を少量含む)。層厚約15cm。旧耕土1。
第4層　10YR6/6明黄褐色細粒砂(中礫～細礫を少量含む)。旧床土1。鋤跡。
第5層　2.5Y5/1黄灰色細粒砂(細礫・炭を少量含む)。層厚約10cm。調査区のから北寄りに堆積。旧耕土2。
第6層　7.5YR5/6明褐色細粒砂(細礫を多量に含む)。鋤跡。旧床土。
第7層　7.5YR7/8黄橙色細礫混シルト。

第67図　トレンチ2　南北断面実測図

用し5m区画の基準ラインを設定した。以下では、各トレンチごとに調査の概要を記述する。

トレンチ1

トレンチ1は、最も東側の平坦面の西寄り部分に東西1.5m・南北12mで設定した。

1　層序

トレンチ南寄り部分では約30cmの盛土直下に耕土層(第3層)および床土層(第4層)が堆積している。さらに、その下部に2面の耕作面が続き、地山層(第11層)にいたる。一方、トレンチ中央から北寄り部分では耕土層上面から掘り込まれた落ち込みの堆積層(第3層～第6層)が認められる。これらの堆積層のうち、第7層～第10層には、中世ないし中世以降の土器類、古墳時代の須恵器・土師器などの細片が出土している。

2　遺構と遺物

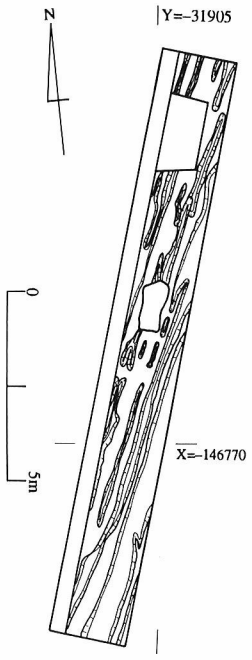
トレンチ1では第8層および第10層上面から遺構を検出している。

第8層上面からは、N－20°－Eの方向に連なる溝8条を検出している。溝の規模は、幅25cm前後・深さ5cm以下である。溝の規模や形状、検出面からこれらの溝は、耕作に伴う鋤跡と推定できる。鋤跡内に中世の瓦器・土師器を含むことからこれらの鋤跡の時期は、中世ないし中世以降と考えられる。

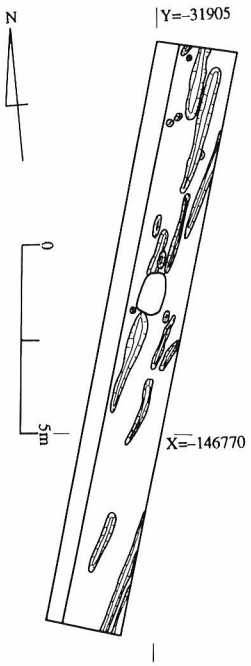
第10層上面では、第8層上面と同一方向の溝を6条確認している。幅30cm・深さ5cm以下の溝は、検出面から耕作に伴う鋤跡と推定できる。鋤跡の埋土内には、中世の瓦器・土師器の細片を含んでいる。

トレンチ2

トレンチ2は、試掘調査区内の中央にある平坦面の西寄りの地点に東西2m・南北16mで設定し



第68図　トレンチ2
第4層上面遺構実測図



第69図　トレンチ2
第6層上面遺構実測図

た。

1　層序

約30cmの盛土直下には、トレンチ全域に耕土(第1層)および床土(第2層)が堆積している。トレンチ中央から南寄り部分には、第2層直下にさらに1面の耕作面が存在しているのに対して北寄り部分には、2面の耕作面が認められ、その下部に地山層(第7層)が堆積している。これらの堆積層のうち、第3層～第6層には、中世ないし中世以降の土器類、奈良時代から古墳時代の須恵器・土師器を含む。

2　遺構と遺物

トレンチ2では、確認している堆積層のうち、第4層および第6層上面で遺構を検出している。

第4層上面からは、トレンチ1の第8・10層上面で検出している耕作に伴う鋤跡と同一方向の溝16条を確認している。溝は、幅20～70cm・深さ2cm程度である。溝の形状や規模さらに検出面から、これらの溝は、耕作に伴う鋤跡と推定できる。鋤跡の埋土内には、中世ないし中世以降の土器類を含む。

第6層上面で検出している遺構には、溝15条・柱穴5基がある。幅20cm前後、深さ2cm程度の溝は、第4層上面の鋤跡と同一の方向をとる。溝は、検出面や規模・方向から耕作に伴う鋤跡と推定できる。鋤跡内から遺物は出土していない。

トレンチの中央から北寄りに分布する直径20cm前後・深さ5cm前後を測る柱穴は、いずれも掘り方を伴っていない。柱穴の埋土内からの出土遺物はない。

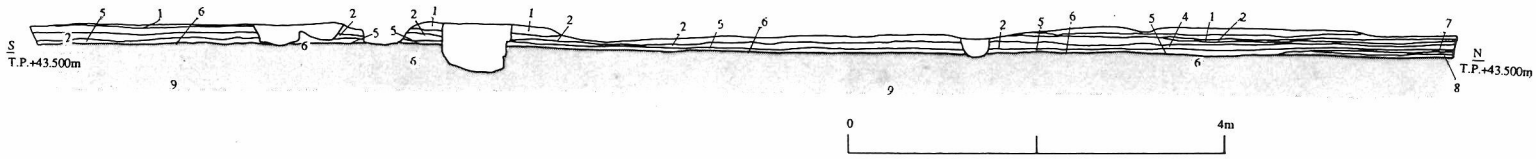
なお、地山層の確認のために実施した深掘り部分から、旧石器時代の打製石槍1点を検出している。

トレンチ3

トレンチ3は、試掘調査地点のうち最も西寄りの平坦面のほぼ中央部分に東西2m・南北15mで設定した。

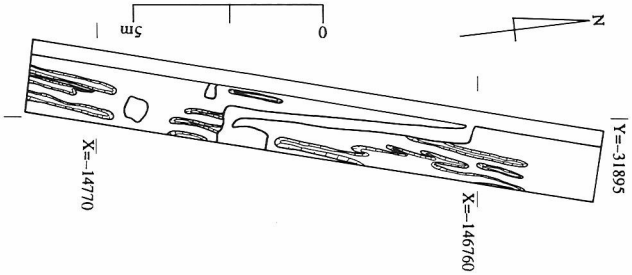
1　層序

トレンチ全域に堆積している耕土(第1層)および床土(第2層)の下部にトレンチ北寄りでは3面の耕作面、南寄りでは耕作面が1面認められる。これらの耕作面の下部には、地山層(第9層)が堆積している。これらの堆積層のうち、第3層～8層には、中世の



第１層　7.5Ｙ5/1灰色細粒砂(細礫を多量含む)。耕土。
第２層　10ＹＲ7/8黄橙色細粒砂(細礫を少量含む)。床土。
第３層　5Ｙ5/1灰色細粒砂(極粗粒砂を多粒に含む)調査区北寄り部分にのみ堆積。層厚5cm。旧耕土１。
第４層　10ＹＲ6/8明黄褐色細粒砂(極粗粒砂を少量含む)。調査区北寄り部分にのみ堆積。層厚5cm。旧床土１。
第５層　2.5Ｙ5/2暗灰黄色細粒砂(細礫を多量に含む)。層厚5cm。旧耕土２。
第６層　10ＹＲ6/6明黄褐色細粒砂(極粗粒砂を少量に含む)。旧床土２。鋤跡を検出。
第７層　2.5Ｙ5/4黄褐色細粒砂(極粗粒砂を少量に含む)。調査区北寄り部分にのみ堆積。層厚5cm。旧耕土３。
第８層　7.5ＹＲ5/6明褐色細粒砂(極粗粒砂を少量に含む)。調査区北寄り部分にのみ堆積。層厚5cm。旧床土３。
第９層　2.5Ｙ4/2暗灰黄色中粒砂(細礫・炭を多量に含む)。地山。
第10層　2.5Ｙ6/6明黄褐色細粒砂混じりシルト(細礫を少量含む)。地山。

第70図　トレンチ３　南北断面実測図



第71図　トレンチ3
第6層上面遺構実測図

瓦器・土師器の細片を含む。

2　遺構と遺物

トレンチ3では旧床土2層(第6層)上面から1・2トレンチで検出している耕作に伴う鋤跡と同一方向の溝を11条確認している。溝は、幅20～60cm・深さ2cm前後を測り、その方位や検出層位から耕作に伴う鋤跡と推定できる。鋤跡内には細片化した中世ないし中世以降の土器類を含んでいる。

以上のように試掘調査地点にある3つの平坦面には、床土直下に中世ないし中世以降の南北方向の鋤跡の残る耕作面を確認できた。したがって、神並遺跡の中世以降の耕作地は、遺跡の推定範囲の最も東寄り部分まで拡がっていたものと想定できる。

耕作面の下部には所謂、地山層が拡がっており、遺物包含層や遺構は、全く検出できなかった。

V　自然科学分析

1．石材鑑定

パリノ・サーヴェイ株式会社

はじめに

神並遺跡（東大阪市西石切町所在）は、生駒西麓の沖積低地に立地する。今回、財団法人東大阪市文化財協会により本遺跡の第14次発掘調査が行われ、平安時代を主とした遺構・遺物が検出されている。

本遺跡のB-2地区では、土壙（SK10）の埋積土から組み合わせ式家形石棺の蓋の部分と思われる遺物が検出された。この石棺自体は、古墳時代後期のものと考えられているが、土壙（SK10）の構築時期は、他の伴出遺物などから平安時代と考えられている。したがって、石棺は本遺跡周辺の古墳などから持ち込まれ、本土壙内に埋積したと推測されている。しかし、土壙の性格については現時点で不明である。

今回、財団法人東大阪市文化財協会により、出土した組み合わせ式家形石棺の石質を明らかにして、岩石の原産地推定に関する資料蓄積の要望が当社にあった。当社では協議の結果、分析調査目的を考慮して、岩石に含まれる鉱物組成・構造を明らかにするために薄片作製鑑定を行うこととした。また、岩石の鉱物組成・構造を明らかにした上で、さらに含まれる元素組成を知るために、X線回折試験を試みることとした。

以下に、分析結果について述べる。

1．試料

土壙（SK10）埋積土から出土した組み合わせ式家形石棺の破片1点（試料名：KUM14　土壙10）について、岩石名および鉱物組成を明らかにすることを目的として、薄片を作製して偏光顕微鏡下で観察した。さらに試料中に含まれる元素組成を明らかにするために、粉末試料を用いてX線回折試験を行った。なお、分析試料は各分析調査とも同一試料を用いた。

2. 顕微鏡観察

岩石名：粗粒砂岩

岩石の組織：砕屑状組織（clastic texture）

鉱物片として斜長石・石英・カリ長石・黒雲母、岩石片としてチャート・砂岩・デイサイト・変質安山岩・凝灰岩が含まれ、二次鉱物（変質鉱物）としてスメクタイト・クリノプチロライト・セリサイト・赤鉄鉱が観察される。

鉱物片

斜長石：鉱物片として中量存在し、粒径最大1.5mmの他形破片状～板状を呈する。集片双晶・累帯組織の発達が顕著である。斜長石は鉱物片の他に後述する岩片の構成鉱物としても多く存在する。ほとんど円磨作用を受けない新鮮なものが多く、累帯組織が著しいことから近縁の火山岩類からの供給が類推される。

石英：中量存在するが鉱物片としては斜長石より少ない。粒径最大1.5mmの半自形～他形粒状を呈する。一部は高温型石英の外形を有し、高温型石英特有のクラックが観察される。しばしば斜長石と共在して集斑状を示す。

カリ長石：微量存在し、最大1.5mmの粒状を呈する。正長石・パーサイトが観察される。一部はミルメカイト状で石英と共生するが、この場合のカリ長石はセリサイト化している。

黒雲母：微量存在し、粒径最大0.5mmの葉片状を呈する。一部はスメクタイト化している。

岩石片

チャート：少量存在し、最大粒径1.7mmの亜円礫～亜角礫状を呈する。微晶質～細晶質石英の集合体で構成され、しばしばセリサイトを共在する。微晶質のものの石英はカルセドニー質である。

砂岩：微量存在し、粒径最大1.2mmの亜角礫状を呈する。0.1mm以下の石英粒とその粒間を充填するセリサイトで構成されている。

デイサイトおよび同質凝灰岩：中量存在し、粒径最大1.6mmの亜円礫状を呈し、岩石片としてもっとも多く含まれる。岩石片の組織は多様であり、溶岩源と推定される岩石片の石基は、火山ガラスと微細な短冊状斜長石で構成されるガラス基流晶質組織（hyalopilitic texture）を示す。凝灰岩と推定されるものはガラス質基質で一部は粘土化し、スメクタイトを生成しているもの（図版57）および脱ガラス化作用を受けて、シリカ鉱物に変質した基質中に斜長石・石英の破片を含むものが多い。凝灰岩の一部は沸石化し、クリノプチロライトに交代されている。（図版57）。

変質安山岩：微量存在し、粒径最大1.3mmの角礫状を示す。原岩は輝石安山岩と推定されるが、石基は斜長石と石英の集合体に、輝石はスメクタイトに変質している。

変質鉱物

クリノプチロライト：凝灰岩を交代して微量存在し、粒径最大0.7mmに伸張した放射状を呈する。屈折率が低く、僅かに斜消光する。正の伸張性を示す。一般に沸石類は、顕微鏡下では

鉱物種の同定は困難であるが、後述するX線回折試験によりクリノプチロライトと同定された。

スメクタイト：スメクタイトは狭義のモンモリロナイトで代表される一連の粘土鉱物群の総称でモンモリロナイト鉱物（広義）とも呼ばれる。本試料の場合は、凝灰岩を交代して生成されたものと、安山岩中の輝石類が交代されたものがみられる。

セリサイト：微細な雲母鉱物の一つで、X線的には白雲母と同種の鉱物である。砂岩およびデイサイト質凝灰岩の基質の一部を交代して生成し、また、カリ長石の一部に変質鉱物として観察される。

赤鉄鉱：不透明鉱物の酸化変質物として微量存在する。半透光性で血赤色を有する粒径0.3mmの自形を呈し、美麗な双晶を示すものがある。

3. X線回折試験

岩石薄片作製鑑定に供した同一試料について、無定方位法・定方位法・EG処理定方位法によりX線回折試験を行った。

（1）実験の条件

a.無定方位回折試験

上記試料の乾燥した粉末をアルミニウムホールダーに装着し、次の条件でX線回折試験を実施した。

装置：島津製作所製XD-3A

Target：Cu(K α)

Filter：Ni,

Voltage：30KVP

Current：30mA

Count Full Scale：5,000c/s

Time Constant：1.0sec

Scanning Speed：2°/min

Chart speed：2cm/min

Divergency：1°

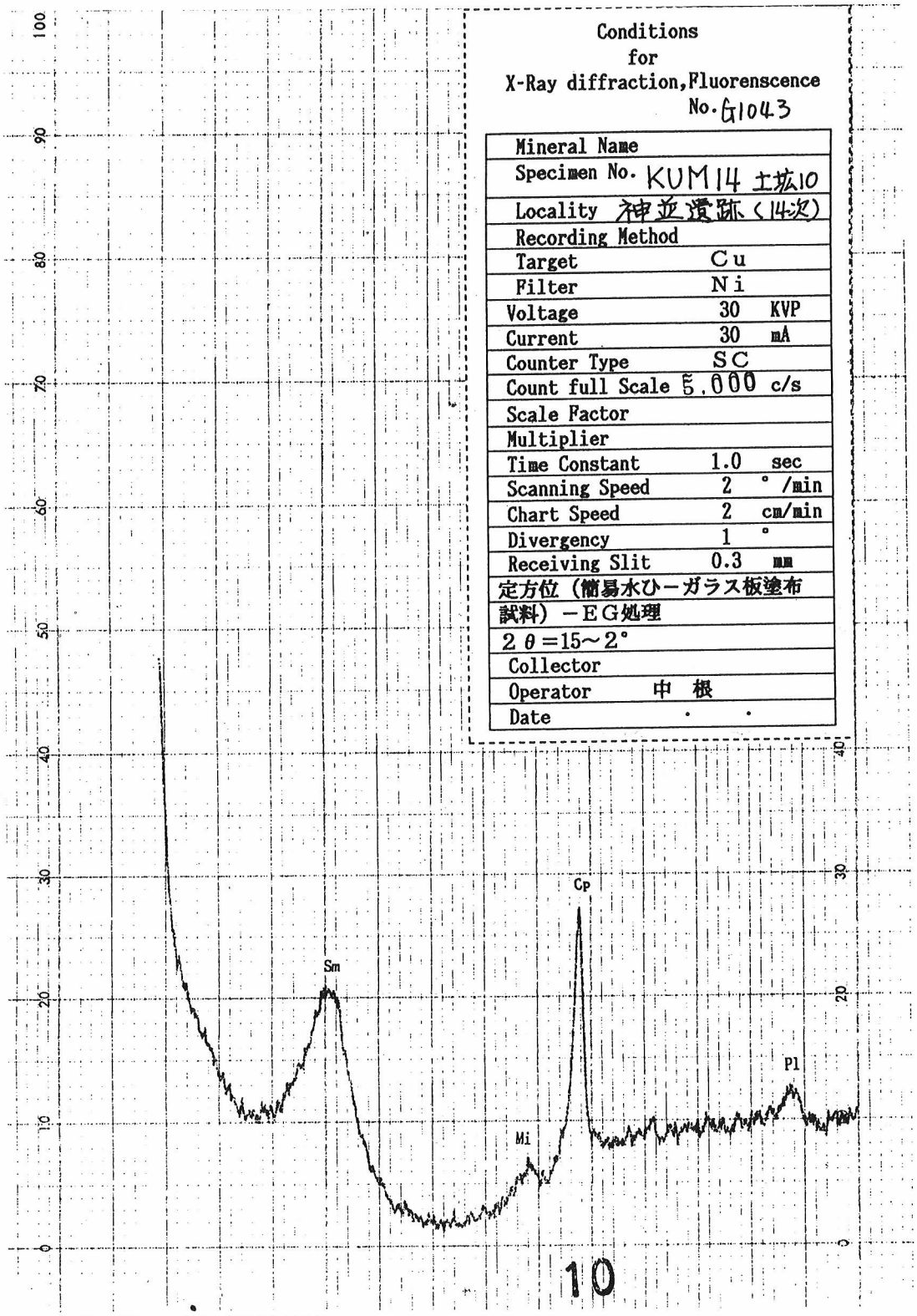
Receiving Slit：0.3mm

試料名	Sm	Mi			Qz	Pl			
KUM14 土坑10	＋	±			◎	◎			

注　◎：多量，○：中量，△：少量，＋：微量，±：きわめて微量

鉱物略号は顕微鏡写真説明と共通

第3表　X線分析結果一覧表



第72図　X線回析試験結果（Scanning Range 2θ=15～2°）

Qz：石英（quatrz）
Pl：斜長石（plagioclase）
Mi：雲母鉱物（mica mineral　セリサイト・黒雲母）
Cp：クリノプチロライト（clinoptilolite）
Sm：スメクタイト（smectite）
Tf：凝灰石（tuff）
Ss：砂岩（sandstone）

Scanning Range：2～61°

全粉末試料は上の条件で回折試験を行ったが、ピークがスケールアウトする範囲の2θ区間についてCount Full Scaleを20,000c/secとして再走査させ、正確な相対強度が計算できるようにした。

b.定方位およびEG処理定方位回折試験

粉末試料について純水で水ひを行い、遠心分離して微細鉱物を濃集し、ガラス板上で風乾して定方位試料を作成した。Scanning Rangeを2～30°（2θ）とした他は無定方位回折試験と同一条件で回折試験を行い、とくに粘土鉱物の存在の確認を行った。さらに、定方位法に用いた試料をEG（エチレングレコール）処理した後、2～15°（2θ）のScanning Rangeについて再度定方位法と同一条件でX線回折を行い、粘土鉱物を同定した。

（２）回折試験の解析

X線回折試験の結果、多量の斜長石・石英、少量のクリノプチロライト、微量のスメクタイト、きわめて微量の雲母鉱物が検出された。

X線回折結果は以下の解析を総合して一覧表（第72図）に掲げた。

a.無定方位法

多量の斜長石・石英および少量のクリノプチロライトが主成分鉱物として検出される。この他、微量のスメクタイトときわめて微量の雲母鉱物が検出される。

顕微鏡観察によると、斜長石・石英の大部分は鉱物片および岩石片の構成鉱物として存在している。また、クリノプチロライトは凝灰岩を交代した変質鉱物の産状を示して存在することが観察されている。

なお、顕微鏡下で観察されたカリ長石および赤鉄鉱はX線試料中では微量であるため、検出されていない。

b.定方位法およびEG処理定方位法

定方位法では、水ひを行った結果として粘土鉱物成分が濃集し、スメクタイトと雲母鉱物の回折線が強度を増し、粒状で存在することが多い斜長石・石英の回折線は強度を減じて検出される。

雲母鉱物：雲母鉱物は近似した回折線を示すため、顕微鏡観察により確認されなければならないが、ここでセリサイトとした雲母鉱物は水ひにより濃集する微細鉱物であり、通常の黒雲母よりブロードな回折線を示すことから、一次鉱物としての雲母鉱物ではなく、粘土を構成するセリサイトが多いと判定される。顕微鏡観察でも雲母鉱物は黒雲母およびセリサイトとして存在し、X線回折結果と符号している。

スメクタイトとした粘土鉱物は、定方位法では15.5（2θ:5.7°）に回折するが、EG処理定方位法では17.3（5.1°）に移動し、著しい膨潤性を示す特徴を有している。典型的な15型モンモリロナイトと判定される。

なお、EG処理定方位法ではクリノプチロライトおよび雲母鉱物の回折線は移動を示さない。

4. 岩石の原産地推定に関する資料

今回分析を行った試料の岩石名は粗粒砂岩であった。堆積岩の分類では、粒度0.06mm～2mmまでのものを砂岩とし、そのなかで、粒度が0.5mm以上2mm以下のものを粗粒砂岩と呼び、粒径2mm以上の礫岩と区別している。試料の粗粒砂岩は酸性火山岩類の破片が主成分で、クリノプチロライト（沸石）およびスメクタイトを伴うことがもっとも特徴的であり、他の砂岩と比較する際の重要な指示鉱物となると思われる。

また、構成物質となる鉱物片・岩石片の組成および組織から判断すると、この種の砂岩は酸性火山岩類が広く発達する地域で、その近縁に堆積したものであり、出土地の地理的な背景を考慮すると、東大阪地区では大きく分けて、次の二つの原岩分布候補地域が考えられる。

一つは西南日本内帯の領家帯外縁に発達する酸性火山岩類（白亜紀～古第三紀）分布域で、場所により生野層群（播磨ー南但地域）、有馬層群（有馬ー三田地域）、相生層群（姫路ー相生地域）と呼ばれている。

他の一つは泉南層群と呼ばれる地層で（白亜紀中～後期）、主に酸性火砕岩で構成され、大阪府南部の和泉山脈北麓に東西約25kmにわたって細長く分布し、一部は淡路島にも露出する。

これらの地層はいずれも酸性火砕岩が発達している地域であるが、一部に砂岩等の堆積岩を伴うことが知られている。原産地の推定には、これらの地域について情報を収集する必要があると思われる。

2. 出土木製品の樹種同定

パリノ・サーヴェイ株式会社

1. 試料

試料は、近世の石組の溝102から出土した木製品1点（43）である。木製品の用途は、現時点で不明であるので、本報告では樹種同定結果を報告する。

2. 方法

剃刀の刃を用いて、試料の木口（横断面）・柾目（放射断面）・板目（接線断面）の3断面の徒手切片を作製し、ガム・クロラール（抱水クロラール、アラビアゴム粉末、グリセリン、蒸留水の混合液）で封入し、プレパラートを作製する。作製したプレパラートは、生物顕微鏡で観察・同定する。

3. 結果

木製品はシキミであった。シキミの主な解剖学的特徴を以下に記す。

・シキミ（Illicium anisatum L.）シキミ科

散孔材で管壁厚は中庸～薄く、横断面では多角形、単独または2～4個が複合する。道管は階段穿孔を有し、壁孔は階段状～対列状に配列する。道管内壁にはらせん肥厚が認められる。放射組織は異性II～I型、1～2細胞幅、1～20細胞高。

シキミは本州（宮城・新潟県以南）・四国・九州自生する常緑小高木であり、庭や墓地に植

栽されることもある。西日本に多く、カシ林やモミ・ツガ林の下木として普通である。材の強度は中程度で、細工物・薪炭材などに用いられる。

3　神並遺跡14次における古植生および古環境

パリノ・サーヴェイ株式会社

はじめに

神並遺跡は、生駒山山麓の段丘面上に立地する。この付近には、低位ならびに中位段丘に相当する扇状地地形が発達するが、本遺跡の立地は低位段丘面に相当する。低位段丘の堆積物には、最終氷期の泥炭層が狭在することがしばしばあり、これらを対象とした古環境復元がしばしば行われている（市原・木越，1962：安田，1978など）このような古環境に関する情報は人間と自然環境との関係を考える上で重要な課題と考える。

本遺跡14次の発掘調査では、試掘調査時に石槍が1点であるが検出されており、旧石器時代に本地域において人間の活動があったことが推定されている。そこで、今回の調査では、旧石器時代の古環境に関する情報を得ることを目的として、神並遺跡の地下にある低位段丘構成層のを対象として花粉分析等の自然科学分析調査を実施する。

1．試料

花粉分析を行った地点は、「試掘トレンチ２」、「Ｃ地区断面１」、「Ｃ地区断面２」、「Ｃ地区断面３」、「Ｄ地区ａ地点」、「Ｄ地区ｂ地点（上部）」、「Ｄ地区ｂ地点（下部）」の７地点ある。各地点の柱状図ならびに試料採取位置については、第73～75図に示す。

放射年代測定用試料は、Ｃ地区およびＤ地区から土壌や木材を採取し、分析に用いた。各試料の採取層位については、結果と併せて図１に示す。なお、採取された木材については、併せて樹種同定も行った。

2．分析方法

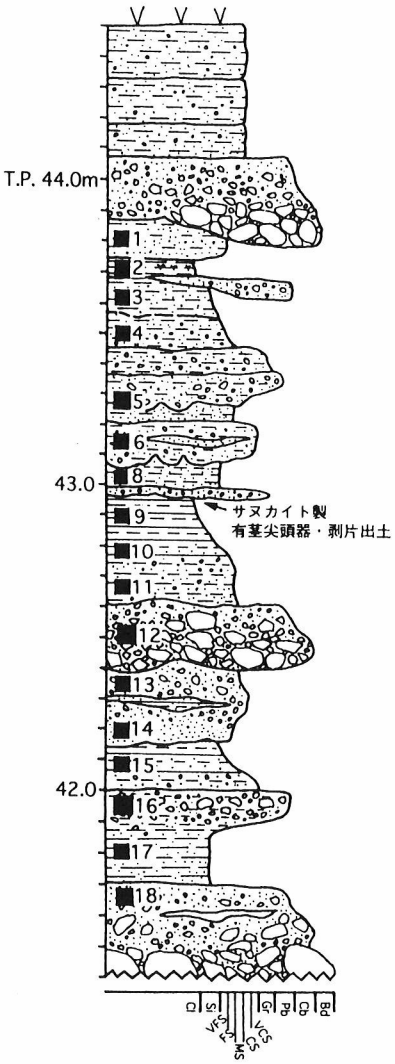
1）放射性炭素年代測定

測定は、学習院大学木越研究室に依頼して行った。

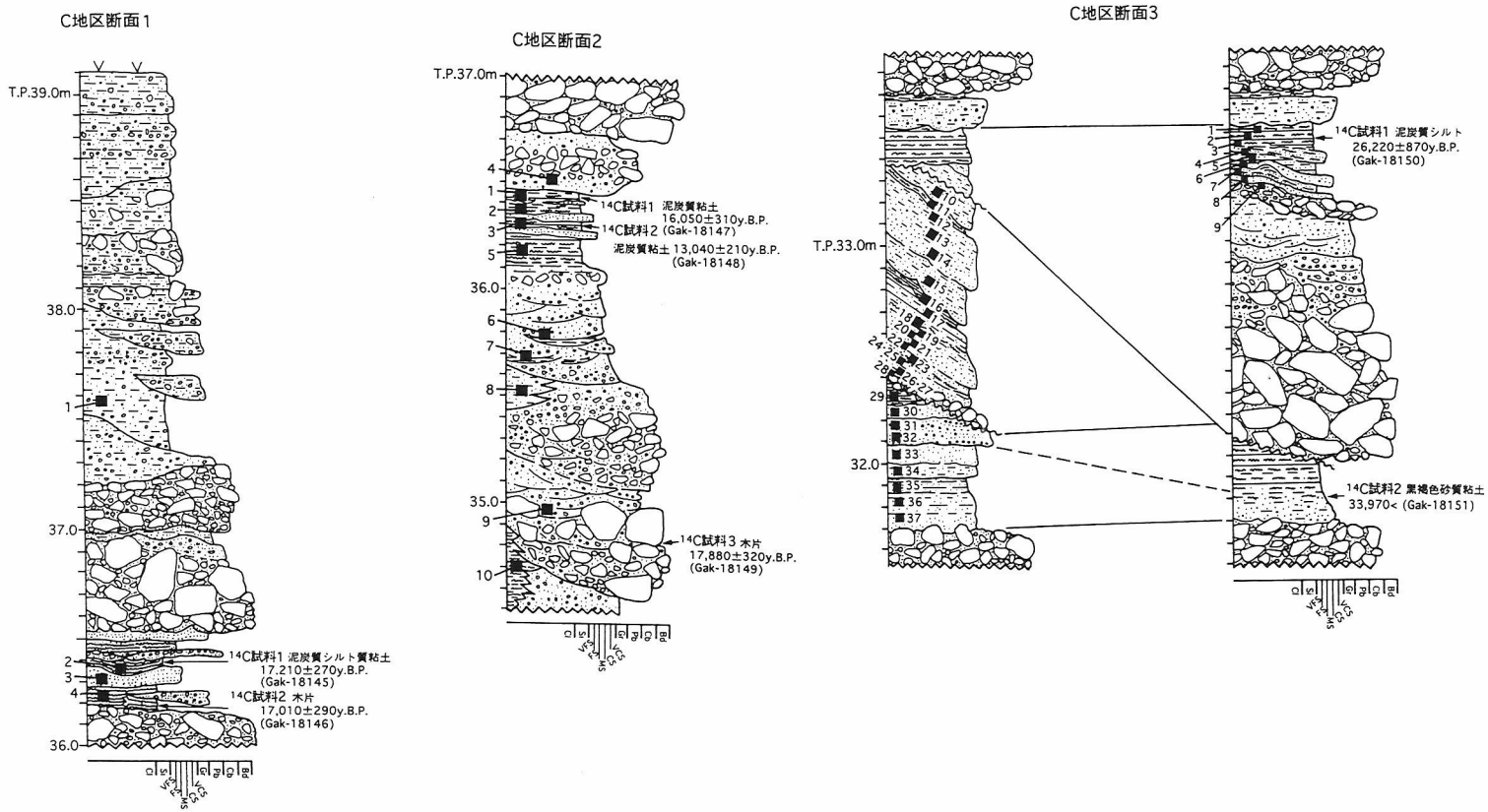
2）花粉分析

試料約15gについて、水酸化カリウムによる泥化、0.25mmの篩による篩別、重液（臭化亜鉛：比重2.2）に

試掘トレンチ2



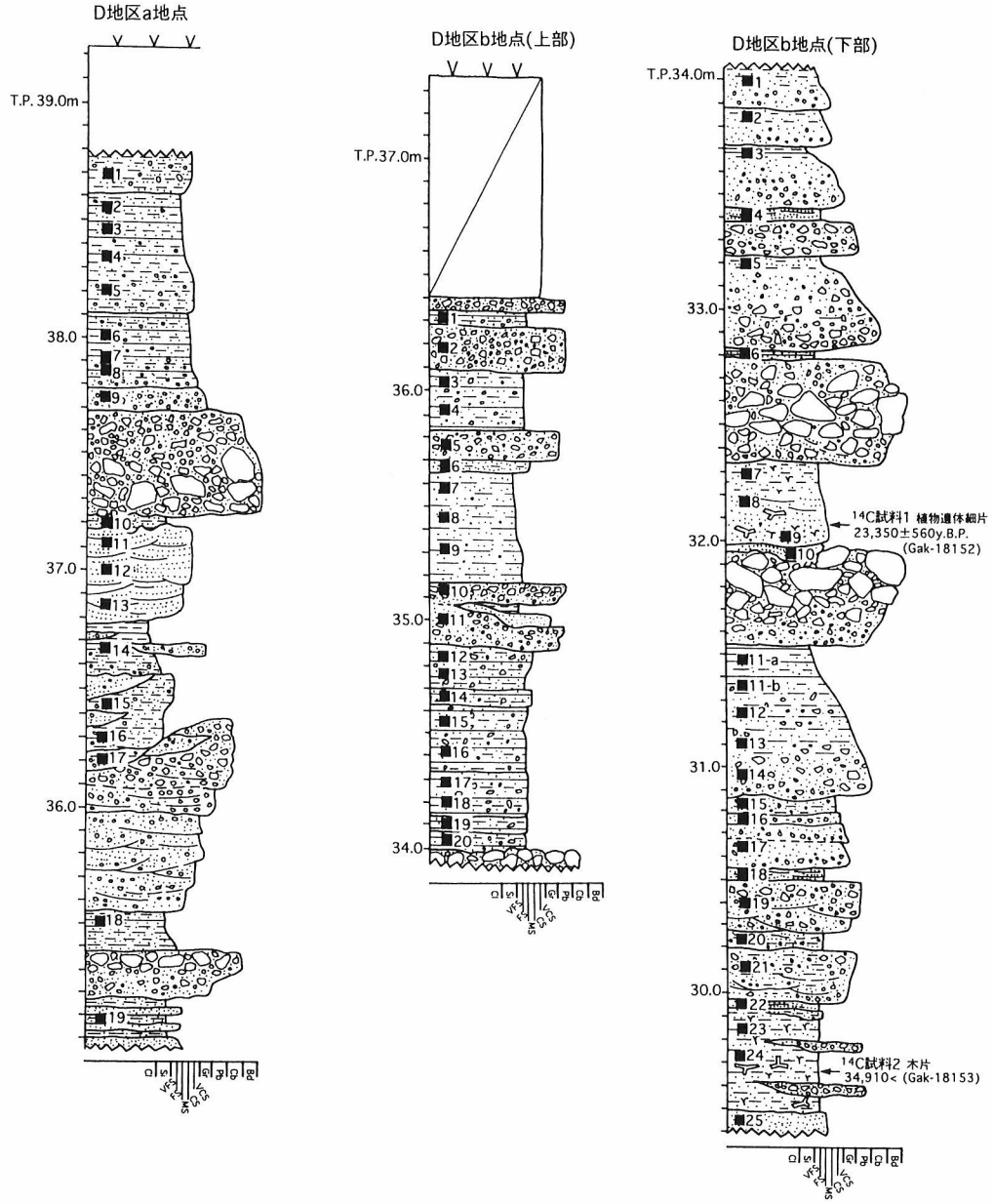
第73図　試料採集層位(1)



第74図　試料採集層位(2)

よる有機物の分離、フッ化水素酸による鉱物質の除去、アセトリシス処理の順に物理・化学的処理を施し、花粉化石を濃集する。残渣をグリセリンで封入してプレパラートを作製し、光学顕微鏡下でプレパラート全面を操作し、出現する全ての種類（Taxa）について同定・計数する。

結果は、木本花粉は木本花粉総数、草本花粉・シダ類胞子は総花粉・胞子数から不明花粉を除いたものを基数とした百分率で出現率を算出し図示する。図表中で複数の種類をハイフォンで結んだものは、種類間の区別が困難なものである。



第75図　試料採集層位(3)

3）樹種同定

剃刀の刃を用いて、試料の木口（横断面）・柾目（放射断面）・板目（接線断面）の３断面の徒手切片を作製する。切片は、ガム・クロラール（抱水クロラール・アラビアゴム粉末・グリセリン・蒸留水の混合液）で封入し、プレパラートとする。プレパラートは、生物顕微鏡で透過光による木材組織の観察を行い、その特徴から種類を同定する。

3．結果

1）放射性炭素年代測定

結果を第4表に示す。

2）花粉分析

結果を第5～8表、第76～78図に示す。以下に各地点の結果について記す。

・試掘トレンチ２

全試料とも花粉・胞子化石はほとんど検出されず、わずかに検出された個体も保存が悪く溶解がすすんでいた。

・Ｃ地区断面１

花粉・胞子化石は少量検出されるが、種類数・個体数ともに少なく、また保存状況も悪い。木本花粉ではマツ属・モミ属などの針葉樹を中心に検出される。草本花粉では試料番号３においてカヤツリグサ科が比較的多くみられる。

・Ｃ地区断面２

試料番号１、２、３、７、10で比較的多く検出されが、これらの花粉化石群集は近似する。木本花粉の割合が比較的高く、その中でもモミ属、ツガ属、トウヒ属、マツ属といった針葉樹が大部分を占める。草本花粉は、イネ科、カヤツリグサ科、カラマツソウ属、ヨモギ属が比較

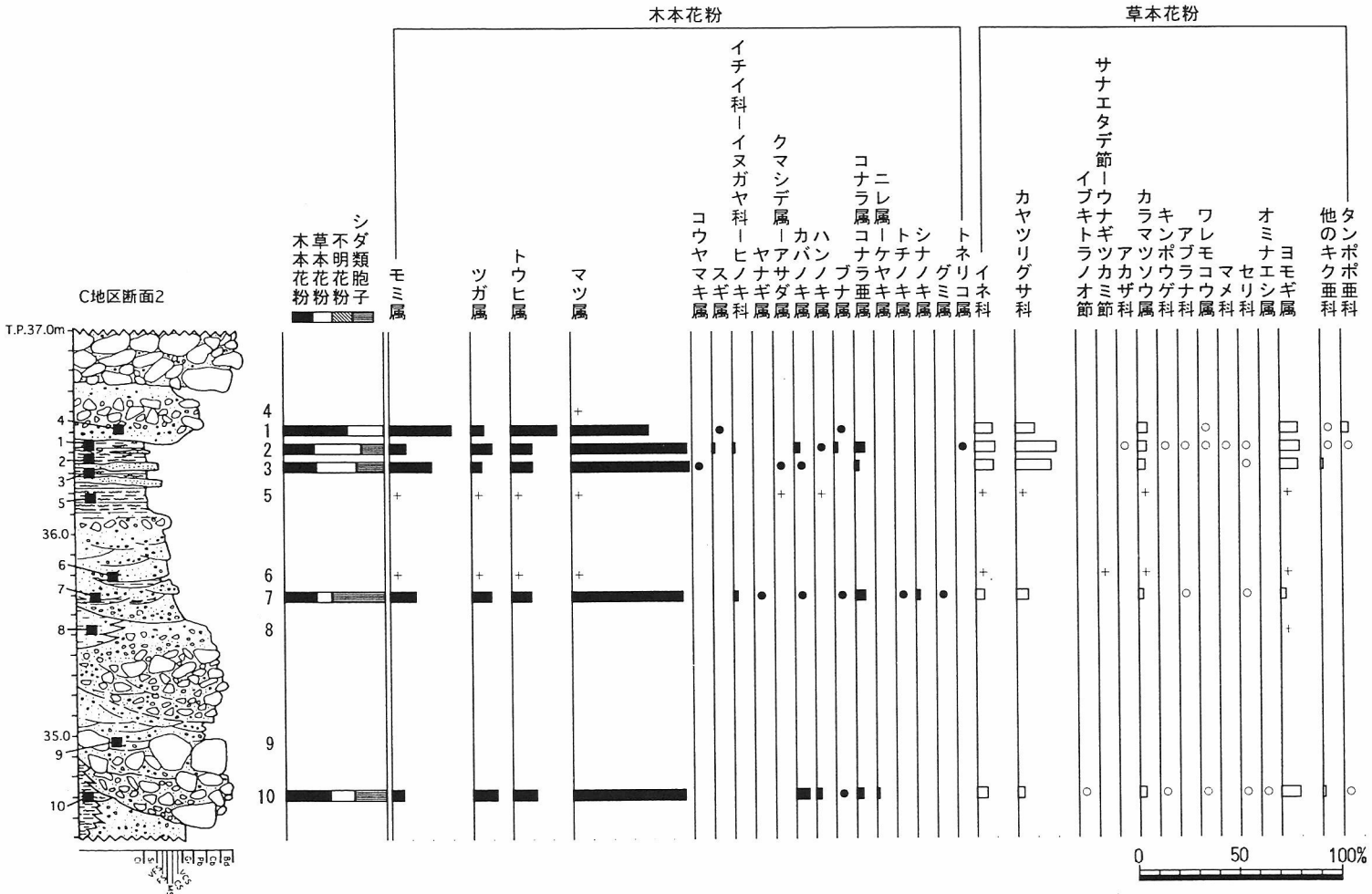
試料名	試料の質	年代（1950よりの年数）	Code No.
Ｃ地区　断面１　試料１	土壌	17,210±270 15,260 B.C.	Gak-18145
Ｃ地区　断面１　試料２	木材	17,010±290 15,060 B.C.	Gak-18146
Ｃ地区　断面２　試料１	土壌	16,050±310 14,100 B.C.	Gak-18147
Ｃ地区　断面２　試料２	土壌	13,040±210 11,090 B.C.	Gak-18148
Ｃ地区　断面２　試料３	木材	17,880±320 15,930 B.C.	Gak-18149
Ｃ地区　断面３　試料１	土壌	26,220±870 24,270 B.C.	Gak-18150
Ｃ地区　断面３　試料２	土壌	>33,970	Gak-18151
Ｄ地区　ｂ地点（下部）　試料１	土壌	23,350±560 21,400 B.C.	Gak-18152
Ｄ地区　ｂ地点（下部）　試料２	木材	>34,190	Gak-18153

第4表　放射性炭素年代測定結果

第5表　試掘トレンチ2・C地区断面1・断面2の花粉分析結果

表2　試掘トレンチ2・C地区断面1・断面2の花粉分析結果

種類	試掘トレンチ2																		C地区断面1				C地区断面2									
試料番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	1	2	3	4	4	1	2	3	5	6	7	8	9	10
木本花粉																																
モミ属	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	2	4	10	–	33	13	27	7	2	18	–	–	9
ツガ属	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	7	17	7	2	1	14	–	–	18
トウヒ属	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	25	17	14	1	6	14	–	–	18
マツ属	–	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	2	10	–	1	42	94	77	3	4	79	–	–	85
コウヤマキ属	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1	–	–	–	–	–	–
スギ属	–	–	–	1	–	–	–	–	2	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	1	–	–	1	2	–	–	–	–	–	–	–
イチイ科－イヌガヤ科－ヒノキ科	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	2	–	–	–	3	–	–	–
ヤナギ属	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1	–	–	–
クマシデ属－アサダ属	–	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1	1	–	–	–	–	–
カバノキ属	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1	–	–	–	5	1	–	–	1	–	–	10
ハンノキ属	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1	–	1	–	–	–	–	4
ブナ属	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1	3	–	–	–	1	–	–	1
クリ属	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
コナラ属コナラ亜属	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1	–	–	–	8	3	–	–	7	–	–	5
ニレ属－ケヤキ属	–	–	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	2
トチノキ属	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1	–	–	–
シナノキ属	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	3	–	–	–
グミ属	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1	–	–	–
トネリコ属	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–
草本花粉																																
イネ科	–	–	–	–	–	1	–	–	–	–	1	1	–	–	–	–	–	1	–	3	1	2	–	15	53	36	5	2	19	–	–	17
カヤツリグサ科	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	2	67	2	–	16	106	70	3	–	26	–	–	11
イブキトラノオ節	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1
サナエタデ節－ウナギツカミ節	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1	–	–	–	–
アカザ科	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1	–	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–
カラマツソウ属	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	4	–	8	23	14	1	1	10	–	–	11
キンポウゲ科	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1	–	–	–	–	–	–	1
アブラナ科	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1	–	–	–	–	–	2	–	–	–	1	–	–	–
ワレモコウ属	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1	–	–	1	2	–	–	–	–	–	–	1
マメ科	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–
セリ科	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1	–	–	1	1	–	–	2	–	–	1
オミナエシ属	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
ヨモギ属	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1	–	–	–	–	–	–	1	3	1	–	–	15	51	35	11	3	12	1	–	31
他のキク亜科	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	2	4	–	–	1	3	4	–	–	–	–	–	4
タンポポ亜科	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	6	2	–	–	–	–	–	–	2
不明花粉	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1	–	–	–	2	2	–	–	1	–	–	–
シダ類胞子																																
シダ類胞子	–	–	–	–	–	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	5	5	10	2	1	120	108	22	40	233	3	–	108
合　計																																
木本花粉	0	0	0	3	1	0	0	0	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4	17	12	1	109	163	131	15	13	143	0	0	152
草本花粉	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	1	2	11	75	9	0	62	246	160	20	7	70	1	0	81
不明花粉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	2	0	0	1	0	0	0
シダ類胞子	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5	10	2	1	120	108	22	40	233	3	0	108
総計（不明を除く）	0	0	0	3	1	1	0	1	2	1	1	3	0	0	0	0	0	1	2	20	97	31	3	172	529	399	57	60	446	4	0	341



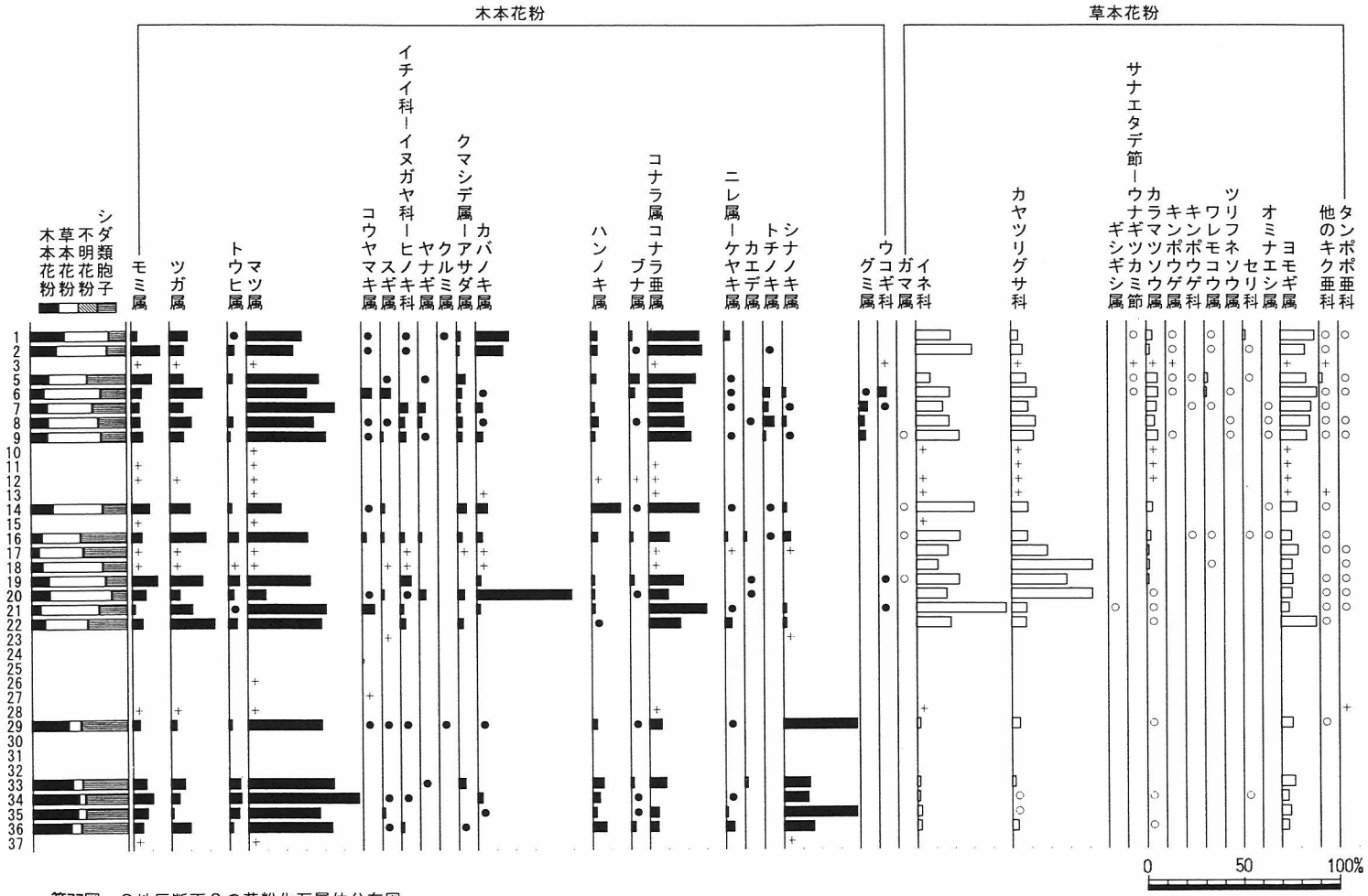
第76図　Ｃ地区断面２の花粉化石層位分布図

出現率は、木本花粉はその総数、草本花粉は総花粉・胞子数数から不明花粉を除いた数を基数として百分率で表した。なお、●○は１％未満、＋は木本花粉が100％未満の試料において検出された種類を示す。

第76図　Ｃ地区断面2の花粉化石層位分布図

第6表　C地区断面3の花粉分析結果

種類 ＼ 試料番号	1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37
木本花粉																																				
モミ属	7	22	1	12	6	5	5	9	–	1	4	–	10	2	7	10	2	18	15	2	6	–	–	–	–	–	1	8	–	–	–	10	20	15	11	1
ツガ属	19	11	1	8	19	8	12	11	–	–	2	–	11	–	24	7	12	23	10	14	25	–	–	–	–	–	1	6	–	–	–	10	8	2	21	–
トウヒ属	2	5	–	3	–	–	3	2	–	–	–	–	2	–	7	–	3	8	6	1	5	–	–	–	–	–	–	3	–	–	–	8	12	10	4	–
マツ属	59	36	5	42	35	52	37	62	6	3	6	1	19	1	41	22	4	45	20	50	42	–	–	–	1	–	1	78	–	–	–	62	110	72	91	1
コウヤマキ属	2	1	–	–	6	–	1	1	–	–	–	–	1	–	3	–	–	–	1	8	–	–	–	–	–	1	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–
スギ属	–	–	–	1	6	–	1	2	–	–	–	–	2	–	2	–	2	–	3	–	–	1	–	–	–	–	–	1	–	–	–	–	1	3	2	–
イチイ科ーイヌガヤ科ーヒノキ科	1	1	–	–	–	5	3	5	–	–	–	–	–	–	3	2	1	8	1	2	3	–	–	–	–	–	–	2	–	–	–	–	1	–	3	–
ヤナギ属	–	–	–	1	–	4	2	1	–	–	–	–	–	–	2	–	–	–	7	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1	–	–	–	–
クルミ属	2	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1	–	–	–	–	–	–	1	–
クマシデ属ーアサダ属	4	2	–	5	3	2	3	4	–	–	–	–	5	–	3	1	–	–	7	–	3	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	5	–	–	2	–
カバノキ属	35	21	–	–	1	4	1	5	–	–	–	1	6	–	4	1	1	3	102	2	–	–	–	–	–	–	–	2	–	–	–	–	5	1	–	–
ハンノキ属	7	5	–	3	–	2	4	3	–	–	3	–	16	–	4	–	–	2	3	2	1	–	–	–	–	–	–	5	–	–	–	8	7	4	15	–
ブナ属	3	1	–	6	3	–	1	–	–	–	2	–	1	–	2	–	–	3	2	–	–	–	–	–	–	–	–	2	–	–	–	2	1	1	5	–
コナラ属コナラ亜属	55	42	10	28	20	21	20	34	–	1	2	1	28	–	14	15	1	25	21	37	18	–	–	–	–	–	1	13	–	–	–	12	–	9	9	–
コナラ属アカガシ亜属	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1	–
クリ属	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1	–	–	–	2	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1	–
ニレ属ーケヤキ属	6	–	–	1	1	1	–	1	–	–	–	–	1	–	2	1	–	–	–	1	4	–	–	–	–	–	–	2	–	–	–	–	1	2	9	–
フサザクラ属	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1	–	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
キハダ属	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1	–
ウルシ属	–	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
ニシキギ属	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
カエデ属	–	–	–	–	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–	2	–	–	1	2	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	2	–	–	–	–
トチノキ属	–	1	–	–	4	3	6	2	–	–	–	–	1	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
クロウメモドキ科	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	3	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
ブドウ属	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
シナノキ属	–	–	–	–	2	1	2	1	–	–	–	–	2	–	5	1	–	–	–	2	2	1	–	–	–	–	–	78	–	–	–	19	24	74	33	1
グミ属	–	–	–	–	1	5	3	5	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
ウコギ科	–	–	1	–	5	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
エゴノキ属	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
トネリコ属	–	–	–	1	–	–	1	3	–	–	–	–	–	–	2	–	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
タニウツギ属	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1	–
草本花粉																																				
ミズバショウ属	–	–	–	–	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
ガマ属	–	–	–	–	–	–	–	1	–	–	–	–	1	–	1	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
イネ科	107	158	–	43	137	91	100	198	8	–	65	38	140	1	265	124	24	168	170	589	139	–	–	–	–	–	4	10	–	–	–	5	5	10	11	–
カヤツリグサ科	21	32	3	44	101	56	71	100	2	2	8	2	39	–	96	138	89	211	448	95	57	–	–	–	–	–	–	22	–	–	–	6	2	4	16	–
ユリ科	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
クワ科	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
ギシギシ属	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	2	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
サナエタデ節ーウナギツカミ節	1	–	3	2	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
タデ属	–	–	–	–	3	–	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	5	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	4	–
アカザ科	–	–	–	–	–	–	1	–	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
ナデシコ科	–	1	–	–	1	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
カラマツソウ属	18	9	3	34	47	34	25	52	1	2	3	–	14	–	25	9	3	9	7	7	3	–	–	–	–	–	–	2	–	–	–	–	1	–	3	–
キンポウゲ属	1	2	2	1	1	–	–	4	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
キンポウゲ科	–	–	–	2	–	2	–	–	–	–	–	–	–	–	2	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
アブラナ科	3	–	–	–	1	–	1	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
ウメバチソウ属	2	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
ワレモコウ属	4	5	–	9	8	5	–	–	–	–	–	–	–	–	3	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
バラ科	–	–	–	–	2	–	–	1	–	–	–	–	1	–	–	–	1	–	1	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1	–	–	–
マメ科	–	–	–	–	–	–	3	2	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1	–	–
ツリフネソウ属	–	–	–	–	2	–	1	2	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
セリ科	8	1	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1	–	–	–
リンドウ属	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
オオバコ属	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
オミナエシ属	–	–	–	–	–	4	1	2	–	–	–	–	1	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
ゴキズル属	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	2	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
ホタルブクロ属ーツリガネニンジン属	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	2	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
ツルニンジン属	–	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
ヨモギ属	102	68	4	77	145	103	87	117	10	2	10	3	38	–	62	67	12	45	62	53	141	–	–	–	–	–	–	31	–	–	–	23	14	20	19	–
他のキク亜科	1	4	3	10	3	6	3	2	–	–	–	1	2	–	4	1	–	1	1	1	1	–	–	–	–	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–
タンポポ亜科	1	–	–	1	1	–	2	1	–	–	–	–	–	–	–	1	1	3	2	8	–	–	–	–	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–
不明花粉	1	2	–	2	3	1	1	1	–	1	3	–	3	–	4	8	1	2	4	8	2	2	–	–	–	–	–	3	–	–	–	–	4	–	1	–
シダ類胞子																																				
シダ類胞子	106	108	8	238	209	231	169	233	20	52	48	86	115	10	561	346	55	167	173	371	320	–	8	13	5	6	17	258	1	–	–	156	173	180	253	1
合　計																																				
木本花粉	205	148	18	112	112	114	106	151	6	5	19	3	106	3	130	61	26	137	207	122	109	2	0	0	1	1	4	202	0	0	0	139	190	193	209	3
草本花粉	270	280	18	226	453	302	296	483	22	6	87	44	238	1	462	340	132	441	692	760	343	0	0	0	0	0	5	66	0	0	0	34	24	35	53	0
不明花粉	1	2	0	2	3	1	1	1	0	1	3	0	3	0	4	8	1	2	4	8	2	2	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	4	0	1	0
シダ類胞子	106	108	8	238	209	231	169	233	20	52	48	86	115	10	561	346	55	167	173	371	320	0	8	13	5	6	17	258	1	0	0	156	173	180	253	1
総計（不明を除く）	581	536	44	576	774	647	571	867	48	63	154	133	459	14	1153	747	213	745	1072	1253	772	2	8	13	6	7	26	526	1	0	0	329	387	408	515	4



第77図　Ｃ地区断面３の花粉化石層位分布図

出現率は、木本花粉はその総数、草本花粉は総花粉・胞子数数から不明花粉を除いた数を基数として百分率で表した。なお、●○は１％未満、＋は木本花粉もしくは草本花粉が100％未満の試料において検出された種類を示す。

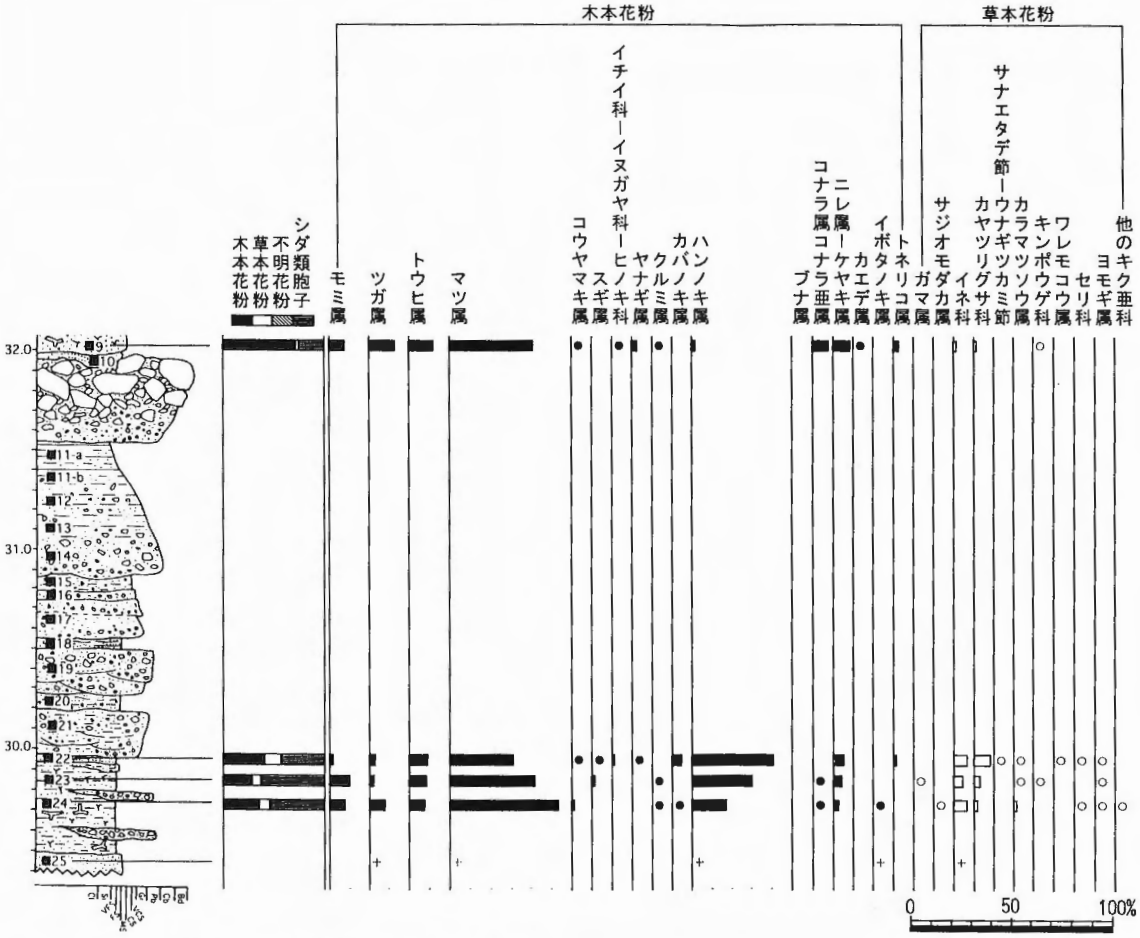
第77図　Ｃ地区断面3の花粉化石層位分布図

第7表　D地区a地点の花粉分析結果

種　類 / 試料番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15A	15B	16A	16B	17	18	19
木本花粉																					
マツ属	–	–	–	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
ツガ属	–	–	–	–	–	–	1	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
コウヤマキ属	–	–	–	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
スギ属	–	–	–	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
コナラ属コナラ亜属	–	–	–	–	–	4	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
草本花粉																					
イネ科	–	–	–	–	–	1	1	–	5	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
不明花粉	–	–	–	–	–	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
シダ類胞子																					
シダ類胞子	2	1	–	–	–	6	10	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
合　計																					
木本花粉	0	0	0	0	0	7	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
草本花粉	0	0	0	0	0	1	1	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不明花粉	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
シダ類胞子	2	1	0	0	0	6	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計（不明を除く）	2	1	0	0	0	14	12	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第8表　D地区ｂ地点の花粉分析結果

種類	上部																				下部																									
試料番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	11A	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
木本花粉																																														
モミ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	14	18	-
ツガ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	3	18	1
トウヒ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	12	18	-
マツ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	48	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	71	58	125	28
コウヤマキ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-
スギ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-
イチイ科ーイヌガヤ科ーヒノキ科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
ヤナギ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
クルミ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-
カバノキ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	2	-
ハンノキ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	94	42	40	3
ブナ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コナラ属コナラ亜属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-
ニレ属ーケヤキ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	6	6	-
カエデ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
イボタノキ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4
トネリコ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
草本花粉																																														
ガマ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
サジオモダカ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
イネ科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	36	21	42	1
カヤツリグサ科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	46	15	12	-
サナエタデ節ーウナギツカミ節	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
カラマツソウ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	9	-
キンポウゲ科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
ワレモコウ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
セリ科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-
ヨモギ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	4	2	-
他のキク亜科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
不明花粉	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-
シダ類胞子																																														
シダ類胞子	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	40	-	-	-	61	15	4	3	-	-	-	-	-	-	235	303	341	31
合　計																																														
木本花粉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	10	117	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	230	139	234	36
草本花粉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	95	44	69	1
不明花粉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0
シダ類胞子	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	40	0	0	0	61	15	4	3	0	0	0	0	0	0	235	303	341	31
総計（不明を除く）	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	27	162	0	0	0	61	15	4	3	0	0	0	0	0	0	560	486	644	68



第78図　D地区b地点（下部）の花粉化石層位分布図
出現率は、木本花粉はその総数、草本花粉は総花粉・胞子数数から不明花粉を除いた数を基数として百分率で表した。なお、●○は1％未満、＋は木本花粉が100％未満の試料において検出された種類を示す。

第78図　D地区b地点(下部)の花粉化石層位分布図

的多く検出される。

試料番号5、6は、花粉化石が少量検出されるが、種類数、個体数ともに少なく、また保存も悪い。検出される種類は、上記の試料で比較的多く検出されるものと一致する。

試料番号4、8、9は、花粉・胞子化石がほとんど検出されない。

・C地区断面3

花粉化石群集は、花粉化石が検出されない試料もあるが、ほぼ堆積構造に呼応した形で変化する。

試料番号29～37は、30、31、32、37でほとんど見られないものの、他の試料からは花粉化石

が多く検出される。花粉化石群集は木本花粉の割合が高く、その中でもマツ属とシナノキ属の割合が高い。草本花粉は、イネ科、カヤツリグサ科、ヨモギ属などが検出されるが、いずれも少量である。

試料番号10～28は、14と16～21で花粉化石が検出される。花粉化石群集は草本花粉の割合が高く、イネ科、カヤツリグサ科、ヨモギ属などが多く検出される。木本花粉は、モミ属、ツガ属、マツ属、コナラ亜属が検出されるが、特に試料番号20ではカバノキ属が優占する。他の試料では花粉・胞子化石が少なく、ほとんど検出されない試料もあるが、傾向として上記の花粉化石の出現率が多かった種類が検出される傾向にある。

試料番号１～９は、３をのぞいて多く検出される。花粉化石群集は、草本花粉の割合が高く、特に、イネ科、カヤツリグサ科、ヨモギ属、カラマツソウ属が多い。木本花粉は、マツ属、コナラ属コナラ亜属、モミ属、ツガ属が多く検出される。

・Ｄ地区ａ地点

全試料とも花粉・胞子化石はほとんど検出されず、わずかに検出された個体も保存が悪く溶解がすすんでいた。

・Ｄ地区ｂ地点（上部）

全試料とも花粉・胞子化石はほとんど検出されず、わずかに検出された個体も保存が悪く溶解がすすんでいた。

・Ｄ地区ｂ地点（下部）

試料番号９、22、23、24以外は花粉化石がほとんど検出されない。試料番号22～24は、木本花粉の割合が高く、その中でもマツ属とハンノキ属が多い。試料番号９も木本花粉の割合が高く、特にモミ属、ツガ属、トウヒ属、マツ属などの針葉樹が多くみられる。

３）樹種同定

同定結果を第９表に示す。試料のうち、Ｃ地区断面２試料３の１点は樹皮であった。

同定された種類は、トウヒ属（Picea sp.）とツガ属（Tsuga sp.）の針葉樹２種類、カバノキ属（Betula sp.）・ハンノキ属（Alnus sp.）・サクラ属（Prunussp.）の広葉樹３種類である。

地区・層位・試料名	樹　種
Ｃ地区　断面１　試料２	カバノキ属　＊
Ｃ地区　断面２　試料３	トウヒ属　＊
	樹皮
	ツガ属
	サクラ属
Ｄ地区　ｂ地点下　試料２	ハンノキ属　＊

＊印が放射性炭素年代測定試料である

第9表　樹種同定結果

各種類の顕微鏡写真を図版61に示した。

４．堆積時の古環境について

１）Ｃ地区

Ｃ区では、礫層を基底とする河道埋積物が大きく分けると４層準認められている。最も古い埋没谷は約３万年数千年前のもので、断面３の試料番号29より下位に相当する。次は２万６千年前のもので、断面３の試料番号１～27、断面２の試料番号10にあたる。次は１万数千年前の

もので、断面１の試料番号２～４、断面２の試料番号１～３、５～９にあたる。最上部は縄文時代晩期頃のもので、断面１の試料番号１、断面２の試料番号４にあたる。このうち、最上部の河道を除いて、花粉化石が検出されている。一方、Ｄ区については花粉の保存が悪く、ｂ地点（下部）の一部の層準で検出されるのみである。花粉化石が検出される層準は、放射年代で３万数千年前と２万３千年前であることから、時期的にはほぼＣ区の河道埋積物に比定される。そこで、Ｃ区の４つの埋没谷形成期をもとに、古植生の推定を行うことにする。

・約３万数千年前

時期的には、最終氷期の中でも、比較的暖かいといわれている、亜間氷期の末にあたる。この時期の特徴としては、マツ属をはじめとする針葉樹の花粉化石が多い。これらの花粉化石は主として山地等に由来しているとみられ、生駒山などを中心にこれらの針葉樹が分布していたものとみられる。また、Ｃ区ではシナノキ属が多産するが、虫媒花である点を考慮すると、局地的なものである可能性が指摘され、遺跡周辺に生育していたと考えられる。その他、ハンノキ属やナラ類、ニレ属－ケヤキ属、ヤナギ属などの広葉樹も河川沿い等低地に生育していたと推測される。この時期の河道は、草本花粉が少なく、砂質で泥炭の発達も悪いことからすると、比較的急速に埋積がすすんだと予想される。すなわち、河道内には安定した淀み等が存在することがなく、草本植生による泥炭層の発達が悪かったと考えられる。同時期における大阪湾岸部の花粉分析の結果をみると、スギ属やコウヤマキ属などの温帯性針葉樹や、ハンノキ属やブナ属などの広葉樹が多く検出される（Furutani, 1989）。これらの花粉組成は、おもに平野部の植生を反映しているとすると、当時の平野部では、温帯性針葉樹や、広葉樹などが中心であったと考えられる。これらは、後述する最終氷期最寒冷期の植生と比べて暖かい気候が推測され、冷涼で湿潤な状況が示唆される。

・約２万数千年前

時期的には、最終氷期最寒冷期の初頭に相当し、寒冷化が進行しつつある時期にあたる。木本花粉の群集組成は、下位と同様に針葉樹の花粉化石が多産し、山地を中心に分布していたものと推測される。また、ナラ類をはじめ、ハンノキ属、カバノキ属など広葉樹の花粉化石も比較的多くみられることから、河道沿いなどの平野部には広葉樹が生育していたとみられる。また、この埋没谷には、腐植質層が発達し、草本花粉も多い。このことから、この河道および近傍には、淀みなどの湿地や草地が存在していたとみられ、イネ科、カヤツリグサ科、ヨモギ属などの草本類やガマ属などの水生植物が生育していたと考えられる。同時期における大阪湾岸部の花粉分析の結果をみると、マツ属やモミ属などの針葉樹が増加傾向を示しており（Furutani, 1989）、寒冷化に向かってこれらの針葉樹が分布拡大する状況が示唆される。一方、Ｄ区ｂ地点（下部）の試料番号９や断面２の試料番号10は広葉樹の花粉化石がかなり少なくなっている。これらの試料は、放射年代や層位的見地から、断面３の河道埋積物よりも上位に相当することから、寒冷化による広葉樹の減少と針葉樹の分布拡大が進行していったことが示唆される。

・約１万数千年前

時期的には、最終氷期の最寒冷期に相当し、最終氷期の中で最も寒冷化が進行した時期であると考えられている。花粉化石の群集組成は、種類数が少なく、針葉樹が多産する。このことは、気候の寒冷化にとより、亜寒帯性の針葉樹林が標高の低い場所まで分布を拡大してきたことが示唆される。同時期における大阪湾岸部の花粉分析の結果をみると、マツ属やモミ属などの針葉樹が優勢な組成をしめしており（Furutani，1989)、針葉樹が分布拡大が広い範囲に及んでいたことを示している。また、最終氷期以降の近畿地方の植生変遷をまとめた前田（1989）は、最終氷期の平野部は冷温帯落葉樹林が主であったが、最寒冷期には低地にまで針葉樹林が分布を広げたことを指摘している。ただし、広葉樹花粉化石も若干検出されることや、カバノキ属やサクラ属の材化石が検出されることからすると、河川沿いなどには湿地林や渓谷林として多少の広葉樹が残っていたものと推定される。

・縄文時代晩期

縄文時代晩期の解析谷からは、花粉化石がほとんど検出されていない。ただし、これまでの近畿地方における植生史研究によれば、カシ類などの照葉樹林を主とする森林であったが、モミやツガなどの温帯針葉樹も山地部を中心に分布していたと考えられている（前田，1989）

＜文献＞

Furutani Masakazu(1989)Stratigraphical Subdivison and Pollen Zonation of the Middle and Upper Pleistocene in the Coastal Area of Osaka Bay,Japan.Journal of Geosciences,Osaka City University Vol.32,Art.4,p.91-121.

前田保男（1989）花粉分析学的研究からみた近畿地方の洪積（更新）世後期以降の植生変遷.「日本植生　誌　近畿」，宮脇　昭編，p.87-100，至文堂.

市原　実・木越邦彦（1963）大阪付近の沖積層・段丘堆積層から産出した泥炭・木材の絶対年代　地球科学，58，p.35-36.

安田喜憲（1978）大阪府河内平野における過去一万三千年間の植生変遷と古地理．第四紀研究，16，p.211-229.

VI　まとめ

第14次発掘調査地点は、以上のように第14次発掘調査の概要を地区毎に記述してきた。以下では、調査成果を時期ごとに整理し、まとめにかえることとする。冒頭で述べたように、第14次発掘調査地点のほぼ中央には、東から西に向かって鬼虎川が流れている。Ａ～Ｄ地区および試掘調査地点は、この鬼虎川の流路内または、北・南岸部分に位置している。

旧石器時代の遺物は、試掘調査地点のうちトレンチ2の深掘り地点の所謂、地山層内から打製石槍1点が出土している。本遺跡の周辺からは、調査地点の東側に位置する千手寺山遺跡や正興寺山遺跡で同期の遺物が採集されている。本資料は、地山層の堆積時期を推定するうえでの一助になるものと思われる。

縄文時代の遺構は、確認できなかったものの縄文時代早期・後期・晩期の遺物を検出した。縄文時代早期ではサヌカイト製の有舌尖頭器2点が出土している。これまでの神並遺跡の縄文時代早期の遺構・遺物はいずれも、鬼虎川の北岸で確認されている。本調査で出土した縄文時代早期のサヌカイト製の有舌尖頭器2点は、鬼虎川の南岸にあたるD地区から検出している。このことから縄文時代早期の遺構や遺物が、鬼虎川の北岸部分のみならず、南岸部分にも拡がることも推測できる。

縄文時代後・晩期は、これまでの本遺跡の調査で遺構・遺物ともまったく検出されていなかった。本調査では、縄文時代後・晩期の土器類・土偶・サヌカイト片などを鬼虎川の南岸部のD地区の東寄り部分から検出している。また、C地区の河道の堆積層から縄文時代晩期末頃の土器片が出土している。このようなことから、鬼虎川の前身をなす河道の形成は、確実に縄文時代晩期にまでさかのぼり、晩期末頃に、河道の埋積がはじまっていたものと推測できる。また、同期の資料が新たに得られたことによって、神並遺跡についても、日下遺跡・芝ケ丘遺跡・西ノ辻遺跡・鬼塚遺跡・縄手遺跡・馬場川遺跡などの山麓部にある縄文時代の遺跡と同様の消長を示すことが判明した。

本調査では、弥生時代の遺構をまったく確認できなかった。また、遺物についてもB－1地区・C地区の河道の埋積層から弥生時代後期の土器片が少量出土しているのみである。

このようなことから、本遺跡周辺にある西ノ辻遺跡や鬼塚遺跡が弥生時代後期後半に縮小化する傾向に対応し、神並遺跡が拡大するというような動向は看取できない。

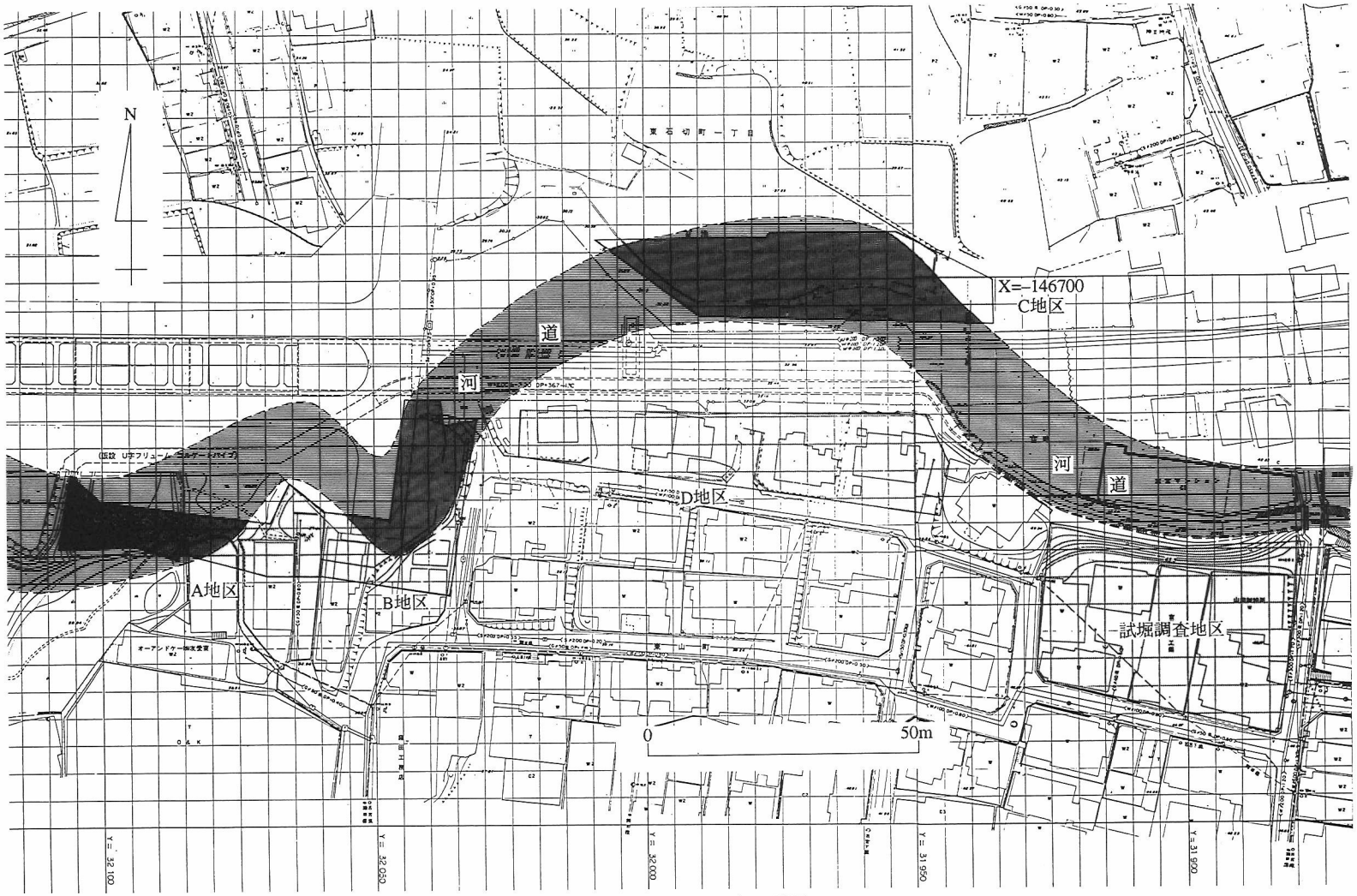
古墳時代では、6世紀初頭から7世紀初頭にかけての遺構・遺物を検出しているのをはじめ、河道の埋積層内には、古墳時代前期の土師器が混入している。

これまでの発掘調査結果では、古墳時代前期の山麓部の集落は、ほとんど確認されていないことから、弥生時代中期から後期にくらべ、縮小化しているものと推定される。このような傾向は、本調査の成果とも矛盾しない。

本調査地区のうち最も西寄りのA地区からは、6世紀初頭頃の土器類とともに鞴羽口が出土している。鞴羽口は、出土量の多少はあるものの山麓部にある同期の集落から普遍的に出土する。このようなことから、山麓部の集落では、集落毎に鉄製品の加工・製作を実施していたものと推定できる。

6世紀末から7世紀初頭の遺構は、鬼虎川の南岸に位置するD地区で溝・竪穴住居・掘立柱建物を構成するものと推定できる柱穴群を検出している。山麓部の集落は、5世紀後半にはじまり、6世紀初頭頃一斉に断絶している。その後の集落の動向は、まったく確認できていなかった。本調査では、これらの集落のうち少なくとも神並遺跡で再び集落の形成を開始する時期が6世紀末から7世紀初頭と確認できた。

また既述したように同期の居住域は、鬼虎川の南岸に占地する一方、北岸には集落の形成と同時期またはやや先行して営まれた横穴式石室を埋葬施設とする古墳がある。このことから同期の居住域と墓域は鬼虎川をはさんで近接する地点に展開していたものと推定できる。


N
東石切町一丁目
X=−146700
C地区
河
道
河
道
D地区
A地区
B地区
試堀調査地区
0
50m
Y= 32 100
Y= 32 050
Y= 32 000
Y= 31 950
Y= 31 900

第79図　河道平面図

平安時代から鎌倉時代には、調査地区内を東から西へ流れる鬼虎川の埋積が進行し、川幅が狭くなる。C地区では、河道の埋積部分に石垣を伴う土地の造成がはじまる。またC地区の北側に位置する第11次発掘調査地区でも同期の掘立柱建物群を検出している。さらに、鬼虎川の南岸にあたるB地区・D地区でも掘立柱建物・井戸・柱穴・土壙などが確認されている。このようなことから同期の集落は神並遺跡の中央から東寄り部分の鬼虎川をはさんだ両岸におよぶ範囲に拡がっており、時期的にみて文献史料にみられる「神並荘」にあたるものとも推定できる。[10]

室町時代以降は、全調査地区で耕作に伴うに土地の平坦化が繰り返し行なわれ、調査地付近全域が耕作地として利用されたものと推定できる。

注

(1) 菅原章太「神並遺跡XIII」　財団法人東大阪市文化財協会　1992

(2) 財団法人東大阪市文化財協会「甦る河内の歴史」国道308号線関係遺跡発掘調査中間報告展 1984

(3) 東大阪市教育委員会文化財課　吉村博恵氏の御教示による。

(4) 荻田昭次・藤井直正「河内四條史」第2冊　1977

(5) 小林行雄「金山古墳および大藪古墳の調査」『大阪府文化財調査報告書』第2輯　大阪府教育委員会　1953

(6) 下村晴文・菅原章太・曽我恭子「神並遺跡II」　財団法人東大阪市文化財協会　1987

(7) 吉村博恵「西の口・鬼塚・若江遺跡の調査ー平成4年度ー」東大阪市教育委員会　1993

(8) 財団法人東大阪市文化財協会「東大阪市関係埋蔵文化財調査一覧」『東大阪市文化財協会ニュースVol.3,No.4　1988

(9) 難波宮址顕彰会「難波宮址の研究」『研究予察報告』第5　1965

(10) 下村晴文・才原金弘・曽我恭子・小西優美「神並遺跡I」財団法人東大阪市文化財協会 1986

整理遺構名	位置	地点	検出面	平面形態	東西長(m)	南北長(m)	深さ(m)	埋　土	施設	種類	器種
溝 001	A 地区		第 13 層上面		0.54	8.76	0.21	2.5Y5/1 黄灰色砂質土（極粗粒砂を少量含む）		土師器 磁器	皿 白磁鉢 椀
溝 002	A 地区		第 13 層上面		1.18	10.68	0.07	2.5Y5/1 黄灰色砂質土（上部に細礫～極粗粒砂を多量に含む）		土師器	皿
溝 003	A 地区		第 13 層上面		0.68	10.84	0.05	2.5Y5/1 黄灰色砂質土 (10YR5/8 黄褐色シルトの地山ブロック少量含む)		土師器 須恵器 瓦器 黒色土器	皿 皿
溝 004	A 地区		第 13 層上面		1.12	6.22	0.17	2.5Y5/1 黄灰色砂質土 (10YR5/8 黄褐色シルトの地山ブロックおよび中礫～極粗粒砂を少量含む)		土師器 須恵器 瓦器 黒色土器 緑釉	皿　甕 皿 皿
溝 005	A 地区		第 13 層上面		0.62	3.62	0.02			土師器	皿
溝 006	A 地区		第 13 層上面		0.44	4.76	0.05				
溝 007	A 地区		第 13 層上面		0.26	0.78	0.21	2.5Y5/1 黄灰色砂質土 (10YR5/8 黄褐色シルトの地山ブロック少量含む)			
溝 008	A 地区		第 13 層上面		0.42	1.12	0.06	2.5Y5/1 黄灰色砂質土 (10YR5/8 黄褐色シルトの地山ブロック少量含む)		土師器	皿
溝 009	A 地区		第 13 層上面		0.24	1.14	0.03				
溝 010	A 地区		第 13 層上面		0.40	1.82	0.02				
溝 011	A 地区		第 13 層上面		0.14	0.92	0.06	2.5Y5/1 黄灰色砂質土（極粗粒砂を少量含む）		土師器	皿
溝 012	A 地区		第 13 層上面		0.22	0.42	0.07	2.5Y5/1 黄灰色砂質土 (10YR5/8 黄褐色シルトの地山ブロック少量含む)			
溝 013	A 地区		第 13 層上面		0.50	2.40	0.02	2.5Y5/1 黄灰色砂質土（極粗粒砂を少量含む）		瓦器	椀
溝 014	A 地区		第 13 層上面		0.14	2.06	0.03	2.5Y5/1 黄灰色砂質土 (10YR5/8 黄褐色シルトの地山ブロック少量含む)			
集石遺構	A 地区		第 13 層上面	方形	1.02	2.08				土師器 自然	皿 骨片
溝 015	B-1 地区		第 5 層上面		2.50	0.56	0.08	7.5Y3/2 オリーブ黒色粘質土 (極細粒砂を含む)		土師器 瓦器 磁器	皿
溝 016	B-1 地区		第 5 層上面		1.56	3.58	0.09	7.5Y4/2 灰オリーブ色粘質土 (極粗粒砂～粗粒砂を微量含む)		土師器 須恵器 瓦器 黒色土器	皿
溝 017	B-1 地区		第 5 層上面		1.06	3.54	0.09	10Y4/2 オリーブ灰色粘質土 (極粗粒砂を微量含む)		土師器 瓦器 黒色土器	
溝 018	B-1 地区		第 5 層上面		0.32	3.60	0.06	10Y3/1 オリーブ黒色粘質土 (中粒砂を微量含む)		土師器 須恵器 黒色土器	
土壙 001	B-1 地区		第 5 層上面	方形	4.20	2.64	0.07	10Y3/2 オリーブ黒色粘質土 (細礫～極粗粒砂を微量含む)		土師器 須恵器	
落ち込み 001	B-1 地区		第 5 層上面							須恵器	
落ち込み 002	B-1 地区		第 5 層上面							土師器 黒色土器	
柱穴 001	B-1 地区		第 5 層上面	円形	0.10	0.10	0.01	7.5Y4/2 灰オリーブ色砂質土 (中粒砂を多量に含む)			
柱穴 002	B-1 地区		第 5 層上面	円形	0.10	0.10	0.05	7.5Y3/2 オリーブ黒色粘質土			
柱穴 003	B-1 地区		第 5 層上面	円形	0.12	0.12	0.04	7.5Y3/2 オリーブ黒色粘質土			
柱穴 004	B-1 地区		第 5 層上面	円形	0.12	0.12	0.01	7.5Y3/2 オリーブ黒色粘質土 (粗粒砂を微量含む)			

第10表　検出遺構一覧表

整理遺構名	位置	地点	検出面	平面形態	東西長(m)	南北長(m)	深さ(m)	埋　土	施設	種類	器種
柱穴 005	B-1 地区		第 5 層上面	円形	0.08	0.10	0.12	7.5GY3/1 暗緑灰色砂質土（粗粒砂を多量に含む）			
柱穴 006	B-1 地区		第 5 層上面	円形	0.24	0.24	0.24	10Y3/1 オリーブ黒色粘質土（粗粒砂～中粒砂を多量に含む）			
柱穴 007	B-1 地区		第 5 層上面	円形	0.24	0.24	0.09	10GY3/1 暗緑灰色砂質土（極細粒砂～細粒砂を多量に含む）			
柱穴 008	B-1 地区		第 5 層上面	円形	0.22	0.20	0.03	7.5Y4/2 灰オリーブ色粘質土（粗粒砂を多量に含む）			
柱穴 009	B-1 地区		第 5 層上面	円形	0.22	0.22	0.03	7.5Y4/2 灰オリーブ色砂質土（極粗粒砂～細礫を多量に含む）			
柱穴 010	B-1 地区		第 5 層上面	円形	0.12	0.10	0.01	7.5Y4/2 灰オリーブ色砂質土			
柱穴 011	B-1 地区		第 5 層上面	円形	0.08	0.12	0.21	7.5Y4/1 灰色粘質土（粗粒砂を微量含む）			
柱穴 012	B-1 地区		第 5 層上面	円形	0.52	0.26	0.04	7.5Y3/1 オリーブ黒色砂質土（粗粒砂～拳大の礫を多量に含む）			
柱穴 013	B-1 地区		第 5 層上面	円形	0.52	0.50	0.06	7.5Y3/2 オリーブ黒色砂質土（粗粒砂～拳大の礫を多量に含む）			
柱穴 014	B-1 地区		第 5 層上面	円形	0.38	0.34	0.07	7.5Y3/2 オリーブ黒色粘質土			
柱穴 015	B-1 地区		第 5 層上面	円形	0.52	0.24	0.02	7.5Y4/1 灰色砂質粘土（粗粒砂～拳大の礫を多量に含む）			
柱穴 016	B-1 地区		第 5 層上面	円形	0.24	0.14	0.22	7.5Y4/1 灰色砂質粘土（粗粒砂を微量含む）			
柱穴 017	B-1 地区		第 5 層上面	円形	0.16	0.16	0.03	7.5Y4/1 灰色砂質土（中粒砂を多量に含む）			
柱穴 018	B-1 地区		第 5 層上面	円形	0.24	0.24	0.04	7.5Y4/3 暗オリーブ色粘質土			
柱穴 019	B-1 地区		第 5 層上面	円形	0.14	0.14	0.02	7.5Y4/2 灰オリーブ色粘質土（粗粒砂を微量含む）			
柱穴 020	B-1 地区		第 5 層上面	円形	0.18	0.18	0.03	7.5Y4/2 灰オリーブ色粘質土（粗粒砂を微量含む）			
柱穴 021	B-1 地区		第 5 層上面	円形	0.14	0.14	0.03	7.5Y4/2 灰オリーブ色粘質土（粗粒砂を微量含む）			
柱穴 022	B-1 地区		第 5 層上面	円形	0.22	0.22	0.04	7.5Y4/1 灰色砂質土（砂礫を微量含む）			
柱穴 023	B-1 地区		第 5 層上面	円形	0.36	0.36	0.07	7.5Y3/2 オリーブ黒色粘質土（粗粒砂～細礫を微量含む）			
柱穴 024	B-1 地区		第 6 層上面	円形	0.60	0.60	0.09	2.5GY3/1 暗オリーブ灰色粘質土（極粗粒砂～細礫を微量含む。また中心部に炭を多量に含む）			
柱穴 025	B-1 地区		第 6 層上面	円形	0.26	0.30	0.01	10Y4/1 灰色粘質土（粗粒砂～細礫を微量含む）			
柱穴 026	B-1 地区		第 6 層上面	円形	0.34	0.34	0.07	10Y3/1 オリーブ黒色粘質土（極粗粒砂を微量含む）			
柱穴 027	B-1 地区		第 6 層上面	円形	0.42	0.42	0.10	10Y4/1 灰色粘質土（粗粒砂～極粗粒砂を多量に含む）			
柱穴 028	B-1 地区		第 6 層上面	円形	0.20	0.20	0.04	10Y4/1 灰色粘質土（粗粒砂～極粗粒砂を含む）			
柱穴 029	B-1 地区		第 6 層上面	円形	0.14	0.14	0.08	10Y5/1 灰色粘質土（粗粒砂～極粗粒砂を含む）			
柱穴 030	B-1 地区		第 6 層上面	円形	0.10	0.10	0.07	10Y4/1 灰色粘質土（粗粒砂～極粗粒砂を多量に含む）		鉄製品	
柱穴 031	B-1 地区		第 6 層上面	円形	0.22	0.22	0.04	10Y3/1 オリーブ黒色粘質土			
柱穴 032	B-1 地区		第 6 層上面	円形	0.12	0.12	0.04	10Y3/1 オリーブ黒色粘質土（極粗粒砂～細礫を微量含む）			
柱穴 033	B-1 地区		第 6 層上面	円形	0.20	0.24	0.08	10Y4/1 灰色粘質土（細礫を微量含む）			
柱穴 034	B-1 地区		第 6 層上面	方形	0.10	0.16	0.06	10Y4/1 灰色粘質土（粗粒砂を多量に含む）			

第10表　検出遺構一覧表

整理遺構名	位置	地点	検出面	平面形態	東西長(m)	南北長(m)	深さ(m)	埋　土	施設	種類	器種
柱穴 035	B-1 地区		第 6 層上面	円形	0.16	0.16	0.05	10Y4/1 灰色粘質土（粗粒砂を多量に含む）			
柱穴 036	B-1 地区		第 6 層上面	円形	0.20	0.24	0.06	10Y4/1 灰色粘質土（極粗粒砂を微量含む。また人頭大・拳大の礫有り）			
柱穴 037	B-1 地区		第 6 層上面	円形	0.24	0.24	0.08	7.5Y4/1 灰色粘質土（極粗粒砂～細礫を微量含む）		土師器	皿
柱穴 038	B-1 地区		第 6 層上面	楕円形	0.22	0.14	0.06	10Y5/1 灰色粘質土（粗粒砂～中礫を含む）			
柱穴 039	B-1 地区		第 6 層上面	円形	0.14	0.12	0.04	7.5Y4/1 灰色粘質土（細礫を微量含む）		土師器	
柱穴 040	B-1 地区		第 6 層上面	円形	0.14	0.16	0.05	7.5Y3/1 オリーブ黒色粘質土（極粗粒砂を多量に含む）			
柱穴 041	B-1 地区		第 6 層上面	円形	0.16	0.14	0.05	7.5Y4/1 灰色粘質土（粗粒砂～細礫を微量含む）			
柱穴 042	B-1 地区		第 6 層上面	円形	0.18	0.14	0.05	7.5Y4/1 灰色粘質土（粗粒砂～細礫を微量含む）			
柱穴 043	B-1 地区		第 6 層上面	円形	0.16	0.16	0.03	7.5Y2/2 オリーブ黒色粘質土（中粒砂を多量に含む）			
柱穴 044	B-1 地区		第 6 層上面	円形	0.46	0.50	0.12	10Y3/1 オリーブ黒色粘質土（細礫を多量に含む）			
柱穴 045	B-1 地区		第 6 層上面	円形	0.28	0.30	0.07	10Y5/1 灰色粘質土（中粒砂～粗粒砂を多量に含む）			
土壙 002	B-1 地区		第 6 層上面	楕円形	0.72	0.18	0.06	7.5Y4/1 灰色粘質土（中粒砂～極粗粒砂を多量に含む）			
溝 019	B-1 地区		第 6 層上面		0.44	1.38	0.12	10Y3/1 オリーブ黒色粘質土（中粒砂～極粗粒砂を多量に含む）		土師器	甕
溝 053	B-2 地区		第 2 層上面		0.84	0.16	0.01	5Y4/1 灰色極細粒砂～シルト（細礫を微量含む。粗粒砂を多量に含む）		須恵器	
溝 054	B-2 地区		第 2 層上面		0.75	0.15	0.00	5Y4/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を微量含む。炭を含む）		製塩土器	
溝 055	B-2 地区		第 2 層上面		2.08	0.22	0.03	5Y5/1 灰色極細粒砂（粗粒砂を微量含む）		黒色土器	
溝 056	B-2 地区		第 2 層上面		1.76	0.20	0.02	5Y4/1 灰色極細粒砂～シルト（細礫を微量含む。粗粒砂を多量に含む）		磁器	
溝 057	B-2 地区		第 2 層上面		3.18	0.28	0.01	5Y5/1 灰色極細粒砂（粗粒砂を微量含む）			
溝 058	B-2 地区		第 2 層上面		2.62	0.20	0.02	5Y5/1 灰色極細粒砂～シルト（細礫～粗粒砂を多量に含む）			
溝 059	B-2 地区		第 2 層上面		3.76	0.12	0.01	5Y4/1 灰色極細粒砂（細礫を微量含む。炭を含む）		土師器	
溝 060	B-2 地区		第 2 層上面		2.92	0.14	0.01	5Y4/1 灰色極細粒砂（極粗粒砂を微量含む）		土師器	
溝 061	B-2 地区		第 2 層上面		1.01	0.17	0.01	5Y4/1 灰色中粒砂～細粒砂（細礫～粗粒砂を多量に含む）		土師器	
溝 062	B-2 地区		第 2 層上面		1.10	0.17	0.00	5Y4/1 灰色中粒砂～細粒砂（細礫～粗粒砂を多量に含む）			
溝 063	B-2 地区		第 2 層上面		3.66	0.37	0.07	5Y4/1 灰色極細粒砂～シルト（粗粒砂を多量に含む。炭を含む）		土師器 瓦器	
溝 064	B-2 地区		第 2 層上面		2.04	0.26	0.04	5Y4/1 灰色極細粒砂～シルト（粗粒砂を多量に含む）		須恵器 土師器	皿
溝 065	B-2 地区		第 2 層上面		0.44	0.11	0.01	5Y4/1 灰色細粒砂～シルト（粗粒砂を多量に含む）			
溝 066	B-2 地区		第 2 層上面		2.42	0.24	0.04	5Y4/1 灰色細粒砂～シルト（細礫を微量含む）		土師器 金属	鉄釘

第10表　検出遺構一覧表

整理遺構名	位置	地点	検出面	平面形態	東西長(m)	南北長(m)	深さ(m)	埋　土	施設	種類	器種
溝 067	B-2 地区		第 2 層上面		1.46	0.14	0.04	5Y4/1 灰色極細粒砂～シルト（細礫～粗粒砂を多量に含む）		土師器	
溝 068	B-2 地区		第 2 層上面		2.68	0.15	0.03	5Y4/1 灰色極細粒砂～シルト（粗粒砂を微量含む）		須恵器 土師器 磁器	
溝 069	B-2 地区		第 2 層上面		0.50	0.17	0.01	5Y4/1 灰色極細粒砂～シルト（粗粒砂を微量含む）		土師器	
溝 070	B-2 地区		第 2 層上面		1.40	0.18	0.02	5Y4/1 灰色極細粒砂～シルト（細礫を微量含む）		須恵器 土師器 瓦器	
溝 071	B-2 地区		第 2 層上面		0.38	0.14	0.03	5Y4/1 灰色極細粒砂～シルト（粗粒砂を微量含む）		土師器	
溝 072	B-2 地区		第 2 層上面		0.27	0.14	0.00	5Y4/1 灰色極細粒砂～シルト（極粗粒砂を微量含む）			
溝 073	B-2 地区		第 2 層上面		0.36	0.19	0.02	5Y4/1 灰色極細粒砂～シルト（極粗粒砂を微量含む）			
溝 074	B-2 地区		第 2 層上面		0.86	0.17	0.01	5Y4/1 灰色極細粒砂～シルト（細礫を微量含む）			
溝 075	B-2 地区		第 3 層上面		3.93	0.31	0.01	5Y4/1 灰色細粒砂～シルト（粗粒砂を微量含む）			
溝 076	B-2 地区		第 3 層上面		6.80	0.37	0.02	5Y4/1 灰色細粒砂～シルト（中粒砂を多量に含む。炭を微量に含む）		須恵器 土師器 瓦器	甕
溝 077	B-2 地区		第 3 層上面		2.42	0.22	0.01	5Y5/1 灰色極細粒砂（中粒砂を多量に含む）		土師器	
溝 078	B-2 地区		第 3 層上面		6.76	0.31	0.02	5Y5/1 灰色極細粒砂（中粒砂を多量に含む）		土師器 瓦器	
溝 079	B-2 地区		第 3 層上面		0.60	0.23	0.04	5Y4/1 灰色細粒砂～シルト（中粒砂を多量に含む）		須恵器	
溝 080	B-2 地区		第 3 層上面		0.78	0.11	0.12	7.5Y4/1 灰色極細粒砂～シルト（細礫を微量含む）		土師器	
溝 081	B-2 地区		第 3 層上面		0.50	0.18	0.07	5Y4/1 灰色中粒砂～細粒砂（粗粒砂を多量に含む）			
柱穴 098	B-2 地区		第 3 層上面	円形	0.28	0.21	0.08	5Y4/1 灰色細粒砂（細礫～粗粒砂を多量に含む）		土師器	
柱穴 099	B-2 地区		第 3 層上面	円形	0.36	0.29	0.04	7.5Y4/1 灰色極細粒砂（極粗粒砂を微量含む）			
柱穴 100	B-2 地区		第 3 層上面	方形	0.60	0.42	0.24	7.5Y4/1 灰色シルト（中粒砂～細粒砂を多量に含む）		土師器 瓦器	
柱穴 101	B-2 地区		第 3 層上面	楕円形	0.32	0.21	0.07	7.5Y5/1 灰色極細粒砂～シルト（細礫～極粗粒砂を微量含む）			
柱穴 102	B-2 地区		第 3 層上面	楕円形	0.26	0.13	0.09	5Y4/1 灰色極細粒砂（粗粒砂～中粒砂を微量含む）		土師器	
柱穴 103	B-2 地区		第 3 層上面	楕円形	0.42	0.27	0.20	7.5Y4/1 灰色極細粒砂～シルト（中粒砂を多量に含む）			
柱穴 104	B-2 地区		第 3 層上面	楕円形	0.38	0.26	0.06	7.5Y4/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫～極粗粒砂を微量含む）			
柱穴 105	B-2 地区		第 3 層上面	円形	0.18	0.14	0.06	5Y4/1 灰色細粒砂（粗粒砂を多量に含む）			
柱穴 106	B-2 地区		第 3 層上面	円形	0.17	0.12	0.01	7.5Y4/1 灰色細粒砂～極細粒砂（中粒砂を多量に含む）			
土壙 007	B-2 地区		第 3 層上面	不定形	2.08	1.00	0.15	5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（極粗粒砂～中粒砂を多量に含む）		瓦器 須恵器	
土壙 008	B-2 地区		第 3 層上面	方形	0.62	0.98	0.06	7.5Y5/1 灰色中粒砂～細粒砂（極粗粒砂を多量に含む）			
土壙 009	B-2 地区		第 3 層上面	方形	1.34	0.88	0.08	5Y5/1 灰色極細粒砂～シルト（極粗粒砂～中粒砂を微量含む）			
溝 082	B-2 地区		第 5 層上面		3.12	0.31	0.02	7.5GY5/1 緑灰色極細粒砂～シルト（細礫を微量含む）		土師器 瓦器	椀

第10表　検出遺構一覧表

整理遺構名	位置	地点	検出面	平面形態	東西長(m)	南北長(m)	深さ(m)	埋　土	施設	種類	器種
溝 083	B-2 地区		第 5 層上面		3.12	0.24	0.08	2.5Y4/2 暗灰黄色極細粒砂～シルト（細礫を多量に含む）		土師器	
溝 084	B-2 地区		第 6 層上面		11.32	0.62	0.07	7.5GY5/1 緑灰色極細粒砂～シルト（極粗粒砂を微量含む）		須恵器 土師器 瓦器 金属	皿 椀 鉄釘
溝 085	B-2 地区		第 6 層上面		7.26	0.62	0.09	10Y4/2 オリーブ灰色極細粒砂（中粒砂を多量に含む）		須恵器 土師器 瓦器	甕 釜　皿 椀
溝 086	B-2 地区		第 6 層上面		5.63	0.25	0.02	10GY4/1 暗緑灰色シルト（粗粒砂を微量含む）		須恵器 土師器 黒色土器 瓦器	甕 皿 椀
溝 087	B-2 地区		第 6 層上面		2.02	0.40	0.05	10GY4/1 暗緑灰色中粒砂～細粒砂（細礫～極粗粒砂を多量に含む。炭を微量に含む）			
溝 088	B-2 地区		第 8 層上面		3.12	0.17	0.04	7.5GY4/1 暗緑灰色細粒砂～極細粒砂（粗粒砂を多量に含む）		土師器 瓦器	
溝 089	B-2 地区		第 8 層上面		1.67	0.17	0.04	10Y4/2 オリーブ灰色細粒砂（極粗粒砂～中粒砂を微量含む）		土師器 瓦器	
溝 090	B-2 地区		第 8 層上面		1.22	0.18	0.03	7.5GY4/1 暗緑灰色細粒砂～極細粒砂（粗粒砂を多量に含む）		須恵器	
溝 091	B-2 地区		第 8 層上面		0.98	0.19	0.01	10GY4/1 暗緑灰色シルト（細礫～粗粒砂を微量含む）			
溝 092	B-2 地区		第 8 層上面		1.28	0.16	0.01	7.5GY4/1 暗緑灰色極細粒砂（中粒砂を微量含む）			
溝 093	B-2 地区		第 8 層上面		1.32	0.09	0.02	10GY4/1 暗緑灰色シルト（細礫～粗粒砂を微量含む）			
溝 094	B-2 地区		第 8 層上面		1.37	0.18	0.03	7.5GY4/1 暗緑灰色極細粒砂～シルト（中粒砂を微量含む）		瓦器 土師器	
溝 095	B-2 地区		第 8 層上面		3.34	0.26	0.10	7.5GY5/1 緑灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を微量含む）		須恵器 土師器 瓦器	甕 椀
溝 096	B-2 地区		第 8 層上面		10.76	0.26	0.06	7.5GY5/1 緑灰色極細粒砂～シルト（粗粒砂を微量含む）		須恵器 土師器 黒色土器 瓦器	蓋　甕
溝 097	B-2 地区		第 8 層上面		8.94	0.26	0.03	7.5GY4/1 暗緑灰色極細粒砂～シルト（粗粒砂を微量含む）		土師器 黒色土器 瓦器	
溝 098	B-2 地区		第 8 層上面		8.12	0.22	0.04	10Y4/2 オリーブ灰色極細粒砂（細礫を微量含む）		須恵器 土師器 瓦器	
溝 099	B-2 地区		第 8 層上面		0.96	0.18	0.03	7.5GY4/1 暗緑灰色細粒砂～極細粒砂（粗粒砂を多量に含む）			
溝 100	B-2 地区		第 8 層上面		1.17	0.19	0.01	7.5GY4/1 暗緑灰色極細粒砂～シルト（粗粒砂を微量含む）			
柱穴 107	B-2 地区		第 9 層上面	円形	0.24	0.26	0.20	掘り方　5GY4/1 暗オリーブ灰色中粒砂～細粒砂（細礫～極粗粒砂を微量含む） 柱あたり　7.5GY4/1 暗オリーブ灰色極細粒砂～シルト（中粒砂を微量含む。炭を微量含む）		須恵器 土師器	鉢
柱穴 108	B-2 地区		第 9 層上面	円形	0.22	0.19	0.42	10GY4/1 暗緑灰色シルト（細礫を微量含む）		須恵器 弥生土器	
柱穴 109	B-2 地区		第 9 層上面	円形	0.24	0.22	0.35	掘り方　10Y5/2 オリーブ灰色細粒砂～極細粒砂（極粗粒砂～粗粒砂を多量に含む） 柱あたり　10Y5/1 灰色極細粒砂～シルト（細礫～極粗粒砂を微量含む）		土師器	

第10表　検出遺構一覧表

整理遺構名	位置	地点	検出面	平面形態	東西長(m)	南北長(m)	深さ(m)	埋　土	施設	種類	器種
柱穴 110	B-2 地区		第 9 層上面	円形	0.26	0.26	0.29	掘り方　2.5GY4/1 暗オリーブ灰色極細粒砂～シルト（粗粒砂を多量に含む） 柱あたり　5GY5/1 オリーブ灰色シルト（粗粒砂を微量含む）		土師器 黒色土器	皿
柱穴 111	B-2 地区		第 9 層上面	円形	0.27	0.26	0.51	掘り方　10GY5/1 緑灰色細粒砂（極粗粒砂～中粒砂を多量に含む） 柱あたり　10GY4/1 暗緑灰色シルト（極粗粒砂を微量含む）			
柱穴 112	B-2 地区		第 9 層上面	円形	0.24	0.28	0.12	掘り方　7.5GY4/1 暗緑灰色極細粒砂～シルト（極粗粒砂を多量に含む） 柱あたり　10GY5/1 緑灰色極細粒砂～シルト（中粒砂を微量含む）			
柱穴 113	B-2 地区		第 9 層上面	楕円形	0.28	0.18	0.51	7.5YR3/4 暗褐色細粒砂～極細粒砂（細礫・中粒砂を微量含む）			
柱穴 114	B-2 地区		第 11 層上面	円形	0.26	0.24	0.12	10Y5/2 オリーブ灰色細粒砂～極細粒砂（細礫～粗粒砂を微量含む）			
柱穴 115	B-2 地区		第 11 層上面	円形	0.28	0.09	0.08	10Y4/2 オリーブ灰色細粒砂～極細粒砂（細礫～極粗粒砂を微量含む。炭を微量含む）			
柱穴 116	B-2 地区		第 11 層上面	円形	0.39	0.12	0.14	7.5GY6/1 緑灰色極細粒砂～シルト（粗粒砂を微量含む）			
柱穴 117	B-2 地区		第 11 層上面	方形	0.18	0.14	0.15	7.5GY5/1 緑灰色細粒砂～シルト（細礫～粗粒砂を微量含む）			
溝 101	B-2 地区		第 11 層上面		17.76	1.80	0.45	10GY6/1 緑灰色中粒砂極細粒砂(細礫～粗粒砂を多量に含む)		須恵器 土師器 瓦器 弥生土器	壺
溝 102	B-2 地区		第 11 層上面		2.41	0.62	0.19	10Y5/1 灰色細粒砂（細礫～粗粒砂を多量に含む。炭を微量に含む）		土師器	皿
柱穴 118	B-2 地区		第 11 層上面	円形	0.18	0.22	0.25	10GY5/1 緑灰色細粒砂～極粗粒砂（拳大の礫を含む）			
柱穴 119	B-2 地区		第 11 層上面	円形	0.17	0.18	0.21	10GY4/1 暗緑灰色極細粒砂～シルト（中粒砂を微量含む）			
柱穴 120	B-2 地区		第 11 層上面	円形	0.14	0.14	0.12	10GY4/1 暗緑灰色極細粒砂～シルト(極粗粒砂を微量含む。炭を微量含む)			
柱穴 121	B-2 地区		第 11 層上面	円形	0.28	0.28	0.24	10GY4/1 暗緑灰色極細粒砂～シルト（中粒砂を微量含む）			
柱穴 122	B-2 地区		第 11 層上面	円形	0.18	0.18	0.08	10Y4/1 灰色細粒砂～極細粒砂(極細粒砂を微量含む)			
土壙 010	B-2 地区		第 11 層上面	方形	0.78	0.64	0.10	5Y4/2 灰オリーブ色中粒砂～細粒砂（極粗粒砂を多量に含む。人頭大の礫有り）		黒色土器 石製品	椀 石棺蓋
土壙 011	B-2 地区		第 11 層上面	不定形	0.43	0.47	0.04	7.5GY 緑灰色細粒砂～極細粒砂（粗粒砂を微量含む）			
土壙 012	B-2 地区		第 11 層上面	円形	0.16	0.48	0.23	10GY4/1 暗緑灰色極細粒砂～シルト（細礫～粗粒砂を微量含む。拳大の礫含む）			
柱穴 088	C 地区	段 1	第 10・11 層上面	楕円形	0.50	0.40	0.16	2.5GY6/1 オリーブ灰色砂混りシルト（中礫～細礫を多量に含む）			
柱穴 089	C 地区	段 1	第 10・11 層上面	楕円形	0.25	0.18	0.03	2.5GY4/1 暗オリーブ灰色砂混りシルト（細礫・炭を多量に含む）			
柱穴 090	C 地区	段 1	第 10・11 層上面	楕円形	0.30	0.20	0.02	5Y6/2 灰オリーブ色砂混りシルト（極粗粒砂を少量含む）			

第10表　検出遺構一覧表

整理遺構名	位置	地点	検出面	平面形態	東西長(m)	南北長(m)	深さ(m)	埋　土	施設	種類	器種
柱穴 091	C 地区	段 1	第 10•11 層上面	円形	0.40	0.40	0.04	10YR4/4 褐色シルト（細礫・炭・焼土を含む。上面から獣骨出土）		土師器 須恵器 瓦器	
溝 050	C 地区	段 1	第 10•11 層上面		3.10	5.45	0.05	5GY5/1 オリーブ灰色砂混りシルト（上層に 2.5GY6/1 オリーブ灰色砂混りシルトを多量に含む）	自然	獣骨	
柱穴 063	C 地区	段 1	第 12 層上面	楕円形	0.34	0.56	0.06	7.5Y4/1 灰色粘質土		土師器 金属製品	鉄釘
柱穴 064	C 地区	段 1	第 12 層上面	円形	0.56	0.64	0.09	掘り方　5Y4/1 灰色粘質土（粗粒砂～細礫を微量含む） 柱あたり　5Y4/1 灰色粘質土			
柱穴 065	C 地区	段 1	第 12 層上面	方形	0.52	0.62	0.09	掘り方　2.5Y3/2 黒褐色粘質土 柱あたり　10Y4/1 灰色粘質土（粗粒砂～細礫を微量含む）			
柱穴 066	C 地区	段 1	第 12 層上面	楕円形	0.28	0.36	0.05	7.5Y4/1 灰色粘質土			
柱穴 067	C 地区	段 1	第 12 層上面	方形か		0.48	0.08	掘り方　7.5Y4/1 灰色砂質土（極粗粒砂を微量含む） 柱あたり　5Y3/1 オリーブ黒色粘質土（極粗粒砂を微量含む）			
柱穴 069	C 地区	段 1	第 12 層上面	円形	0.24	0.26	0.01	5Y4/1 灰色粘質土（粗粒砂～細礫を微量含む）			
柱穴 070	C 地区	段 1	第 12 層上面	円形	0.28	0.28	0.10	10Y5/1 灰色粘質土（粗粒砂を含む）			
土壙 005	C 地区	段 1	第 13 層上面	楕円形	1.30	1.55	0.34	5Y3/1 オリーブ黒色粘質土（粗粒砂～中粒砂を多量に含む。拳大の礫を含む。炭を微量に含む）		土師器 須恵器 縄文土器	
石垣 001	C 地区	段 2	第 4 層上面		4.00	7.30				土師器 石材	サヌカイト片
溝 045	C 地区	段 2	第 33 層上面		1.00	2.20	0.00	10Y4/1 灰色粘質土（細礫～粗粒砂を多量に含む）			
溝 046	C 地区	段 2	第 33 層上面		4.00	4.50	0.13	2.5GY4/1 暗オリーブ灰色粘質土		土師器 須恵器 瓦器 黒色土器	
溝 047	C 地区	段 2	第 33 層上面		1.00	5.70	0.10	10Y4/1 灰色粘質土（中粒砂～粗粒砂を微量含む）		土師器	
溝 051	C 地区	段 2	第 33 層上面		0.40	0.70		10Y5/1 灰色砂質粘土（細礫～粗粒砂を微量含む）			
柱穴 092	C 地区	段 2	第 34 層上面	円形	0.12	0.12	0.09	7.5Y4/1 灰色砂質壌土（極粗粒砂を微量含む）			
柱穴 093	C 地区	段 2	第 34 層上面	楕円形	0.24	0.20	0.15	5Y3/1 オリーブ黒色砂質粘土（極粗粒砂を微量含む）			
柱穴 094	C 地区	段 2	第 34 層上面	楕円形	0.50	0.40	0.62	掘り方　2.5Y3/1 黒褐色砂質粘土（粗粒砂を微量含む） 柱あたり　5Y4/1 灰色砂質粘土（粗粒砂を微量含む）		土師器	
柱穴 095	C 地区	段 2	第 34 層上面	円形	0.30	0.30	0.11	掘り方　7.5Y4/1 灰色砂質粘土（粗粒砂を微量含む） 柱あたり　7.5Y4/1 灰色砂質粘土（細粒砂を多量に含む）		土師器 須恵器	
柱穴 096	C 地区	段 2	第 34 層上面	楕円形	0.30	0.20	0.02	掘り方　10Y4/1 灰色砂質粘土（粗粒砂～細礫を微量含む） 柱あたり　5Y4/1 灰色砂質粘土（中粒砂を含む）		土師器	
柱穴 097	C 地区	段 2	第 34 層上面	円形	0.20	0.20	0.08	7.5Y3/1 オリーブ黒色砂質粘土（極粗粒砂を微量含む）		土師器 須恵器	
溝 052	C 地区	段 2	第 34 層上面		3.80	0.10	0.12	5Y4/1 灰色砂質壌土（粗粒砂～細礫を多量に含む。人頭大の礫含む）		土師器 須恵器 黒色土器	竈

第10表　検出遺構一覧表

整理遺構名	位置	地点	検出面	平面形態	東西長(m)	南北長(m)	深さ(m)	埋　土	施設	種類	器種
溝 052	C 地区	段 2	第 34 層上面		3.80	0.10	0.12			瓦 土製品	
柱穴 060	C 地区	段 2	第 35 層上面	楕円形	0.22	0.26	0.10	10Y4/1 灰色砂質土（中粒砂～粗粒砂を多量に含む）		土師器 須恵器	
柱穴 061	C 地区	段 2	第 35 層上面	楕円形	0.20	0.20	0.09	7.5Y4/1 灰色粘質土（極粗粒砂～細礫を含む）		土師器 須恵器	
柱穴 062	C 地区	段 2	第 35 層上面	楕円形	0.34	0.38	0.01	2.5Y3/2 黒褐色粘質土（極粗粒砂を微量含む）		黒色土器	
柱穴 068	C 地区	段 2	第 35 層上面	楕円形	0.50	0.38	0.28	5Y3/2 オリーブ黒色粘質土（粗粒砂～極粗粒砂を微量含む）			
溝 034	C 地区	段 2	第 35 層上面		0.44	8.76	0.15	5Y4/1 灰色粘質土（極粗粒砂を微量含む）		土師器 黒色土器 磁器 須恵器	
溝 035	C 地区	段 2	第 35 層上面		0.84	7.64	0.08	5Y4/1 灰色粘質土（粗粒砂～細礫を微量含む）		土師器 須恵器 黒色土器 製塩土器	
溝 036	C 地区	段 2	第 35 層上面		0.26	2.32	0.03	7.5Y4/1 灰色粘質土（細粒砂～細礫を多量に含む。拳大の礫含む）		土師器 須恵器	
溝 020	C 地区	段 3	第 5 層上面		0.68	6.82	0.06	2.5Y4/3 オリーブ褐色粘質土（極粗粒砂を多量に含む）		土師器 須恵器 瓦器	
溝 021	C 地区	段 3	第 5 層上面		0.29	2.60	0.02	2.5Y4/3 オリーブ褐色粘質土（極粗粒砂を微量含む）		土師器	
溝 022	C 地区	段 3	第 5 層上面		0.49	1.98	0.09	2.5Y3/2 黒褐色粘質土（粗粒砂を微量含む）		土師器	
溝 023	C 地区	段 3	第 5 層上面		0.68	3.82	0.10	2.5Y3/1 黒褐色粘質土（極粗粒砂～細礫を多量に含む）		土師器 須恵器 瓦器	
溝 024	C 地区	段 3	第 5 層上面		0.20	3.02	0.02	2.5Y3/3 暗オリーブ褐色粘質土（粗粒砂～極粗粒砂を微量含む）		土師器 須恵器 瓦器	
溝 025	C 地区	段 3	第 5 層上面		0.34	5.18	0.04	7.5Y4/1 灰色粘質土（中粒砂～粗粒砂を多量に含む）		土師器 瓦器	
溝 026	C 地区	段 3	第 5 層上面		0.40	3.94	0.04	10YR3/2 褐色粘質土（中粒砂を微量含む）		土師器 須恵器 黒色土器	
溝 027	C 地区	段 3	第 5 層上面		1.22	10.32	0.10	10Y4/1 灰色粘質土（細礫～人頭大の礫を多量に含む）		須恵器 土師器 緑釉	
溝 028	C 地区	段 3	第 5 層上面		0.78	2.56	0.05	5Y4/1 灰色粘質土（極粗粒砂～細礫を微量含む）		土師器 瓦器 須恵器	
溝 029	C 地区	段 3	第 5 層上面		0.22	1.18	0.03	7.5Y4/1 灰色粘質土（粗粒砂～極粗粒砂を微量含む）		土師器	
溝 030	C 地区	段 3	第 5 層上面		0.38	2.22	0.07	2.5Y3/2 黒褐色粘質土（極粗粒砂～細礫を微量含む）		土師器 須恵器	
溝 031	C 地区	段 3	第 5 層上面		0.28	3.06	0.04	10Y3/1 オリーブ黒色粘質土（極粗粒砂～細礫を多量に含む）		土師器 瓦器 須恵器	
溝 032	C 地区	段 3	第 5 層上面		0.32	2.62	0.03	5Y3/1 オリーブ黒色粘質土（粗粒砂～細礫を多量に含む）		土師器 瓦器 黒色土器	
溝 033	C 地区	段 3	第 5 層上面		0.18	1.12	0.03	2.5Y3/3 暗オリーブ褐色粘質土（極粗粒砂を微量含む）			
柱穴 046	C 地区	段 3	第 5 層上面	楕円形	0.18	0.24	0.07	10Y4/1 灰色粘質土（粗粒砂～極粗粒砂を多量に含む）			
柱穴 047	C 地区	段 3	第 5 層上面	円形	0.12	0.10	0.02	7.5Y3/2 オリーブ黒色粘質土（細礫を含む）			

第10表　検出遺構一覧表

整理遺構名	位置	地点	検出面	平面形態	東西長(m)	南北長(m)	深さ(m)	埋　土	施設	種類	器種
柱穴 048	C 地区	段 3	第 5 層上面	円形	0.18	0.18	0.05	5Y3/1 オリーブ黒色粘質土（細礫を多量に含む。挙大の礫有り）			
柱穴 049	C 地区	段 3	第 5 層上面	楕円形	0.22	0.34	0.05	5Y4/1 灰色粘質土（細礫を微量含む。挙大の礫を含む）			
柱穴 050	C 地区	段 3	第 5 層上面	円形	0.24	0.22	0.04	7.5Y4/1 灰色粘質土（中粒砂を多量に含む）			
柱穴 051	C 地区	段 3	第 5 層上面	楕円形	0.26	0.38	0.08	2.5GY4/1 暗オリーブ灰色粘質土（粗粒砂～細礫を含む）			
柱穴 052	C 地区	段 3	第 5 層上面	円形				2.5GY4/1 暗オリーブ灰色粘質土（極粗粒砂～細礫を含む）			
柱穴 053	C 地区	段 3	第 5 層上面	楕円形	0.18	0.26	0.09	7.5Y4/1 灰色粘質土（細礫を微量含む。挙大の礫を含む）			
柱穴 054	C 地区	段 3	第 5 層上面	楕円形	0.12	0.32	0.12	7.5Y4/1 灰色粘質土（粗粒砂を微量含む）			
柱穴 055	C 地区	段 3	第 5 層上面	円形	0.16	0.20	0.12	7.5Y4/1 灰色粘質土（極粗粒砂を微量含む）			
柱穴 056	C 地区	段 3	第 5 層上面	楕円形	0.18	0.36	0.14	2.5GY2/1 黒色粘質土（極粗粒砂～細礫を微量含む）			
柱穴 057	C 地区	段 3	第 5 層上面	楕円形	0.24	0.32	0.20	10Y4/1 灰色粘質土（極粗粒砂～細礫を微量含む）		土師器 須恵器	
柱穴 058	C 地区	段 3	第 5 層上面	楕円形	0.22	0.36	0.06	7.5Y4/1 灰色粘質土（極粗粒砂～細礫を含む）		土師器 須恵器	
柱穴 059	C 地区	段 3	第 5 層上面	楕円形	0.28	0.22	0.02	10Y4/1 灰色粘質土（粗粒砂～極粗粒砂を多量に含む）		土師器 須恵器 製塩土器	
柱穴 071	C 地区	段 3	第 19 層上面	円形	0.44	0.38	0.28	5Y5/1 灰色砂まじりシルト（中礫～極粗粒砂を含む）		土師器 須恵器 瓦器	
柱穴 072	C 地区	段 3	第 19 層上面	円形	0.26	0.28	0.07	10YR5/3 にぶい黄褐色砂混りシルト（細礫～極粗粒砂を含む）		土師器 黒色土器	
柱穴 073	C 地区	段 3	第 19 層上面	楕円形	0.26	0.18	0.07	10Y6/1 砂混りシルト（極粗粒砂～粗粒砂・灰・炭を含む）		土師器	
柱穴 074	C 地区	段 3	第 19 層上面	楕円形	0.22	0.36	0.12	7.5Y6/1 灰色砂混りシルト（細礫～粗粒砂を含む）		土師器	
柱穴 075	C 地区	段 3	第 19 層上面	楕円形	0.20	0.34	0.10	5Y6/2 灰オリーブ色砂混りシルト（細礫～極粗粒砂を多量に含む）		土師器 製塩土器	
柱穴 076	C 地区	段 3	第 19 層上面	円形	0.26	0.28	0.07	7.5Y5/1 灰色砂混りシルト（(極粗粒砂～中粒砂を含む）		土師器	
柱穴 077	C 地区	段 3	第 19 層上面	円形	0.18	0.24	0.04	2.5Y6/6 明黄褐色粗粒砂			
柱穴 078	C 地区	段 3	第 19 層上面	楕円形	0.28	0.18	0.04	2.5Y5/1 黄灰色砂混りシルト（細礫～粗粒砂・炭を含む）		土師器	
柱穴 079	C 地区	段 3	第 19 層上面	円形	0.18	0.18	0.15	5Y7/3 浅黄色砂混りシルト（中粒砂～細礫を多量に含む）			
柱穴 080	C 地区	段 3	第 19 層上面	楕円形	0.38	0.52	0.16	2.5Y6/3 にぶい黄色砂混りシルト（中粒砂～極粗粒砂を含む）		土師器 瓦器	
柱穴 081	C 地区	段 3	第 19 層上面	楕円形	0.32	0.44	0.08	5Y4/1 灰色砂混りシルト（粗粒砂～中粒砂を含む）			
柱穴 082	C 地区	段 3	第 19 層上面	円形	0.30	0.28	0.05	2.5Y6/6 明黄褐色粗粒砂			
柱穴 083	C 地区	段 3	第 19 層上面	円形	0.20	0.18	0.12	5Y4/1 灰色砂混りシルト（粗粒砂～中粒砂を含む）		土師器	
柱穴 084	C 地区	段 3	第 19 層上面	円形	0.38	0.34	0.16	10Y6/1 灰色シルト（(極粗粒砂を含む）		土師器 須恵器	
柱穴 085	C 地区	段 3	第 19 層上面		0.46	0.61	0.11	7.5Y6/1 灰色砂混りシルト（細礫～粗粒砂を含む）		土師器 瓦器	
溝 037	C 地区	段 3	第 19 層上面		1.00	7.20	0.01	2.5Y5/2 暗灰黄色砂混りシルト（中礫～粗粒砂を含む）		土師器 須恵器 黒色土器 製塩土器 弥生土器	

第10表　検出遺構一覧表

整理遺構名	位置	地点	検出面	平面形態	東西長(m)	南北長(m)	深さ(m)	埋　土	施設	種類	器種
溝 038	C地区	段3	第19層上面		0.40	6.60	0.01	5Y7/3 浅黄色砂混りシルト（中粒砂～細粒砂を多量に含む）		黒色土器 須恵器 土師器	
溝 039	C地区	段3	第19層上面		0.40	4.20	0.06	5Y6/2 灰オリーブ色砂混りシルト（極粗粒砂・炭を少量含む）		土師器 瓦器 黒色土器	
溝 040	C地区	段3	第19層上面		0.80	6.60	0.01	10Y6/1 灰色シルト（極粗粒砂～極細粒砂を含む）		土師器 須恵器 瓦器 黒色土器	
溝 041	C地区	段3	第19層上面		0.90	5.20	0.07	5Y7/3 浅黄色砂混りシルト（中粒砂～細粒砂を多量に含む）		土師器 瓦器 須恵器 黒色土器	
溝 042	C地区	段3	第19層上面		1.80	6.00	0.02	10Y6/1 灰色シルト（極粗粒砂極細粒砂を含む）		土師器 黒色土器 瓦器 須恵器	
溝 043	C地区	段3	第19層上面		0.80	6.10	0.02	10Y6/1 灰色シルト（極粗粒砂～極細粒砂を含む）		土師器 須恵器 瓦器 黒色土器 製塩土器	
溝 044	C地区	段3	第19層上面		0.80	5.20	0.16	10Y6/1 灰色シルト（極粗粒砂～極細粒砂を含む）		土師器 須恵器 黒色土器 瓦器 製塩土器 石材	チャート片
土壙 003	C地区	段3	第19層上面	円形	0.80	0.50	0.06	10Y6/1 灰色砂混りシルト（細礫～粗粒砂・地山ブロックを多量に含む）		土師器	
土壙 004	C地区	段3	第19層上面	楕円形	0.90	0.60	0.07	10Y6/1 灰色砂混りシルト（極粗粒砂～粗粒砂を含む）		土師器 瓦器	
柱穴 086	C地区	段3	第21層上面	楕円形	0.30	0.20	0.05	2.5Y3/2 黒褐色細粒砂		土師器	
柱穴 087	C地区	段3	第21層上面	円形	0.20	0.20	0.05	2.5Y3/2 黒褐色細粒砂		土師器	
溝 048	C地区	段3	第21層上面		2.80	0.50	0.08	5Y4/2 灰オリーブ色細粒砂混りシルト		土師器 須恵器 瓦器 黒色土器 磁器	皿 椀 鉢
溝 049	C地区	段3	第21層上面		0.40	0.80	0.10	5Y5/1 灰色砂混りシルト（中礫～極粗粒砂を少量含む）			
土壙 006	C地区	段4	第25層上面	楕円形	0.70	1.30	0.13	10Y4/1 灰色砂質粘土（粗粒砂を多量に含む）		土師器 須恵器 瓦器 製塩土器	
溝 220	D地区	段1	第3層上面		3.92	0.12	0.01	5Y6/2 灰オリーブ色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 221	D地区	段1	第3層上面		0.85	0.11	0.01	2.5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（細礫・炭を少量含む）			
溝 222	D地区	段1	第3層上面		5.85	0.18	0.01	2.5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（細礫・炭を少量含む）		土師器	
溝 223	D地区	段1	第3層上面		1.72	0.11		2.5Y5/3 黄褐色極細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 224	D地区	段1	第3層上面		4.78	0.09	0.03	5Y6/2 灰オリーブ色極細粒砂～シルト（炭を少量含む）		土師器	
溝 225	D地区	段1	第3層上面		5.82	0.19	0.01	5Y6/2 灰オリーブ色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）		土師器 須恵器 瓦器	

第10表　検出遺構一覧表

整理遺構名	位置	地点	検出面	平面形態	東西長(m)	南北長(m)	深さ(m)	埋　土	施設	種類	器種
溝 226	D地区	段1	第3層上面		1.29	0.17	0.01	5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（中礫を少量含む）			
溝 227	D地区	段1	第3層上面		4.16	0.16	0.01	5Y5/1 灰色極細粒砂～シルト（炭を少量含む）		土師器	
溝 228	D地区	段1	第3層上面		1.74	0.19	0.02	5Y6/1 灰色細粒砂～極細粒砂（中礫～細礫を少量含む）		土師器	
溝 229	D地区	段1	第3層上面		4.33	0.17	0.01	5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）		土師器 瓦器	
溝 230	D地区	段1	第3層上面		1.25	1.06	0.02	5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 231	D地区	段1	第3層上面		3.39	0.24	0.01	5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（中礫～細礫・炭を少量含む）		土師器 瓦器	
溝 232	D地区	段1	第3層上面		0.45	0.14	0.02	2.5Y6/2 灰黄色細粒砂～極細粒砂（細礫を多量に含む）			
溝 233	D地区	段1	第3層上面		1.76	0.13	0.02	5Y6/2 灰オリーブ色極細粒砂～シルト（細礫・炭・焼土を少量含む）			
溝 234	D地区	段1	第3層上面		1.40	0.24	0.01	5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫～中礫を少量含む）		土師器	
溝 235	D地区	段1	第3層上面		4.26	0.16	0.01	5Y6/2 灰オリーブ色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 236	D地区	段1	第3層上面		1.82	0.16	0.01	5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 237	D地区	段1	第3層上面		1.43	0.08	0.01	5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 238	D地区	段1	第3層上面		2.25	0.32	0.02	5Y6/1 灰色細粒砂～極細粒砂（中礫・焼土を少量含む）			
溝 239	D地区	段1	第3層上面		2.90	0.27	0.01	5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）		土師器	
溝 240	D地区	段1	第3層上面		1.43	0.16	0.02	2.5Y6/2 灰黄色極細粒砂～シルト（細礫・炭を少量含む）		土師器	
溝 241	D地区	段1	第3層上面		2.23	0.21	0.06	5Y6/3 オリーブ黄色極細粒砂～シルト（細礫・焼土を少量含む）		瓦器	
溝 242	D地区	段1	第3層上面		1.01	0.07	0.01	5Y6/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 243	D地区	段1	第3層上面		0.13	0.21	0.01	5Y6/2 灰オリーブ色細粒砂（細礫・炭を少量含む）			
溝 244	D地区	段1	第3層上面		0.49	0.17	0.01	5Y6/1 灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）			
溝 245	D地区	段1	第3層上面		0.35	0.19	0.02	5Y6/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 246	D地区	段1	第3層上面		2.13	0.21	0.02	5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）		土師器	
溝 247	D地区	段1	第3層上面		1.29	0.21	0.01	5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫・炭を少量含む）			
溝 248	D地区	段1	第3層上面		1.57	0.19	0.01	5Y6/2 灰オリーブ色細粒砂～極細粒砂（中礫・細礫を少量含む）		土師器	
溝 249	D地区	段1	第3層上面		0.67	0.18	0.02	5Y6/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫・炭を少量含む）			
溝 250	D地区	段1	第3層上面		1.72	0.24	0.01	5Y5/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）		土師器	
溝 251	D地区	段1	第3層上面		1.58	0.22	0.02	5Y6/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 252	D地区	段1	第3層上面		0.36	0.26	0.01	5Y6/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 253	D地区	段1	第3層上面		1.43	0.16	0.02	5Y6/2 灰オリーブ色極細粒砂（大礫・中礫を少量含む）			

第10表　検出遺構一覧表

整理遺構名	位置	地点	検出面	平面形態	東西長(m)	南北長(m)	深さ(m)	埋　土	施設	種類	器種
溝 254	D地区	段1	第3層上面		1.12	0.24	0.02	5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を多量に含む）		土師器 瓦器	
溝 255	D地区	段1	第3層上面		1.33	0.18	0.02	5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）		土師器	
溝 256	D地区	段1	第3層上面		2.36	0.21	0.08	5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）		土師器 須恵器	
溝 257	D地区	段1	第3層上面		2.56	0.16	0.01	5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）		土師器 石材	サヌカイト片
溝 258	D地区	段1	第3層上面		1.60	0.19	0.01	5Y6/1 灰色細粒砂～極細粒砂（極粗粒砂を少量含む）		土師器	
溝 259	D地区	段1	第3層上面		2.56	0.22	0.03	5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（炭を含む）		土師器	
溝 260	D地区	段1	第3層上面		0.63	0.07	0.02	5Y5/1 灰色極細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 261	D地区	段1	第3層上面		2.60	0.16	0.01	5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 262	D地区	段1	第3層上面		1.56	0.13	0.02	5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を多量に含む）		土師器	
溝 263	D地区	段1	第3層上面		0.52	0.14	0.02	不明		土師器	
溝 264	D地区	段1	第3層上面		1.46	0.16	0.01	5Y6/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫・大礫を少量含む）			
溝 265	D地区	段1	第3層上面		1.12	0.13	0.01	5Y6/1 灰色細粒砂～極細粒砂			
溝 266	D地区	段1	第3層上面		1.53	0.18	0.01	5Y6/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 267	D地区	段1	第3層上面		1.18	0.27	0.03	5Y5/1 灰色中粒砂～細粒砂（中礫を少量含む）			
溝 268	D地区	段1	第3層上面		2.92	0.19	0.02	5Y5/1 灰色細粒砂（細礫を多量に含む）			
溝 269	D地区	段1	第3層上面		2.58	0.39	0.03	5Y5/1 灰色極細粒砂（細礫・極粗粒砂を少量含む）		土師器 瓦器	
溝 270	D地区	段1	第3層上面		2.68	0.11	0.09	5Y5/1 灰色中粒砂～細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 271	D地区	段1	第3層上面		1.08	0.25	0.04	5Y5/1 灰色中粒砂～細粒砂（細礫・炭を少量含む）			
溝 272	D地区	段1	第3層上面		2.78	0.22	0.01	5Y6/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）		土師器	
溝 273	D地区	段1	第3層上面		2.96	0.37	0.03	5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 274	D地区	段1	第3層上面		4.04	0.14	0.07	5Y4/1 灰色極細粒砂（細礫を少量含む）		土師器	
溝 275	D地区	段1	第3層上面		0.49	0.14	0.02	5Y6/2 灰オリーブ色細粒砂～極細粒砂（極粗粒砂を少量含む）			
溝 276	D地区	段1	第3層上面		0.31	0.19	0.06	5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 277	D地区	段1	第3層上面		0.92	0.13	0.06	5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫・炭を少量含む）			
溝 278	D地区	段1	第3層上面		6.63	0.57	0.01	5Y4/1 灰色極細粒砂（細礫・炭を少量含む）		土師器 瓦器	
溝 279	D地区	段1	第3層上面		2.29	0.48	0.04	5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（大礫・細礫を少量含む）			
溝 280	D地区	段1	第3層上面		4.87	0.41	0.02	5Y4/1 灰色極細粒砂（細礫を少量含む）		土師器 須恵器	
溝 281	D地区	段1	第3層上面		8.46	0.53	0.01	5Y6/1 灰色中粒砂～細粒砂（細礫を少量含む）		土師器 瓦器 磁器	
溝 282	D地区	段1	第3層上面		8.03	0.46	0.01	5Y5/1 灰色極細粒砂～細粒砂（細礫・炭を少量含む）		土師器 瓦器	

第10表　検出遺構一覧表

整理遺構名	位置	地点	検出面	平面形態	東西長(m)	南北長(m)	深さ(m)	埋　土	施設	種類	器種
溝283	D地区	段1	第3層上面					5Y5/2灰オリーブ色中粒砂～細粒砂（細礫を少量含む）		土師器 須恵器 瓦器	
溝284	D地区	段1	第3層上面		5.84	0.30	0.05	5Y4/1灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）		土師器 瓦器	
溝285	D地区	段1	第3層上面		8.23	0.49	0.10	5Y4/1灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）		土師器	釜
溝286	D地区	段1	第3層上面		1.77	0.13	0.01	5Y5/1灰色細粒砂～極細粒砂（極粗粒砂・焼土を少量含む）			
溝287	D地区	段1	第3層上面		2.48	0.13	0.02	5Y5/1灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を多量に含む）		土師器	
溝288	D地区	段1	第3層上面		3.28	0.19	0.01	5Y5/1灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）		土師器	
溝289	D地区	段1	第3層上面		0.10	0.09	0.01	5Y5/1灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）			
溝290	D地区	段1	第3層上面		1.33	0.19	0.02	5Y5/1灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）		土師器	
溝291	D地区	段1	第3層上面		0.84	0.13	0.01	5Y4/1灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）			
溝292	D地区	段1	第3層上面		1.73	0.18	0.14	5Y6/1灰色細粒砂～極細粒砂（細礫・炭を少量含む）		土師器	
溝293	D地区	段1	第3層上面		0.58	0.11	0.01	5Y5/1灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）			
溝294	D地区	段1	第3層上面		2.16	0.16	0.01	5Y6/1灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）		土師器	
溝295	D地区	段1	第3層上面		2.21	0.55	0.02	5Y5/1灰色中粒砂～細粒砂（細礫を少量含む）		土師器 瓦器	
溝296	D地区	段1	第3層上面		1.03	0.16	0.01	不明			
溝297	D地区	段1	第3層上面		0.56	0.13	0.03	5Y5/1灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）			
溝298	D地区	段1	第3層上面		0.34	0.13	0.01	5Y5/1灰色中粒砂～細粒砂（細礫・炭を少量含む）		土師器 須恵器 製塩土器	
溝299	D地区	段1	第3層上面		1.33	0.13	0.01	5Y5/1灰色細粒砂～極細粒砂（細礫・炭を少量含む）			
溝300	D地区	段1	第3層上面		2.01	0.19	0.02	5Y5/1灰色中粒砂～細粒砂（細礫・炭を少量含む）			
溝301	D地区	段1	第3層上面		0.65	0.12	0.01	5Y5/1灰色細粒砂（細礫を少量含む）			
溝302	D地区	段1	第3層上面		0.69	0.09	0.02	5Y4/1灰色細粒砂～極細粒砂（極粗粒砂を少量含む）			
溝303	D地区	段1	第3層上面		0.71	0.09	0.01	5Y4/1灰色中粒砂～細粒砂（細礫を多量に含む）			
溝304	D地区	段1	第3層上面		1.54	0.18	0.01	5Y5/1灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を多量に含む）			
溝305	D地区	段1	第3層上面		1.58	0.19	0.01	5Y6/1灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）			
溝306	D地区	段1	第3層上面		1.23	0.21	0.01	5Y5/1灰色細粒砂～極細粒砂（極粗粒砂を少量含む）			
溝307	D地区	段1	第3層上面		1.06	0.18	0.01	5Y6/1灰色細粒砂（細礫を少量含む）			
溝308	D地区	段1	第3層上面		0.84	0.18	0.01	5Y5/1灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）		土師器	
溝309	D地区	段1	第3層上面		0.56	0.09	0.01	5Y5/1灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）			
溝310	D地区	段1	第3層上面		0.64	0.08	0.01	5Y5/1灰色細粒砂～極細粒砂（細礫・炭を少量含む）			
溝311	D地区	段1	第3層上面		1.35	0.16	0.01	5Y4/1灰色細粒砂～極細粒砂（細礫・炭を少量含む）		土師器 須恵器	

第10表　検出遺構一覧表

整理遺構名	位置	地点	検出面	平面形態	東西長(m)	南北長(m)	深さ(m)	埋　土	施設	種類	器種
溝 312	D 地区	段 1	第 3 層上面		1.41	0.21	0.02	5Y4/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 313	D 地区	段 1	第 3 層上面		2.99	0.27	0.11	5Y6/1 灰色細粒砂～極細粒砂（中礫・細礫を少量含む）			
溝 314	D 地区	段 2	第 2 層上面		2.37	0.14	0.02	5Y5/2 灰オリーブ色細粒砂～極細粒砂（細礫～粗粒砂を多量に含む）			
溝 315	D 地区	段 1	第 5 層上面		1.03	0.11	0.02	5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 316	D 地区	段 1	第 5 層上面		1.42	0.15	0.02	5Y5/1 灰色極細粒砂（極粗粒砂を少量含む）		土師器	
溝 317	D 地区	段 1	第 5 層上面		2.20	0.28	0.02	5Y5/1 灰色極細粒砂（極粗粒砂を少量含む）		土師器	
溝 318	D 地区	段 1	第 5 層上面		1.22	0.17	0.03	2.5GY6/1 オリーブ灰色極細粒砂（細礫を少量含む）		土師器	
溝 319	D 地区	段 1	第 5 層上面		1.03	0.19	0.02	5Y5/1 灰色極細粒砂～シルト（極粗粒砂を少量含む）		瓦器	
溝 320	D 地区	段 1	第 5 層上面		2.60	0.19	0.03	5Y5/1 灰色細粒砂（極粗粒砂・細礫を少量含む）		土師器	
溝 321	D 地区	段 1	第 5 層上面		1.74	0.21	0.02	5Y6/2 灰オリーブ色極細粒砂～シルト（細礫を少量含む）			
溝 322	D 地区	段 1	第 5 層上面		4.16	0.40	0.03	5Y5/1 灰色極細粒砂（細礫・炭を少量含む）		土師器	
溝 323	D 地区	段 1	第 5 層上面		1.33	0.18	0.07	5Y5/1 灰色極細粒砂（極粗粒砂・炭を少量含む）			
溝 324	D 地区	段 1	第 5 層上面		1.34	0.18	0.06	5Y5/1 灰色極細粒砂～シルト（極粗粒砂を少量含む）		土師器	
溝 325	D 地区	段 1	第 5 層上面		6.20	0.12	0.02	5Y5/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）		土師器	
溝 326	D 地区	段 1	第 5 層上面		3.70	0.11	0.02	5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 327	D 地区	段 1	第 5 層上面		6.28	0.16	0.01	5Y5/1 灰色極細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 328	D 地区	段 1	第 5 層上面		1.70	0.06	0.01	5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 329	D 地区	段 1	第 5 層上面		5.12	0.12	0.02	5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 330	D 地区	段 1	第 5 層上面		4.05	0.10	0.01	5Y5/1 灰色極細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 331	D 地区	段 1	第 5 層上面		6.11	0.26	0.03	5Y5/1 灰色細粒砂（細礫・炭を少量含む）		土師器 須恵器 瓦器	皿
溝 332	D 地区	段 1	第 5 層上面		5.15	0.42	0.03	5Y5/1 灰色極細粒砂（極粗粒砂を少量含む）		土師器 瓦器	
溝 333	D 地区	段 1	第 5 層上面		1.12	0.10	0.02	5Y5/1 灰色極細粒砂（極粗粒砂を少量含む）		土師器 須恵器 瓦器	椀
溝 334	D 地区	段 1	第 5 層上面		0.99	0.07	0.02	5Y5/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 335	D 地区	段 1	第 5 層上面		3.95	0.12	0.02	5Y5/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）		土師器	
溝 336	D 地区	段 1	第 5 層上面		5.32	0.23	0.02	5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）		土師器	
溝 337	D 地区	段 1	第 5 層上面		1.85	0.11	0.03	5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 338	D 地区	段 1	第 5 層上面		3.83	0.15	0.02	5Y5/1 灰色極細粒砂（細礫を少量含む）		土師器 石材	サヌカイト片
溝 339	D 地区	段 1	第 5 層上面		5.55	0.19	0.02	5Y5/1 灰色極細粒砂（極粗粒砂を少量含む）			

第10表　検出遺構一覧表

整理遺構名	位置	地点	検出面	平面形態	東西長(m)	南北長(m)	深さ(m)	埋　土	施設	種類	器種
溝 340	D 地区	段 1	第 5 層上面		1.65	0.11	0.02	5Y5/1 灰色極細粒砂（極粗粒砂を少量含む）		土師器	
溝 341	D 地区	段 1	第 5 層上面		1.94	0.09	0.02	5Y5/1 灰色極細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 342	D 地区	段 1	第 5 層上面		2.15	0.25	0.03	5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）			
土壙 018	D 地区	段 1	第 6 層下部	円形	0.36	0.32	0.10	5Y4/1 灰色極細粒砂～シルト（拳大の礫を少量含む。炭を多量に含む）			
土壙 019	D 地区	段 1	第 6 層下部	楕円形	0.35	0.40	0.10	5Y4/1 灰色極細粒砂～シルト（拳大の礫を少量含む。炭を多量に含む）			
土壙 020	D 地区	段 1	第 6 層下部	円形	0.20	0.20	0.08	5Y4/1 灰色極細粒砂～シルト（炭を多量に含む）			
溝 427	D 地区	段 1	第 7 層上面		6.27	0.23	0.04	10Y5/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）		土師器 瓦器	皿
溝 428	D 地区	段 1	第 7 層上面		3.41	0.17	0.04	10Y5/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）		土師器 瓦器	
溝 429	D 地区	段 1	第 7 層上面		1.62	0.14	0.02	10Y5/1 灰色極細粒砂（細礫を少量含む）		土師器 瓦器	
溝 430	D 地区	段 1	第 7 層上面		6.04	0.30	0.06	10Y5/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）		土師器 須恵器 瓦器	
溝 431	D 地区	段 1	第 7 層上面		6.45	0.89	0.07	10Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（炭・細礫を少量含む）		土師器 瓦器 黒色土器 石材	釜　皿 椀　皿 サヌカイト片
溝 432	D 地区	段 1	第 7 層上面		6.16	0.32	0.02	10Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（炭・細礫を少量含む）		土師器 瓦器 製塩土器	皿
溝 433	D 地区	段 1	第 7 層上面		6.54	0.27	0.03	10Y5/1 灰色細粒砂（炭・細礫を少量含む）		土師器 瓦器	
溝 434	D 地区	段 1	第 7 層上面		6.72	0.23	0.03	10Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）		土師器 瓦器	釜
溝 435	D 地区	段 1	第 7 層上面		6.52	0.34	0.04	10Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）		土師器 須恵器 瓦器	皿
溝 436	D 地区	段 1	第 7 層上面		2.48	0.21	0.01	10Y5/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 437	D 地区	段 1	第 7 層上面		2.56	0.23	0.02	10Y5/1 灰色極細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 438	D 地区	段 1	第 7 層上面		2.75	0.18	0.01	10Y5/1 灰色細粒砂（細礫を多量に含む）		土師器	
溝 439	D 地区	段 1	第 7 層上面		0.80	0.11	0.01	10Y5/1 灰色極細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 440	D 地区	段 1	第 7 層上面		1.83	0.29	0.02	10Y5/1 灰色中粒砂～細粒砂（細礫を少量含む）		土師器 瓦器	皿
溝 441	D 地区	段 1	第 7 層上面		0.81	0.18	0.03	10Y5/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）		黒色土器	
溝 442	D 地区	段 1	第 7 層上面		0.99	0.11	0.03	10Y5/1 灰色極細粒砂（細礫を少量含む）		土師器	
溝 443	D 地区	段 1	第 7 層上面		0.73	0.27	0.04	10Y5/1 灰色細粒砂（炭・細礫を少量含む）			
溝 444	D 地区	段 1	第 7 層上面		1.44	0.11	0.01	10Y5/1 灰色極細粒砂（細礫を少量含む）		土師器	
溝 445	D 地区	段 1	第 7 層上面		1.98	0.17	0.05	10Y5/1 灰色細粒砂（細礫・炭を少量含む）		土師器	皿
溝 446	D 地区	段 1	第 7 層上面		5.07	0.52	0.06	10Y5/1 灰色細粒砂（中礫・細礫を少量含む）		土師器 須恵器	皿

第10表　検出遺構一覧表

整理遺構名	位置	地点	検出面	平面形態	東西長(m)	南北長(m)	深さ(m)	埋　土	施設	種類	器種
溝 446	D 地区	段 1	第 7 層上面		5.07	0.52	0.06			瓦器 黒色土器 金属製品	鉄釘
溝 447	D 地区	段 1	第 7 層上面		0.97	0.16	0.03	10Y5/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）		土師器	
溝 448	D 地区	段 1	第 7 層上面		3.56	0.17	0.03	10Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）		土師器 瓦器	
溝 449	D 地区	段 1	第 7 層上面		4.42	0.27	0.08	10Y5/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）		土師器	皿
溝 450	D 地区	段 1	第 7 層上面		0.37	0.10	0.03	10Y5/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）		土師器 瓦器	
溝 451	D 地区	段 1	第 7 層上面		3.71	0.28	0.04	10Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）		土師器 瓦器	皿
溝 452	D 地区	段 1	第 7 層上面		1.06	0.20	0.02	10Y5/1 灰色細粒砂（中礫・細礫を少量含む）		土師器 瓦器	
溝 453	D 地区	段 1	第 7 層上面		2.22	0.12	0.03	10Y5/1 灰色細粒砂（炭・細礫を少量含む）		土師器 瓦器	
溝 454	D 地区	段 1	第 7 層上面		0.84	0.15	0.05	10Y5/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 455	D 地区	段 1	第 7 層上面		1.02	0.18	0.02	10Y5/1 灰色中粒砂～細粒砂（焼土・細礫を少量含む）		土師器	
溝 456	D 地区	段 1	第 7 層上面		2.16	0.22	0.03	10Y5/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）		土師器 瓦器	釜
溝 457	D 地区	段 1	第 7 層上面		1.48	0.10	0.02	10Y5/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）		瓦器	
溝 469	D 地区	段 1	第 8 層上面		1.72	0.38	0.11	2.5Y6/1 黄灰色細粒砂（細礫を多量に含む）		土師器 瓦器	皿 椀
溝 470	D 地区	段 1	第 8 層上面		1.75	0.18	0.04	2.5Y6/1 黄灰色細粒砂（細礫を多量に含む）		土師器 瓦器	皿
溝 471	D 地区	段 1	第 8 層上面		1.61	0.18	0.03	2.5Y6/1 黄灰色細粒砂（細礫を多量に含む）		土師器 瓦器	
溝 472	D 地区	段 1	第 8 層上面		6.22	0.61	0.04	5Y6/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）		土師器 須恵器 瓦器	皿 椀
溝 473	D 地区	段 1	第 8 層上面		1.30	0.17	0.02	5Y6/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）		土師器 黒色土器	
溝 474	D 地区	段 1	第 8 層上面		1.95	0.22	0.02	5Y6/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 475	D 地区	段 1	第 8 層上面		2.62	0.18	0.02	5Y6/1 灰色細粒砂（細礫を多量に含む）		土師器	
溝 476	D 地区	段 1	第 8 層上面		1.31	0.23	0.01	5Y6/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）		土師器	皿
溝 477	D 地区	段 1	第 8 層上面		1.29	0.25	0.02	5Y6/1 灰色細粒砂（中礫・細礫を少量含む）		土師器	皿
溝 478	D 地区	段 1	第 8 層上面		0.78	0.23	0.02	5Y6/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 479	D 地区	段 1	第 8 層上面		4.49	0.55	0.02	5Y6/1 灰色細粒砂（細礫・炭を少量含む）		土師器 須恵器 瓦器 黒色土器	
溝 480	D 地区	段 1	第 8 層上面		1.53	0.34	0.01	5Y6/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 481	D 地区	段 1	第 8 層上面		2.84	0.23	0.03	5Y6/1 灰色細粒砂（細礫・炭を少量含む）		土師器 瓦器	釜　皿 椀
溝 482	D 地区	段 1	第 8 層上面		6.75	0.39	0.05	5Y6/1 灰色中粒砂～細粒砂（細礫を少量含む）		土師器 須恵器 瓦器	皿 椀
溝 483	D 地区	段 1	第 8 層上面		0.90	0.23	0.02	5Y6/1 灰色細粒砂（細礫・炭を少量含む）			

第10表　検出遺構一覧表

整理遺構名	位置	地点	検出面	平面形態	東西長(m)	南北長(m)	深さ(m)	埋　土	施設	種類	器種
溝 484	D地区	段1	第8層上面		2.49	0.36	0.02	5Y6/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）		土師器	
溝 485	D地区	段1	第8層上面		0.65	0.14	0.01	5Y6/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）		土師器 須恵器	
溝 486	D地区	段1	第8層上面		1.05	0.16	0.01	5Y6/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 487	D地区	段1	第8層上面		0.60	0.27	0.04	5Y6/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 488	D地区	段1	第8層上面		1.86	0.27	0.05	5Y6/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）		土師器	
溝 489	D地区	段1	第8層上面		0.67	0.13	0.01	5Y6/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）		土師器	
溝 490	D地区	段1	第8層上面		1.10	0.13	0.01	5Y6/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）		瓦器	
溝 491	D地区	段1	第8層上面		1.34	0.29	0.04	5Y6/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 492	D地区	段1	第8層上面		2.27	0.35	0.03	5Y6/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 493	D地区	段1	第8層上面		2.00	0.24	0.02	5Y6/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）			
建物1 Pit 1	D地区	段1	第8層上面		0.21	0.23		2.5Y4/4 オリーブ褐色細粒砂	根石	土師器 瓦器	椀
建物1 Pit 2	D地区	段1	第8層上面		0.35	0.35	0.20	掘り方　2.5Y4/4 オリーブ褐色細粒砂 柱あたり　2.5Y4/1 黄灰色細粒砂混じりシルト		土師器 瓦器 黒色土器	皿 皿
建物1 Pit 3	D地区	段1	第8層上面		0.16	0.18	0.28	2.5Y4/1 黄灰色細粒砂混じりシルト（炭を少量含む）		土師器	
建物1 Pit 4	D地区	段1	第8層上面		0.36	0.18	0.23	2.5Y4/4 オリーブ褐色細粒砂		土師器 瓦器 黒色土器	皿
建物1 Pit 5	D地区	段1	第8層上面		0.18	0.10		2.5Y4/4 オリーブ褐色細粒砂			
建物1 Pit 6	D地区	段1	第8層上面		0.24	0.19	0.22	掘り方　2.5Y4/4 オリーブ褐色細粒砂 柱あたり　2.5Y4/4 オリーブ褐色細粒砂		土師器	皿
建物1 Pit 7	D地区	段1	第8層上面		0.44	0.30	0.21	掘り方　2.5Y4/4 オリーブ褐色細粒砂 柱あたり　2.5Y4/4 オリーブ褐色細粒砂		土師器	
建物1 Pit 8	D地区	段1	第8層上面		0.33	0.33	0.29	掘り方　2.5Y4/4 オリーブ褐色細粒砂 柱あたり　2.5Y4/4 オリーブ褐色細粒砂		土師器 須恵器 瓦器	皿 椀　皿
建物1 Pit 9	D地区	段1	第8層上面		0.16	0.13	0.12	2.5Y4/4 オリーブ褐色細粒砂		土師器 黒色土器	皿
建物1 Pit 10	D地区	段1	第8層上面		0.18	0.18		2.5Y4/4 オリーブ褐色細粒砂	根石	土師器 瓦器 灰釉陶器	皿 椀 皿
建物1 Pit 11	D地区	段1	第8層上面		0.27	0.28		掘り方　2.5Y4/4 オリーブ褐色細粒砂 柱あたり　2.5Y4/4 オリーブ褐色細粒砂		土師器	皿
建物1 Pit 12	D地区	段1	第8層上面		0.18	0.20	0.08	2.5Y4/4 オリーブ褐色細粒砂		土師器	皿
建物1 Pit 13	D地区	段1	第8層上面		0.22	0.32	0.28	2.5Y4/4 オリーブ褐色細粒砂		土師器	皿
建物1 Pit 14	D地区	段1	第8層上面		0.16	0.16	0.12	2.5Y4/4 オリーブ褐色細粒砂			

第10表　検出遺構一覧表

整理遺構名	位置	地点	検出面	平面形態	東西長(m)	南北長(m)	深さ(m)	埋　土	施設	種類	器種
建物1 Pit 15	D地区	段1	第8層上面		0.21	0.26	0.25	掘り方　2.5Y4/4オリーブ褐色細粒砂 柱あたり　2.5Y4/1黄灰色細粒砂混じりシルト		土師器 須恵器 瓦器 磁器	釜　皿 椀
建物1 Pit 16	D地区	段1	第8層上面		0.36	0.45	0.43	掘り方　2.5Y4/4オリーブ褐色細粒砂 柱あたり　2.5Y4/1黄灰色細粒砂混じりシルト			
柱穴123	D地区	段1	第8層上面		0.23	0.27	0.24	掘り方　2.5Y4/2暗灰黄色細粒砂 柱あたり　7.5Y4/2灰オリーブ色極細粒砂	根石	土師器 石材	皿 サヌカイト片
柱穴124	D地区	段1	第8層上面		0.28	0.24	0.47	掘り方　7.5Y6/1灰色細粒砂 柱あたり　7.5Y4/1灰色細粒砂		土師器 須恵器 黒色土器	釜　皿
柱穴125	D地区	段1	第8層上面		0.23	0.19	0.26	5Y6/3オリーブ黄色細粒砂（炭を少量含む）		土師器 黒色土器	皿
柱穴126	D地区	段1	第8層上面		0.30	0.19	0.06	掘り方　2.5Y4/1黄灰色細粒砂混じりシルト 柱あたり　2.5Y6/4にぶい黄色細粒砂	根石	土師器 瓦器 黒色土器	皿 椀
柱穴127	D地区	段1	第8層上面		0.35	0.12		5Y6/3オリーブ黄色細粒砂（炭を多量に含む）		土師器	皿
柱穴128	D地区	段1	第8層上面		0.14	0.14	0.31	5Y6/3オリーブ黄色細粒砂			
柱穴129	D地区	段1	第8層上面		0.39	0.34		5Y6/3オリーブ黄色細粒砂（炭を多量に含む）			
柱穴130	D地区	段1	第8層上面		0.24	0.21	0.31	5Y6/3オリーブ黄色細粒砂			
柱穴131	D地区	段1	第8層上面		0.11	0.11	0.36	2.5Y4/1黄灰色細粒砂混じりシルト（炭を少量含む）		土師器	皿
柱穴134	D地区	段1	第8層上面		0.12	0.11	0.39	2.5Y4/1黄灰色細粒砂混じりシルト			
柱穴135	D地区	段1	第8層上面		0.12	0.12	0.38	2.5Y4/1黄灰色細粒砂混じりシルト			
柱穴136	D地区	段1	第8層上面		0.11	0.11	0.09	2.5Y4/1黄灰色細粒砂混じりシルト（炭を少量含む）			
柱穴137	D地区	段1	第8層上面		0.17	0.16	0.19	2.5Y4/1黄灰色細粒砂混じりシルト（炭を少量含む）		土師器	皿
柱穴138	D地区	段1	第8層上面		0.08	0.08		2.5Y4/1黄灰色細粒砂混じりシルト（炭を少量含む）			
柱穴139	D地区	段1	第8層上面		0.18	0.16	0.03	2.5Y4/1黄灰色細粒砂混じりシルト（炭を多量に含む）		土師器	
土壙013	D地区	段1	第8層上面		0.61	0.59		5Y7/3浅黄色細粒砂混じりシルト			
井戸01	D地区	段1	第8層上面							土師器 須恵器 瓦器 石材 金属製品	釜　皿 甕 椀　皿 サヌカイト片 鉄釘
柱穴140	D地区	段1	第9層上面	方形	0.50	0.26 以上	0.15	掘り方　2.5Y5/3黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）		縄文土器	浅鉢
柱穴141	D地区	段1	第9層上面	円形	0.14	0.13	0.12	2.5Y5/3黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む）		土師器 須恵器	
柱穴142	D地区	段1	第9層上面	楕円形	0.20 以上	0.28	0.14	2.5Y5/3黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む）		土師器	甕
柱穴143	D地区	段1	第9層上面	円形	0.21	0.22	0.11	2.5Y6/1黄褐色極細粒砂（細礫を少量含む）		土師器	
柱穴144	D地区	段1	第9層上面	円形	0.27	0.24	0.20	掘り方　2.5Y6/1黄褐色極細粒砂（細礫を少量含む）			

第10表　検出遺構一覧表

整理遺構名	位置	地点	検出面	平面形態	東西長(m)	南北長(m)	深さ(m)	埋　土	施設	種類	器種
柱穴 144	D 地区	段 1	第 9 層上面	円形	0.27	0.24	0.20	柱あたり　5Y6/1 灰色細粒砂（粗粒砂を少量含む）			
柱穴 145	D 地区	段 1	第 9 層上面	隅丸方形?	0.75	0.50 以上	0.26	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）		土師器 黒色土器	甕
柱穴 146	D 地区	段 1	第 9 層上面	円形	0.36	0.36	0.06	2.5Y6/1 黄褐色極細粒砂（細礫を少量含む）	根石	土師器 須恵器 瓦器 石材	皿 椀 サヌカイト片
柱穴 147	D 地区	段 1	第 9 層上面	円形	0.32	0.30	0.16	掘り方　2.5Y6/1 黄褐色極細粒砂（細礫を少量含む） 柱あたり　5Y6/1 灰色細粒砂（粗粒砂を少量含む）		瓦器 黒色土器	
柱穴 148	D 地区	段 1	第 9 層上面	楕円形?	0.39 以上	0.52	0.16	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）	根石	瓦器	椀
柱穴 149	D 地区	段 1	第 9 層上面	円形?	0.24 以上	0.42	0.16	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）			
柱穴 150	D 地区	段 1	第 9 層上面	円形	0.31	0.34	0.12	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）	根石	土師器 石材	皿 サヌカイト片
柱穴 151	D 地区	段 1	第 9 層上面	楕円形	0.58	0.67	0.24	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）		土師器 須恵器 黒色土器 石材 縄文土器	サヌカイト片
柱穴 152	D 地区	段 1	第 9 層上面	円形	0.44	0.40	0.32	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）		土師器 須恵器 縄文土器	
柱穴 153	D 地区	段 1	第 9 層上面	円形	0.35	0.36	0.18	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）		土師器	
柱穴 154	D 地区	段 1	第 9 層上面	楕円形	0.44	0.36	0.23	掘り方　2.5Y6/1 黄褐色極細粒砂（細礫を少量含む） 柱あたり　5Y6/1 灰色細粒砂（粗粒砂を少量含む）		土師器 製塩土器	
柱穴 155	D 地区	段 1	第 9 層上面	楕円形	0.16	0.10	0.11	2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む）			
柱穴 156	D 地区	段 1	第 9 層上面	楕円形?	0.68	0.40 以上	0.28	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　2.5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭・焼土を少量含む）		土師器 黒色土器 縄文土器	
柱穴 157	D 地区	段 1	第 9 層上面	楕円形?	0.52	0.46 以上	0.13	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）		土師器 縄文土器	
柱穴 158	D 地区	段 1	第 9 層上面	楕円形?	0.24	0.22 以上	0.06	2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む）			
柱穴 159	D 地区	段 1	第 9 層上面	楕円形	0.18	0.14	0.11	2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む）		黒色土器	
柱穴 160	D 地区	段 1	第 9 層上面	楕円形?	0.38	0.38 以上	0.16	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む）			

第10表　検出遺構一覧表

整理遺構名	位置	地点	検出面	平面形態	東西長(m)	南北長(m)	深さ(m)	埋　土	施設	種類	器種
柱穴 160	D地区	段1	第9層上面	楕円形?	0.38	0.38以上	0.16	柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）			
柱穴 161	D地区	段1	第9層上面	楕円形	0.37	0.47	0.13	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）		土師器 瓦器	
柱穴 162	D地区	段1	第9層上面	円形?	0.21以上	0.29	0.20	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）		土師器	皿
柱穴 163	D地区	段1	第9層上面	楕円形	0.30	0.22	0.21	2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む）		縄文土器	
柱穴 164	D地区	段1	第9層上面	円形?	0.37	0.25以上	0.25	掘り方　2.5Y6/1 黄褐色極細粒砂（細礫を少量含む） 柱あたり　5Y6/1 灰色細粒砂（粗粒砂を少量含む）		土師器 縄文土器	
柱穴 165	D地区	段1	第9層上面	楕円形	0.30	0.33	0.22	掘り方　2.5Y6/1 黄褐色極細粒砂（細礫を少量含む） 柱あたり　5Y6/1 灰色細粒砂（粗粒砂を少量含む）			
柱穴 166	D地区	段1	第9層上面	楕円形	0.53	0.40	0.18	掘り方　2.5Y6/1 黄褐色極細粒砂（細礫を少量含む） 柱あたり　5Y6/1 灰色細粒砂（粗粒砂を少量含む）		土師器 須恵器 縄文土器	
柱穴 167	D地区	段1	第9層上面	楕円形	0.23	0.19	0.30	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）			
柱穴 168	D地区	段1	第9層上面	隅丸方形	0.42	0.48	0.30	掘り方　2.5Y6/1 黄褐色極細粒砂（細礫を少量含む） 柱あたり　5Y6/1 灰色細粒砂（粗粒砂を少量含む）		土師器	
柱穴 169	D地区	段1	第9層上面	楕円形?	0.23以上	0.24	0.40	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）		縄文土器	
柱穴 170	D地区	段1	第9層上面	楕円形	0.31	0.25	0.21	掘り方　2.5Y6/1 黄褐色極細粒砂（細礫を少量含む） 柱あたり　5Y6/1 灰色細粒砂（粗粒砂を少量含む）		土師器	釜
柱穴 171	D地区	段1	第9層上面	楕円形	0.50以上	0.32	0.16	2.5Y6/1 黄褐色極細粒砂（細礫を少量含む）	根石	土師器 縄文土器	
柱穴 172	D地区	段1	第9層上面	楕円形	0.50	0.30	0.21	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）		土師器 瓦器	
柱穴 173	D地区	段1	第9層上面	円形?	0.34	0.40	0.19	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）			
柱穴 174	D地区	段1	第9層上面	円形	0.21	0.22	0.25	2.5Y6/1 黄褐色極細粒砂（細礫を少量含む）			
柱穴 175	D地区	段1	第9層上面	長方形	0.67	115.00	0.05	2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む）	根石	土師器 石材 縄文土器	サヌカイト片
柱穴 176	D地区	段1	第9層上面	楕円形?	0.63以上	0.63	0.25	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）		縄文土器	
柱穴 177	D地区	段1	第9層上面	楕円形	0.38	0.31	0.23	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む）			

第10表　検出遺構一覧表

整理遺構名	位置	地点	検出面	平面形態	東西長(m)	南北長(m)	深さ(m)	埋　土	施設	種類	器種
柱穴 177	D 地区	段 1	第 9 層上面	楕円形	0.38	0.31	0.23	柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）			
柱穴 178	D 地区	段 1	第 9 層上面	楕円形	0.65	0.60	0.28	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）		土師器 須恵器	
柱穴 179	D 地区	段 1	第 9 層上面	楕円形	0.28	0.40	0.17	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）			
柱穴 180	D 地区	段 1	第 9 層上面	楕円形	0.42	0.54	0.15	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）		土師器	
柱穴 181	D 地区	段 1	第 9 層上面	楕円形	0.57	0.48	0.33	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）		土師器 須恵器 瓦器 石材 縄文土器	把手付 盌 釜　甕 釜 サヌカイト片
柱穴 182	D 地区	段 1	第 9 層上面	円形	0.20	0.18	0.21	2.5Y6/1 黄褐色極細粒砂（細礫を少量含む）		土師器	
柱穴 183	D 地区	段 1	第 9 層上面	楕円形?	0.70 以上	0.63	0.22	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）		土師器 黒色土器 石材	サヌカイト片
柱穴 184	D 地区	段 1	第 9 層上面	楕円形	0.68	0.45	0.16	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）	根石	弥生土器	
柱穴 185	D 地区	段 1	第 9 層上面	円形	0.22	0.25	0.11	2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む）		土師器 黒色土器	
柱穴 186	D 地区	段 1	第 9 層上面	楕円形	0.72	0.76	0.20	2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む）		土師器 須恵器	甕
柱穴 187	D 地区	段 1	第 9 層上面	楕円形	0.66	0.89	0.20	2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む）		石材 縄文土器	サヌカイト片
柱穴 188	D 地区	段 1	第 9 層上面	楕円形	1.10	0.62	0.23	2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む）		瓦器 縄文土器	
柱穴 189	D 地区	段 1	第 9 層上面	楕円形	0.48	0.73	0.20	2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む）			
柱穴 190	D 地区	段 1	第 9 層上面	楕円形	0.54	0.69	0.39	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）			
柱穴 191	D 地区	段 1	第 9 層上面	楕円形	0.35	0.56	0.17	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　10YR4/1 褐灰色細粒砂（細礫を少量含む）		縄文土器	
柱穴 192	D 地区	段 1	第 9 層上面	楕円形	0.40	0.53	0.23	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）			
柱穴 193	D 地区	段 1	第 9 層上面	楕円形	0.25	0.30	0.18	掘り方　2.5Y6/1 黄褐色極細粒砂（細礫を少量含む） 柱あたり　5Y6/1 灰色細粒砂（粗粒砂を少量含む）			
柱穴 194	D 地区	段 1	第 9 層上面	円形	0.08	0.09	0.04	5Y6/1 灰色細粒砂（粗粒砂を少量含む）		瓦器	
柱穴 195	D 地区	段 1	第 9 層上面	円形	0.21	0.21	0.03	2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む）			

第10表　検出遺構一覧表

整理遺構名	位置	地点	検出面	平面形態	東西長(m)	南北長(m)	深さ(m)	埋　土	施設	種類	器種
柱穴 196	D地区	段1	第9層上面	楕円形	0.56	0.82	0.37	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　2.5Y6/4 にぶい黄色細粒砂（細礫を少量含む）		土師器 須恵器 石材	サヌカイト片
柱穴 197	D地区	段1	第9層上面	楕円形	0.51	0.41	0.43	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）			
柱穴 198	D地区	段1	第9層上面	円形	0.22	0.25	0.16	掘り方　2.5Y6/1 黄褐色極細粒砂（細礫を少量含む） 柱あたり　2.5Y3/2 黒褐色極細粒砂～シルト（炭・焼土を含む）			
柱穴 199	D地区	段1	第9層上面	楕円形	0.36	0.41	0.29	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　2.5Y6/6 明黄褐色極細粒砂（粗粒砂を少量含む）			
柱穴 200	D地区	段1	第9層上面	円形	0.16	0.19	0.18	2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む）			
柱穴 201	D地区	段1	第9層上面	楕円形?	0.27以上	0.38	0.08	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）			
柱穴 202	D地区	段1	第9層上面	楕円形	0.65	0.43	0.16	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）			
柱穴 203	D地区	段1	第9層上面	円形	0.14	0.17	0.08	2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む）			
柱穴 204	D地区	段1	第9層上面	楕円形?	0.23	0.28	0.12	2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む）			
柱穴 205	D地区	段1	第9層上面	楕円形	0.36	0.52	0.32	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）		土師器	甕
柱穴 206	D地区	段1	第9層上面	円形	0.31	0.31	0.30	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）			
柱穴 207	D地区	段1	第9層上面	円形	0.32	0.30	0.37	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）		土師器	
柱穴 208	D地区	段1	第9層上面	円形	0.28	0.26	0.25	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）		須恵器	
柱穴 209	D地区	段1	第9層上面	円形	0.20	0.21	0.24	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）			
柱穴 210	D地区	段1	第9層上面	楕円形	0.32以上	0.43	0.37	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）			
柱穴 211	D地区	段1	第9層上面	円形	0.30	0.30	0.30	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）			
柱穴 212	D地区	段1	第9層上面	円形	0.32	0.30	0.29	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）			

第10表　検出遺構一覧表

整理遺構名	位置	地点	検出面	平面形態	東西長(m)	南北長(m)	深さ(m)	埋　土	施設	種類	器種
柱穴 213	D地区	段1	第9層上面	円形	0.25	0.27	0.28	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり 5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）		瓦器	椀
柱穴 214	D地区	段1	第9層上面	楕円形	0.37	0.27	0.32	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）			
柱穴 215	D地区	段1	第9層上面	楕円形	0.43	0.30	0.27	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）			
柱穴 216	D地区	段1	第9層上面	楕円形	0.37	0.23	0.27	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）			
柱穴 217	D地区	段1	第9層上面	円形	0.18	0.21	0.23	2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む）		土師器	
柱穴 218	D地区	段1	第9層上面	楕円形	0.29	0.21	0.31	2.5Y6/2 灰黄色極細粒砂～シルト（細礫を少量含む）			
柱穴 219	D地区	段1	第9層上面	円形?	0.40	0.28 以上	0.18	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）		瓦器 黒色土器	
柱穴 220	D地区	段1	第9層上面	円形	0.22	0.22	0.16	2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む）			
柱穴 221	D地区	段1	第9層上面	楕円形	0.45	0.38	0.50	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）			
柱穴 222	D地区	段1	第9層上面	円形	0.16	0.16	0.20	2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む）			
柱穴 223	D地区	段1	第9層上面	円形	0.24	0.25	0.30	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）			
柱穴 224	D地区	段1	第9層上面	円形	0.21	0.22	0.32	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）			
柱穴 225	D地区	段1	第9層上面	円形	0.31	0.33	0.15	掘り方　2.5Y6/1 黄褐色極細粒砂（細礫を少量含む） 柱あたり　2.5Y6/6 明黄褐色極細粒砂（粗粒砂を少量含む）			
柱穴 226	D地区	段1	第9層上面	円形	0.38	0.38	0.63	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）		土師器 瓦器	皿
柱穴 227	D地区	段1	第9層上面	円形	0.38	0.41	0.50	掘り方　2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり　5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）			
柱穴 228	D地区	段1	第9層上面	円形	0.14	0.14	0.11	2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む）			
柱穴 229	D地区	段1	第9層上面	円形	0.18	0.18	0.35	2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む）			
柱穴 230	D地区	段1	第9層上面	円形	0.17	0.18	0.37	不明			
柱穴 231	D地区	段1	第9層上面	楕円形	0.76	0.73	0.04	掘り方 2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む）〈一応〉 柱あたり 5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）		土師器	
柱穴 232	D地区	段1	第9層上面	円形	0.19	0.17	0.22	2.5Y6/1 黄褐色極細粒砂（細礫を少量含む）			

第10表　検出遺構一覧表

整理遺構名	位置	地点	検出面	平面形態	東西長(m)	南北長(m)	深さ(m)	埋　土	施設	種類	器種
柱穴 233	D 地区	段 1	第 9 層上面	隅丸方形?	0.51 以上	0.52	0.24	掘り方 2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり 5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）		土師器 須恵器	壺
柱穴 234	D 地区	段 1	第 9 層上面	楕円形	0.58	0.68	0.44	掘り方 2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり 5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）		土師器 須恵器 石材	サヌカイト片
柱穴 235	D 地区	段 1	第 9 層上面	楕円形	0.15	0.20	0.03	2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む）			
柱穴 236	D 地区	段 1	第 9 層上面	楕円形	0.30	0.49	0.33	掘り方 2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり 5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）			
柱穴 237	D 地区	段 1	第 9 層上面	円形	0.23	0.25	0.27	掘り方 2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり 5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）			
柱穴 238	D 地区	段 1	第 9 層上面	楕円形	0.40	0.60	0.29	掘り方 2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり 5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）		土師器 須恵器 磁器	
柱穴 239	D 地区	段 1	第 9 層上面	隅丸方形	0.45	0.37	0.37	2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む）			
柱穴 240	D 地区	段 1	第 9 層上面	楕円形	0.23	0.44	0.18	2.5Y6/1 黄褐色極細粒砂（細礫を少量含む）	根石	土師器	
柱穴 241	D 地区	段 1	第 9 層上面	楕円形	0.23	0.21	0.36	2.5Y6/1 黄褐色極細粒砂（細礫を少量含む）			
柱穴 242	D 地区	段 1	第 9 層上面	円形	0.18	0.15	0.33	2.5Y6/1 黄褐色極細粒砂（細礫を少量含む）			
柱穴 243	D 地区	段 1	第 9 層上面	楕円形	0.47	0.30	0.26	2.5Y6/1 黄褐色極細粒砂（細礫を少量含む）		土師器 須恵器 石材	サヌカイト片
柱穴 244	D 地区	段 1	第 9 層上面	円形	0.18	0.16	0.23	2.5Y6/1 黄褐色極細粒砂（細礫を少量含む）			
柱穴 245	D 地区	段 1	第 9 層上面	円形?	0.17 以上	0.43	0.23	掘り方 2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり 5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）			
柱穴 246	D 地区	段 1	第 9 層上面	隅丸方形?	0.14 以上	0.25	0.05	2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む）			
柱穴 247	D 地区	段 1	第 9 層上面	楕円形	0.30	0.36	0.30	掘り方 2.5Y6/1 黄褐色極細粒砂（細礫を少量含む） 柱あたり 2.5Y6/6 明黄褐色極細粒砂（粗粒砂を少量含む）		土師器 縄文土器	
柱穴 248	D 地区	段 1	第 9 層上面	円形	0.13	0.22	0.14	掘り方 2.5Y6/1 黄褐色極細粒砂（細礫を少量含む） 柱あたり 2.5Y6/6 明黄褐色極細粒砂（粗粒砂を少量含む）			
柱穴 249	D 地区	段 1	第 9 層上面	円形?	0.17 以上	0.38	0.16	掘り方 2.5Y6/1 黄褐色極細粒砂（細礫を少量含む） 柱あたり 2.5Y6/6 明黄褐色極細粒砂（粗粒砂を少量含む）			
柱穴 250	D 地区	段 1	第 9 層上面	円形	0.16	0.19	0.15	2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む）		須恵器	
柱穴 251	D 地区	段 1	第 9 層上面	円形	0.32	0.27	0.14	掘り方 2.5Y6/1 黄褐色極細粒砂（細礫を少量含む） 柱あたり 2.5Y6/6 明黄褐色極細粒砂（粗粒砂を少量含む）			
柱穴 252	D 地区	段 1	第 9 層上面	円形	0.26	0.26	0.22	2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む）			

第10表　検出遺構一覧表

整理遺構名	位置	地点	検出面	平面形態	東西長(m)	南北長(m)	深さ(m)	埋　土	施設	種類	器種
柱穴 253	D地区	段1	第9層上面	楕円形	0.36	0.28	0.12	掘り方 2.5Y6/1 黄褐色極細粒砂（細礫を少量含む） 柱あたり 2.5Y6/6 明黄褐色極細粒砂（粗粒砂を少量含む）			
柱穴 254	D地区	段1	第9層上面	円形	0.34	0.36	0.12	掘り方 2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり 5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）		土師器	
柱穴 255	D地区	段1	第9層上面	楕円形	0.33	0.47	0.21	掘り方 2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む） 柱あたり 5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）			
柱穴 256	D地区	段1	第9層上面	円形	0.66	0.64	0.34	掘り方 2.5Y6/1 黄褐色極細粒砂（細礫を少量含む） 柱あたり 5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（炭を少量含む）		土師器 須恵器 石材	サヌカイト片
土壙 014	D地区	段1	第9層上面	隅丸長方形	0.71	190.00	0.15	5Y4/1 灰色極細粒砂～シルト		土師器 縄文土器	
土壙 015	D地区	段1	第9層上面	三角形	2.77	1.58	0.25	2.5Y5/4 黄褐色細粒砂（炭・細礫・中礫を多量に含む） 2.5Y4/3 オリーブ褐色極細粒砂～シルト（炭・細礫を少量含む） 2.5Y6/4 にぶい黄色中粒砂（細礫を多量に含む）			
土壙 016	D地区	段1	第9層上面	?	1.26 以上	0.82 以上	0.15	10YR5/3 にぶい黄褐色極細粒砂～シルト		須恵器	
溝 508	D地区	段1	第9層上面		2.40	0.09	0.02	2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む）			
溝 509	D地区	段1	第9層上面		2.16	0.39	0.03	2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む）			
溝 510	D地区	段1	第9層上面		3.65	0.48	0.05	2.5Y5/3 黄褐色細粒砂（細礫を多量に含む）			
竪穴住居1 Pit1	D地区	段1	第9層上面	楕円形	0.50	0.37	0.19	掘り方 5Y6/1 灰色粗粒砂（細礫・炭を少量含む） 柱あたり 5Y4/1 灰色細粒砂～シルト（極粗粒砂を少量含む）			
竪穴住居1 Pit2	D地区	段1	第9層上面	楕円形	0.48	0.41	0.30	掘り方 2.5Y5/1 黄灰色極細粒砂～シルト（細礫～中礫を多量に含む） 柱あたり 10YR5/3 にぶい黄褐色細粒砂～シルト（極粗粒砂・炭を少量含む）			
竪穴住居1 Pit3	D地区	段1	第9層上面	楕円形	0.57	0.46	0.36	掘り方 5Y6/1 灰色粗粒砂（細礫・炭を少量含む） 柱あたり 5Y4/1 灰色細粒砂～シルト（極粗粒砂を少量含む）		土師器	
竪穴住居1	D地区	段1	第9層上面							土師器 須恵器 石材 縄文土器 打製石器	サヌカイト片 石錐
溝 165	D地区	段2	第4層上面		1.23	0.23	0.01	5Y4/1 灰色細粒砂～極細粒砂（粗粒砂～中粒砂を多量に含む）		土師器	
溝 166	D地区	段2	第4層上面		1.36	0.23	0.04	5Y4/1 灰色細粒砂～極細粒砂（粗粒砂を多量に含む）		土師器	皿
溝 167	D地区	段2	第4層上面		1.61	0.22	0.01	5Y4/1 灰色細粒砂～極細粒砂（極細粒砂～中粒砂を多量に含む）		土師器	
溝 168	D地区	段2	第4層上面		1.96	0.27	0.01	5Y4/1 灰色細粒砂～極細粒砂（極細粒砂～中粒砂を多量に含む）		土師器	

第10表　検出遺構一覧表

整理遺構名	位置	地点	検出面	平面形態	東西長(m)	南北長(m)	深さ(m)	埋　土	施設	種類	器種
溝 169	D 地区	段 2	第 4 層上面		2.48	0.26	0.01	2.5Y4/2 暗灰黄色極細粒砂～シルト（中粒砂を多量に、炭を微量に含む）		土師器 瓦器	
溝 170	D 地区	段 2	第 4 層上面		5.10	0.23	0.01	2.5Y4/2 暗炭黄色細粒砂～極細粒砂（中粒砂を多量に、炭を微量に含む）		土師器 製塩土器	
溝 171	D 地区	段 2	第 4 層上面		4.47	0.29	0.01	2.5Y 黄灰色細粒砂～極細粒砂（極粗粒砂～中粒砂を多量に含む）		瓦器	
溝 172	D 地区	段 2	第 4 層上面		2.13	0.16	0.02	2.5Y4/2 暗灰黄色中粒砂～細粒砂（極粗粒砂を少量含む）			
溝 173	D 地区	段 2	第 4 層上面		1.87	0.21	0.02	5Y4/1 灰色細粒砂～極細粒砂（中粒砂を少量含む）			
溝 174	D 地区	段 2	第 4 層上面		6.07	0.29	0.01	5Y4/1 灰色細粒砂～極細粒砂（中粒砂を多量に含む）		土師器	
溝 175	D 地区	段 2	第 4 層上面		4.65	0.27	0.01	5Y4/1 灰色細粒砂～極細粒砂（極粗粒砂～中粒砂を多量に含む）		土師器	
溝 176	D 地区	段 2	第 4 層上面		0.89	0.16	0.02	5Y4/1 灰色細粒砂～極細粒砂（極粗粒砂～中粒砂を多量に含む）			
溝 177	D 地区	段 2	第 4 層上面		1.91	0.21	0.01	2.5Y4/2 暗灰黄色細粒砂～極細粒砂（粗粒砂～中粒砂を少量含む）			
溝 178	D 地区	段 2	第 4 層上面		1.04	0.13	0.01	5Y4/1 灰色細粒砂～極細粒砂（極粗粒砂～中粒砂を少量、炭を微量含む）			
溝 179	D 地区	段 2	第 4 層上面		3.05	0.24	0.02	5Y4/1 灰色細粒砂～極細粒砂（中粒砂を少量含む）			
溝 180	D 地区	段 2	第 4 層上面		2.06	0.23	0.01	5Y4/1 灰色細粒砂～極細粒砂（中粒砂を少量、炭を微量含む）		土師器	皿
溝 181	D 地区	段 2	第 4 層上面		0.93	0.32	0.01	5Y4/1 灰色細粒砂～極細粒砂（極粗粒砂～中粒砂を多量に含む）			
溝 182	D 地区	段 2	第 4 層上面		2.52	0.17	0.02	5Y5/2 灰オリーブ色細粒砂～極細粒砂（粗粒砂を少量に含む）		土師器 須恵器	
溝 183	D 地区	段 2	第 4 層上面		2.36	0.18	0.04	5Y4/1 灰オリーブ色細粒砂～極細粒砂（極粗粒砂を多量に含む）		土師器	
溝 184	D 地区	段 2	第 4 層上面		0.43	0.08	0.01	5Y4/1 灰オリーブ色細粒砂～極細粒砂（中粒砂を少量含む）		土師器	
溝 185	D 地区	段 2	第 4 層上面		5.01	0.14	0.02	5Y4/1 灰色細粒砂～極細粒砂（炭を微量に含む）		土師器 須恵器 黒色土器	
溝 186	D 地区	段 2	第 4 層上面		4.12	0.18	0.02	5Y4/1 灰オリーブ色細粒砂～極細粒砂（粗粒砂を少量含む）		土師器	
溝 187	D 地区	段 2	第 4 層上面		2.73	0.17	0.01	5Y4/2 灰オリーブ色細粒砂～極細粒砂（中粒砂を少量含む）			
溝 188	D 地区	段 2	第 4 層上面		6.64	0.23	0.01	5Y4/2 灰オリーブ色細粒砂～極細粒砂（粗粒砂を多量に含む）		土師器	
溝 189	D 地区	段 2	第 4 層上面		2.51	0.13	0.01	5Y4/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫～粗粒砂を多量に含む）		土師器	
溝 190	D 地区	段 2	第 4 層上面		6.19	0.21	0.02	2.5Y5/3 黄褐色細粒砂～極細粒砂（細礫～粗粒砂を少量含む）		土師器 瓦器	
溝 191	D 地区	段 2	第 4 層上面		2.90	0.24	0.01	5Y4/1 灰色細粒砂～極細粒砂（粗粒砂を少量含む）		土師器	
溝 192	D 地区	段 2	第 4 層上面		3.86	0.24	0.01	2.5Y5/2 暗灰黄色細粒砂～極細粒砂（極細粒砂を少量含む）		土師器 瓦器	

第10表　検出遺構一覧表

整理遺構名	位置	地点	検出面	平面形態	東西長(m)	南北長(m)	深さ(m)	埋　土	施設	種類	器種
溝 193	D地区	段2	第4層上面		1.94	0.14	0.01	5Y4/2 灰オリーブ色細粒砂～極細粒砂(中粒砂を少量含む)		瓦器	
溝 194	D地区	段2	第4層上面		0.66	0.19	0.01	2.5Y5/2 暗灰黄色細粒砂～極細粒砂（粗粒砂を少量、炭を微量含む）			
溝 195	D地区	段2	第4層上面		2.07	0.19	0.01	5Y4/1 灰色極細粒砂～シルト(粗粒砂を少量含む)			
溝 196	D地区	段2	第4層上面		0.52	0.19		2.5Y5/2 暗灰黄色中粒砂～細粒砂（極粗粒砂を少量、炭を微量含む）			
溝 197	D地区	段2	第4層上面		0.75	0.14	0.01	2.5Y5/2 暗灰黄色細粒砂～極細粒砂（極粗粒砂～中粒砂を多量に含む）			
溝 198	D地区	段2	第4層上面		5.39	0.23	0.02	5Y4/1 灰色細粒砂～極細粒砂(細礫～粗粒砂を多量に含む)		土師器 瓦器	皿
溝 199	D地区	段2	第4層上面		7.60	0.28	0.01	5Y4/1 灰色細粒砂～極細粒砂(中粒砂を少量含む)		土師器	
溝 200	D地区	段2	第4層上面		2.79	0.18	0.01	5Y4/1 灰色細粒砂～極細粒砂(中粒砂を少量含む)		土師器	皿
溝 201	D地区	段2	第4層上面		9.27	0.21	0.02	5Y4/1 灰色細粒砂～極細粒砂(細礫～粗粒砂を多量に含む)		土師器 瓦器	
溝 202	D地区	段2	第4層上面		6.23	0.23	0.00	5Y5/2 灰オリーブ色細粒砂～極細粒砂（極粗粒砂～中粒砂を少量含む）		土師器 瓦器	
溝 203	D地区	段2	第4層上面		1.82	0.18	0.01	2.5Y4/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（粗粒砂を少量含む）		土師器	
溝 204	D地区	段2	第4層上面		1.32	0.26	0.02	2.5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂(細礫～粗粒砂を多量に含む)			
溝 205	D地区	段2	第4層上面		1.00	0.26	0.02	5Y5/2 灰オリーブ色細粒砂～極細粒砂(粗粒砂を少量含む)		土師器	
溝 206	D地区	段2	第4層上面		0.57	0.25	0.01	5Y5/2 灰オリーブ色中粒砂～細粒砂(極細粒砂を少量含む)		須恵器	
溝 207	D地区	段2	第4層上面		1.19	0.19	0.01	5Y4/2 灰オリーブ色細粒砂～極細粒砂(粗粒砂を少量含む)			
溝 208	D地区	段2	第4層上面		2.79	0.16	0.02	5Y4/2 灰オリーブ色細粒砂～極細粒砂（極粗粒砂～中粒砂を少量含む）			
溝 209	D地区	段2	第4層上面		2.19	0.16	0.00	4Y4/1 灰色細粒砂～極細粒砂(極粗粒砂を少量含む)		土師器 須恵器	
溝 210	D地区	段2	第4層上面		1.58	0.13	0.01	4Y4/1 灰色細粒砂～極細粒砂(極粗粒砂を少量含む)			
溝 211	D地区	段2	第4層上面		9.96	0.20	0.01	4Y4/1 灰色細粒砂～極細粒砂(極粗粒砂を少量含む)		土師器 磁器	
溝 212	D地区	段2	第4層上面		0.46	0.16	0.02	5Y5/2 灰オリーブ色細粒砂～極細粒砂（細礫～粗粒砂を少量含む）			
溝 213	D地区	段2	第4層上面		5.05	0.18	0.01	2.5Y5/2 細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）		土師器	
溝 214	D地区	段2	第4層上面		4.43	0.27	0.02	5Y4/1 灰色細粒砂～極細粒砂(粗粒砂を少量含む)		土師器	
溝 215	D地区	段2	第4層上面		3.55	0.14	0.01	5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂(極粗粒砂を少量含む)		土師器	
溝 216	D地区	段2	第4層上面		6.72	0.19	0.01	5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂(極粗粒砂を少量含む)		土師器	
溝 217	D地区	段2	第4層上面		3.66	0.21	0.01	5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂(細礫を少量含む)		土師器 瓦器	
溝 218	D地区	段2	第4層上面		0.63	0.16	0.01	5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂(極粗粒砂を少量含む)		土師器	
溝 219	D地区	段2	第4層上面		1.12	0.22	0.03	5Y4/1 灰色細粒砂～極細粒砂(粗粒砂を少量含む)		土師器	

第10表　検出遺構一覧表

整理遺構名	位置	地点	検出面	平面形態	東西長(m)	南北長(m)	深さ(m)	埋　土	施設	種類	器種
溝 314	D地区	段2	第4層上面		2.34	0.17	0.02	5Y5/2 灰オリーブ色細粒砂～極細粒砂（細礫～粗粒砂を多量に含む）			
溝 343	D地区	段2	第6層上面		2.44	0.26	0.01	7.5Y6/2 灰オリーブ色細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 344	D地区	段2	第6層上面		2.85	0.23	0.02	7.5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）		土師器 瓦器	
溝 345	D地区	段2	第6層上面		3.64	0.23	0.02	7.5Y5/1 灰色細粒砂（細礫・極粗粒砂を少量含む）		土師器 瓦器	皿
溝 346	D地区	段2	第6層上面		1.03	0.10	0.02	7.5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 347	D地区	段2	第6層上面		3.67	0.21	0.01	7.5Y5/1 灰色極細粒砂（細礫・炭を少量含む）			
溝 348	D地区	段2	第6層上面		8.32	0.17	0.03	7.5Y5/1 灰色中粒砂（細礫・炭を少量含む）		土師器 須恵器	
溝 349	D地区	段2	第6層上面		1.30	0.13	0.02	7.5Y6/2 灰オリーブ色細粒砂（中礫を少量含む）		土師器	
溝 350	D地区	段2	第6層上面		0.33	0.18	0.02	7.5Y5/1 灰色中粒砂～細粒砂（細礫を少量含む）		土師器	
溝 351	D地区	段2	第6層上面		0.24	0.09	0.02	2.5Y5/1 黄灰色極細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 352	D地区	段2	第6層上面		1.17	0.31	0.03	7.5Y5/1 灰色中粒砂～細粒砂（細礫・炭を少量含む）		土師器	
溝 353	D地区	段2	第6層上面		1.39	0.10	0.02	7.5Y5/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 354	D地区	段2	第6層上面		1.80	0.30	0.03	7.5Y5/1 灰色中粒砂～細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 355	D地区	段2	第6層上面		3.43	0.16	0.03	7.5Y5/1 灰色中粒砂～細粒砂		土師器	
溝 356	D地区	段2	第6層上面		6.30	0.21	0.02	7.5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）		土師器	
溝 357	D地区	段2	第6層上面		2.67	0.22	0.03	7.5Y6/2 灰オリーブ色細粒砂～極細粒砂（中礫・細礫を少量含む）			
溝 358	D地区	段2	第6層上面		1.73	0.18	0.03	7.5Y6/2 灰オリーブ色細粒砂（細礫を多量に含む）			
溝 359	D地区	段2	第6層上面		2.37	0.15	0.02	7.5Y5/1 灰色中粒砂～細粒砂（細礫を少量含む）		土師器	
溝 360	D地区	段2	第6層上面		2.80	0.25		7.5Y5/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）		土師器 製塩土器	
溝 361	D地区	段2	第6層上面		10.15	0.23	0.06	7.5Y5/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）		土師器 瓦器	
溝 362	D地区	段2	第6層上面		4.20	0.10	0.01	7.5Y5/1 灰色中粒砂～細粒砂			
溝 363	D地区	段2	第6層上面		6.38	0.15	0.01	7.5Y4/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）		土師器 瓦器	
溝 364	D地区	段2	第6層上面		1.11	0.14	0.02	7.5Y5/1 灰色粗粒砂～中粒砂			
溝 365	D地区	段2	第6層上面		5.85	0.18	0.03	7.5Y5/1 灰色中粒砂～細粒砂（細礫を多量、炭を少量含む）		土師器	
溝 366	D地区	段2	第6層上面		0.67	0.14	0.03	7.5Y5/1 灰色中粒砂～細粒砂		土師器	
溝 367	D地区	段2	第6層上面		0.78	0.14	0.03	7.5Y5/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）		土師器 瓦器	
溝 368	D地区	段2	第6層上面		8.05	0.22	0.06	7.5Y5/1 灰色中粒砂（細礫を少量含む）		土師器 瓦器	
溝 369	D地区	段2	第6層上面		1.33	0.13	0.01	7.5Y5/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 370	D地区	段2	第6層上面		7.65	0.21	0.03	7.5Y5/1 灰色中粒砂（細礫を少量含む）		土師器	
溝 371	D地区	段2	第6層上面		1.02	0.10	0.02	7.5Y5/1 灰色中粒砂～細粒砂（細礫を少量含む）		土師器	
溝 372	D地区	段2	第6層上面		1.24	0.13	0.03	7.5Y5/1 灰色中粒砂～細粒砂（細礫を少量含む）			

第10表　検出遺構一覧表

整理遺構名	位置	地点	検出面	平面形態	東西長(m)	南北長(m)	深さ(m)	埋　土	施設	種類	器種
溝 373	D 地区	段 2	第 6 層上面		2.79	0.14		7.5Y6/2 灰オリーブ色中粒砂～細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 374	D 地区	段 2	第 6 層上面		0.88	0.15	0.01	7.5Y5/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 375	D 地区	段 2	第 6 層上面		0.64	0.15	0.01	7.5Y6/2 灰オリーブ色中粒砂～細粒砂		土師器 瓦器	
溝 376	D 地区	段 2	第 6 層上面		3.98	0.19	0.03	7.5Y5/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 377	D 地区	段 2	第 6 層上面		4.79	0.22	0.04	7.5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）		土師器 瓦器	
溝 378	D 地区	段 2	第 6 層上面		1.45	0.15	0.02	7.5Y5/1 灰色中粒砂～細粒砂（細礫を少量含む）		土師器 鉄製品	
溝 379	D 地区	段 2	第 6 層上面		4.20	0.23	0.02	7.5Y5/1 灰色中粒砂（細礫を多量に含む）		土師器 須恵器	
溝 380	D 地区	段 2	第 6 層上面		1.20	0.11	0.02	7.5Y5/1 灰色粗粒砂～中粒砂（細礫を多量に含む）		土師器	
溝 381	D 地区	段 2	第 6 層上面		1.83	0.15	0.02	7.5Y5/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）		土師器	
溝 382	D 地区	段 2	第 6 層上面		4.90	0.19	0.03	2.5Y5/2 暗灰黄色細粒砂（細礫を少量含む）		土師器 瓦器	
溝 383	D 地区	段 2	第 6 層上面		7.57	0.27	0.02	7.5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）		土師器 須恵器	
溝 384	D 地区	段 2	第 6 層上面		1.70	0.15	0.01	7.5Y5/1 灰色中粒砂（細礫を少量含む）			
溝 385	D 地区	段 2	第 6 層上面		0.53	0.11	0.01	7.5Y5/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 386	D 地区	段 2	第 6 層上面		0.77	0.10	0.02	7.5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）		土師器	
溝 387	D 地区	段 2	第 6 層上面		2.65	0.14	0.02	7.5Y5/1 灰色中粒砂～細粒砂（中礫・細礫を少量含む）		土師器	
溝 388	D 地区	段 2	第 6 層上面		5.05	0.19	0.03	7.5Y5/1 灰色中粒砂～細粒砂（細礫を少量含む）		土師器	
溝 389	D 地区	段 2	第 6 層上面		0.72	0.16	0.04	7.5Y5/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 390	D 地区	段 2	第 6 層上面		0.80	0.17	0.02	7.5Y5/1 灰色中粒砂～細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 391	D 地区	段 2	第 6 層上面		0.46	0.13	0.02	2.5Y5/2 暗灰黄色細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 392	D 地区	段 2	第 6 層上面		0.72	0.21	0.02	7.5Y5/1 灰色中粒砂～細粒砂（細礫・焼土を少量含む）		土師器	
溝 458	D 地区	段 2	第 8 層上面		13.72	1.82	0.21	10Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫～極粗粒砂を多量に含む）		土師器 須恵器 瓦器 陶器 製塩土器 石材 金属製品	サヌカイト片 鉄釘
溝 459	D 地区	段 2	第 8 層上面		1.18	0.21	0.04	10Y6/1 灰色細粒砂～極細粒砂（粗粒砂～中粒砂を多量に含む）			
溝 460	D 地区	段 2	第 8 層上面		0.57	0.09	0.02	10Y6/1 灰色細粒砂～極細粒砂（粗粒砂を少量含む）			
溝 461	D 地区	段 2	第 8 層上面		1.40	0.24	0.04	10Y6/1 灰色細粒砂～極細粒砂（中粒砂を少量含む）		土師器 瓦器	
溝 462	D 地区	段 2	第 8 層上面		1.45	0.24	0.03	10Y6/1 灰色細粒砂～極細粒砂（中粒砂を少量含む）		土師器	
溝 463	D 地区	段 2	第 8 層上面		3.77	0.21	0.03	10Y5/1 灰色中粒砂～細粒砂（極粗粒砂を少量含む）		土師器 瓦器	
溝 464	D 地区	段 2	第 8 層上面		1.59	0.16	0.01	10Y5/1 灰色中粒砂～細粒砂（細礫～粗粒砂を少量含む）		土師器	
溝 465	D 地区	段 2	第 8 層上面		3.83	0.17	0.02	10Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂		土師器	

第10表　検出遺構一覧表

整理遺構名	位置	地点	検出面	平面形態	東西長(m)	南北長(m)	深さ(m)	埋　土	施設	種類	器種
溝 465								(中粒砂を多量に、炭を少量含む)			
溝 466	D 地区	段 2	第 8 層上面		1.05	0.21	0.03	10Y5/1 灰色細粒砂(極粗粒砂・炭を少量含む)			
溝 467	D 地区	段 2	第 8 層上面		0.52	0.14	0.03	10Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂(極粗粒砂・粗粒砂を多量に、炭を少量含む)			
溝 468	D 地区	段 2	第 8 層上面		1.61	0.14	0.03	10Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂(細礫・粗粒砂を多量に含む)			
溝 494	D 地区	段 2	第 9 層上面		13.62	0.37	0.16	10Y5/1 灰色細粒砂(中粒砂のラミナ)		土師器 須恵器 瓦器 金属製品	皿 鉄釘
溝 495	D 地区	段 2	第 9 層上面		0.34	0.18	0.03	10Y6/1 灰色細粒砂(極粗粒砂を少量含む)			
溝 496	D 地区	段 2	第 9 層上面		0.35	0.15	0.02	10Y6/1 灰色細粒砂(細礫を少量含む)			
溝 497	D 地区	段 2	第 9 層上面		1.18	0.33	0.03	2.5Y5/2 暗灰黄色細粒砂(細礫を少量含む)		須恵器 瓦器	
溝 498	D 地区	段 2	第 9 層上面		1.60	0.21	0.03	10Y6/1 灰色細粒砂(細礫を多量に含む)			
溝 499	D 地区	段 2	第 9 層上面		1.50	0.17	0.02	10Y6/1 灰色細粒砂(細礫を多量に含む)			
溝 500	D 地区	段 2	第 9 層上面		0.82	0.15	0.02	10Y6/1 灰色細粒砂(細礫を少量含む)			
溝 501	D 地区	段 2	第 9 層上面		1.14	0.21	0.03	10Y6/1 灰色細粒砂(細礫を少量含む)			
溝 502	D 地区	段 2	第 9 層上面		1.65	0.31	0.03	10Y6/1 灰色細粒砂(細礫を少量含む)		土師器 瓦器	
溝 503	D 地区	段 2	第 9 層上面		5.60	0.28	0.04	10Y6/1 灰色細粒砂(細礫を少量含む)			
溝 504	D 地区	段 2	第 9 層上面		5.45	0.30	0.03	10Y6/1 灰色細粒砂(細礫を多量に含む)		土師器	
溝 505	D 地区	段 2	第 9 層上面		0.66	0.11	0.03	10Y6/1 灰色細粒砂(細礫を少量含む)		土師器	
溝 506	D 地区	段 2	第 9 層上面		0.99	0.12	0.02	10Y6/1 灰色細粒砂(細礫を多量に含む)			
溝 507	D 地区	段 2	第 9 層上面		0.50	0.13	0.02	10Y6/1 灰色細粒砂(細礫を少量含む)			
土壙 014	D 地区	段 2	第 9 層上面		0.47	0.34	0.06	2.5Y7/4 浅黄色細粒砂～極細粒砂(細礫を少量含む)			
柱穴 132	D 地区	段 2	第 9 層上面		0.26	0.23	0.19	2.5Y5/1 黄灰色極細粒砂(焼土・細礫を多量に含む)		土師器 磁器	
柱穴 133	D 地区	段 2	第 9 層上面		0.19	0.22	0.12	2.5Y5/3 黄褐色細粒砂(細礫を多量に含む)		黒色土器	
柱穴 257	D 地区	段 2	第 10 層上面	円形	0.38	0.42	0.22	掘り方　7.5Y6/2 灰オリーブ色細粒砂(細礫を多量に含む) 柱あたり　10Y6/1 灰色細粒砂			
柱穴 258	D 地区	段 2	第 10 層上面	円形	0.32	0.30	0.12	7.5Y6/2 灰オリーブ色細粒砂(細礫を多量に含む)		土師器	
柱穴 259	D 地区	段 2	第 10 層上面	円形?	0.19 以上	0.22	0.16	掘り方　7.5Y6/2 灰オリーブ色細粒砂～極細粒砂 柱あたり　10Y6/1 灰色細粒砂～極細粒砂			
柱穴 260	D 地区	段 2	第 10 層上面	楕円形?	0.17 以上	0.49 以上	0.12	掘り方　7.5Y6/2 灰オリーブ色細粒砂(細礫を多量に含む) 柱あたり　10Y6/1 灰色細粒砂			
溝 118	D 地区	段 3	第 8 層上面		2.62	0.43	0.05	2.5Y6/4 にぶい黄色細粒砂～極細粒砂(細礫を少量含む)		土師器 瓦器 須恵器	

第10表　検出遺構一覧表

整理遺構名	位置	地点	検出面	平面形態	東西長(m)	南北長(m)	深さ(m)	埋　土	施設	種類	器種
溝 119	D 地区	段 3	第 8 層上面		3.73	0.26	0.02	2.5Y5/4 黄褐色極細粒砂～シルト（極粗粒砂を少量含む）		土師器	
溝 120	D 地区	段 3	第 8 層上面		4.50	0.42	0.01	2.5Y5/4 黄褐色極細粒砂（細礫・炭を少量含む）		土師器 須恵器	
溝 121	D 地区	段 3	第 8 層上面		3.40	0.22	0.03	2.5Y5/4 黄褐色極細粒砂（極粗粒砂～細礫を多量に、炭を少量含む）			
溝 122	D 地区	段 3	第 8 層上面		3.67	0.21	0.01	5Y6/1 灰色極細粒砂（極粒砂～極粗粒砂を少量含む）			
溝 123	D 地区	段 3	第 8 層上面		1.63	0.22	0.04	5Y5/1 灰色極細粒砂（粗粒砂～極粗粒砂を少量含む）			
溝 124	D 地区	段 3	第 8 層上面		0.75	0.15	0.01	5Y5/1 灰色極細粒砂（細礫を少量含む）		土師器 瓦器	
溝 125	D 地区	段 3	第 8 層上面		1.23	0.14	0.01	5Y6/3 オリーブ褐色細粒砂～極細粒砂（極粗粒砂を少量含む）			
溝 126	D 地区	段 3	第 8 層上面		1.39	0.13	0.03	5Y6/1 灰色極細粒砂～粗粒砂（細礫を少量含む）			
溝 127	D 地区	段 3	第 8 層上面		0.86	0.12	0.01	10YR5/2 灰黄褐色極細粒砂（極粗粒砂・炭を少量含む）			
溝 128	D 地区	段 3	第 8 層上面		1.26	0.15	0.03	5Y6/2 灰オリーブ色極細粒砂（中礫～細礫を少量含む）		土師器	
溝 129	D 地区	段 3	第 8 層上面		0.44	0.11	0.01	5Y6/2 灰オリーブ色極細粒砂（極粗粒砂を含む）			
溝 130	D 地区	段 3	第 8 層上面		3.34	0.29	0.01	5Y6/2 灰オリーブ色細粒砂～極細粒砂（極粗粒砂を少量含む）			
溝 131	D 地区	段 3	第 8 層上面		2.08	0.23	0.02	5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫～極細粒砂を少量含む）			
溝 132	D 地区	段 3	第 8 層上面		1.13	0.28	0.02	5Y4/2 灰オリーブ色細粒砂～極細粒砂（細礫～粗粒砂を少量含む）			
溝 133	D 地区	段 3	第 8 層上面		0.85	0.11	0.02	5Y3/2 オリーブ黒色細粒砂～極細粒砂（粗粒砂を少量含む）			
溝 134	D 地区	段 3	第 8 層上面		0.66	0.14	0.03	5Y3/2 オリーブ黒色細粒砂～極細粒砂（極粗粒砂～粗粒砂を多量に含む）		須恵器	
溝 135	D 地区	段 3	第 8 層上面		1.20	0.15	0.02	5Y4/1 灰色細粒砂～極細粒砂（粗粒砂を少量含む）			
溝 136	D 地区	段 3	第 8 層上面		1.06	0.26	0.03	5Y4/1 灰色細粒砂～極細粒砂（極粗粒砂を少量含む）			
溝 137	D 地区	段 3	第 8 層上面		1.38	0.25	0.05	5Y5/1 灰色極細粒砂～シルト（中粒砂を少量含む）			
溝 138	D 地区	段 3	第 8 層上面		3.60	0.19	0.02	5Y5/1 灰色極細粒砂～シルト（細礫～粗粒砂を少量含む）		土師器	
溝 139	D 地区	段 3	第 8 層上面		3.64	0.21	0.02	5Y5/2 灰オリーブ色細粒砂～極細粒砂（細礫～粗粒砂を少量含む）			
溝 140	D 地区	段 3	第 8 層上面		1.50	0.20	0.01	5Y5/2 灰オリーブ色細粒砂～極細粒砂（粗粒砂を少量含む）			
溝 141	D 地区	段 3	第 8 層上面		1.70	0.15	0.01	5Y5/2 灰オリーブ色細粒砂～極細粒砂（細礫～粗粒砂を少量含む）			
溝 142	D 地区	段 3	第 8 層上面		1.76	0.12	0.01	5Y5/1 灰色極細粒砂～シルト（細礫を少量含む）			
溝 143	D 地区	段 3	第 8 層上面		1.70	0.20	0.03	5Y5/1 灰色極細粒砂～シルト（粗粒砂を少量含む）			
溝 144	D 地区	段 3	第 8 層上面		2.07	0.24	0.01	2.5Y5/2 灰オリーブ色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）		土師器 黒色土器	
溝 145	D 地区	段 3	第 8 層上面		2.37	0.27	0.01	2.5Y5/2 灰オリーブ色細粒砂～極細粒砂（粗粒砂を少量含む）			

第10表　検出遺構一覧表

整理遺構名	位置	地点	検出面	平面形態	東西長(m)	南北長(m)	深さ(m)	埋　土	施設	種類	器種
溝 146	D 地区	段 3	第 8 層上面		0.68	0.12	0.01	5Y5/2 灰オリーブ色細粒砂～極細粒砂（極粗粒砂を少量含む）			
溝 147	D 地区	段 3	第 8 層上面		2.72	0.18	0.01	5Y5/2 灰オリーブ色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 148	D 地区	段 3	第 8 層上面		5.16	0.24	0.02	5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫～粗粒砂を多量に含む）		土師器	
溝 149	D 地区	段 3	第 8 層上面		5.24	0.22	0.03	2.5Y5/2 暗灰黄色細粒砂～極細粒砂（粗粒砂を少量、灰を微量含む）		土師器 須恵器	
溝 150	D 地区	段 3	第 8 層上面		6.62	0.18	0.01	5Y4/2 灰オリーブ色細粒砂～極細粒砂（細礫～粗粒砂）		土師器	
溝 151	D 地区	段 3	第 8 層上面		8.79	0.17	0.03	5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（極粗粒砂～中粒砂を少量、炭を微量含む）		土師器 須恵器 磁器	
溝 152	D 地区	段 3	第 8 層上面		3.00	0.19	0.05	5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）		土師器 瓦器 石材	サヌカイト片
溝 153	D 地区	段 3	第 8 層上面		0.41	0.13	0.02	5Y5/2 灰オリーブ色細粒砂～極細粒砂（極粗粒砂を少量含む）			
溝 154	D 地区	段 3	第 8 層上面		1.49	0.15	0.04	5Y5/2 灰オリーブ色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）		土師器	
溝 155	D 地区	段 3	第 8 層上面		2.38	0.29	0.01	2.5Y5/2 暗灰黄色細粒砂～極細粒砂（極粗粒砂～中粒砂を少量含む）		土師器	
溝 156	D 地区	段 3	第 8 層上面		6.64	0.13	0.16	2.5Y5/2 暗灰黄色細粒砂～極細粒砂(極粗粒砂～中粒砂を少量、炭を微量含む)		土師器 製塩土器	
溝 157	D 地区	段 3	第 8 層上面		1.44	0.13	0.01	2.5Y5/2 暗灰黄色細粒砂～極細粒砂（細礫～中粒砂を多量に含む）			
溝 158	D 地区	段 3	第 8 層上面		0.98	0.19	0.02	5Y4/2 灰オリーブ色極細粒砂～シルト（粗粒砂を少量含む）			
溝 159	D 地区	段 3	第 8 層上面		1.74	0.17	0.02	2.5Y5/2 炭灰黄色細粒砂～極細粒砂（極粗粒砂～中粒砂を少量含む）			
溝 160	D 地区	段 3	第 8 層上面		1.28	0.08	0.03	5Y5/1 炭灰黄色細粒砂～極細粒砂（極粗粒砂～中粒砂を多量に含む）			
溝 161	D 地区	段 3	第 8 層上面		1.97	0.15	0.02	5Y5/1 炭灰黄色細粒砂～極細粒砂（細礫～中粒砂を多量に含む）			
溝 162	D 地区	段 3	第 8 層上面		1.47	0.16	0.02	2.5Y4/2 暗灰黄色中粒砂～細粒砂(細礫～中粒砂を多量に含む)			
溝 163	D 地区	段 3	第 8 層上面		2.10	0.18	0.02	5Y4/1 灰色細粒砂～極細粒砂（粗粒砂を少量含む）			
溝 164	D 地区	段 3	第 8 層上面		0.40	0.15	0.09	2.5Y5/2 暗灰黄色中粒砂～細粒砂（細礫を多量に含む）		土師器 石製品	滑石製有孔円板未製品
溝 393	D 地区	段 3	第 10 層上面		1.15	0.17	0.02	7.5Y5/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 394	D 地区	段 3	第 10 層上面		1.16	0.18	0.02	7.5Y5/1 灰色中粒砂～細粒砂（細礫・炭を少量含む）			
溝 395	D 地区	段 3	第 10 層上面		1.43	0.18	0.01	7.5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫・炭を少量含む）			
溝 396	D 地区	段 3	第 10 層上面		2.80	0.49	0.05	7.5Y5/1 灰色中粒砂～細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 397	D 地区	段 3	第 10 層上面		4.20	0.41	0.06	7.5Y5/1 灰色中粒砂～細粒砂（細礫・炭を少量含む）		土師器 須恵器	

第10表　検出遺構一覧表

整理遺構名	位置	地点	検出面	平面形態	東西長(m)	南北長(m)	深さ(m)	埋　土	施設	種類	器種
溝 398	D 地区	段 3	第 10 層上面		2.00	0.24	0.01	7.5Y5/1 灰色中粒砂～細粒砂（細礫を少量含む）		土師器	
溝 399	D 地区	段 3	第 10 層上面		2.15	0.43	0.02	7.5Y5/1 灰色細粒砂（細礫を多量に含む）			
溝 400	D 地区	段 3	第 10 層上面		7.65	0.51	0.05	7.5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）		須恵器	
溝 401	D 地区	段 3	第 10 層上面		1.77	0.06	0.01	7.5Y5/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）		土師器	
溝 402	D 地区	段 3	第 10 層上面		2.30	0.13	0.03	7.5Y5/1 灰色中粒砂（細礫を少量含む）		土師器	
溝 403	D 地区	段 3	第 10 層上面		7.40	0.27	0.05	7.5Y5/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）		土師器	
溝 404	D 地区	段 3	第 10 層上面		6.45	0.72	0.03	7.5Y5/1 灰色細粒砂（細礫・炭を少量含む）		土師器 須恵器	
溝 405	D 地区	段 3	第 10 層上面		4.40	0.93	0.06	7.5Y5/1 灰色中粒砂～細粒砂（細礫を少量含む）		須恵器 瓦器 石材	サヌカイト片
溝 406	D 地区	段 3	第 10 層上面		1.85	0.24	0.05	7.5Y5/1 灰色粗粒砂（中礫・細礫を多量に、炭を少量含む）		土師器 瓦器	すり鉢
溝 407	D 地区	段 3	第 10 層上面		2.08	0.16	0.03	7.5Y5/1 灰色細粒砂（細礫を多量に含む）		土師器	
溝 408	D 地区	段 3	第 10 層上面		4.62	0.74	0.06	7.5Y5/1 灰色中粒砂～細粒砂（中礫～細礫を多量に含む）		土師器	
溝 409	D 地区	段 3	第 10 層上面		3.20	0.24	0.03	7.5Y5/1 灰色中粒砂（中礫・細礫を少量含む）		土師器 瓦器	
溝 410	D 地区	段 3	第 10 層上面		3.11	0.23	0.03	7.5Y5/1 灰色細粒砂（細礫を多量に含む）		土師器 須恵器	
溝 411	D 地区	段 3	第 10 層上面		2.68	0.22	0.02	7.5Y5/1 灰色細粒砂（細礫・炭を少量含む）			
溝 412	D 地区	段 3	第 10 層上面		1.94	0.16	0.02	7.5Y5/1 灰色細粒砂（中礫・細礫を少量含む）			
溝 413	D 地区	段 3	第 10 層上面		1.73	0.17	0.02	7.5Y5/1 灰色中粒砂（細礫・炭を少量含む）			
溝 414	D 地区	段 3	第 10 層上面		1.48	0.21	0.02	7.5Y5/1 灰色中粒砂（細礫・炭を少量含む）		土師器	
溝 415	D 地区	段 3	第 10 層上面		2.35	0.21	0.02	7.5Y5/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）		須恵器	
溝 416	D 地区	段 3	第 10 層上面		1.23	0.04	0.05	7.5Y5/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）		土師器	
溝 417	D 地区	段 3	第 10 層上面		1.80	0.18	0.03	7.5Y5/1 灰色細粒砂（細礫・炭を少量含む）		土師器	
溝 418	D 地区	段 3	第 10 層上面		0.57	0.11	0.01	7.5Y5/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 419	D 地区	段 3	第 10 層上面		2.48	0.17	0.03	7.5Y5/1 灰色細粒砂（細礫を多量に含む）			
溝 420	D 地区	段 3	第 10 層上面		1.65	0.10	0.01	7.5Y5/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 421	D 地区	段 3	第 10 層上面		0.32	0.08	0.01	7.5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）			
溝 422	D 地区	段 3	第 10 層上面		3.56	0.17	0.03	7.5Y5/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）		土師器	
溝 423	D 地区	段 3	第 10 層上面		3.65	0.14	0.02	7.5Y5/1 灰色中粒砂～細粒砂（中礫・細礫を少量含む）		土師器 須恵器	
溝 424	D 地区	段 3	第 10 層上面		1.70	0.21	0.03	7.5Y5/1 灰色細粒砂（2.5Y7/6 明暗褐色シルトのブロックを少量含む）		土師器	
溝 425	D 地区	段 3	第 10 層上面		0.35	0.36	0.04	7.5Y5/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）		土師器	
溝 426	D 地区	段 3	第 10 層上面		1.45	0.29	0.02	7.5Y5/1 灰色細粒砂（細礫を少量含む）			

第10表　検出遺構一覧表

整理遺構名	位置	地点	検出面	平面形態	東西長(m)	南北長(m)	深さ(m)	埋　土	施設	種類	器種
溝 511	D 地区	段 3	第 16 層上面		12.7	3.90				石材 土師器 須恵器 土師器 須恵器	サヌカイト片 甕　皿 高杯 甕　蓋 杯 高杯 羽釜 移動式竈　釜 高杯 甕 把手付椀 杯　蓋 高杯 甕　壺 器台
溝 512	D 地区	段 3	第 16 層上面		2.45	0.34	0.05	10YR6/2 灰黄褐色極細粒砂～シルト（細礫を多量に含む）			
溝 513	D 地区	段 3	第 16 層上面		0.44	0.09		10Y6/1 灰色中粒砂～細粒砂（細礫を多量に含む）		土師器 須恵器	杯
溝 514	D 地区	段 3	第 16 層上面					2.5YR7/6 明黄褐色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）			
柱穴 261	D 地区	段 3	第 16 層上面	円形	0.34	0.29	0.18	掘り方　2.5Y7/4 浅黄色粗粒砂（細礫を少量含む） 柱あたり　2.5Y5/1 黄灰色細粒砂～極細粒砂（細礫を少量含む）			
土壙 017	D 地区	段 3	第 16 層上面	方形	0.69	0.67	0.27	10YR5/6 黄褐色極粗粒砂～細粒砂（炭を少量含む）		土師器	
溝 103	D 地区	段 5	第 4 層上面		0.84	0.24	0.01	2.5Y4/2 暗灰黄色細粒砂～極細粒砂（極粗粒砂を微量含む）			
溝 104	D 地区	段 5	第 4 層上面		0.39	0.12	0.01	2.5Y4/2 暗灰黄色細粒砂～極細粒砂（細礫を微量含む）			
溝 105	D 地区	段 5	第 4 層上面		0.72	0.16	0.01	2.5Y4/2 暗灰黄色細粒砂～極細粒砂（極粗粒砂を微量含む）			
溝 106	D 地区	段 5	第 4 層上面		1.27	0.37	0.01	2.5Y4/3 オリーブ褐色細粒砂～極細粒砂（細礫を微量含む）		土師器 瓦器	
溝 107	D 地区	段 5	第 4 層上面		4.41	0.23	0.01	2.5Y4/3 オリーブ褐色細粒砂～極細粒砂（細礫を多量に含む）		須恵器 土師器	
溝 108	D 地区	段 5	第 4 層上面				0.02	2.5Y4/4 オリーブ褐色中粒砂～細粒砂（細礫を微量含む）			
溝 109	D 地区	段 5	第 4 層上面		1.33	0.12	0.01	5Y4/1 灰色細粒砂～極細粒砂（細礫～粗粒砂を微量含む）			
溝 110	D 地区	段 5	第 4 層上面		1.47	0.14	0.01	5Y4/2 灰オリーブ色極細粒砂～シルト（中粒砂を微量含む）			
溝 111	D 地区	段 5	第 4 層上面		1.30	0.14	0.01	2.5Y4/3 オリーブ褐色細粒砂～極細粒砂（細礫～粗粒砂を微量含む）		土師器 瓦器	釜
溝 112	D 地区	段 5	第 4 層上面		5.63	0.23	0.01	5Y4/2 灰オリーブ色極細粒砂～シルト（細礫～粗粒砂を含む）		土師器 瓦器	
溝 113	D 地区	段 5	第 4 層上面		5.77	0.30	0.06	5Y4/2 灰オリーブ色極細粒砂～シルト（細礫～粗粒砂を含む）		石材	サヌカイト片
溝 114	D 地区	段 5	第 4 層上面		2.31	0.17	0.03	2.5Y4/1 黄灰色シルト（粗粒砂を多量に含む）			
溝 115	D 地区	段 5	第 4 層上面		0.62	0.16	0.02	2.5Y4/3 オリーブ褐色細粒砂～シルト（極細粒砂を多量に含む）			
溝 116	D 地区	段 5	第 4 層上面		5.51	0.36	0.02	2.5Y4/3 オリーブ褐色中粒砂～細粒砂（細礫～粗粒砂を多量に含む）		土師器	
溝 117	D 地区	段 5	第 4 層上面		1.06	0.17	0.00	2.5Y4/3 オリーブ褐色細粒砂～極細粒砂（細礫～粗粒砂を多量に含む）			

第10表　検出遺構一覧表

報告NO. 挿図NO. 図版NO.	出土地点	層位	出土遺構	出土層位	種類	器種	法量	胎土	色調	特長						備考
										口縁部外面	体部外面	底部外面	口縁部内面	体部内面	底部内面	
001 第8図 図版38	A地区	第3層			土師器	皿	口径(7.8) 器高 1.3	0.5mm以下の長石・くさり礫を含む	10YR8/3 浅黄橙色	ヨコナデ		未調整	ヨコナデ		ナデ	
002 第8図 図版38	A地区	第3層			土師器	皿	口径 10.4 器高 2.1	0.5mm以下の長石・雲母を含む	2.5Y8/3 淡黄色	ヨコナデ		ユビオサエ	ヨコナデ		ナデ	
003 第8図 図版38	A地区	第4層			土師器	皿	口径(12.8) 器高 2.0	0.5mm以下の長石・雲母を含む	7.5YR8/3 浅黄橙色	ヨコナデ		未調整	ヨコナデ		ナデ	
004 第8図 図版38	A地区	第3層			瓦器	椀	口径(12.8)	0.5mm以下の長石を含む	N5/0 灰色	ヨコナデ			ヨコナデ後横方向のヘラミガキ			
005 第8図 図版38	A地区	第4層			黒色土器	椀	底径(6.6)	0.5mm以下の長石・石英を含む	N3/0 暗灰色		横方向のヘラミガキ	ナデ		横方向のヘラミガキ	横方向のヘラミガキ	貼付高台
006 第8図 図版38	A地区	第2層			磁器	白磁椀		口径(15.2)	10Y8/1 灰白色		ヨコナデ			ヨコナデ		釉薬の色調は10Y8/2灰白色
007 第8図 図版38	A地区	第4層			緑釉陶器	椀	底径(7.6)	0.5mm以下の長石・くさり礫を含む	10YR8/3 浅黄橙色			ヨコナデ			ヨコナデ	軟質釉薬の色調は7.5Y6/3オリーブ黄色 貼付高台
008 第8図 図版38	A地区	第11層	西側落ち込み		須恵器	蓋	口径(13.4) 器高(4.3)	0.5mm以下の長石を含む	N5/0 灰色	ヨコナデ	回転ヘラケズリ		ヨコナデ	ヨコナデ		
009 第8図 図版38	A地区	第11層	西側落ち込み		須恵器	甕	口径(19.4)	1～0.5mmの長石・黒色粒を含む	N6/0 灰色	ヨコナデ 櫛描波状文2帯 凸帯3帯			ヨコナデ			
010 第8図 図版38	A地区	第11層	西側落ち込みトレンチ		須恵器	提瓶	最大径23.6	4～0.5mmの長石、1～0.5mmの黒色粒を含む	N6/0 灰色	ヨコナデ	平行タタキメ後回転ヘラケズリまたはカキメ		ヨコナデ	ヨコナデナデ		把手は環状を呈する
011 第8図 図版38	A地区	第11層	西側落ち込み		土製品	鞴羽口		6～0.5mmの長石、1～0.5mmの雲母・角閃石・くさり礫を含む	N5/0 灰色(外面) 2.5YR5/6 明赤褐色(内面)							
012 第8図 図版38	A地区	第11層	西側落ち込み		土製品	鞴羽口		6～0.5mmの長石、1～0.5mm	N5/0 灰色(外面) 2.5YR5/							

第11表　出土遺物観察表

報告NO. 挿図NO. 図版NO.	出土地点	層位	出土遺構	出土層位	種類	器種	法量	胎土	色調	特長						備考
										口縁部外面	体部外面	底部外面	口縁部内面	体部内面	底部内面	
012 第8図 図版38								のくさり礫・角閃石、0.5mm以下の雲母を含む	6明赤褐色(内面)							
013 第9図 図版39	A地区		西側落ち込み		土師器	甕	口径(10.8) 器高11.4 最大径(11.4)	2～0.5mmの角閃石・長石、1～0.5mmのくさり礫・雲母を含む	7.5YR6/6橙色	ヨコナデ	ナデ	ナデ	ヨコナデ	横方向のヘラケズリ	ユビオサエ	体部外面に煤付着
014 第9図 図版39	A地区	第11層	西側落ち込み		土師器	甕	口径11.2 器高16.2 最大径14.2	3～0.5mmの長石、2～0.5mmのくさり礫を含む	2.5YR7/3淡赤橙色	左上りのハケメ後ヨコナデ	縦方向のハケメ	ハケメ後ナデ	ヨコナデ	左上りのハケメ後横方向のヘラケズリ	ナデ	
015 第9図 図版39	A地区	第11層	西側落ち込み		土師器	甕	口径11.9 器高13.1 最大径14.6	4～0.5mmの長石、1～0.5mmの雲母・角閃石・くさり礫、0.5mm以下の石英を含む	10YR4/4褐色	ヨコナデ	縦方向のハケメ	ナデ	横方向のハケメ後ヨコナデ	ナデ	ユビオサエ後ナデ	体部内面上半にコゲ跡有り体部外面に黒斑有り
016 第9図 図版39	A地区	第11層	西側落ち込み		土師器	甕	口径14.1 器高23.2 最大径(21.4)	2～0.5mmのくさり礫・長石、1～0.5mmの石英を含む	7.5YR7/2明褐灰色	ヨコナデ	ナデ	ナデ	ヨコナデ	横方向のヘラケズリ	ナデ	体部外面に1ケ所の黒斑有り
017 第9図 図版39	A地区		西側落ち込み		土師器	甕	口径12.8	3.5～0.5mmの長石、2～0.5mmの雲母、1～0.5mmの角閃石・くさり礫を含む	10YR5/6黄褐色	ヨコナデ	縦方向のハケメ		ヨコナデ	横方向のヘラケズリ		口縁部外面に黒斑有り
018 第9図 図版39	A地区	第11層	西側落ち込み		土師器	甕	口径(24.9)	1～0.5mmの長石・くさり礫・雲母・角閃石を含む	5YR5/4にぶい赤褐色	ヨコナデ	ナデ		ヨコナデ	横方向のヘラケズリ		体部外面に黒斑有り
019 第9図 図版39	A地区	第11層	西側落ち込み		土師器	甕	口径(15.8) 最大径(26.4)	3～0.5mmの長石、1～0.5mmのくさり礫、0.5mm以下の石英を含む	5YR7/4浅黄色	ヨコナデ	左上りのハケメ		ヨコナデ	縦方向のヘラケズリ		体部外面に黒斑有り
020 第9図 図版40	A地区	第11層	西側落ち込み		土師器	甕	口径17.7	3.5～0.5mmの長石、2～0.5mmのくさり礫・角閃石、0.5mm以下の雲母を含む	7.5YR5/6明褐色	ヨコナデ	右上りのハケメ		横方向のハケメ後ヨコナデ	横方向のヘラケズリ		口縁部外面から体部外面にかけて黒斑有り
021 第9図 図版40	A地区	第11層	西側落ち込み		土師器	甕	口径17.1 器高30.8 最大径24.8	3～0.5mmの長石、1～0.5mm	7.5YR7/6明橙色	ヨコナデ	左上がり及び	ナデ	横方向のハケメ後ヨ	横方向のヘラ	ユビオサエ後	体部外面に黒斑有り

第11表　出土遺物観察表

報告NO. 挿図NO. 図版NO.	出土地点	層位	出土遺構	出土層位	種類	器種	法量	胎土	色調	特長						備考
										口縁部外面	体部外面	底部外面	口縁部内面	体部内面	底部内面	
021 第9図 図版40								の雲母・角閃石・くさり礫を含む			縦方向のハケメ		コナデ	ケズリ	左上がりのヘラケズリ	体部下半に煤付着
022 第9図 図版40	A地区		西側落ち込み		土師器	高杯	口径14.8 器高12.4 底径9.9	3～0.5mmの角閃石、1.5～0.5mmの長石、0.5mm以下のくさり礫・雲母を含む	5YR6/6 橙色	ヨコナデ	ナデ	ヨコナデ	ヨコナデ	ナデ	ヨコナデ	
023 第21図 図版	B-1 地区	第5層			須恵器	杯B	底径(12.8)	1.5～0.5mmの長石を含む	N8/0 灰白色		ヨコナデ	ヨコナデ ナデ		ヨコナデ	ヨコナデ	
024 第21図 図版40	B-1 地区	第5層			埴輪			1～0.5mmの長石・くさり礫、0.5mm以下の雲母・石英を含む	7.5YR7/4 にぶい橙色		縦方向のハケメ			ナデ		外面に赤色顔料付着
025 第21図 図版40	B-1 地区	第6層			弥生土器	甕	口径(19.4)	3.5～0.5mmの長石、1～0.5mmのくさり礫・石英、0.5mm以下の雲母を含む	5YR7/6 橙色	右上がりの平行タタキメ後ヨコナデ	右上がりの平行タタキメ		ヨコナデ	ナデ		口縁部外面に煤付着
026 第21図 図版	B-1 地区	第6層			弥生土器	甕	口径(16.2)	2～0.5mmのくさり礫、1.5～0.5mmの長石、0.5mm以下の雲母を含む	5YR6/6 橙色	ヨコナデ	右上がりの平行タタキメ		ヨコナデ	ナデ		体部外面に煤付着
027 第21図 図版40	B-1 地区	第6層			弥生土器	甕	底径4.0	3～0.5mmの長石、0.5mm以下の石英・雲母を含む	10R5/6 赤色			右上がりの平行タタキメ			くもの巣状のハケメナデ	底部外面に煤付着
028 第21図 図版	B-2 地区	第5層			土師器	皿	口径(7.4)	0.5mm以下の雲母・くさり礫を含む	10YR8/2 灰白色	ヨコナデ		未調整	ヨコナデ		ナデ	
029 第21図 図版	B-2 地区	第7層			瓦器	椀	底径(5.6)	0.5mm以下の雲母・長石を含む	N5/0 灰色			ヨコナデ ナデ			ヨコナデ ナデ	貼付高台
030 第21図 図版41	B-2 地区	第9層			土師器	皿	口径7.8 器高1.6	0.5mm以下の雲母・くさり礫・長石を含む	5YR6/6 橙色	ヨコナデ		未調整	ヨコナデ		ナデ	
031 第21図 図版41	B-2 地区	第8層			黒色土器	椀	口径(13.6) 器高5.8	1～0.5mmのくさり礫・長石・雲母を含む	10YR7/3 にぶい黄橙色（外面） 10YR8/2 黒褐色（内面）	横方向のヘラケズリ後横方向のヘラミガキ		ヨコナデ ナデ	ヨコナデ後横方向のヘラミガキ		ナデ後一定方向のヘラミガキ	貼付高台
032 第21図 図版41	B-2 地区	第9層			黒色土器	椀	口径15.0 器高6.0 底径6.4	2～0.5mmの長石・角閃石、1～0.5mmのくさり礫、	7.5YR6/4 にぶい橙色（外面） 10YR6/	ヨコナデ後横方向のヘラミガキ		ヨコナデ ナデ	ヨコナデ		ナデ	貼付高台 器表面の摩滅が著しい

第11表　出土遺物観察表

報告NO. 挿図NO. 図版NO.	出土地点	層位	出土遺構	出土層位	種類	器種	法量	胎土	色調	特長						備考
										口縁部外面	体部外面	底部外面	口縁部内面	体部内面	底部内面	
032 第21図 図版41	B-2 地区							0.5mm以下の雲母を含む	3にぶい黄橙色(内面)							
033 第21図 図版41	B-2 地区	第9層			土師器	皿A	口径15.6 器高2.3	3.5～0.5mmの長石、1.5～0.5mmのくさり礫、0.5mm以下の雲母を含む	5YR6/6 橙色	ヨコナデ		ユビオサエ	ヨコナデ		ユビオサエ	底部外面に墨書有り「式」
034 第21図 図版41	B-2 地区	第9層			土師器	甕	口径(12.6) 最大径 (21.2)	1mm以下の長石、0.5mm以下のくさり礫・雲母を含む	5YR7/4 橙色	ヨコナデ	縦方向のハケメ		ヨコナデ	ナデ		
035 第21図 図版41	B-2 地区	第6層 上面	溝84		鉄製品	釘	重量1.7									
036 第21図 図版41	B-2 地区	第2層 上面	溝66		鉄製品	釘	重量4.4									
037 第21図 図版41	B-2 地区	第6層 上面	溝86		土師器	皿	口径(9.6) 器高1.2	1～0.5mmのくさり礫、3～0.5mmの長石を含む	5YR7/4 にぶい橙色	ヨコナデ		未調整	ヨコナデ		ナデ	
038 第21図 図版41	B-2 地区	第6層 上面	溝86		土師器	皿	口径10 器高1.3	2～0.5mmの石英・くさり礫、1～0.5mmの長石を含む	10YR8/1 灰白色	ヨコナデ		未調整	ヨコナデ		ナデ	
039 第21図 図版41	B-2 地区	第9層 上面	柱穴 110 掘方		土師器	皿	口径9.2 器高1.3	1～0.5mmのくさり礫、0.5mm以下の雲母を含む	5YR7/4 にぶい橙色	ヨコナデ		未調整	ヨコナデ		ナデ	
040 第21図 図版41	B-2 地区	第11層 上面	溝 102		土師器	皿	口径9.6 器高1.4	1～0.5mmの長石・くさり礫・雲母、0.5mm以下の角閃石を含む	10YR7/3 にぶい橙色	ヨコナデ		未調整	ヨコナデ		ナデ	
041 第21図 図版	B-2 地区	第11層 上面	土壙 10		黒色土器	椀	口径(14.4)	1～0.5mmのくさり礫・長石・雲母を含む	2.5Y8/1 灰白色 (外面) N2/0黒 (内面)	ヨコナデ後横方向のヘラミガキ			ヨコナデ後横方向のヘラミガキ			
042 第21図 図版42	B-2 地区	第11層 上面	土壙 10		石製品	石棺蓋	残存長 33.6 残存幅21 厚み9.4		5Y8/1 灰白色							石の材質は砂岩
043 第22図 図版	B-2 地区		溝 101		木製品											柱の中央部にホゾ穴あり
044 第34図 図版43	C地区 段1	第8層			瓦器	火鉢	口径(41.7)	1～0.5mmのくさり礫を含む	N5/0灰色(外面) N8/0灰白色(内面)	ヨコナデ ナデ			ヨコナデ			

第11表　出土遺物観察表

報告NO. 挿図NO. 図版NO.	出土地点	層位	出土遺構	出土層位	種類	器種	法量	胎土	色調	特長						備考
										口縁部外面	体部外面	底部外面	口縁部内面	体部内面	底部内面	
045 第34図 図版43	C地区 段1	13層			縄文土器	浅鉢	口径(26.4)	2.5～0.5mmの長石、1.5～0.5mmの角閃石・くさり礫、1～0.5mmの雲母を含む	5YR7/3にぶい橙色	貝殻調整			ナデ			
046 第34図 図版43	C地区 段1	第10層			縄文土器	深鉢	口径(23.6)	3～0.5mmの長石、2～0.5mmの角閃石、1～0.5mmのくさり礫、0.5mm以下の雲母を含む	2.5YR5/6明赤褐色	ヨコナデ 凸帯1帯 キザミメ	縦方向のヘラケズリ後ナデ		ヨコナデ	ナデ		
047 第34図 図版43	C地区 段1	第13層 上面	土壙 05		須恵器	擂鉢	底径(9.4)	1.5～0.5mmの長石を含む	7.5Y8/1灰白色		ヨコナデ	ナデ		ヨコナデ	ヨコナデ	
048 第34図 図版43	C地区 段2	第30層			瓦器	椀	口径(12.8)	0.5mm以下の長石を含む	N6/0灰色	ヨコナデ後横方向のヘラミガキ			ヨコナデ後横方向のヘラミガキ			
049 第34図 図版43	C地区 段2	第30層			黒色土器	椀	口径(14.2)	0.5mm以下の長石・雲母を含む	5Y3/1黒褐色	ヨコナデ後横方向のヘラミガキ			ヨコナデ後横方向のヘラミガキ			
050 第34図 図版	C地区 段2	第30層			縄文土器			3～0.5mmの長石・角閃石、1.5～0.5mmのくさり礫、0.5mm以下の雲母を含む	2.5YR5/8明赤褐色			ナデ			ナデ	
051 第34図 図版43	C地区 段2	第30層			縄文土器	深鉢		3～0.5mmの長石、0.5mm以下の角閃石・くさり礫・雲母を含む	2.5YR4/6赤褐色	端部刻み目	楕円形押型文		ナデ	ナデ		
052 第34図 図版43	C地区 段2	第30層			石製品	打製石鏃	長さ2.6 巾1.5 厚み0.3									サヌカイト
053 第34図 図版44	C地区 段2	第33層			土師器	甕	口径(12.6)	1.5～0.5mmの長石、0.5mm以下の雲母・くさり礫を含む	5YR5/6明褐色	ヨコナデ	ユビオサエ		ヨコナデ	ナデ		口縁部内外面に煤付着
054 第34図 図版44	C地区 段2	第33層			鉄製品	釘	重量5.8 長さ4.6 巾0.8 厚み0.6									
055 第34図 図版	C地区 段2	第33層			鉄製品	鑿?	重さ8.7g 残存長4.4 巾1.0 厚み0.6									
056 第34図 図版44	C地区 段2	第33層			縄文土器	深鉢		4～0.5mmの長石、1.5～0.5mm	7.5YR6/6橙色		ナデ ヘラケズ			ナデ		

第11表　出土遺物観察表

報告NO. 挿図NO. 図版NO.	出土地点	層位	出土遺構	出土層位	種類	器種	法量	胎土	色調	特長						備考
										口縁部外面	体部外面	底部外面	口縁部内面	体部内面	底部内面	
056 第34図 図版44								の雲母・くさり礫・角閃石を含む			リ凸帯1帯刻み目					
057 第34図 図版44	C地区 段2	第34層			土師器	杯B	底径(12.0)	2.5～0.5mmの長石、1～0.5mmのくさり礫・雲母を含む	10YR7/6 橙色			ヨコナデ			ナデ	貼付高台
058 第34図 図版44	C地区 段2	第34層			黒色土器	椀	口径(15.2) 器高6.0 底径(7.4)	2～0.5mmの長石、0.5mm以下の雲母・石英を含む	7.5YR6/6 橙色(外面) 7.5YR1.7/1 黒色(内面)	ヨコナデ		ナデ	ヨコナデ		ナデ	内外面の磨滅著しい 貼付高台
059 第34図 図版44	C地区 段2	第34層			土師器	甕	口径(16.6)	3～0.5mmの長石、1～0.5mmの雲母・くさり礫を含む	10YR7/3 にぶい黄橙色	ヨコナデ	ナデ		ヨコナデ	横方向のヘラケズリ		
060 第34図 図版44	C地区 段2	第34層			緑釉陶器	椀	底径(6.8)	0.5mm以下の長石を含む	5YR7/3 にぶい橙色		回転ヘラケズリ	ヨコナデ		ヨコナデ	ヨコナデ重ね焼きの痕跡有り	硬質土器 釉薬は7.5Y4/3暗オリーブ色 貼付高台 釉薬の範囲は体部内外面から底部内外面に及ぶ
061 第35図 図版44	C地区 段2	第35層			須恵器	杯B	口径(12.8) 底径(9.2)	2～0.5mmの長石を含む	N7/0 灰白色	ヨコナデ		ヨコナデ	ヨコナデ		ナデ	
062 第35図 図版44	C地区 段2	第35層			須恵器	甕	口径(12.6)	1～0.5mmの長石を含む	N8/0 灰白色	ヨコナデ	右上がりの擬格子タタキメ		ヨコナデ	同心円状の当て具痕		
063 第35図 図版44	C地区 段2	第35層			土師器	杯A	口径(13.0) 器高3.0	1～0.5mmの角閃石・長石・石英・くさり礫を含む	5YR6/6 橙色	ヨコナデ後横方向のヘラミガキ		未調整	ヨコナデ		ナデ	
064 第35図 図版44	C地区 段2	第35層			土師器	杯	口径(18.4) 器高6.7	2～0.5mmのくさり礫、0.5mm以下の雲母・長石を含む	7.5YR5/6 明褐色	ヨコナデ後横方向のヘラミガキ		ヘラミガキ	ヨコナデ		ナデ	
065 第35図 図版45	C地区 段2	第35層			土師器	壺	口径8.8	1～0.5mmの長石・チャート・くさり礫・雲母を含む	2.5YR7/6 橙色	ヨコナデ	横方向のハケメ後ナデ		ヨコナデ	横方向のヘラケズリ		
066 第35図	C地区 段2	第35層			土師器	甕	口径(14.6)	2～0.5mmの長石・く	10YR8/2 灰白色	ヨコナデ	行タタキ		ヨコナデ	ケメ後ナ		

第11表　出土遺物観察表

報告NO. 挿図NO. 図版NO.	出土地点	層位	出土遺構	出土層位	種類	器種	法量	胎土	色調	特長						備考
										口縁部外面	体部外面	底部外面	口縁部内面	体部内面	底部内面	
066 第35図 図版45								さり礫を含む			メ後ナデ			デ		
067 第35図 図版45	C地区 段2	第35層			土製品	土馬		2～0.5mmの角閃石・長石、0.5mm以下のくさり礫・雲母を含む	7.5YR6/4にぶい橙色							
068 第35図 図版45	C地区 段2	第35層			土製品	土馬		3～0.5mmの長石、0.5mm以下の角閃石・くさり礫・雲母を含む	7.5YR6/4にぶい橙色							
069 第35図 図版45	C地区 段2	第35層			石製品	打製石鏃	重量4.0 長さ4.0 巾1.5 厚み0.8									サヌカイト
070 第35図 図版45	C地区 段2	第37層			土師器	杯A	口径(12.8) 器高3.0	0.5mm以下のくさり礫・雲母・角閃石・長石を含む	7.5YR6/6橙色(外面)	ヨコナデ後横方向のヘラミガキ		ナデ	ヨコナデ後2段の斜放射状暗文		見込み部分に連結輪状暗文	
071 第35図 図版45	C地区 段2	第37層			土師器	杯B	底径(12.0)	2.5～0.5mmの長石・くさり礫・雲母を含む	5YR6/4にぶい橙色	横方向のヘラケズリ後横方向のヘラミガキ		ヨコナデナデ	ナデ		ナデ	器表面の摩滅著しい貼付高台
072 第35図 図版46	C地区 段2	第37層			土師器	羽釜	口径(25.4) 最大径(29.2)	4～0.5mmの長石・角閃石、2～0.5mmの雲母、0.5mm以下のくさり礫を含む	2.5YR5/4にぶい橙色	ヨコナデ	縦方向のハケメ		横方向のハケメ後ヨコナデ	ナデ		体部外面から鍔下面に煤付着
073 第35図 図版46	C地区 段2	第37層			土師器	壺	口径(7.8)	1～0.5mmの長石、0.5mm以下のくさり礫・雲母を含む	7.5YR6/6橙色	ヨコナデ	縦方向及び左上がりのハケメ		ヨコナデナデ	横方向のヘラケズリ		
074 第35図 図版46	C地区 段2	第38層			土師器	壺	口径8.6 器高14.2 最大径14.8	2～0.5mmの長石、1～0.5mmのくさり礫・雲母を含む	5YR7/8黄橙色	ヨコナデ後横方向のヘラミガキ	横方向のヘラミガキ	横方向のヘラミガキ	ヨコナデ後横方向のヘラミガキ	ナデ	ナデ	体部下半に1ケ所の穿孔有り
075 第35図 図版46	C地区 段2	第37層			弥生土器	甕	口径(14.2) 最大径(17.2)	3.5～0.5mmの角閃石・長石、1～0.5mmのくさり礫・雲母を含む	5YR6/6橙色	ヨコナデ	横方向の平行タタキメ		ヨコナデ	ナデ		体部外面に煤付着
076 第36図 図版	C地区		石垣		黒色土器	椀	底径(7.4)	0.5mm以下の雲母・くさり礫・長石を含む	7.5YR7/4にぶい橙色(外面)			ヨコナデナデ			ナデ	貼付高台

第11表　出土遺物観察表

報告NO. 挿図NO. 図版NO.	出土地点	層位	出土遺構	出土層位	種類	器種	法量	胎土	色調	特長						備考
										口縁部外面	体部外面	底部外面	口縁部内面	体部内面	底部内面	
077 第36図 図版46	C地区 段2	第38層			土師器	杯A	口径(14.6)	1.5～0.5mmの長石、0.5mm以下のくさり礫を含む	5YR6/6 橙色	ヨコナデ後横方向のヘラミガキ		ナデ	ヨコナデ後横方向のヘラミガキ		ナデ	
078 第36図 図版46	C地区 段2	第38層			土師器	羽釜	口径(22.6)	2～0.5mmの長石・角閃石・雲母・くさり礫を含む	5YR5/6 明赤褐色	縦方向のハケメ後ヨコナデ	ヨコナデ		横方向のハケメ後ヨコナデ	横方向のハケメ後ナデ		
079 第36図 図版46	C地区 段2	第38層			弥生土器	甕	口径14.0	2～0.5mmの長石、0.5mm以下の雲母・くさり礫を含む	2.5YR6/8 橙色	右上がりの平行タタキメ後ヨコナデ端部刻み目	右上がりの平行タタキメ後ナデ		左上がりのハケメ後ヨコナデ	左上がりのハケメ後ナデ		口縁部外面・体部外面に煤付着 体部外面に黒斑有り
080 第33図 図版47	C地区 段3	第5層			鉄製品	鑿?	重さ20.6g 長さ7.5 巾1.1 厚み0.8									
081 第33図 図版47	C地区 段3	第19層			瓦器	皿	口径(9.7) 器高1.9	0.5mm以下の長石を含む	N4/0 灰色	ヨコナデ後横方向のヘラミガキ		ユビオサエ	ヨコナデ後横方向のヘラミガキ		ナデ後ジグザグ状暗文	
082 第33図 図版47	C地区 段3	第19層			磁器	白磁 椀	口径(15.6) 器高5.5 底径6.6		N8/0 灰白色	ヨコナデヘラケズリ		ヘラケズリ	ヨコナデ		ヨコナデ	釉薬は2.5GY8/1灰白色削出高台
083 第33図 図版47	C地区 段3	第19層			土師器	杯	口径18.6	5～1mmの長石、1.5～1mmの雲母、0.5mm以下のくさり礫を含む	5YR6/4 にぶい橙色	ヨコナデ後横方向のヘラミガキ		横方向のヘラケズリ後横方向のヘラミガキ	ヨコナデ後斜放射状暗文		ナデ	
084 第33図 図版47	C地区 段3	第21層			鉄製品	釘	重量15.3 長さ7.5 巾1.4 厚み1.1									
085 第33図 図版47	C地区 段3	第21層			石製品	打製石鏃	重量0.4 長さ1.9 巾1.3 厚み0.2		N4/0 灰色							サヌカイト
086 第33図 図版47	C地区 段3	第21層			瓦器	皿	口径(9.6) 器高1.7	0.5mm以下の長石・雲母を含む	N6/0 灰色	ヨコナデ		未調整	ヨコナデ		ナデ	
087 第33図 図版	C地区 段3	第21層			瓦器	椀	口径(14.8)	1～0.5mmの長石を含む	N4/0 灰色	ヨコナデ後横方向のヘラミガキ			ヨコナデ後横方向のヘラミガキ			
088 第33図 図版	C地区 段3	第21層			土師器	杯B	底径(9.2)	1～0.5mmのくさり礫、0.5mm以下の長石・雲	5YR6/6 橙色		ナデ	ヨコナデ		ナデ	ナデ	貼付高台

第11表　出土遺物観察表

報告NO. 挿図NO. 図版NO.	出土地点	層位	出土遺構	出土層位	種類	器種	法量	胎土	色調	特長						備考
										口縁部外面	体部外面	底部外面	口縁部内面	体部内面	底部内面	
088 第33図 図版								母を含む								
089 第33図 図版	C地区 段3	第21層			須恵器	甕	口径(12.4)	2～0.5mmのくさり礫・黒色粒・長石を含む	10Y8/1 灰白色	ヨコナデ	右上がりの擬格子状タタキメ		ヨコナデ	同心円状の当て具痕		
090 第33図 図版47	C地区 段3	第24層			須恵器	杯B	底径(7.6)	1～0.5mmの長石を含む	N7/0 灰白色		ヨコナデ	ヨコナデナデ		ヨコナデ	ヨコナデナデ	貼付高台
091 第33図 図版	C地区 段3	第24層			須恵器	杯B	底径(12.4)	0.5mm以下の長石を含む	N6/0 灰色		ヨコナデ	ヨコナデ		ヨコナデ	ヨコナデナデ	貼付高台
092 第33図 図版47	C地区 段3	第24層			土師器	皿A	口径(20) 器高2.9	1mm以下の長石・くさり礫、0.5mm以下の雲母を含む	5YR6/6 橙色	ヨコナデ		ユビオサエ	ヨコナデ斜放射暗文		見込み部分に連結輪状暗文	
093 第33図 図版47	C地区 段3	第24層			土師器	甕	口径10.2 器高12.2 最大径13.8	3～0.5mmの石英、2～0.5mmの長石、0.5mm以下の雲母を含む	5YR6/4 にぶい橙色	ヨコナデ	ナデ	ナデ	ヨコナデ	ナデ	ユビオサエ	体部内面に焦げ跡有り
094 第33図 図版47	C地区 段3	第24層			石製品	打製石鏃	重量1.3 長さ3.1 巾1.7 厚み0.4									サヌカイト
095 第33図 図版48	C地区 段3	第21層 上面	溝48		土師器	皿	口径(16.2) 器高2.2	1～0.5mmのくさり礫・長石を含む	7.5YR7/6 橙色	ヨコナデ		未調整	ヨコナデ		ナデ	内外面の摩滅著しい
096 第33図 図版48	C地区 段3	第21層 上面	溝48		土師器	皿	口径(14.6) 器高2.1	0.5mm以下の雲母・くさり礫・長石を含む	7.5YR8/4 浅黄橙色	ヨコナデ		未調整	ヨコナデ		ナデ	内外面の摩滅著しい
097 第33図 図版48	C地区 段3	第21層 上面	溝48		土師器	皿	口径(14.4) 器高2.4	1～0.5mmのくさり礫・雲母を含む	5YR7/4 にぶい橙色	ヨコナデ		未調整	ヨコナデ		ナデ	
098 第33図 図版48	C地区 段3	第21層 上面	溝48		瓦器	椀	口径(14.8) 器高5.0 底径(4.8)	1.5～0.5mmのくさり礫、0.5mm以下の雲母を含む	N8/0 灰白色	ヨコナデ		ヨコナデナデ	ヨコナデ		ナデ	内外面の摩滅著しい貼付高台
099 第33図 図版48	C地区 段3	第21層 上面	溝48		瓦器	椀	口径(14.2) 器高4.9 底径(5.2)	1.5～0.5mmのくさり礫・長石を含む	N8/0 灰白色	ヨコナデ		ヨコナデナデ	ヨコナデ		ナデ	内外面の摩滅著しい貼付高台
100 第33図 図版48	C地区 段3	第21層 上面	溝48		瓦器	椀	口径(14.8) 器高4.6 底径4.6	1.5～0.5mmのくさり礫、0.5mm以下の雲母を含む	N8/0 灰白色	ヨコナデ		ヨコナデナデ	ヨコナデ			内外面の摩滅著しい貼付高台
101 第33図 図版48	C地区 段3	第21層 上面	溝48		磁器	青磁椀	口径(16.4)		N8/0 灰白色	ヨコナデ	横方向のヘラ		ヨコナデ	ヨコナデ		釉薬は2.5GY8/1

第11表　出土遺物観察表

報告NO. 挿図NO. 図版NO.	出土地点	層位	出土遺構	出土層位	種類	器種	法量	胎土	色調	特長						備考
										口縁部外面	体部外面	底部外面	口縁部内面	体部内面	底部内面	
101 第33図 図版48											ケズリ					灰白色
102 第33図 図版48	C地区 段4	第14層			土師器	皿	口径(9.4) 器高1.6	1～0.5mmの長石、0.5mm以下の雲母を含む	10YR6/4 にぶい橙色	ヨコナデ		未調整	ヨコナデ		ナデ	
103 第33図 図版48	C地区 段4	第14層			土師器	皿	口径(13.6) 器高2.4	2～0.5mmのくさり礫、0.5mm以下の雲母を含む	10YR6/4 にぶい黄橙色	ヨコナデ		ユビオサエ	ヨコナデ		ナデ	
104 第33図 図版	C地区 段4	第14層			瓦器	椀	底径4.8	0.5mm以下のくさり礫・長石を含む	N4/0 灰色		ユビオサエ	ヨコナデ ナデ			ナデ 後連結輪状暗文	貼付高台
105 第33図 図版	C地区 段4	第14層			瓦器	鉢	底径(11.2)	1～0.5mmのくさり礫・長石を含む	N8/0 灰白色		ナデ	ナデ		ヨコナデ	ヨコナデ	
106 第33図 図版48	C地区 段4	第14層			須恵器	甕	口径(30.6)	1～0.5mmの長石、0.5mm以下の黒色粒を含む	N5/0 灰色	ヨコナデ	右上がりの平行タタキメ		ヨコナデ	ナデ		
107 第33図 図版	C地区 段4	第15層			土師器	皿	口径(8.8)	1～0.5mmの角閃石・長石・雲母・くさり礫を含む	7.5YR7/4 にぶい橙色	ヨコナデ		未調整	ヨコナデ		ナデ	
108 第33図 図版	C地区 段4	第15層			土師器	皿	口径(9.0) 器高1.6	0.5mm以下のくさり礫・雲母を含む	2.5YR7/2 灰黄色	ヨコナデ		未調整	ヨコナデ		ナデ	
109 第33図 図版48	C地区 段4	第15層			瓦器	皿	口径(10.0)	1～0.5mmの雲母・長石を含む	N4/0 灰色	ヨコナデ		ユビオサエ	ヨコナデ後横方向のヘラミガキ		ナデ 後見込み部分にジグザグ状暗文	
110 第33図 図版	C地区 段4	第15層			瓦器	椀	口径(14)	0.5mm以下の長石・雲母を含む	N6/0 灰色	ヨコナデ横方向のヘラミガキ			ヨコナデ横方向のヘラミガキ			
111 第45図 図版	D地区 段1	第2層			土師器	皿	口径(8) 器高1.2	3～0.5mmの長石、1mm以下の雲母・くさり礫を含む	7.5YR8/4 浅黄橙色	ヨコナデ		未調整	ヨコナデ		ナデ	
112 第45図 図版	D地区 段1	第2層			土師器	皿	口径(9.4) 器高(1.5)	1mm以下のくさり礫・雲母を含む	10YR8/2 灰白色	ヨコナデ		未調整	ヨコナデ		ナデ	
113 第45図 図版	D地区 段1	第2層			土師器	皿	口径(10.2) 器高1.1	1～0.5mmの長石・くさり礫、0.5mm以下の石英	10YR8/2 灰白色	ヨコナデ		未調整	ヨコナデ		ナデ	

第11表　出土遺物観察表

報告NO. 挿図NO. 図版NO.	出土地点	層位	出土遺構	出土層位	種類	器種	法量	胎土	色調	特長						備考
										口縁部外面	体部外面	底部外面	口縁部内面	体部内面	底部内面	
113 第45図 図版								を含む								
114 第45図 図版	D地区 段1	第2層			瓦器	椀	口径(12.8)	1.5～0.5mmの長石、0.5mm以下の雲母を含む	10YR5/2 浅黄褐色	ヨコナデナデ			ヨコナデ			内外面の摩滅著しい
115 第45図 図版	D地区 段1	第2層			土師器			1.5～0.5mmの長石を含む	5YR8/3 淡橙色		ナデ			同心円状の当て具痕		
116 第45図 図版49	D地区 段1	第2層			須恵器	蓋	口径(13.4) 器高4	2～0.5mmの長石を含む	N7/0 灰白色	ヨコナデ	回転ヘラケズリヘラキリ		ヨコナデ	ヨコナデ後ナデ		
117 第45図 図版	D地区 段1	第2層			須恵器	杯	口径(12.2) 最大径(14.8)	1.5～0.5mmの長石を含む	N8/0 灰白色	ヨコナデ		ヨコナデ	ヨコナデ		ヨコナデ	
118 第45図 図版49	D地区 段1	第2層			土製品	土馬		3～0.5mmの長石、2～0.5mmの角閃石、0.5mm以下の雲母・石英・くさり礫を含む	7.5YR5/6 明褐色							土馬の脚部
119 第45図 図版49	D地区 段1	第4層			鉄製品	釘	重さ1.6g 長さ3.0 巾0.6 厚み0.5									
120 第45図 図版49	D地区 段1	第4層			瓦器	椀	口径(16.4) 器高5.0 底径(5.9)	0.5mm以下の雲母・長石を含む	N4/0 灰色	ヨコナデ後横方向のヘラミガキ		ヨコナデナデ	ヨコナデ後横方向のヘラミガキ		ナデ	
121 第45図 図版49	D地区 段1	第2層			石製品	打製有舌尖頭器	重さ6.2g 長さ4.4 巾2.0 厚み0.7									サヌカイト
122 第45図 図版	D地区 段1	第7層			土師器	皿	口径(8.4) 器高1.4	1.5～0.5mmのくさり礫、0.5mm以下の雲母・長石を含む	10YR7/3 にぶい橙色	ヨコナデ		未調整	ヨコナデ		ナデ	
123 第45図 図版	D地区 段1	第7層			土師器	皿	口径(21.1)	2～0.5mmの長石・くさり礫、1～0.5mmの石英、0.5mm以下の雲母を含む	2.5Y8/2 灰白色	ヨコナデ		未調整	ヨコナデ		ナデ	
124 第45図 図版49	D地区 段1	第7層			土師器	把手付まり	口径(13.4) 器高5.7	2～0.5mmの長石、0.5mm以下の雲母・角閃石・くさり礫を含む	10YR3/2 暗赤褐色	ヨコナデ		ユビオサエ	ヨコナデ		ナデ	把手は貼付

第11表　出土遺物観察表

報告NO. 挿図NO. 図版NO.	出土地点	層位	出土遺構	出土層位	種類	器種	法量	胎土	色調	特長						備考
										口縁部外面	体部外面	底部外面	口縁部内面	体部内面	底部内面	
125 第45図 図版	D地区 段1	第7層			瓦器	椀	口径(15.6)	0.5mm以下の雲母・長石を含む	N5/0 灰色	ヨコナデ後横方向のヘラミガキ			ヨコナデ後横方向のヘラミガキ			
126 第45図 図版49	D地区 段1	第7層			瓦器	椀	口径(16.4)	1~0.5mmの長石、0.5mm以下の雲母を含む	N5/0 灰色	ヨコナデ			ヨコナデ			器表面の摩滅が著しい
127 第45図 図版	D地区 段1	第7層			瓦器	椀	口径(16.2)	0.5mm以下の長石を含む	N6/0 灰色	ヨコナデ後横方向のヘラミガキ			ヨコナデ後横方向のヘラミガキ		ナデ	
128 第45図 図版	D地区 段1	第7層			須恵器	杯	口径(11.5) 器高3.5 最大径 (13.5)	1~0.5mmの長石・くさり礫・石英を含む	N7/0 灰白色	ヨコナデ		回転ヘラケズリヘラキリ	ヨコナデ		ヨコナデ	
129 第45図 図版49	D地区 段1	第7層			須恵器	壺	口径(10)	1~0.5mmの長石を含む	N6/0 灰色	ヨコナデ	横方向の平行タタキメ		ヨコナデ	同心円状の当て具痕		
130 第45図 図版49	D地区 段1	第7層			石製品	打製石鏃	重さ0.7g 長さ1.8 巾1.5 厚み0.35									サヌカイト
131 第45図 図版50	D地区 段1	第8層 上面	井戸1		土師器	皿	口径(8.2)	1~0.5mmのくさり礫、0.5mm以下の雲母・長石を含む	10YR6/2 灰黄褐色	ヨコナデ		未調整	ヨコナデ		ナデ	
132 第45図 図版50	D地区 段1	第8層 上面	井戸1		土師器	皿	口径(16.4) 器高(2.8)	2~0.5mmのくさり礫、0.5mm以下の雲母を含む	7.5YR7/4 にぶい橙色	ヨコナデ		ユビオサエ	ヨコナデ		ヨコナデ	
133 第45図 図版50	D地区 段1	第8層 上面	井戸1		瓦器	椀	口径(14.6)	0.5mm以下の長石を含む	N6/0 灰色	ヨコナデ後横方向のヘラミガキ			ヨコナデ後横方向のヘラミガキ			
134 第45図 図版50	D地区 段1	第8層 上面	井戸1	第2層	瓦器	椀	口径(14.6)	0.5mm以下の雲母・長石を含む	N6/0 灰色	ヨコナデナデ後横方向のヘラミガキ			ヨコナデ後横方向のヘラミガキ			
135 第45図 図版50	D地区 段1	第8層 上面	井戸1	第4層	瓦器	椀	口径(14.4)	0.5mm以下の雲母・長石を含む	N3/0 暗灰色	ヨコナデ後横方向のヘラミガキ			ヨコナデ後横方向のヘラミガキ		ナデ後見込部分に暗文	
136 第45図 図版50	D地区 段1	第8層 上面	井戸1	第4層	瓦器	椀	口径(15.6)	0.5mm以下の雲母・長石を含む	N5/0 灰色	ヨコナデ後横方向のヘラミガキ			ヨコナデ後横方向のヘラミガキ			
137 第45図 図版	D地区 段1	第8層 上面	建物1 ピット2		土師器	皿	口径(8.4) 器高1.3	0.5mm以下のくさり礫・雲母	5YR7/4 にぶい橙色	ヨコナデ		未調整	ヨコナデ		ナデ	

第11表　出土遺物観察表

報告NO. 挿図NO. 図版NO.	出土地点	層位	出土遺構	出土層位	種類	器種	法量	胎土	色調	特長						備考
										口縁部外面	体部外面	底部外面	口縁部内面	体部内面	底部内面	
137 第45図 図版								を含む								
138 第45図 図版	D地区 段1	第8層 上面	建物1 ピット8		土師器	皿	口径(15) 器高2.1	1～0.5mmの長石、0.5mm以下の雲母・くさり礫を含む	10YR7/3 にぶい黄橙色	ヨコナデ		未調整	ヨコナデ		ヨコナデ	
139 第45図 図版50	D地区 段1	第8層 上面	建物1 ピット10		土師器	皿	口径(9) 器高1.4	1～0.5mmのくさり礫、0.5mm以下の雲母を含む	7.5YR7/6 橙色	ヨコナデ		未調整	ヨコナデ		ナデ	
140 第45図 図版50	D地区 段1	第8層 上面	建物1 ピット10		土師器	皿	口径(15) 器高2.1	1～0.5mmのくさり礫、0.5mm以下の雲母を含む	10YR8/4 浅黄橙色	ヨコナデ		未調整	ヨコナデ		ヨコナデ	
141 第45図 図版50	D地区 段1	第8層 上面	建物1 ピット10		灰釉陶器	皿	口径9.4 器高3.1 底径4.2	3～0.5mmの長石を含む	7.5YR7/1 灰白色	ヨコナデ		ヨコナデ糸キリ	ヨコナデ		ヨコナデ	貼付高台 釉薬の色調 7.5Y6/2 灰オリーブ色 底部内面に重ね焼きの痕跡有り
142 第45図 図版50	D地区 段1	第8層 上面	建物1 ピット10		瓦器	椀	口径(14)	1～0.5mmの長石を含む	N5/0 灰色	ヨコナデ後横方向のヘラミガキ			ヨコナデ後横方向のヘラミガキ			
143 第45図 図版	D地区 段1	第8層 上面	建物1 ピット11		土師器	皿	口径(9) 器高(1.8)	2～0.5mmの石英、1～0.5mmのくさり礫、0.5mm以下の雲母・長石を含む	7.5YR7/6 橙色	ヨコナデ		未調整	ヨコナデ		ナデ	
144 第45図 図版	D地区 段1	第8層 上面	建物1 ピット15		磁器	白磁椀	口径(13.4)		7.5Y8/1 灰白色	ヨコナデ			ヨコナデ			釉薬の色調 7.5Y8/2 灰白色
145 第45図 図版50	D地区 段1	第9層 上面	ピット181		土師器	把手付●	口径(12.8)	1～0.5mmの長石・石英・くさり礫を含む	5YR6/6 橙色	ヨコナデ後横方向のヘラミガキ			ヨコナデ			
146 第45図 図版50	D地区 段1	第9層 上面	竪穴住居1埋土内		須恵器	杯	口径(12.4) 器高3.2 最大径(14.6)	1～0.5mmの長石を含む	7.5Y6/1 灰色	ヨコナデ		回転ヘラケズリ	ヨコナデ		ヨコナデ後ナデ	
147 第46図 図版51	D地区 段1	第9層			縄文土器	深鉢		3.5～0.5mmの長石、15～0.5mmの角閃石、1～0.5mmのくさり礫を含む	10YR6/6 明黄褐色	ヨコナデ 凸帯上にキザミメ			ヨコナデ			

第11表　出土遺物観察表

報告NO. 挿図NO. 図版NO.	出土地点	層位	出土遺構	出土層位	種類	器種	法量	胎土	色調	特長						備考
										口縁部外面	体部外面	底部外面	口縁部内面	体部内面	底部内面	
148 第46図 図版51	D地区 段1	第9層			縄文土器	深鉢		2～0.5mmの長石、1.5～0.5mmの角閃石、1～0.5mmの雲母・くさり礫を含む	5YR5/6 明赤褐色	ヨコナデ 凸帯上にキザミメ貝殻調整			ヨコナデ			
149 第46図 図版51	D地区 段1	第9層			縄文土器	深鉢		4～0.5mmの長石、1.5～0.5mmの角閃石、0.5mm以下の雲母・くさり礫を含む	7.5YR6/6 橙色	ヨコナデ 凸帯上にキザミメ			ヨコナデ			
150 第46図 図版51	D地区 段1	第9層			縄文土器	深鉢		2.5～0.5mmの長石、1～0.5mmの角閃石・雲母・くさり礫を含む	5YR4/6 赤褐色	ヨコナデ 凸帯上にキザミメ			ヨコナデ			
151 第46図 図版51	D地区 段1	第9層			縄文土器	深鉢		2.5～0.5mmの長石、1.5～0.5mmの角閃石、0.5mm以下のくさり礫・雲母を含む	7.5YR5/6 明褐色	ヨコナデ 凸帯上にキザミメ			ヨコナデ			
152 第46図 図版51	D地区 段1	第9層			縄文土器	深鉢		3～0.5mmの長石、2～0.5mmの角閃石、0.5mm以下の雲母・くさり礫を含む	10YR6/4 にぶい黄橙色	ヨコナデ 凸帯上にキザミメ			ヨコナデ			
153 第46図 図版51	D地区 段1	第9層			縄文土器	深鉢		3～0.5mmの長石、1～0.5mmの角閃石、0.5mm以下の雲母・くさり礫を含む	5YR4/3 にぶい赤褐色	ヨコナデ 凸帯上にキザミメ			ヨコナデ			口縁部外面に煤付着
154 第46図 図版51	D地区 段1	第9層			縄文土器	深鉢		2～0.5mmの長石、0.5mm以下のくさり礫・雲母を含む	10YR7/4 にぶい黄橙色	ヨコナデ 凸帯上にキザミメナデ			ヨコナデ			
155 第46図 図版51	D地区 段1	第9層			縄文土器	深鉢		2～0.5mmの長石・雲母・角閃石、1～0.5mmのくさり礫を含む	5YR4/6 赤褐色	ヨコナデ 凸帯上にキザミメナデ			ヨコナデ			
156 第46図 図版51	D地区 段1	第9層			縄文土器	深鉢		3～0.5mmの長石、2～0.5mmの角閃石、0.5mm以下の雲母・くさり礫・石英を含む	7.5YR5/6 明褐色	ヨコナデ 凸帯上にキザミメナデ			ヨコナデ	ナデ		

第11表　出土遺物観察表

報告NO. 挿図NO. 図版NO.	出土地点	層位	出土遺構	出土層位	種類	器種	法量	胎土	色調	特長						備考
										口縁部外面	体部外面	底部外面	口縁部内面	体部内面	底部内面	
157 第46図 図版51	D地区 段1	第9層			縄文土器	深鉢		2.5～0.5mmの長石、1.5～0.5mmの角閃石1～0.5mmのくさり礫、0.5mm以下の雲母を含む	7.5YR6/4にぶい橙色	ヨコナデ凸帯上にキザミメ	横方向のヘラケズリ		ヨコナデ凹線	ナデ		
158 第46図 図版51	D地区 段1	第9層			縄文土器	深鉢		4.5～0.5mmの長石、3～0.5mmの角閃石、1.5～0.5mmのくさり礫・雲母を含む	5YR4/6赤褐色	ナデ	横方向のヘラケズリ		ナデ	ナデ		口縁部と体部の境界部分にキザミメをもつ凸帯有り
159 第46図 図版51	D地区 段1	第9層			縄文土器	深鉢		2～0.5mmの長石・角閃石、1～0.5mmのくさり礫、0.5mm以下の雲母を含む	5YR5/6明赤褐色	ナデ	横方向のヘラケズリ		ナデ	ナデ		口縁部と体部の境界部分にキザミメをもつ凸帯有り
160 第46図 図版51	D地区 段1	第9層			縄文土器	深鉢		3～0.5mmの長石、2～0.5mmの角閃石、1.5～0.5mmの雲母、0.5mm以下のくさり礫を含む	5YR5/4にぶい赤褐色		ヨコナデ凸帯上にキザミメ			ナデ		
161 第46図 図版51	D地区 段1	第9層			縄文土器	深鉢		2～0.5mmの長石・角閃石、1.5～0.5mmのくさり礫、0.5mm以下の雲母を含む	5YR5/6明赤褐色	ナデ	ヘラケズリ		ナデ	ナデ		口縁部と体部の境界部分にキザミメをもつ凸帯有り
162 第46図 図版51	D地区 段1	第9層			縄文土器	深鉢		4～0.5mmの長石、2～0.5mmの角閃石、1～0.5mmのくさり礫を含む	7.5YR5/6明赤褐色		ナデ凸帯上にキザミメ			ナデ		
163 第46図 図版51	D地区 段1	第9層			縄文土器	深鉢		4～0.5mmの長石、1～0.5mmの角閃石・くさり礫・雲母を含む	5YR3/6暗赤褐色	縄文の後ヘラ描沈線端部にキザミメあり			ヨコナデ			
164 第46図 図版51	D地区 段1	第9層			縄文土器	深鉢		4～0.5mmの長石、1.5～0.5mmの雲母、1～0.5mmの角閃石・くさり礫を含む	5YR4/6赤褐色		縄文の後ヘラ描沈線			ナデ		
165 第49図	D地区 段1	第9層			石製品	打製石鏃	重さ0.5g 長さ1.7									サヌカイト

第11表　出土遺物観察表

報告NO. 挿図NO. 図版NO.	出土地点	層位	出土遺構	出土層位	種類	器種	法量	胎土	色調	特長						備考
										口縁部外面	体部外面	底部外面	口縁部内面	体部内面	底部内面	
165 第49図 図版51							巾 1.55 厚み 0.3									
166 第49図 図版51	D地区 段1	第10層			石製品	打製石鏃	重さ0.6g 長さ 2.4 巾 1.55 厚み 0.3									サヌカイト
167 第49図 図版51	D地区 段1	第9層			石製品	打製石匙	重さ23.3g 長さ 4.65 巾 5.1 厚み 0.9									サヌカイト
168 第49図 図版52	C地区 段1	第9層			土製品	土偶	長さ 4.7 巾 5.6 厚み 3.1	3～1mmの長石、1.5～0.5mmの角閃石、1～0.5mmの雲母・くさり礫を含む	7.5YR5/6 明褐色							目・口は刺突で表現。 鼻・眉は粘土を貼付ける。 耳は側面からつまみ出す。
169 第49図 図版52	C地区 段1	第9層			土製品	土偶	長さ(9.6) 巾 3.9 厚み 1.6	4～1mmの長石・角閃石、1～0.5mmの雲母・くさり礫を含む	7.5YR5/6 明褐色							胸部は土を貼り付けて表現。 体部中央に管の跡の様な穴あり。
168 第49図 図版52	C地区 段1	第9層			土製品	土偶	長さ 4.7 巾 5.6 厚み 3.1	3～1mmの長石、1.5～0.5mmの角閃石、1～0.5mmの雲母・くさり礫を含む	7.5YR5/6 明褐色							目・口は刺突で表現。 鼻・眉は粘土を貼付ける。 耳は側面からつまみ出す。
169 第49図 図版52	C地区 段1	第9層			土製品	土偶	長さ(9.6) 巾 3.9 厚み 1.6	4～1mmの長石・角閃石、1～0.5mmの雲母・くさり礫を含む	7.5YR5/6 明褐色							胸部は土を貼り付けて表現。 体部中央に管の跡の様な穴あり。
170 第49図 図版53	C地区 段3	第9層			土製品	土偶		2～0.5mmの長石・雲母、1～0.5mmの角閃石、0.5mm以下のくさり礫を含む	5YR4/6 赤褐色							脚部
171 第49図 図版53	D地区 段1	第9層			土製品	土偶		2～0.5mmの長石・角閃石、1～0.5mmの雲母・くさり礫を含む	7.5YR5/6 明褐色							腕部
172 第48図 図版53	D地区 段1	第10層			縄文土器	深鉢	口径(37.4)	3～0.5mmの長石・角閃石、1～0.5mm	5YR4/6 赤褐色	ヨコナデ横方向の貝殻調整	横方向の貝殻調整		横方向の貝殻調整の後ヨコ	横方向の貝殻調整		体部外面に煤付着

第11表　出土遺物観察表

報告NO. 挿図NO. 図版NO.	出土地点	層位	出土遺構	出土層位	種類	器種	法量	胎土	色調	特長						備考
										口縁部外面	体部外面	底部外面	口縁部内面	体部内面	底部内面	
172 第48図 図版53								の雲母・くさり礫を含む					ナデ			
173 第48図 図版53	D地区 段1	第10層			縄文土器	深鉢	底径16.4	1～0.5mmの長石、4～0.5mmの角閃石、0.5mm以下の雲母・くさり礫を含む	5YR5/6 明赤褐色							内外面の摩滅のため調整法不明。体部内面に焦げ跡有り。
174 第47図 図版53	D地区 段1	第10層			縄文土器	深鉢		2.5～0.5mmの長石、1.5～0.5mmの角閃石、1～0.5mmの雲母・くさり礫を含む	5YR4/6 赤褐色	ヨコナデナデ2帯の凸帯上にキザミメ			ヨコナデナデ			
175 第47図 図版53	D地区 段1	第10層			縄文土器	深鉢		6～0.5mmの長石、5～0.5mmのくさり礫、2～0.5mmの角閃石、0.5mm以下の雲母を含む	5YR5/6 明赤褐色		ナデ後ヘラ描沈線3条			ナデ		内外面の摩滅著しい
176 第47図 図版53	D地区 段1	第10層			縄文土器	深鉢		6～0.5mmの長石、1～0.5mmの角閃石、0.5mm以下の雲母・くさり礫を含む	5YR4/6 赤褐色		縄文の後ヘラ描沈線			ナデ		
177 第47図 図版53	D地区 段1	第10層			縄文土器	深鉢		6～0.5mmの長石、1～0.5mmの角閃石・雲母・くさり礫を含む	5YR4/6 赤褐色		縄文の後ヘラ描沈線			ナデ		
178 第47図 図版53	D地区 段1	第10層			縄文土器	深鉢		4～0.5mmの長石、2～0.5mmの角閃石、0.5mm以下の雲母・くさり礫を含む	5YR5/6 明赤褐色		縄文の後ヘラ描沈線			ナデ		
179 第47図 図版53	D地区 段1	第10層			縄文土器	深鉢		5～0.5mmの長石、1～0.5mmの角閃石・雲母・くさり礫を含む	5YR4/6 赤褐色		縄文の後ヘラ描沈線			ナデ		
180 第47図 図版53	D地区 段1	第10層			縄文土器	深鉢		3～0.5mmの長石、1～0.5mmの角閃石、0.5mm以下の雲母・くさり礫を含む	5YR5/6 明赤褐色		縄文の後2条のヘラ描沈線			ナデ		
181 第47図	D地区 段1	第10層			縄文土器	深鉢		2.5～0.5mmの長石、	5YR5/6 明赤褐色		縄文の後			ナデ		

第11表　出土遺物観察表

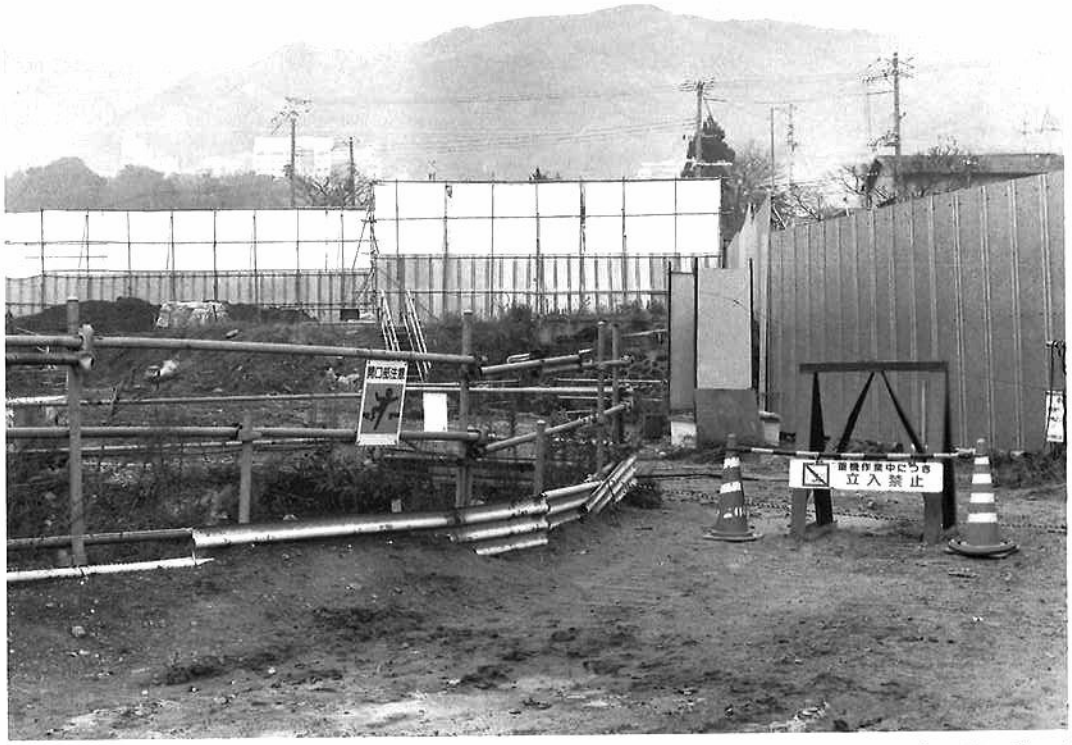
報告NO. 挿図NO. 図版NO.	出土地点	層位	出土遺構	出土層位	種類	器種	法量	胎土	色調	特長						備考
										口縁部外面	体部外面	底部外面	口縁部内面	体部内面	底部内面	
181 第47図 図版53								1.5～0.5mmの角閃石、1～0.5mmのくさり礫を含む			1条のヘラ描沈線					
182 第58図 図版54	D地区 段3	第16層 上面	溝 511	第2層	須恵器	蓋	口径(12.9)	2～0.5mmの長石を含む	5B6/1 青灰色	ヨコナデ	回転ヘラケズリ		ヨコナデ	ヨコナデ		
183 第58図 図版54	D地区 段3	第16層 上面	溝 511	第2層	須恵器	杯	口径(12.6) 器高3 最大径 (14.8)	3～0.5mmの長石を含む	N5/0 灰色	ヨコナデ		回転ヘラケズリ	ヨコナデ		ヨコナデ後ナデ	
184 第58図 図版54	D地区 段3	第16層 上面	溝 511		須恵器	杯	口径(13) 最大径 (15.2)	3～0.5mmの長石を含む	5BG7/1 明緑灰色	ヨコナデ		回転ヘラケズリ	ヨコナデ		ヨコナデ	
185 第58図 図版54	D地区 段3	第16層 上面	溝 511		須恵器	杯	口径(12.4)	0.5mm以下の長石を含む	N8/0 灰白色	ヨコナデ		ヨコナデ	ヨコナデ		ヨコナデ	
186 第58図 図版	D地区 段3	第16層 上面	溝 511		須恵器	杯	口径(12.2)	1～0.5mmのくさり礫・長石を含む	5P6/1 紫灰色	ヨコナデ			ヨコナデ			
187 第58図 図版54	D地区 段3	第16層 上面	溝 511	第2層	須恵器	壺	底径 9.0	3～0.5mmの長石を含む。	N6/0 灰色		回転ヘラケズリ	ヨコナデ ナデ		ヨコナデ	ナデ	貼付高台
188 第58図 図版54	D地区 段3	第16層 上面	溝 511	第2層	須恵器	高杯	底径 6.8	1～0.5mmの長石・くさり礫を含む	N6/0 灰色			ヨコナデ			ヨコナデ	
189 第58図 図版54	D地区 段3	第16層 上面	溝 511		須恵器	横瓶	口径(20.6)	0.5mm以下の長石を含む	2.5YR8/1 灰白色	ヨコナデ端部キザミメ			ヨコナデ			
190 第58図 図版54	D地区 段3	第16層 上面	溝 511		須恵器	甕	口径(19.2)	2～0.5mmの長石を含む	外5P4/1 暗紫灰色 内N6/0 灰色	ヨコナデ			ヨコナデ			
191 第58図 図版54	D地区 段3	第16層 上面	溝 511		須恵器	甕	口径28.6	2～0.5mmのくさり礫・長石を含む	5Y5/1 灰色	ヨコナデ	縦方向の擬格子タタキメ後カキメ		ヨコナデ	同心円状の当て具痕		口縁部外面2ケ所にヘラ記号有り
192 第58図 図版54	D地区 段3	第16層 上面	溝 511	第2層	土師器	皿	口径 8.4 器高 2.2	2～0.5mmの長石、0.5mm以下の雲母・角閃石・くさり礫を含む	2.5YR5/6 明赤褐色	ヨコナデ		未調整	ヨコナデ		ナデ	
193 第58図 図版55	D地区 段3	第16層 上面	溝 511		土師器	杯	口径(15.2) 器高 7.9	3.5～0.5mmの長石、1～0.5mmのくさり礫を含む	2.5YR5/8 明赤褐色	ヨコナデ			ヨコナデ			内外面の摩滅著しい
194 第58図 図版55	D地区 段3	第16層 上面	溝 511		土師器	把手付き盌	口径(12.2) 器高 7.8	1～0.5mmの長石・くさり礫・雲母を含む	7.5YR6/8 橙色	ヨコナデ			ヨコナデ			内外面の摩滅著しい把手は

第11表　出土遺物観察表

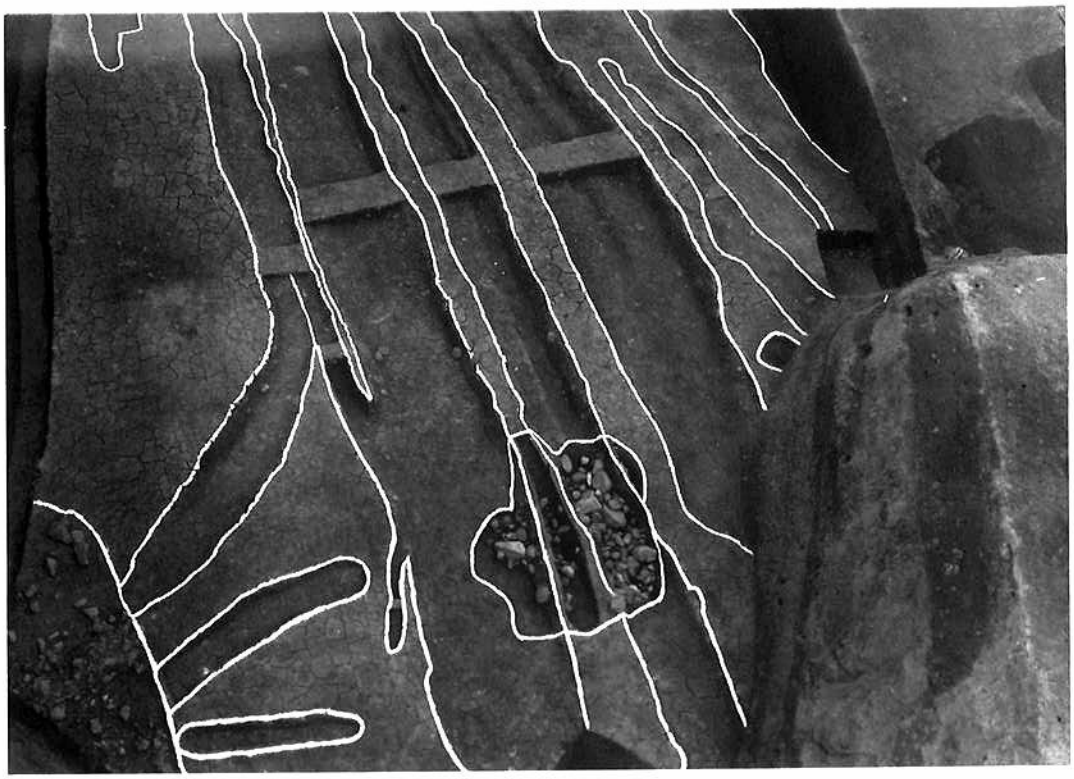
報告NO. 挿図NO. 図版NO.	出土地点	層位	出土遺構	出土層位	種類	器種	法量	胎土	色調	特長						備考
										口縁部外面	体部外面	底部外面	口縁部内面	体部内面	底部内面	
194 第58図 図版55																体部に挿入
195 第58図 図版55	D地区 段3	第16層 上面	溝 511		土師器	甑	口径(23.6) 器高26.8 底径14.2	3～0.5mmの長石・くさり礫、1～0.5mmの角閃石・雲母・石英を含む	5YR6/6 橙色	ヨコナデ	縦方向のハケメ		ヨコナデ	横方向のハケメ後ナデ		把手は体部に挿入
196 第58図 図版55	D地区 段3	第16層 上面	溝 511		土師器	竈	口径24.4 器高39 底径46.8	4～0.5mmの長石、1～0.5mmの角閃石、0.5mm以下のくさり礫を含む	5YR6/8 橙色	縦方向のハケメ	縦方向のハケメ		ナデ	ナデ		把手は中央より前寄りに挿入。庇は補強柱接合後に折曲げる。内面の補強柱は貼付。補強柱の下方部に棒状工具による差込み痕有り。
197 第59図 図版56	D地区 段3	第11層			石製品	打製石鏃	重さ0.5g 長さ1.4 巾1.1 厚み0.3									サヌカイト
198 第59図 図版56	D地区 段3				石製品	打製有舌尖頭器	重さ14.7g 長さ5.9 巾2.8 厚み0.8									サヌカイト
199 第59図 図版56	D地区 段3	第8層 上面	溝 164		石製品	有孔円板	重さ18.3g 長さ3.4 巾2.8 厚み1.2 未製品									
200 第59図 図版56	D地区 段3	第5層			鉄製品	釘	重さ3.8g 長さ4.0 巾1.1 厚み0.6									
201 第59図 図版56	建物試掘部分トレンチ2地山内				石製品	打製石槍か打製石斧	重さ 132.1g 長さ (10.1) 巾5.0 厚み3.1									サヌカイト?

第11表　出土遺物観察表

図　　版

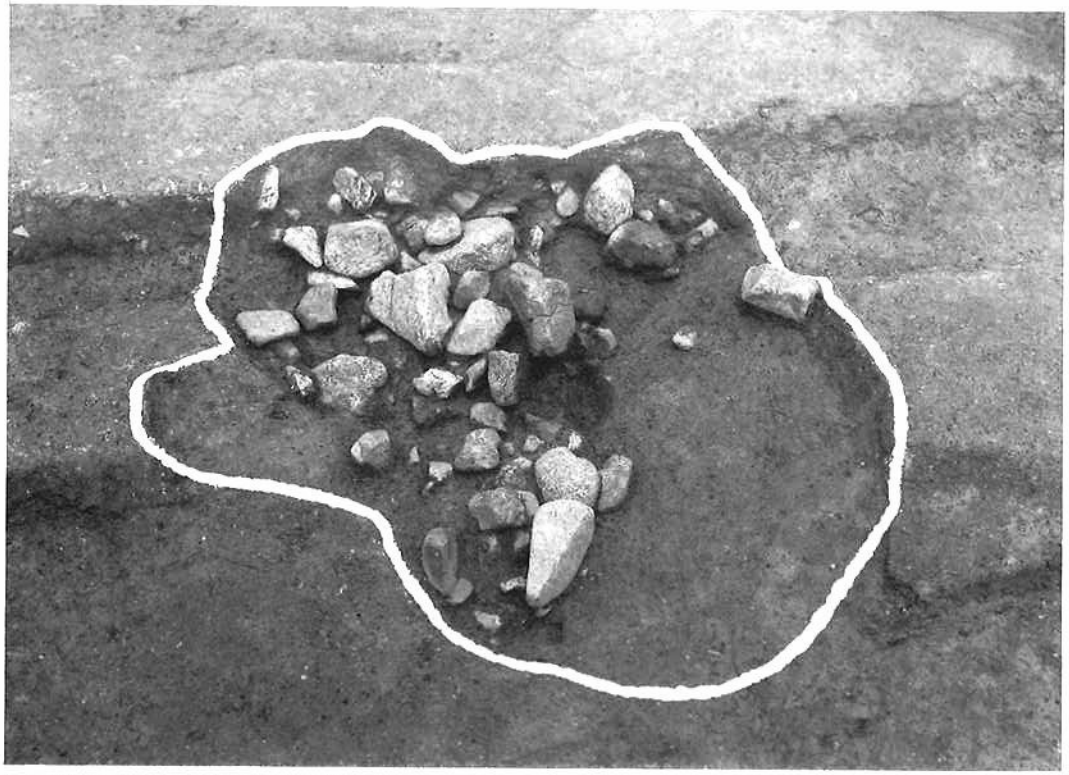


1. A地区　調査前風景(西より)



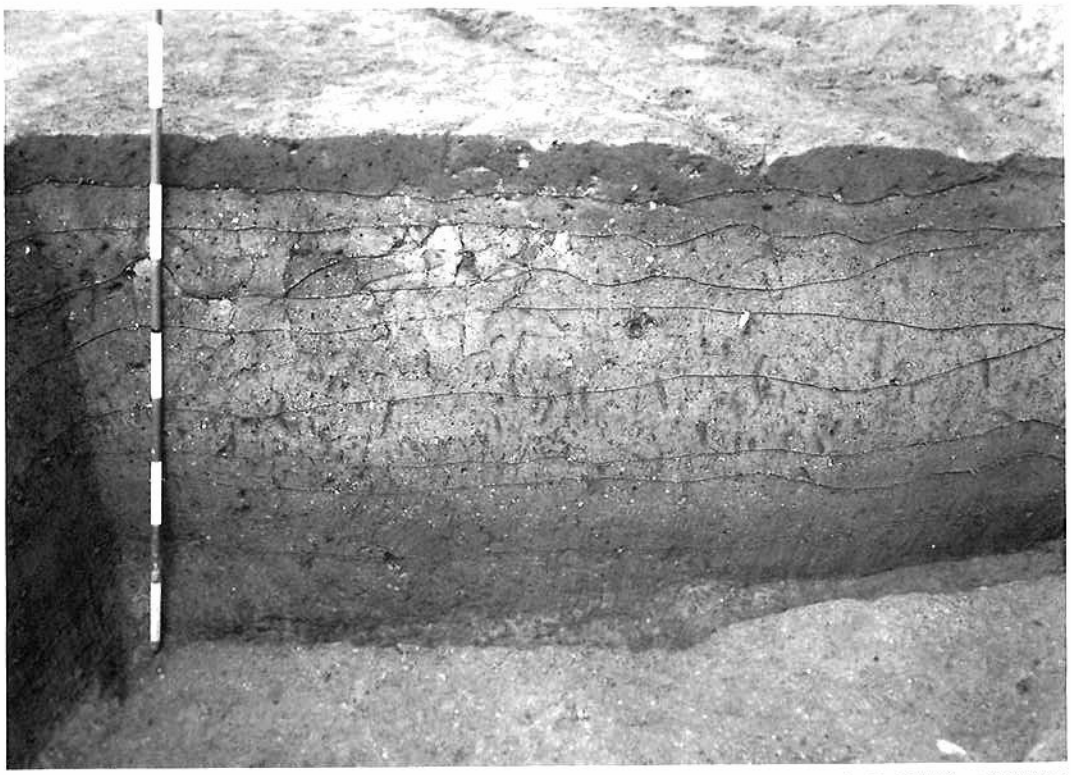
2. A地区　第13層上面 遺構検出状況(北より)

図版2　遺構

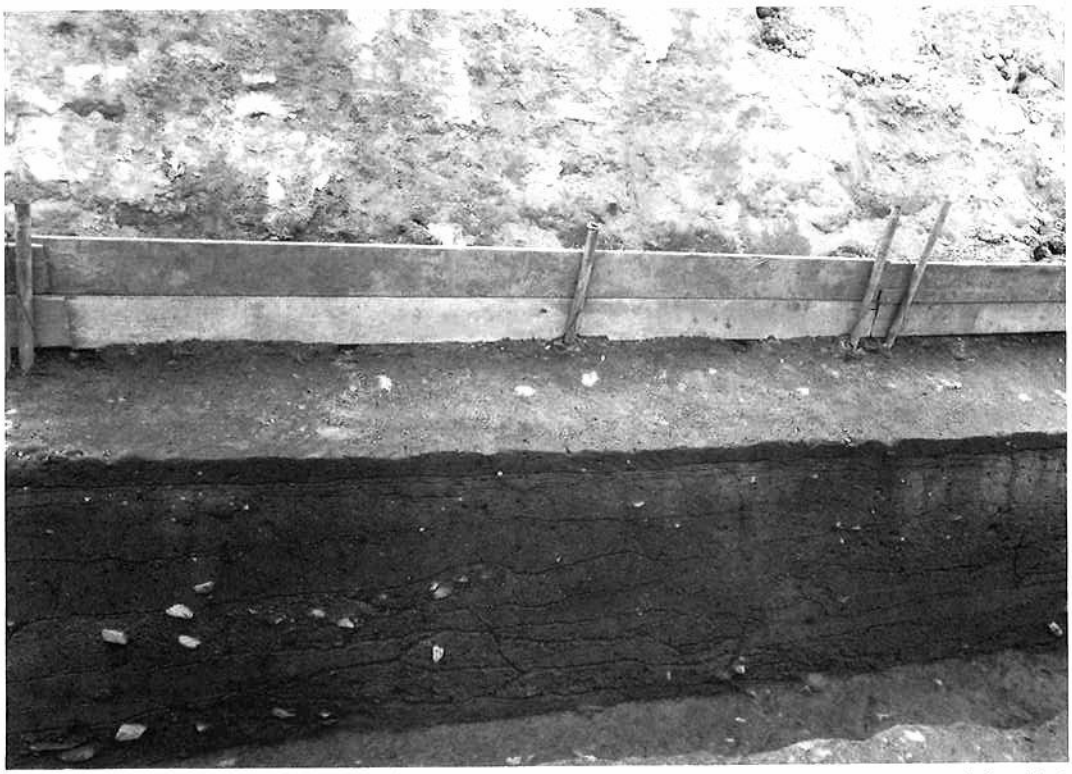


1. A地区　集石遺構検出状況(東より)

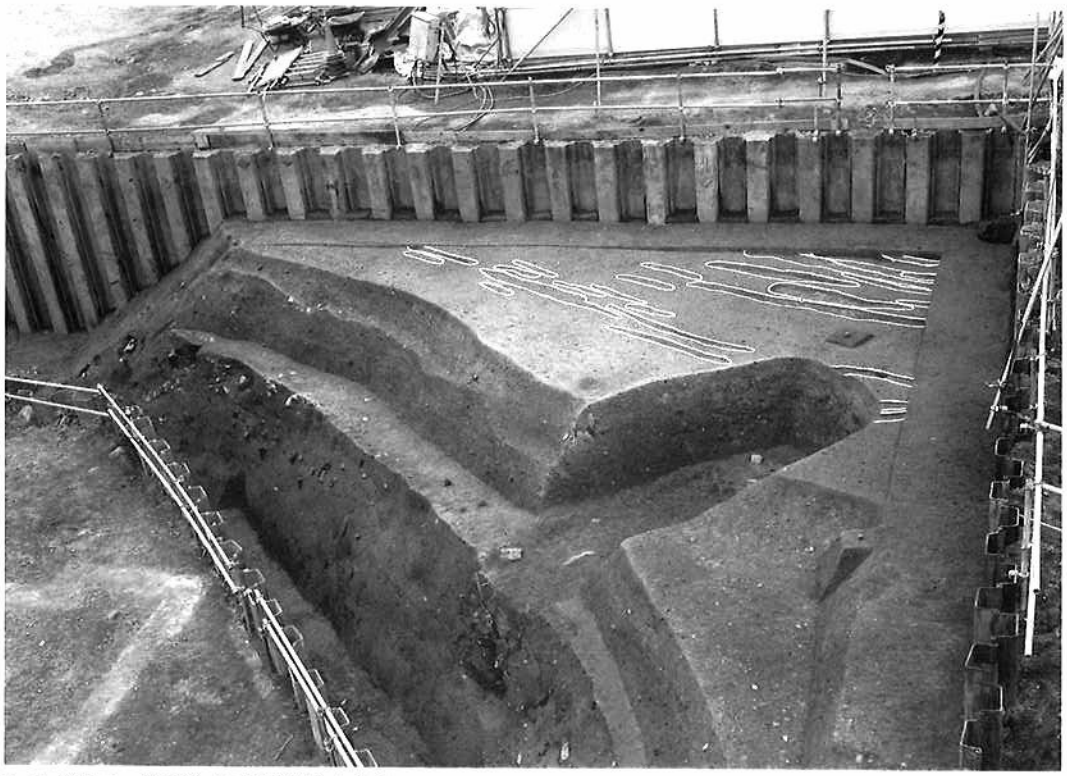
2. A地区　落ち込み内土器出土状況(西より)



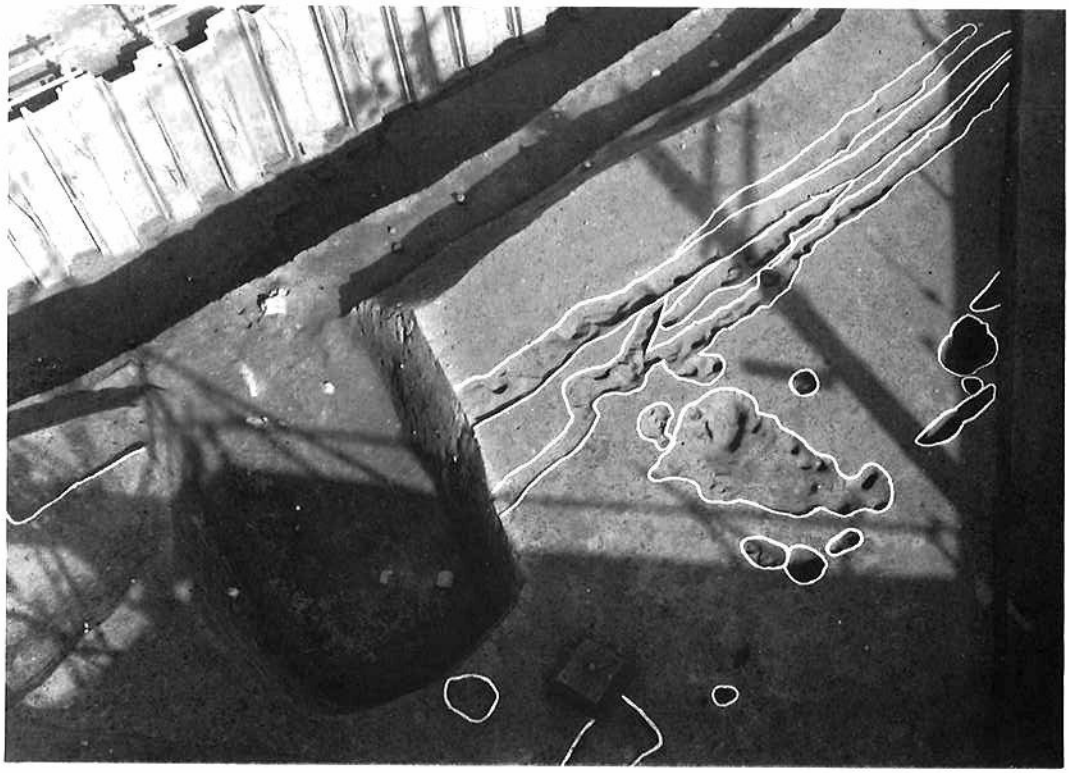
1. B-1地区　東壁断面



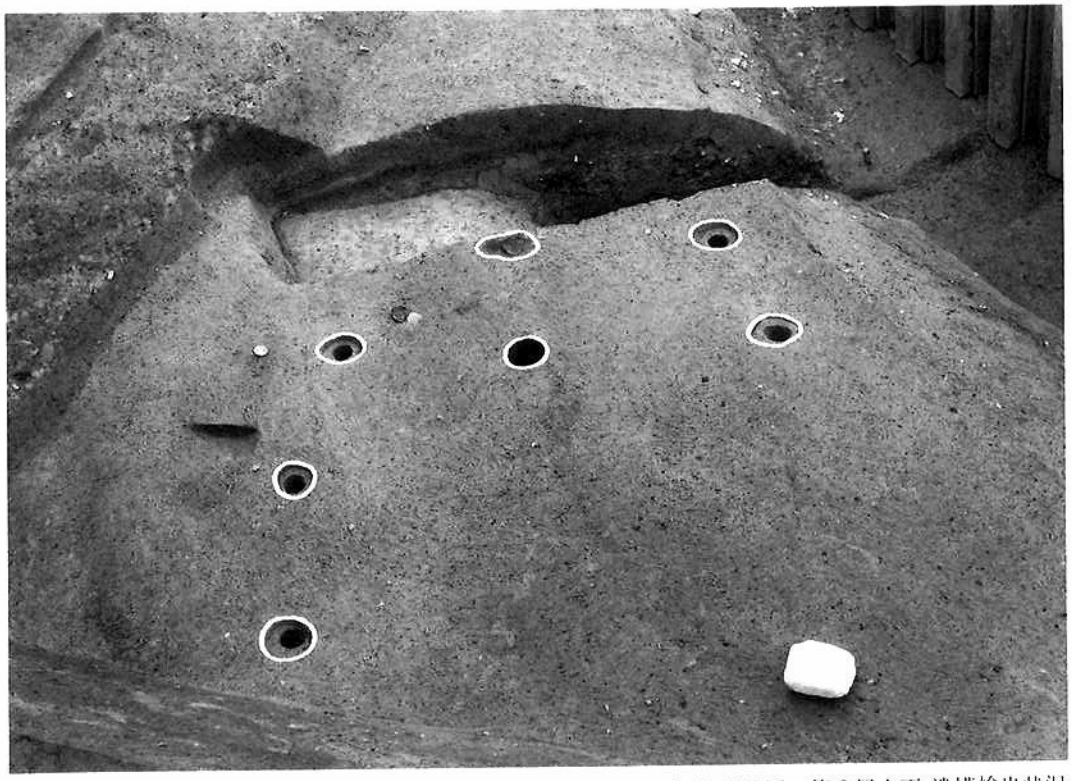
2. B-1地区　西壁中央部分断面



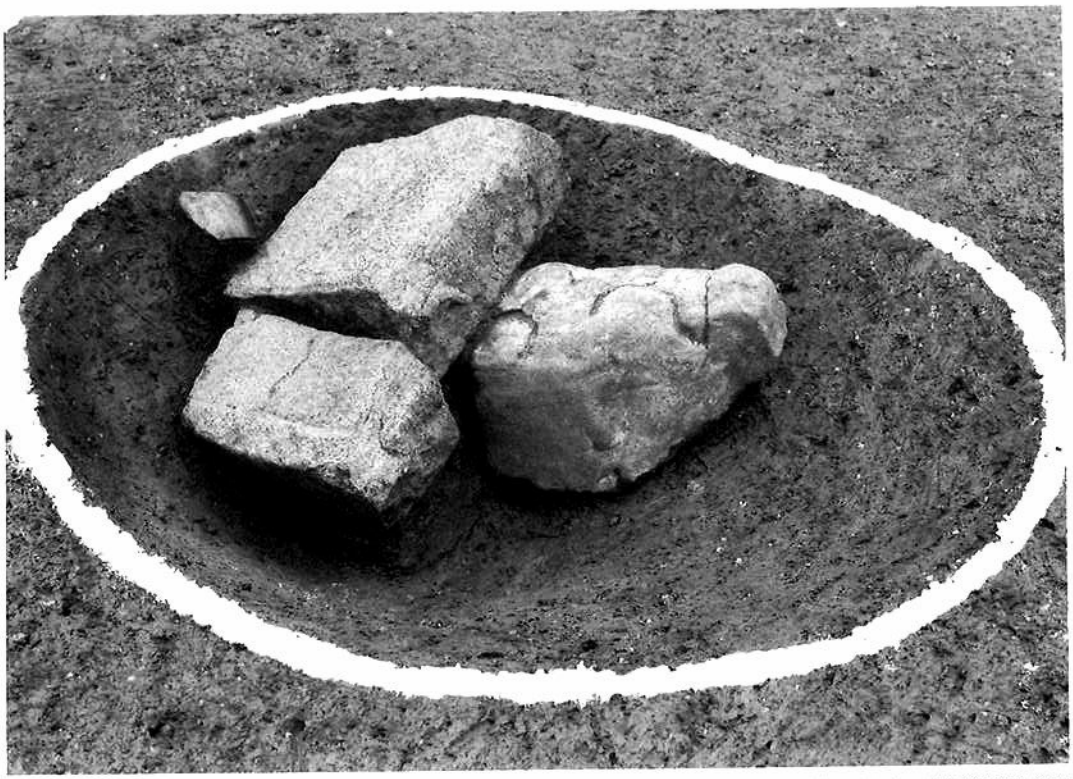
1. B-2地区　第2層上面 鋤跡検出状況



2. B-2地区　第3層上面 鋤跡検出状況

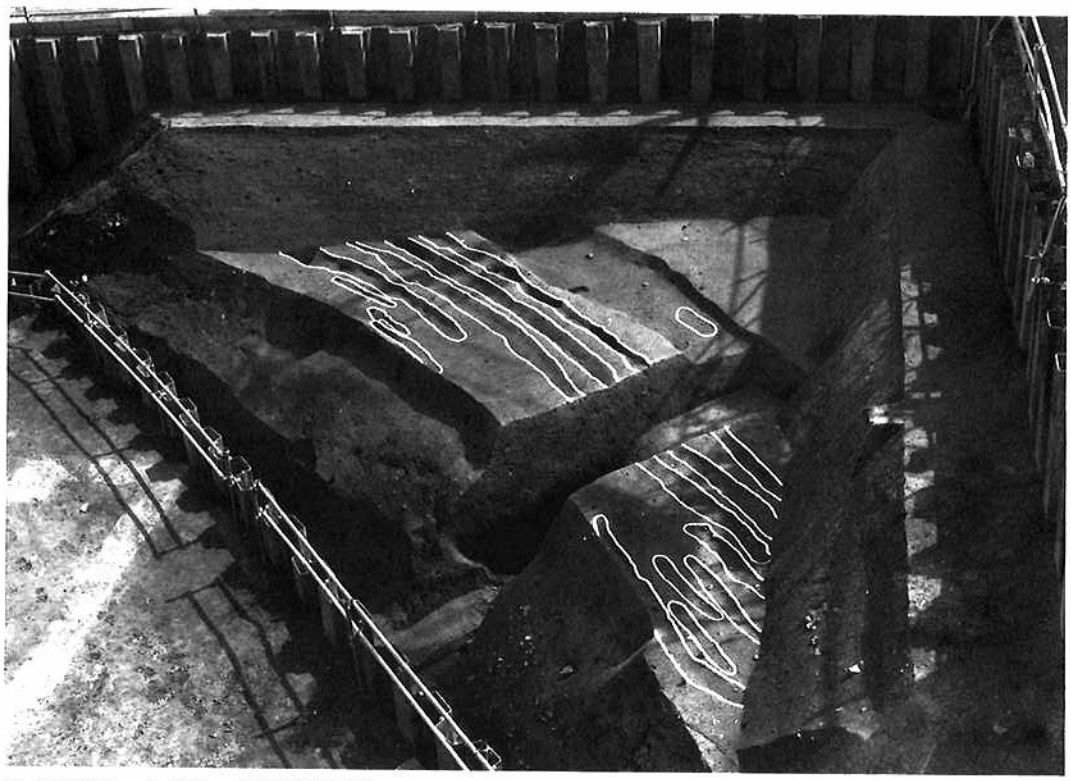


1. B-2地区　第6層上面 遺構検出状況



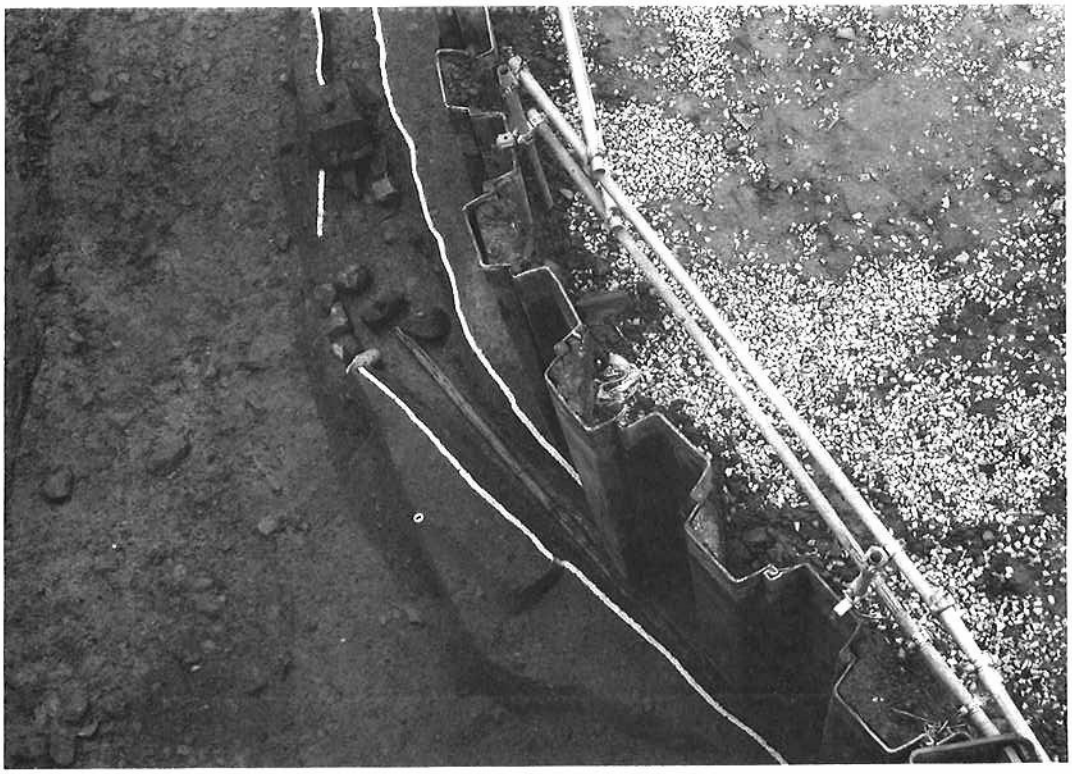
2. B-2地区　第8層上面 遺構検出状況

1. B-2地区　第9層上面 遺構検出状況



2. B-2地区　土坑10　石棺検出状況

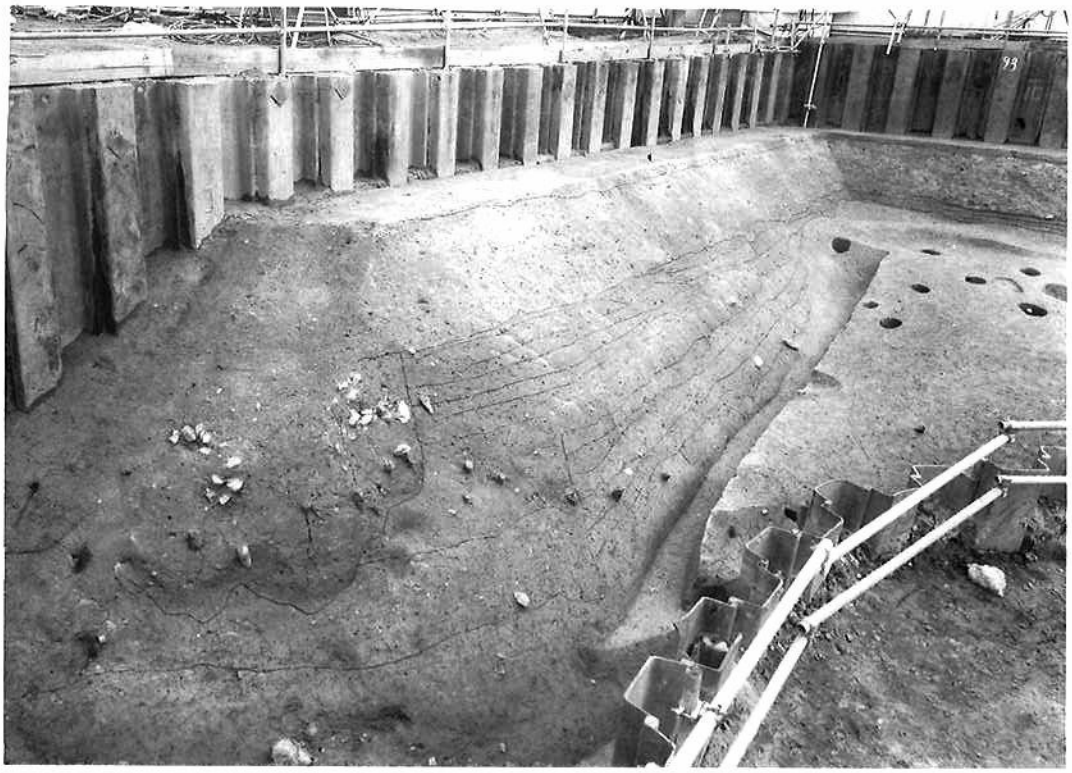
1. B-2地区　溝101検出状況



2. B-2地区　溝101 石蓋除去後竹製管検出状況

図版8　遺構

1. B-2地区　東西断面

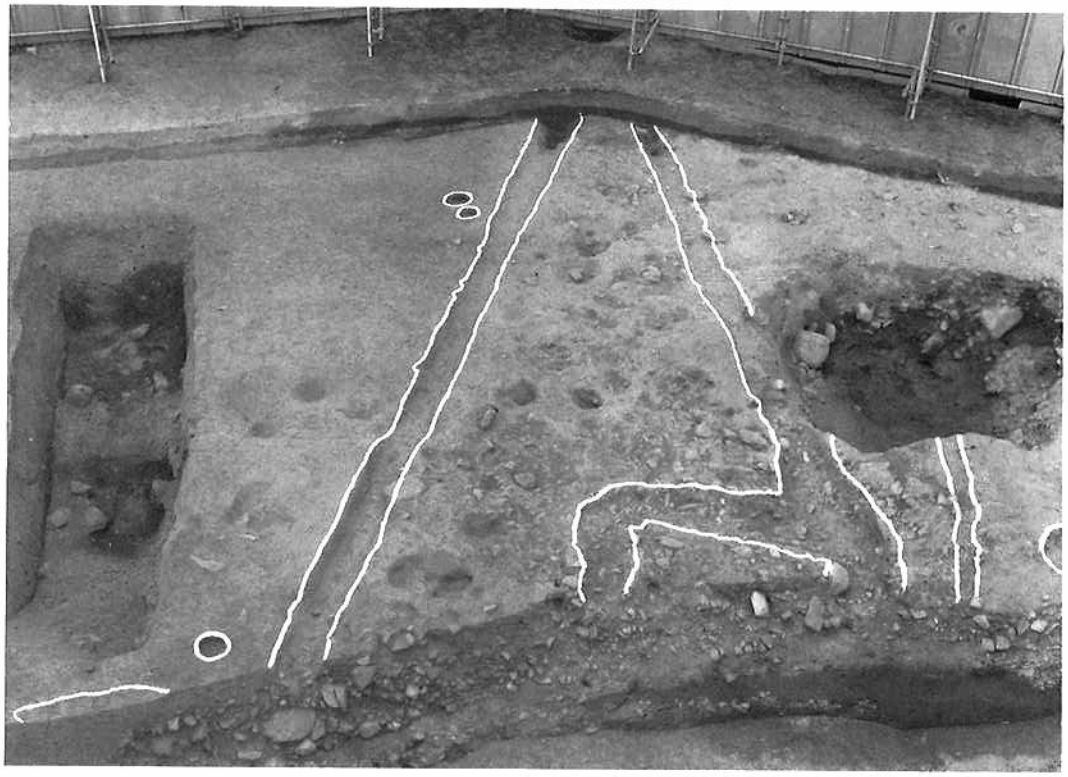


2. B-2地区　南北断面

1. C地区　調査前風景(西より)

2. C地区　段2・3 鋤跡検出状況全景(西より)

図版10　遺構



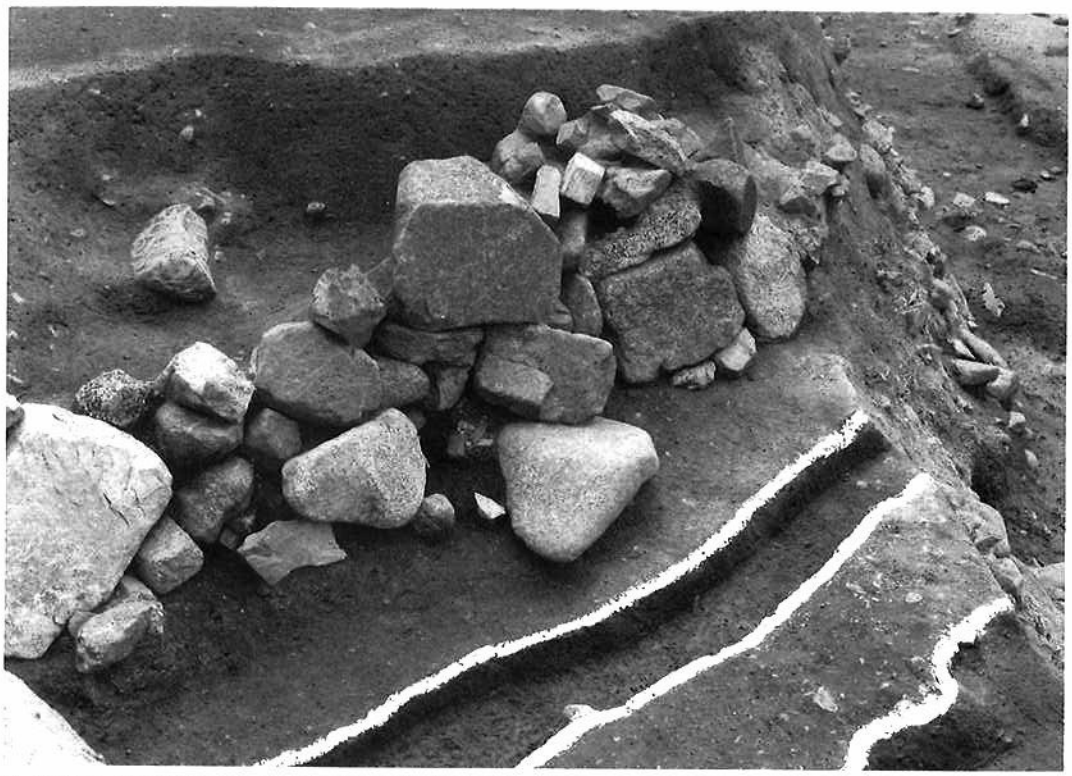
1. C地区　段2第35層上面 遺構検出状況(南より)

2. C地区　段3第5層上面 遺構検出状況(西より)

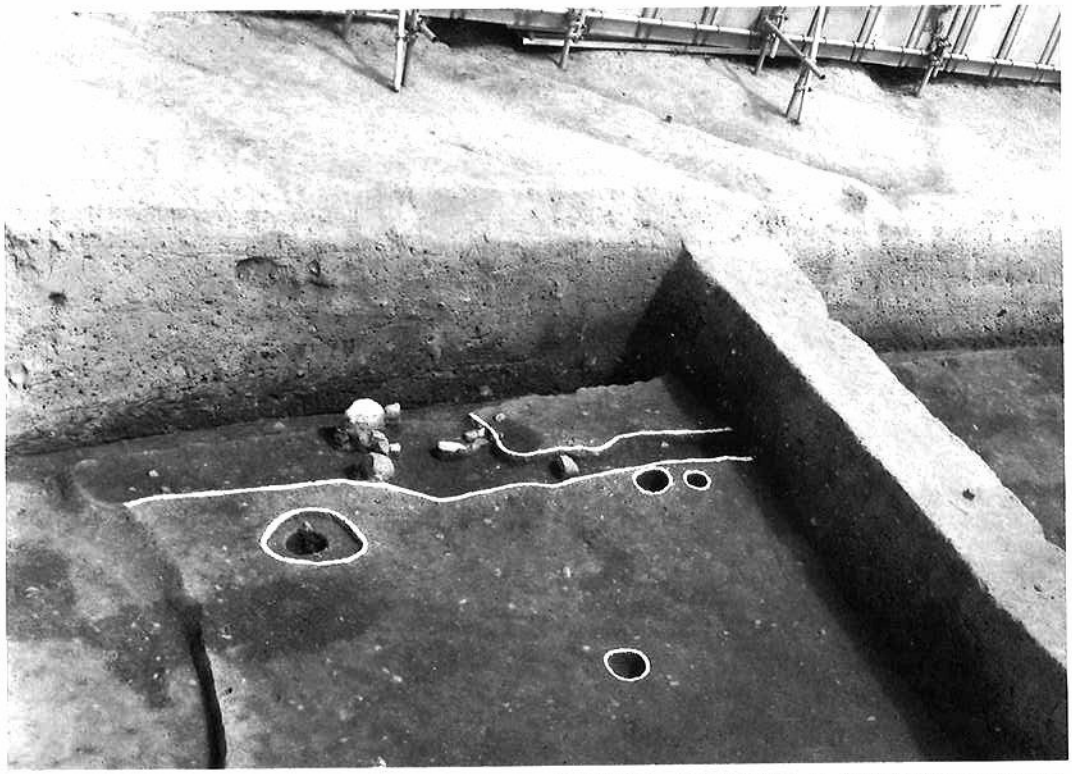
1. C地区　段3第19層上面 遺構検出状況全景(南より)

2. C地区　段1第10・11層上面 溝50検出状況(南より)

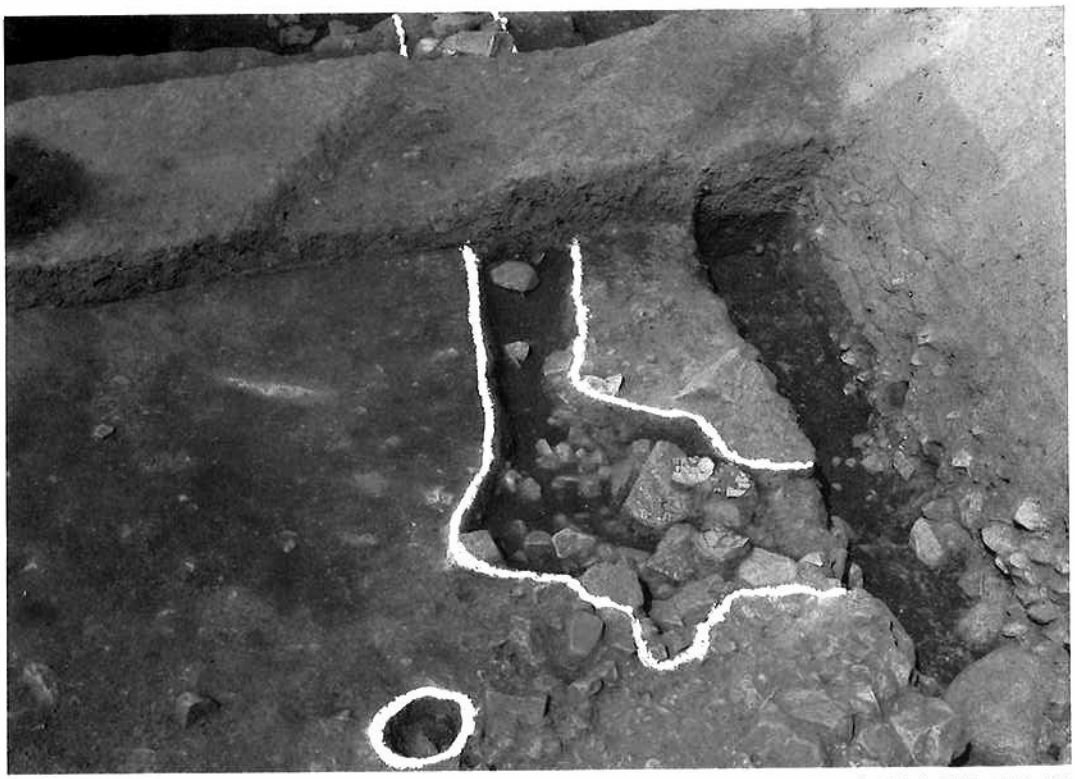
1. C地区　段2第33層上面 石垣検出状況(西より)



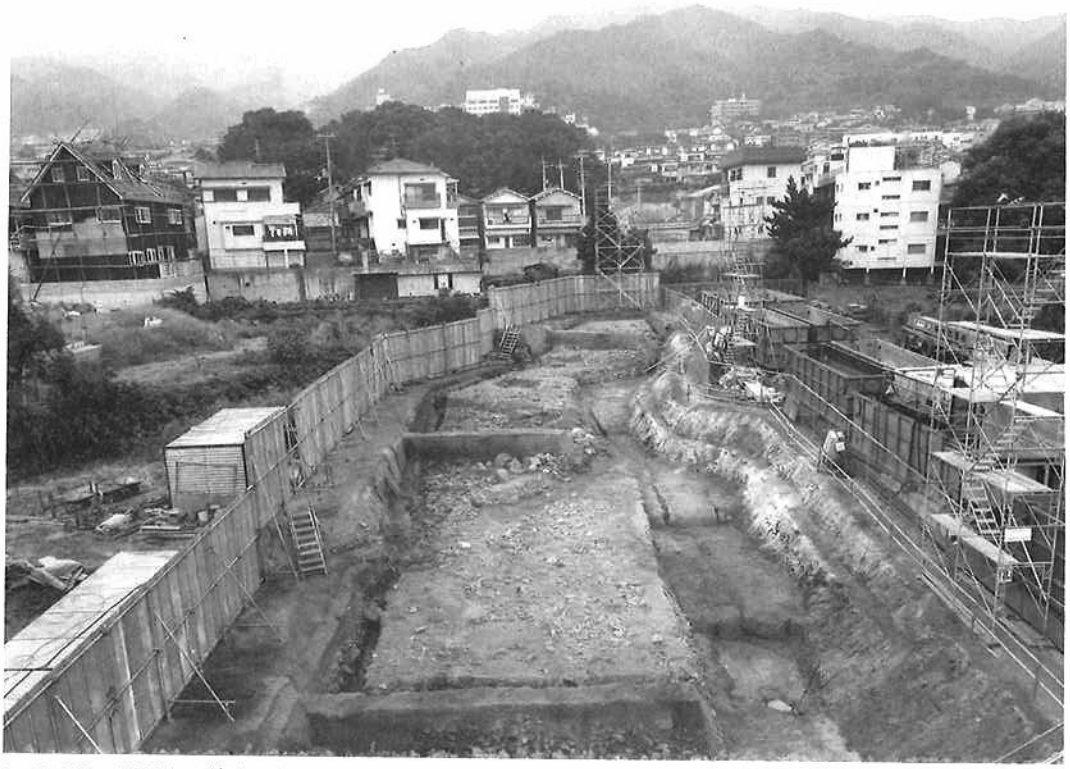
2. C地区　段2第33層上面 石垣検出状況(西より)



1. C地区　段2第34層上面 溝52検出状況(南より)



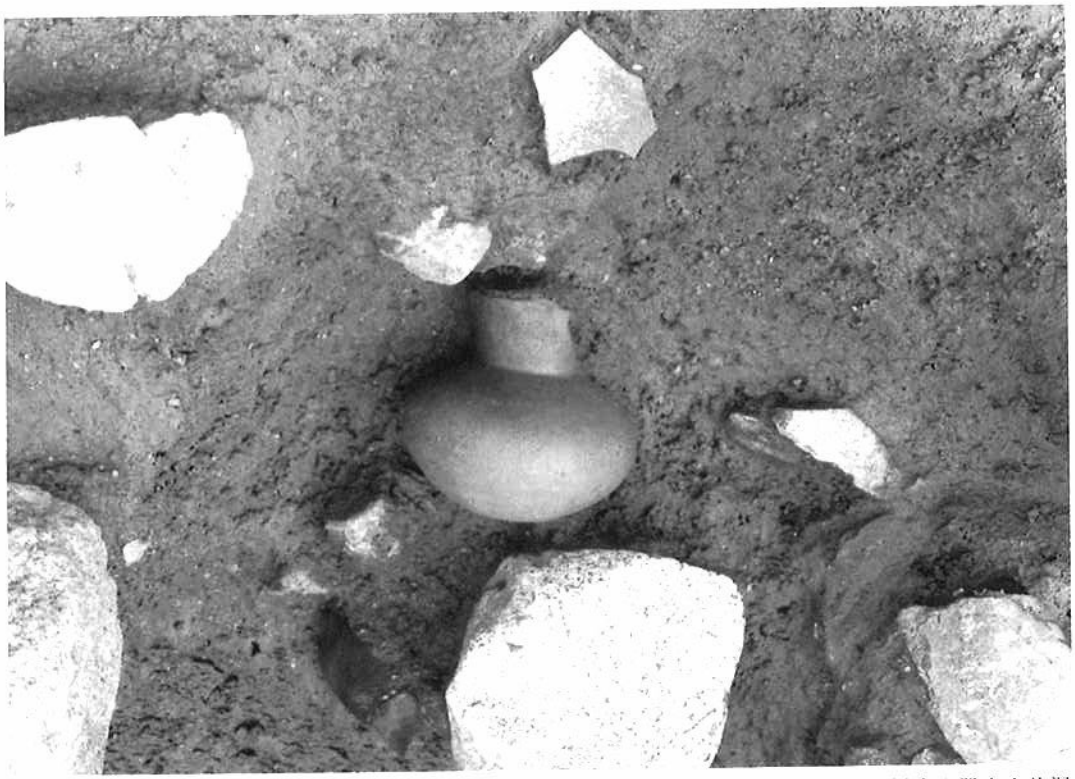
2. C地区　段3第21層上面 溝48検出状況(東より)



1. C地区　礫層上面検出状況全景(西より)

2. C地区　段3礫層上面検出状況(南より)

1. C地区　段2第38層上面検出状況(南より)



2. C地区　段2第38層内土器出土状況

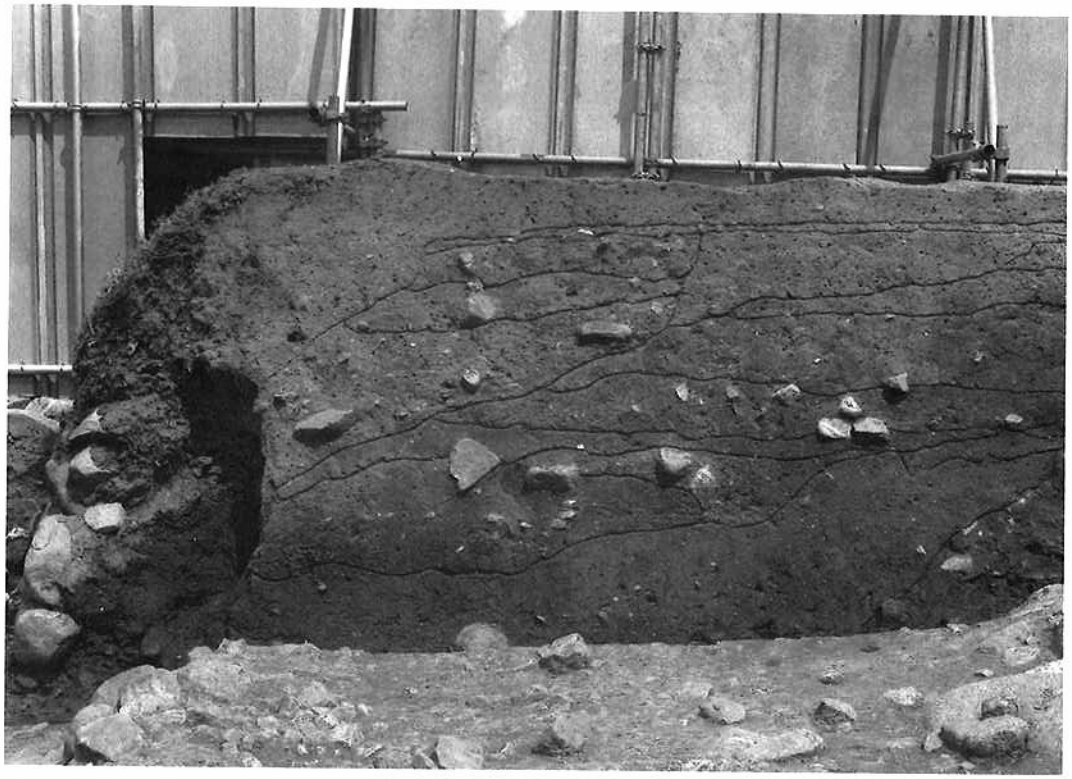
1. C地区　段3第24層内土器出土状況

2. C地区　完掘状況全景(東より)

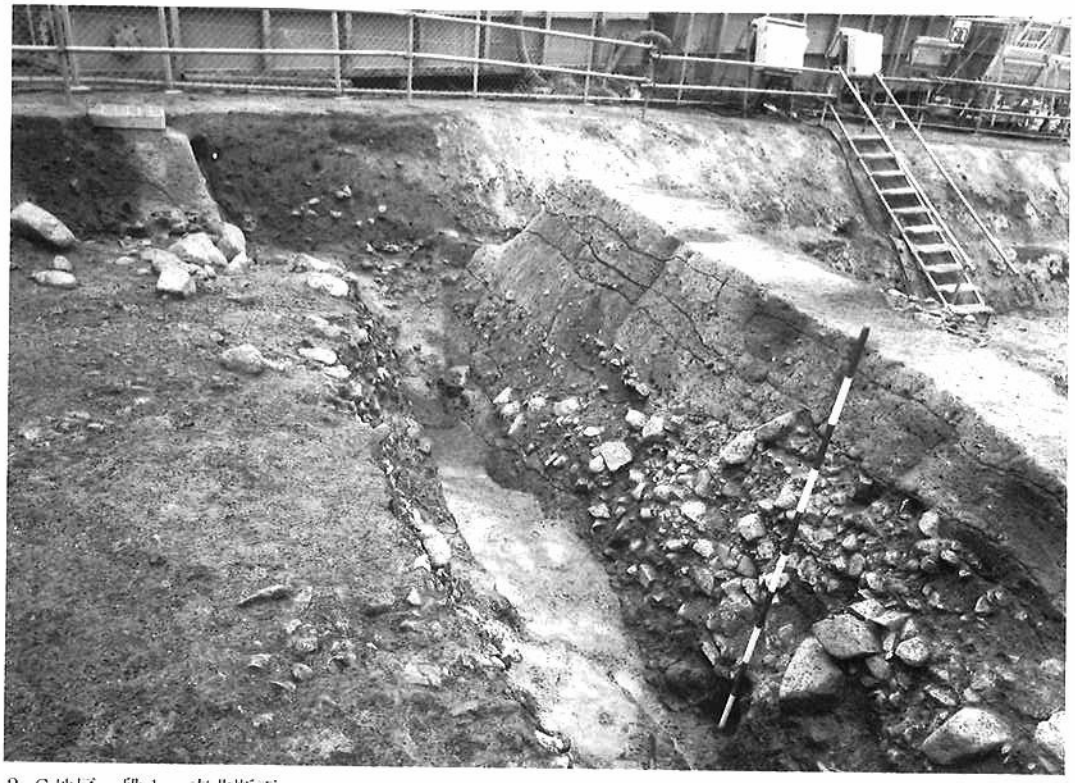
1. C地区　段3完掘状況(東より)

2. C地区　段2完掘状況(南より)

図版18　遺構



1.C地区　段1　北壁断面



2.C地区　段1　南北断面

1.C地区　段2　北壁断面

2.C地区　段2　北壁断面

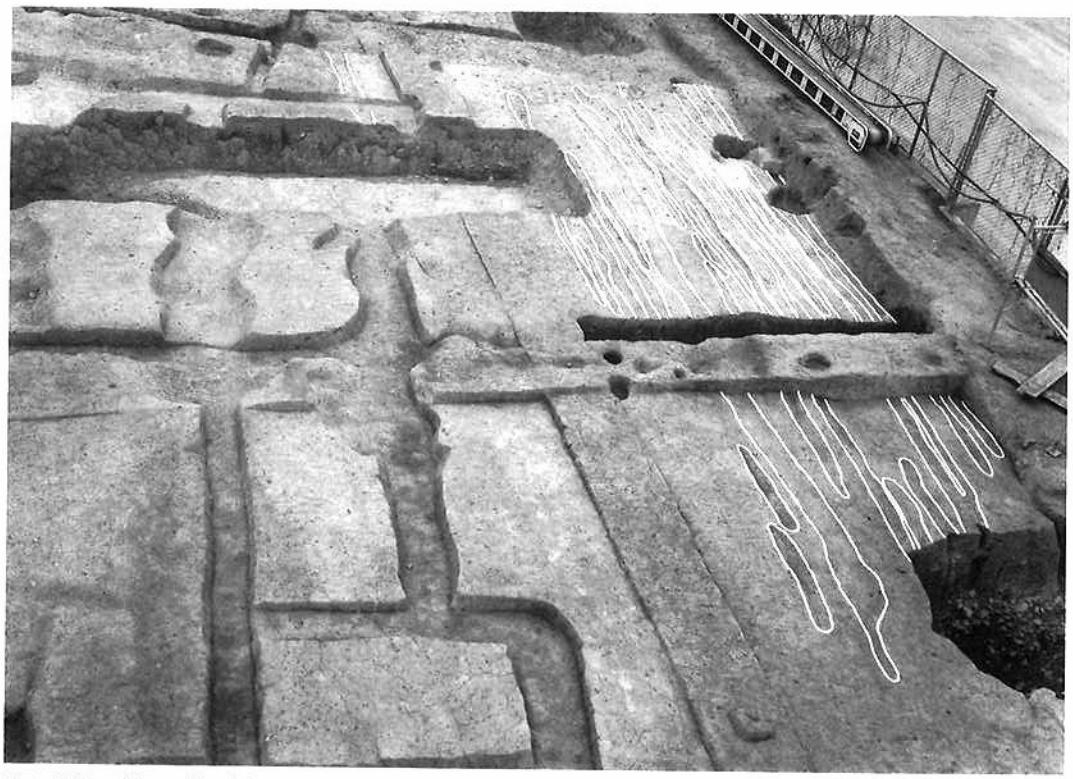
1.C地区　段2　南北断面

2.C地区　段3　北壁断面

1. C地区　段3　北壁断面

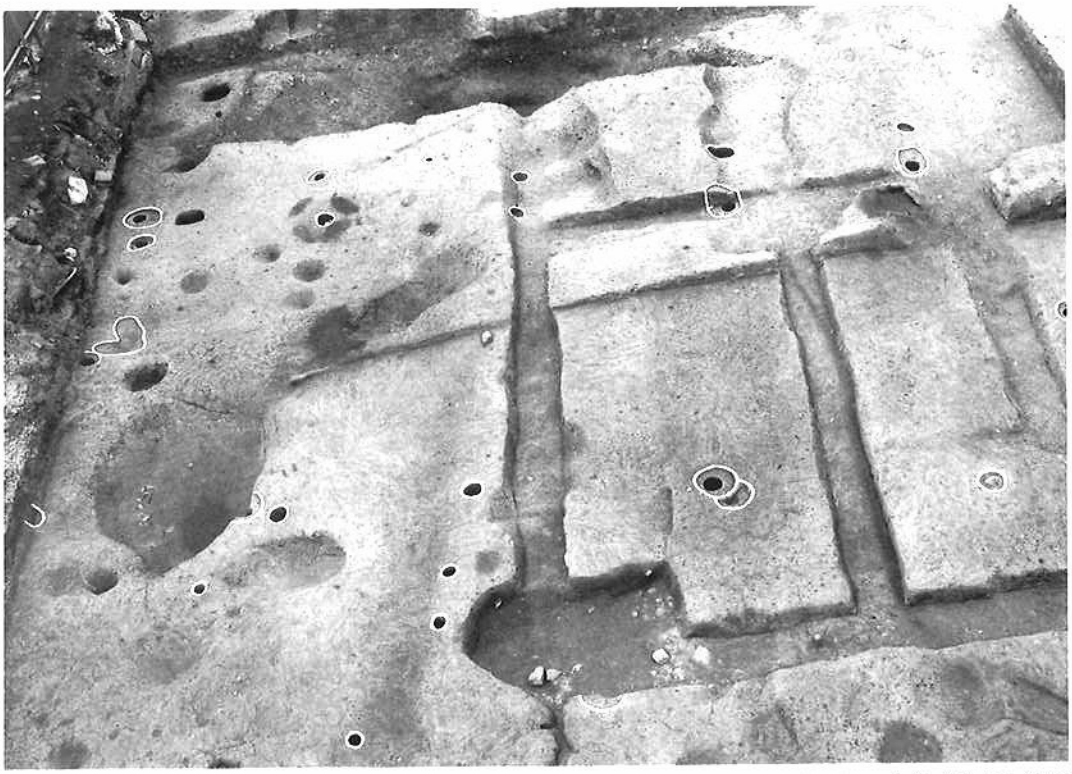
2. C地区　段3　北壁断面

1. D地区　段1　第3層上面 鋤跡検出状況

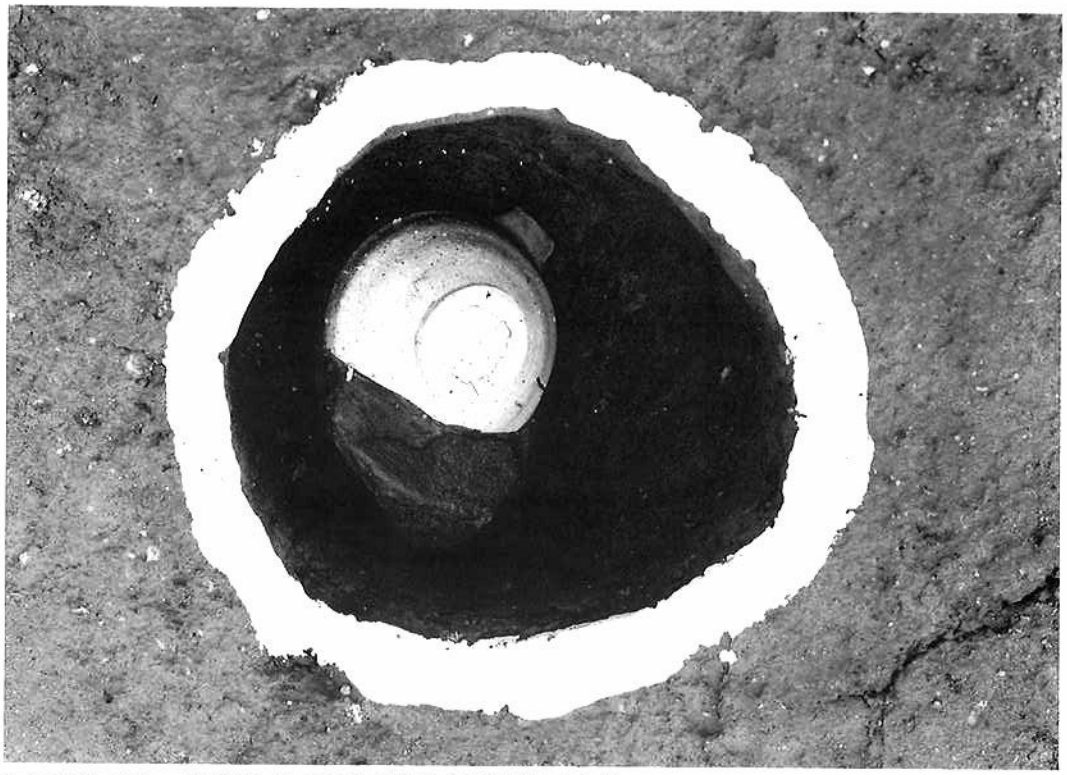


2. D地区　段1　第5層上面 鋤跡検出状況

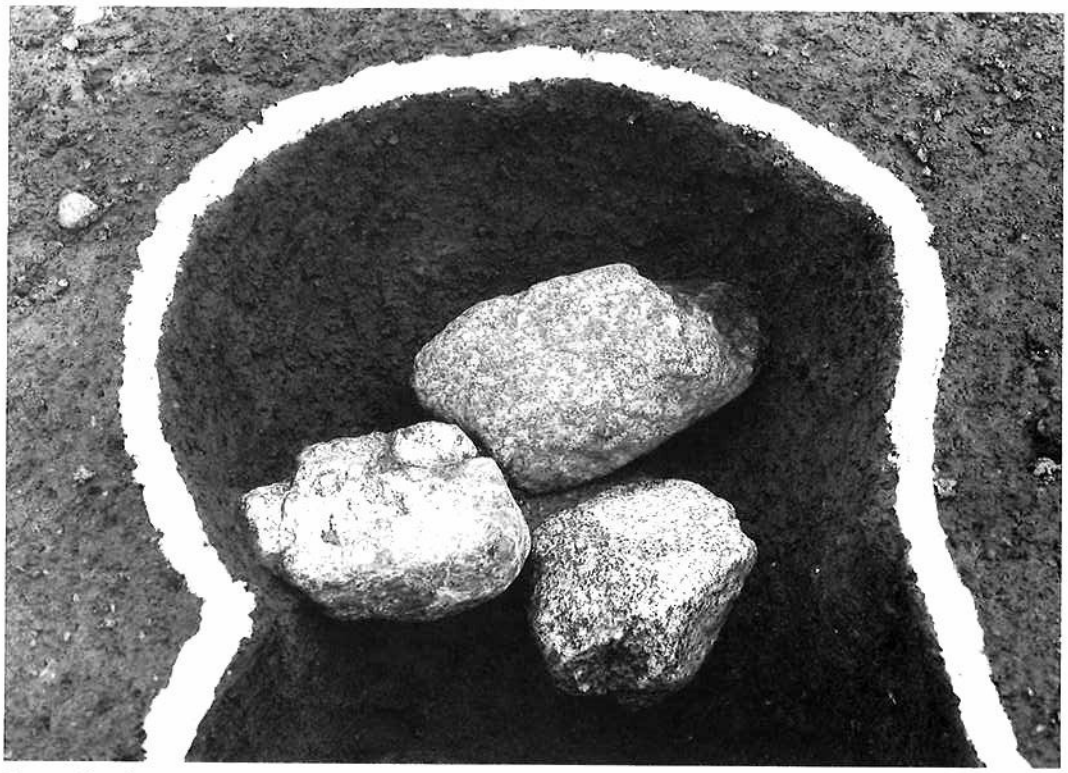
1. D地区　段1　第7層上面　鋤跡検出状況



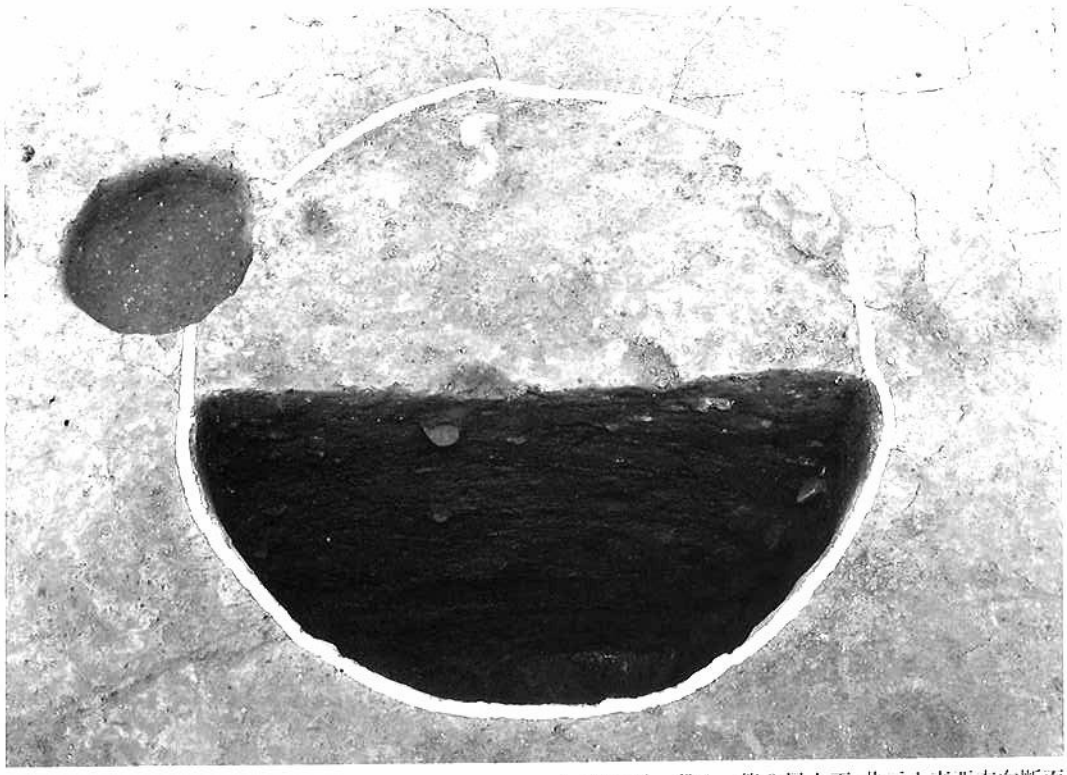
2. D地区　段1　第8層上面　掘立柱建物検出状況



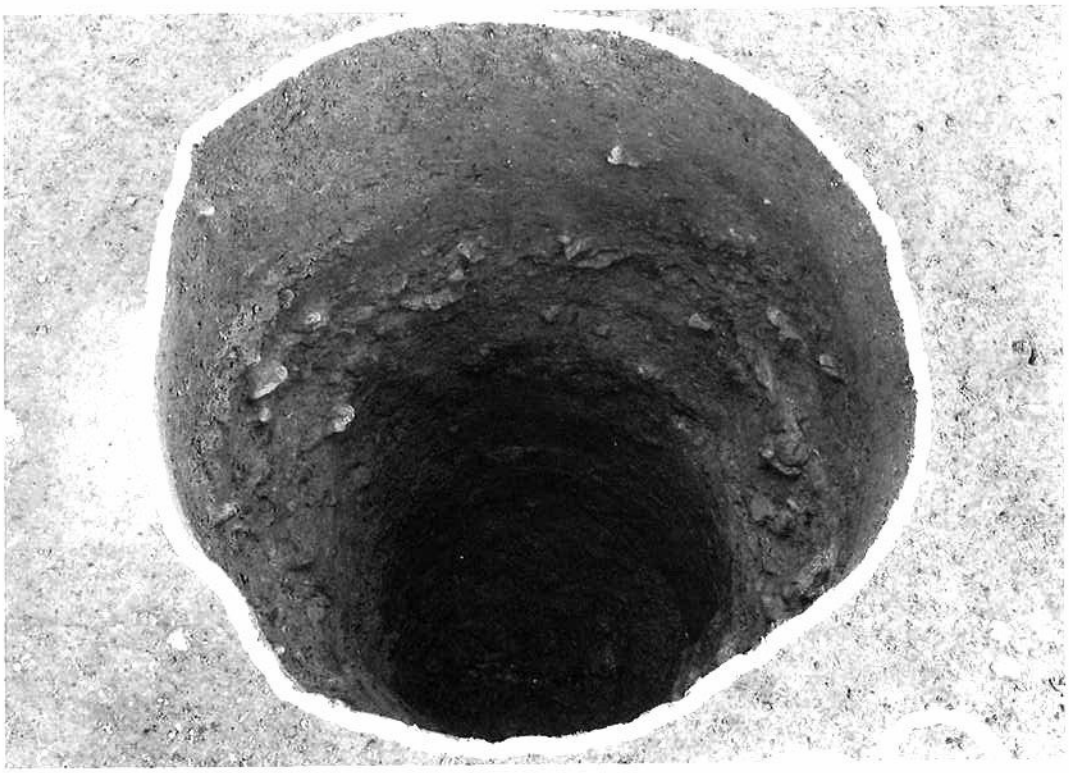
1. D地区　段1　第8層上面 掘立柱建物柱穴10遺物出土状況



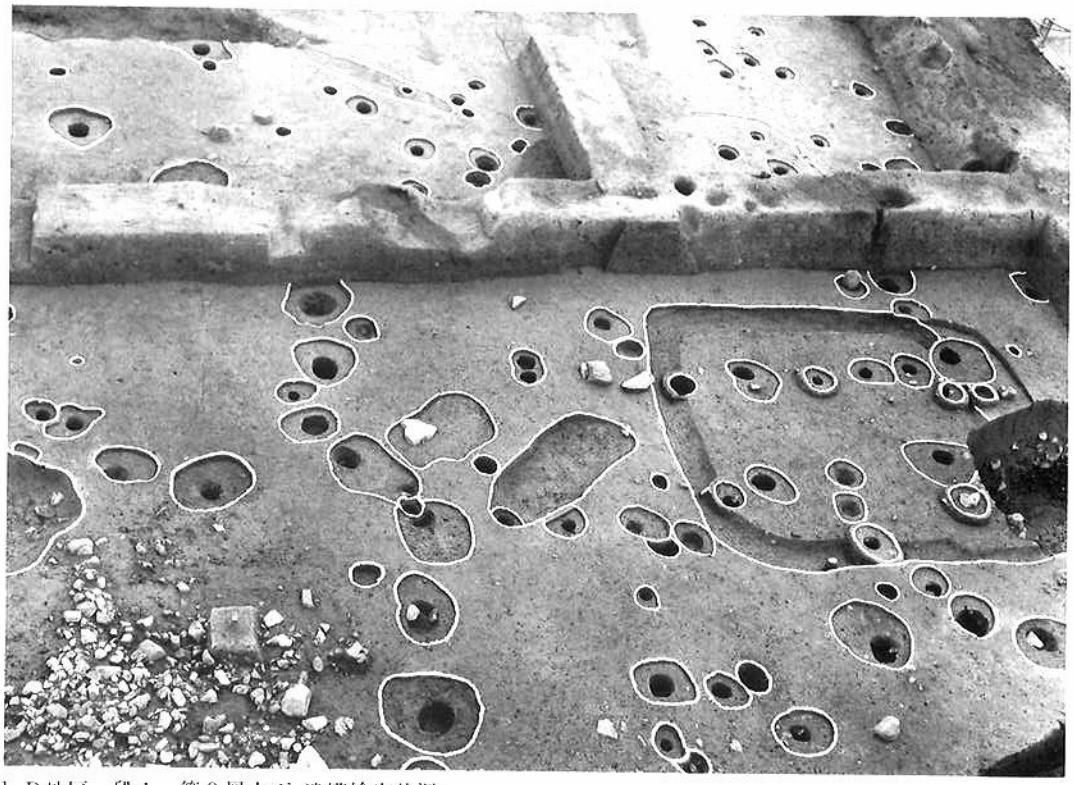
2. D地区　段1　第8層上面 柱穴内根石検出状況



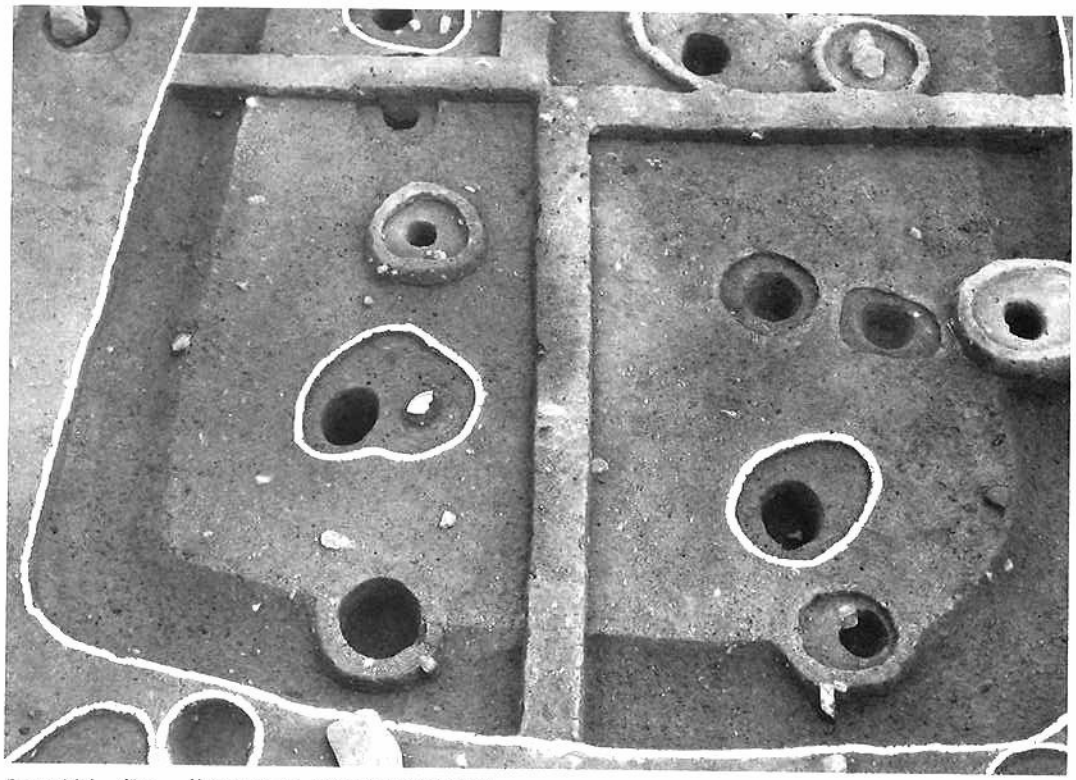
1. D地区　段1　第8層上面 井戸1東西方向断面



2. D地区　段1　第8層上面 井戸1掘削状況



1.D地区　段1　第9層上面 遺構検出状況



2.D地区　段1　第9層上面 竪穴住居検出状況

1. D地区　段1　第9層 土偶出土状況

2. D地区　段1　第10層 縄文土器出土状況

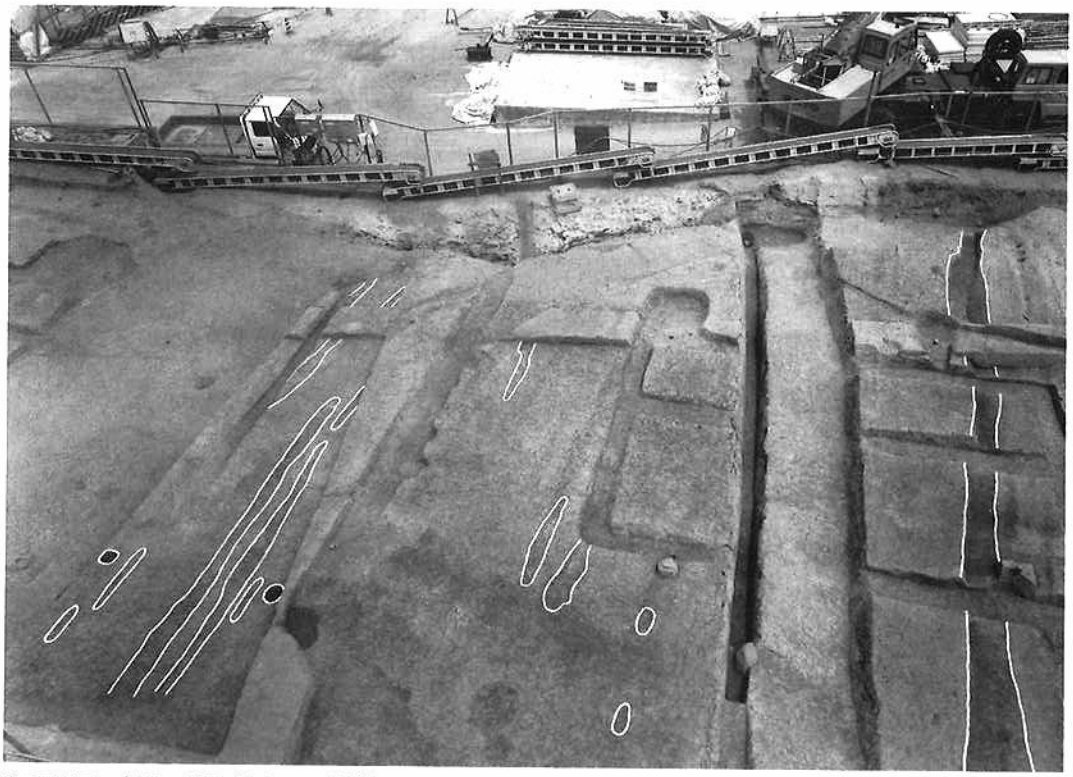
1.D地区　段1　完掘状況(東から)

2.D地区　段1　完掘状況(西から)

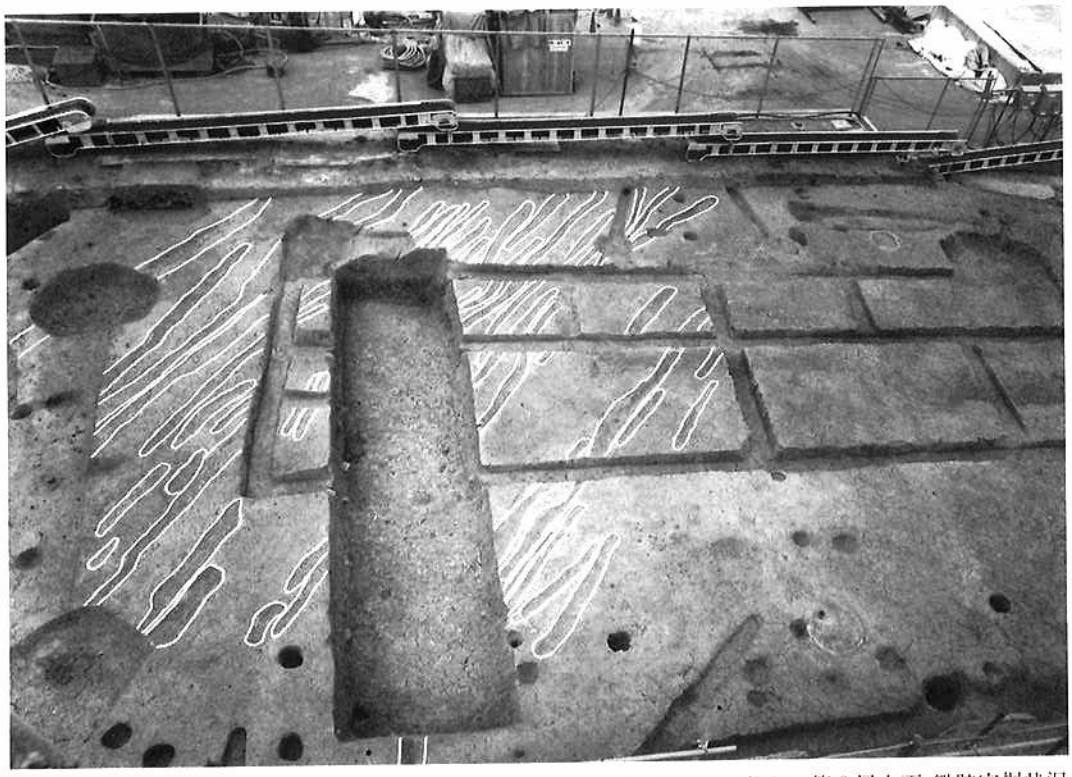
1. D地区　段2　第4層上面 鋤跡検出状況

2. D地区　段2　第6層上面 鋤跡完掘状況

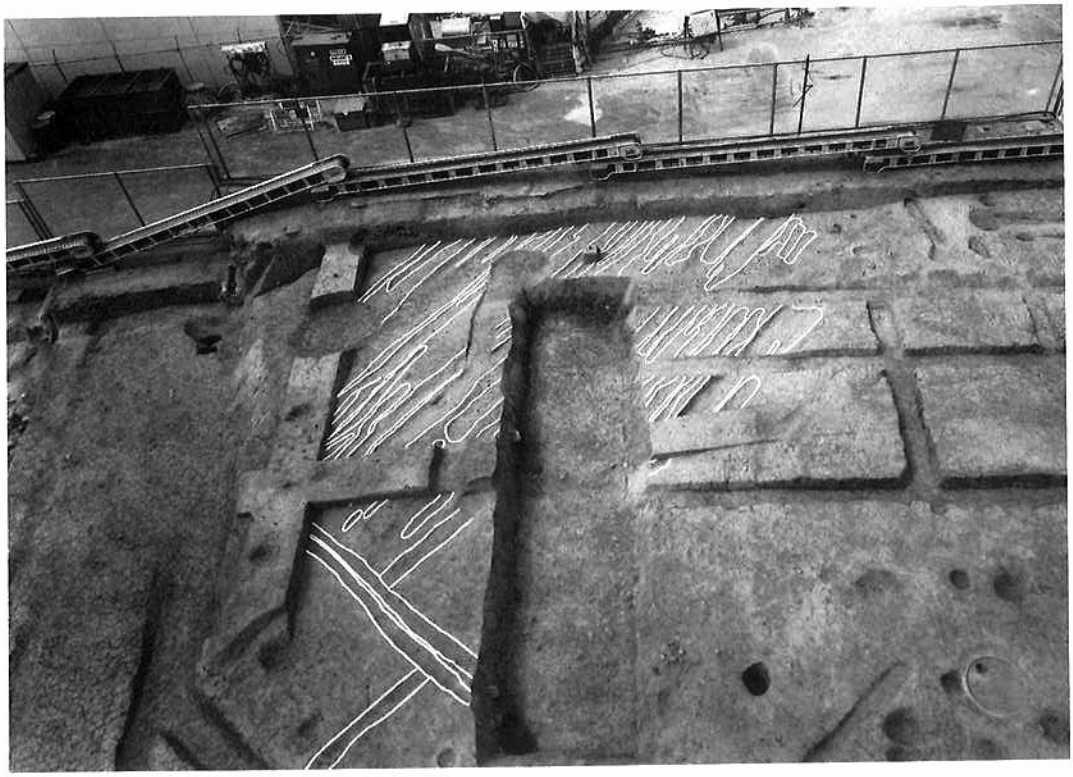
1.D地区　段2　第8層上面 遺構検出状況



2.D地区　段2　第9層上面 遺構検出状況



1. D地区　段3　第8層上面 鋤跡完掘状況

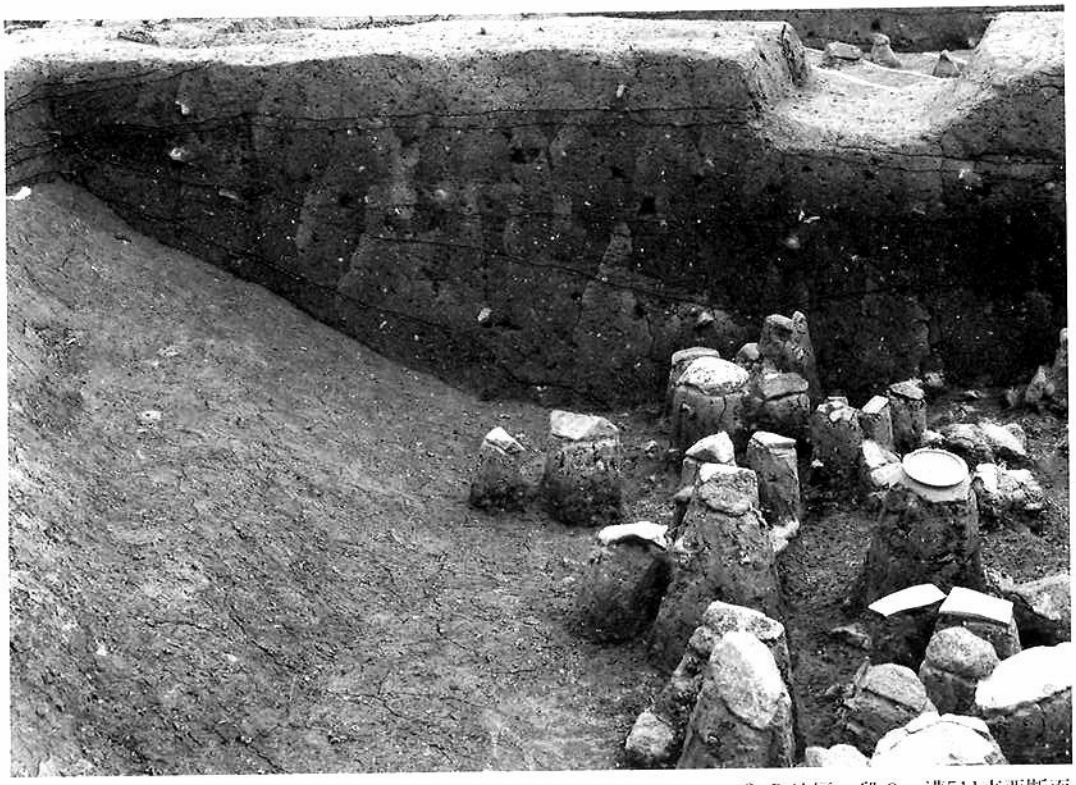


2. D地区　段3　第10層上面鋤跡完掘状況

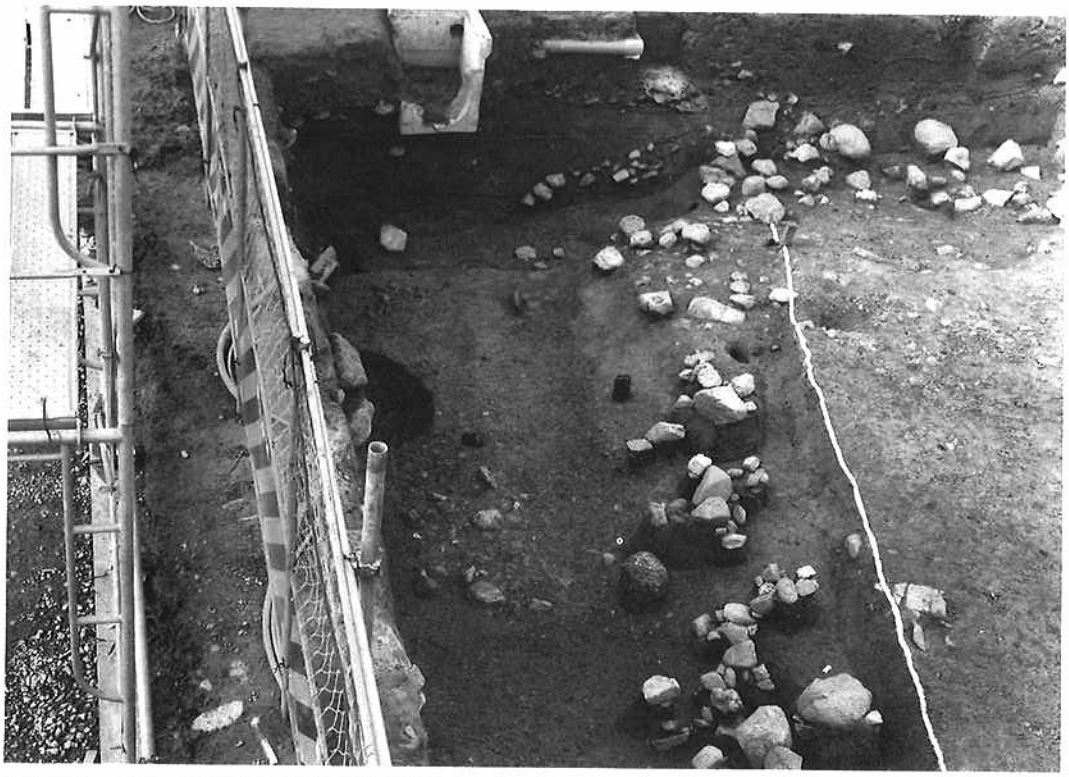
1.D地区　段3　第16層上面 遺構検出状況

2.D地区　段3　溝511検出状況

1. D地区　段3　溝511遺物出土状況



2. D地区　段3　溝511東西断面

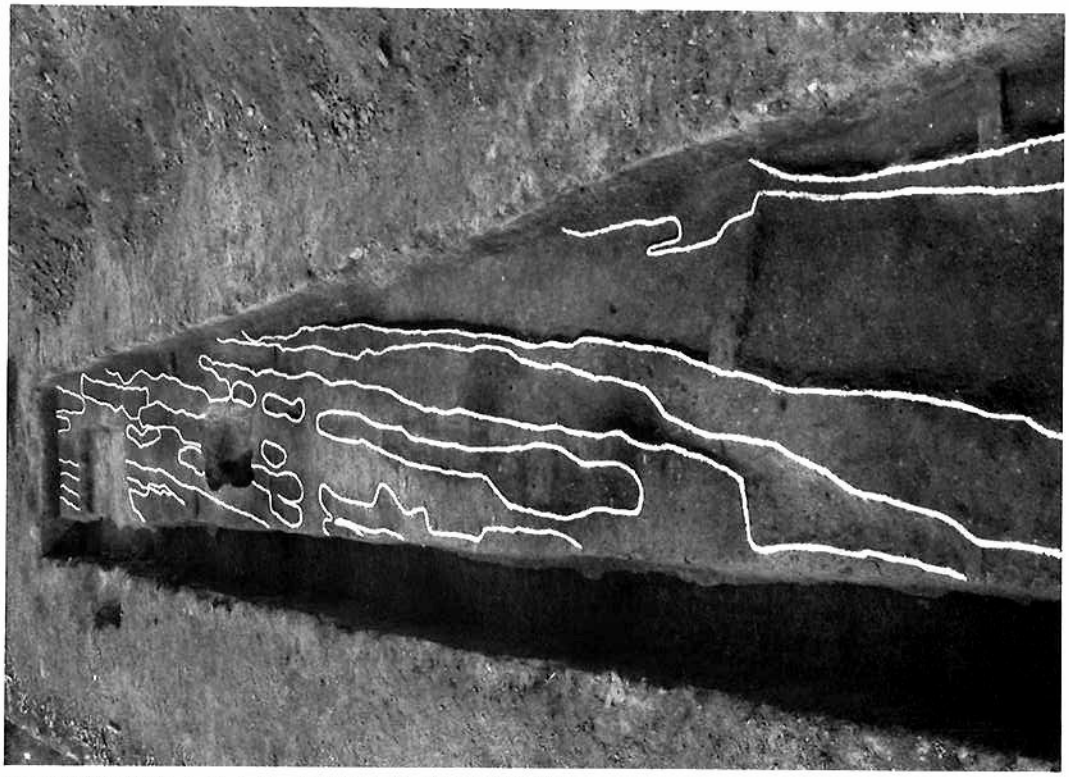


1. D地区　段5　第16層上面 遺構検出状況

2. D地区　段5　西壁断面

1.試掘調査部分調査風景

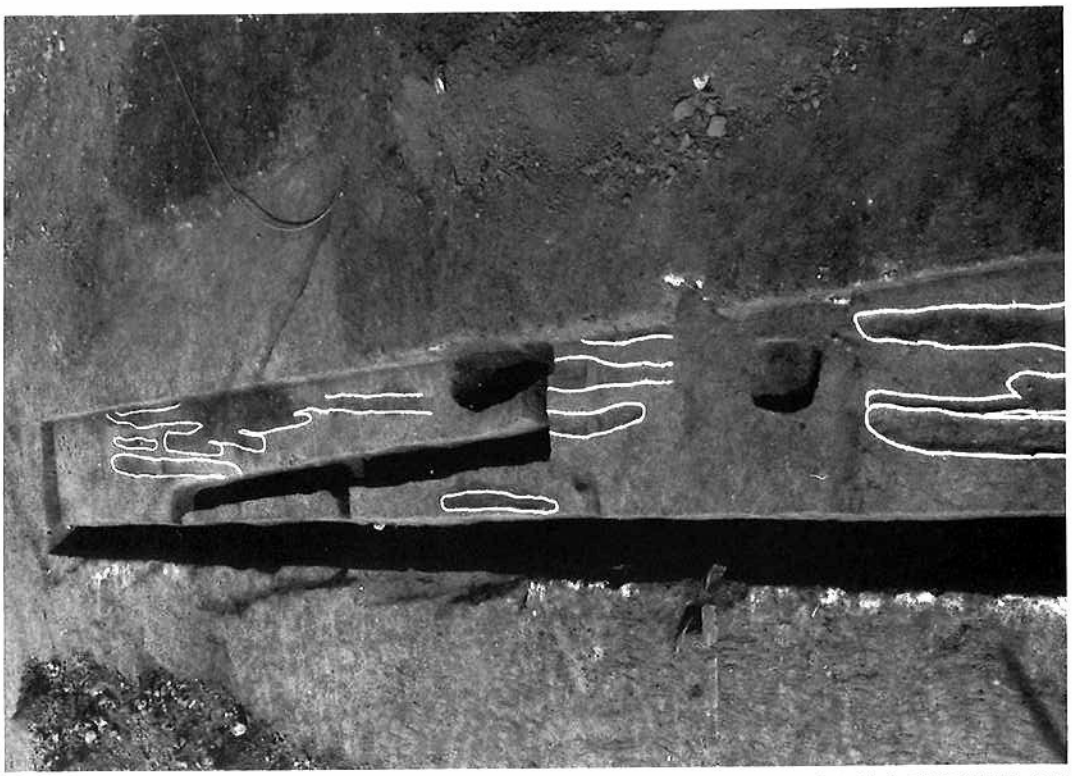
2.試掘調査部分トレンチ1　第8層上面 鋤跡検出状況



1.試掘調査部分トレンチ2　第14層上面 鋤跡検出状況

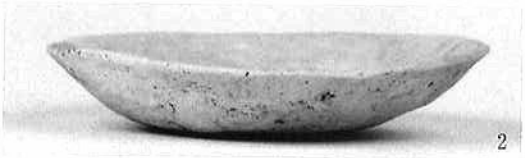
2.試掘調査部分トレンチ2　第6層上面 鋤跡検出状況

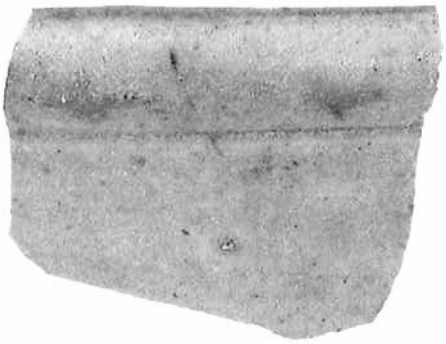
1.試掘調査部分トレンチ2　打製石器検出状況



2.試掘調査部分トレンチ3　第6層上面 鋤跡検出状況

1


2


6

8

9

10

11

12

A地区出土遺物

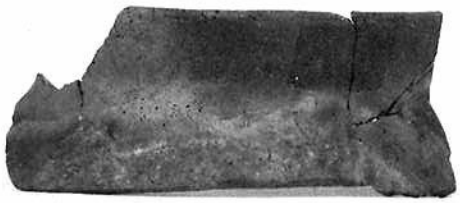
13

15

14

16

17



18

19

A地区出土遺物

20

22

21

24

25

27

A地区・B-1地区出土遺物

30

31

37

38

39

40

35

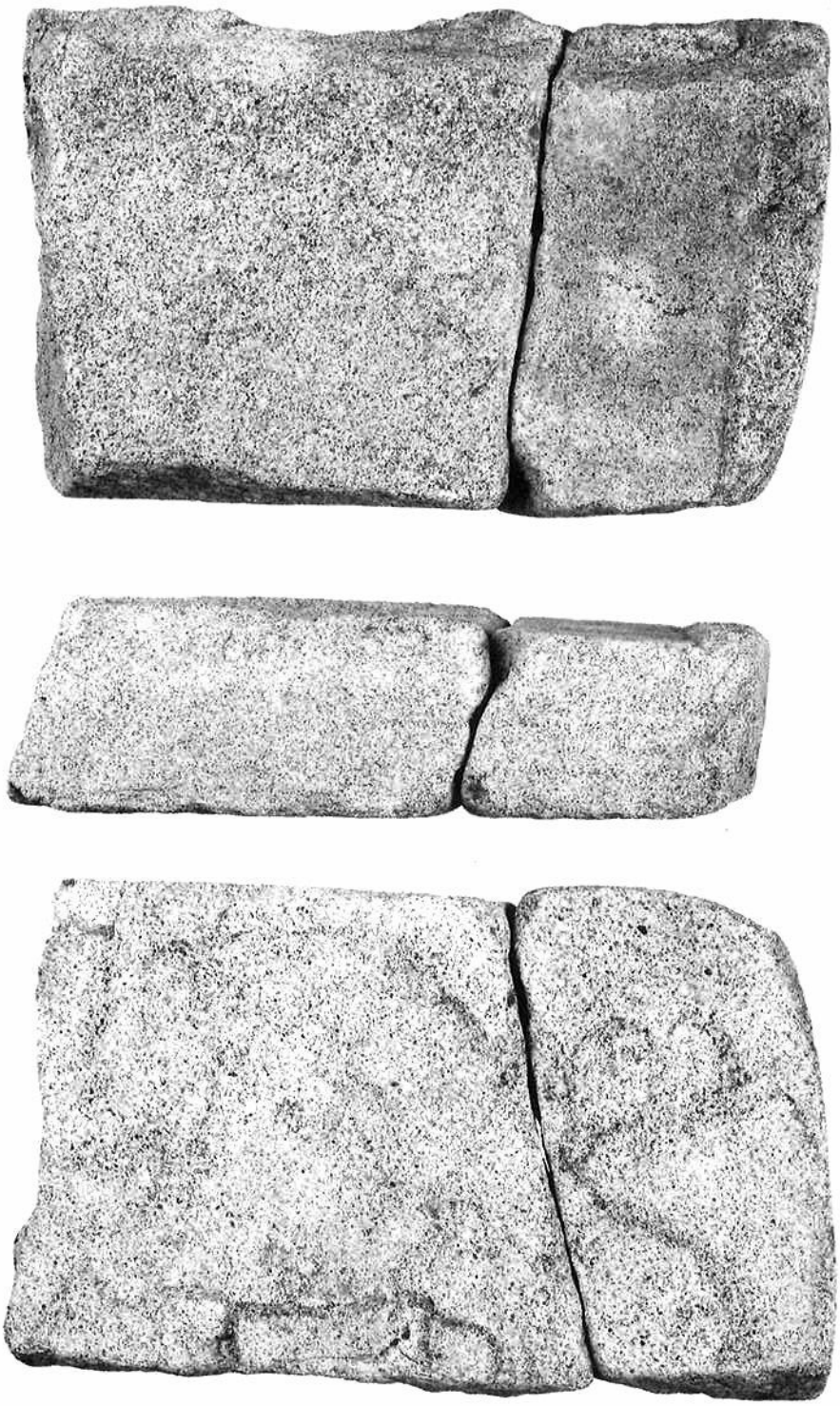
36

32

33

34

B-2地区出土遺物



42

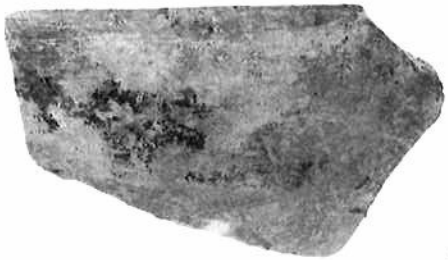
B-2地区出土遺物

44

45

46

47



48

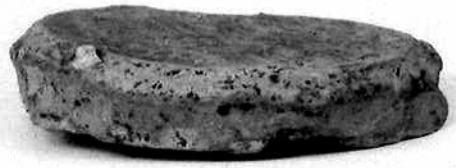
51

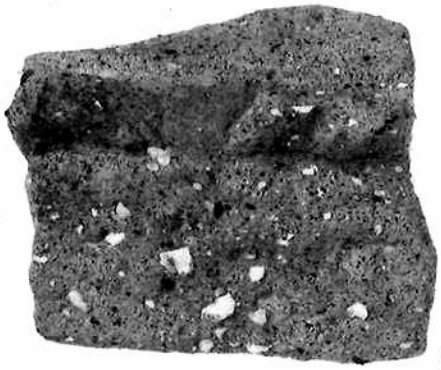
49

52

C地区段1・段2出土遺物

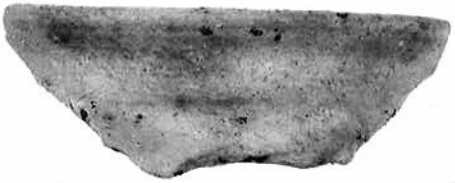
53


57

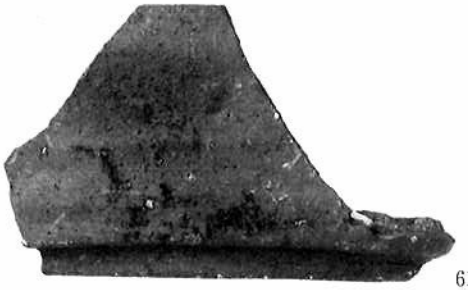

56

58

54


59

60


61

64

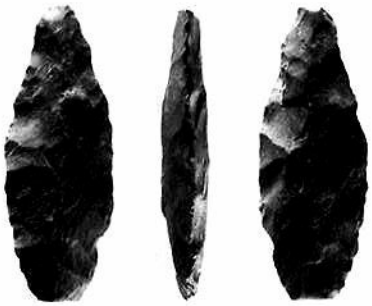
62

63

C地区段2出土遺物

67

68



69

65

70

66

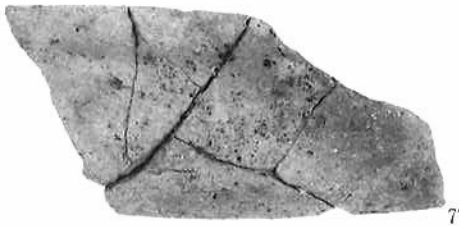
71

C地区段2出土遺物

72

75

73


77

78

74

79

C地区段2出土遺物

80 84

85

94

81

82

86

83

90

92

93

C地区段3出土遺物

95

96

97

98

101

103

106

99

100

109

C地区段4遺構内出土遺物

116

118

120

119

124

121

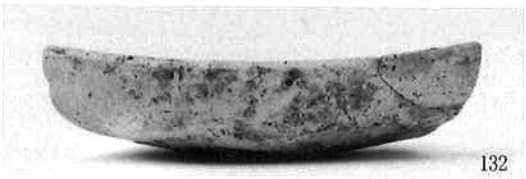
129

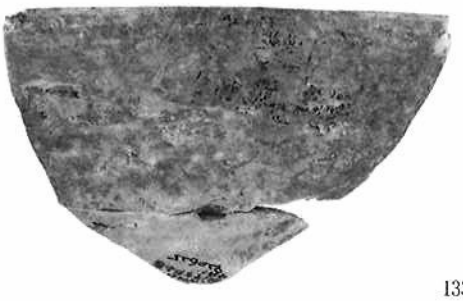
126

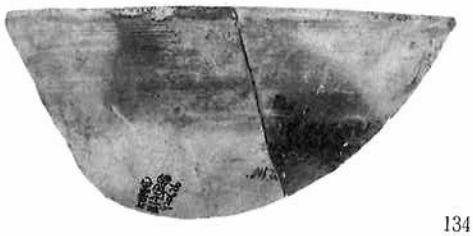
130

D地区段1出土遺物

131


132


133


134

135

136

139

140

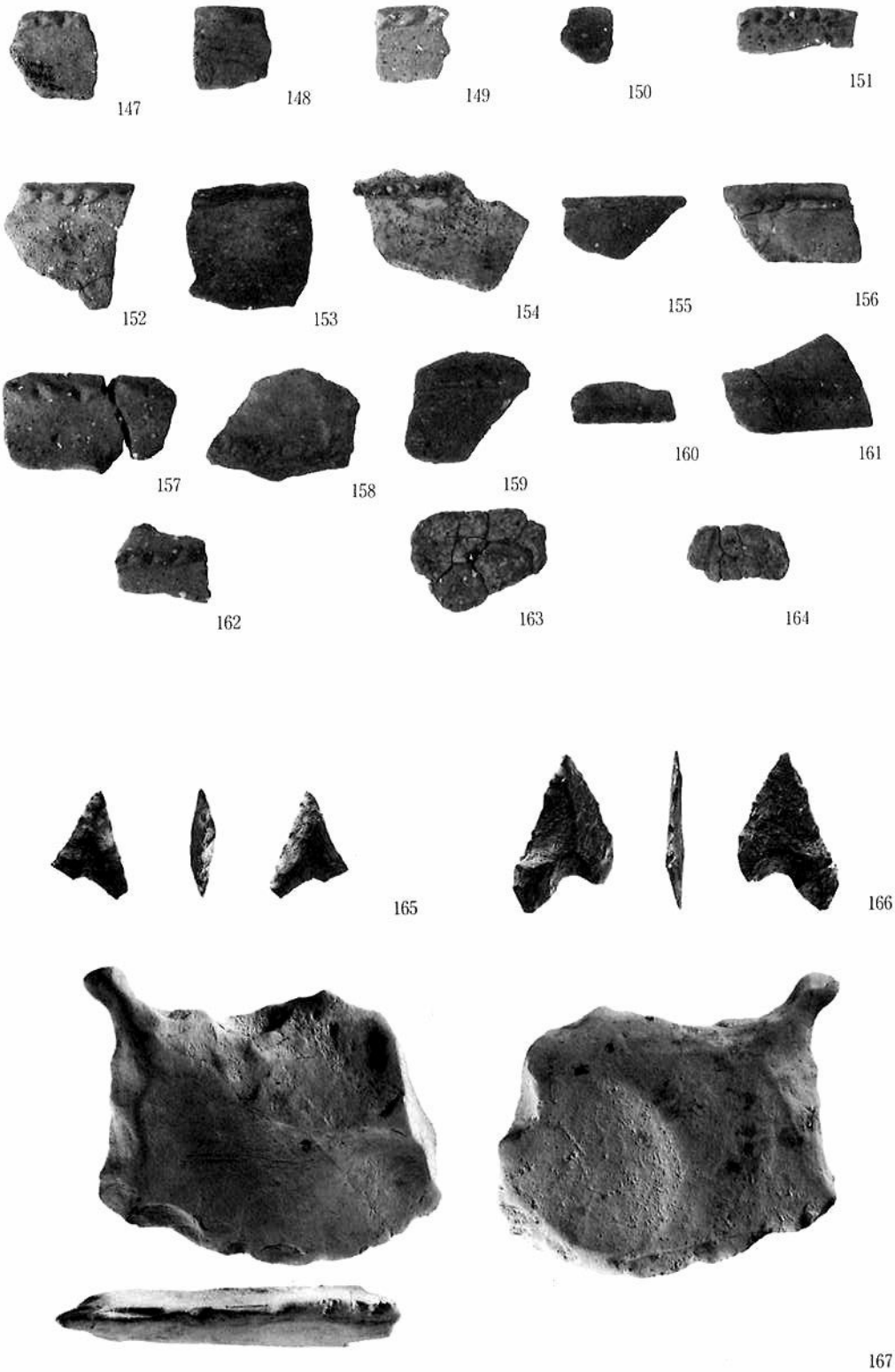
141

142

145

146

D地区段1出土遺物


147
148
149
150
151
152
153
154
155
156
157
158
159
160
161
162
163
164
165
166
167

D地区段1出土遺物

168

169

D地区段1出土遺物

170

172

171

173

174

175

176

177

178

179

180

181

D地区段1出土遺物

182

192

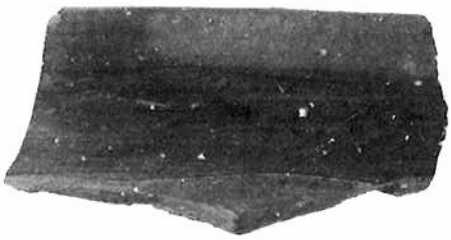
183

184

185

189

191



190

188

187

D地区段3出土遺物

193

195

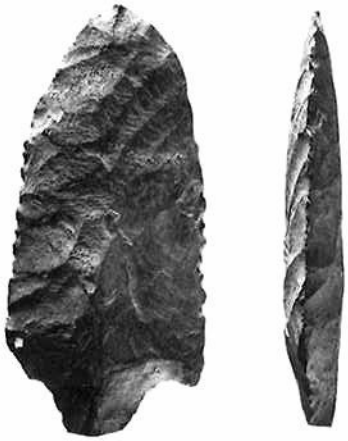
194

196

D地区段3出土遺物

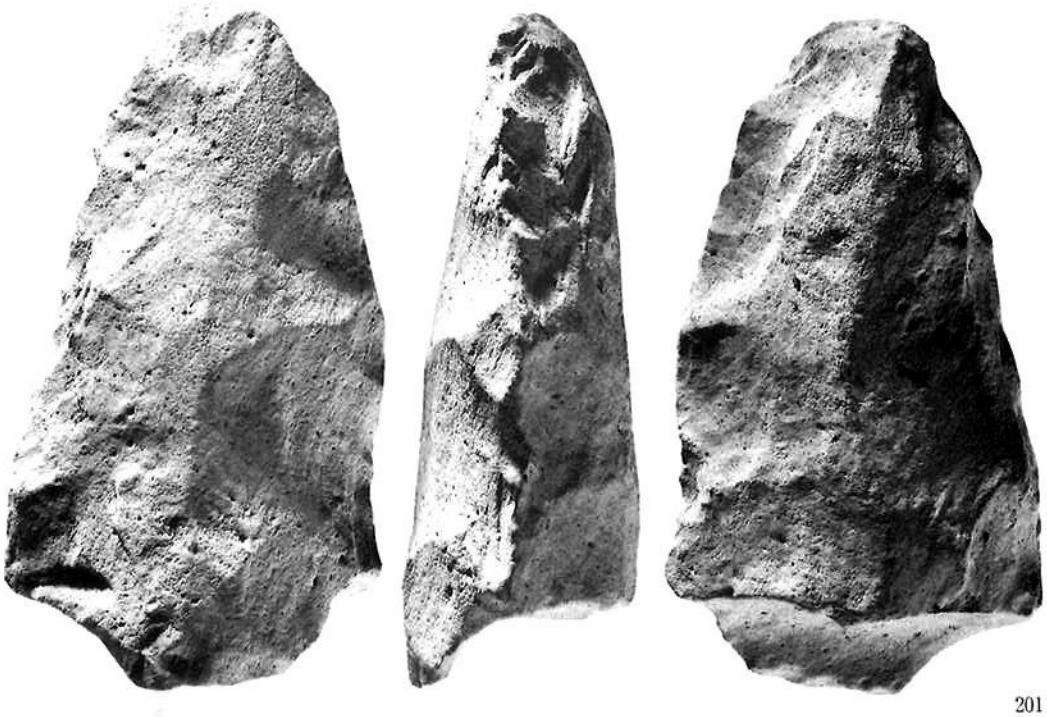
197

199



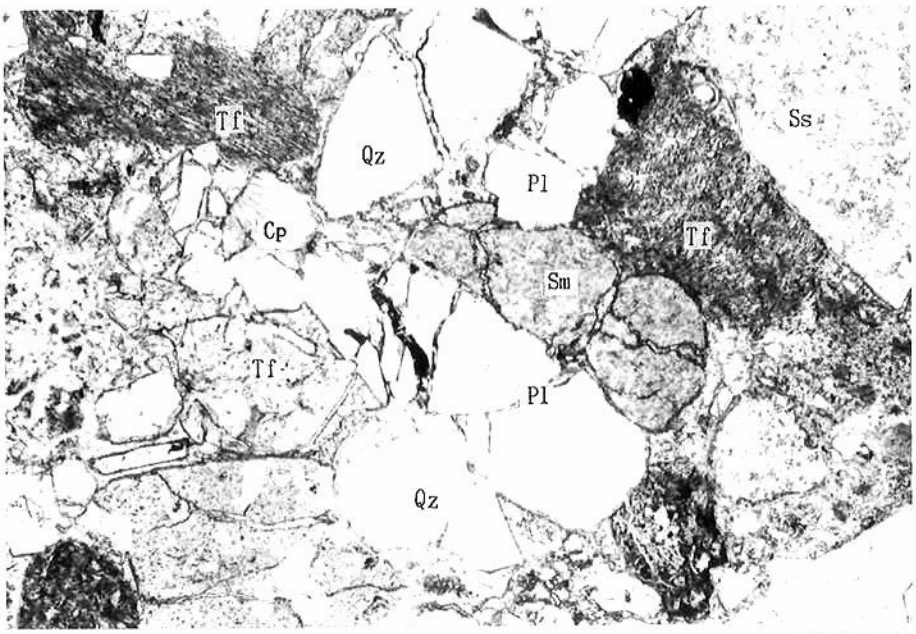
198

200

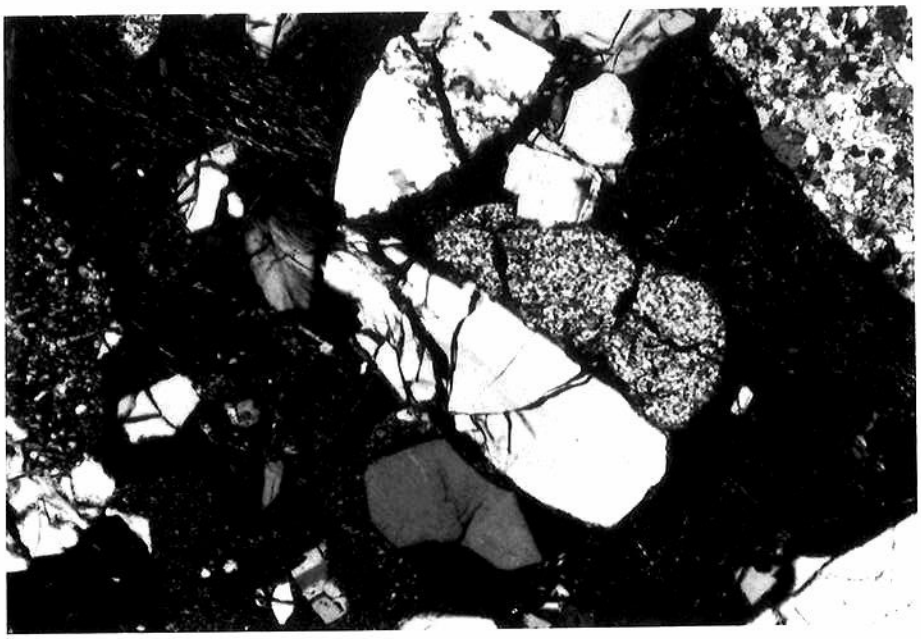


201

D地区段3・試堀調査部分トレンチ2出土遺物



下方ポーラー

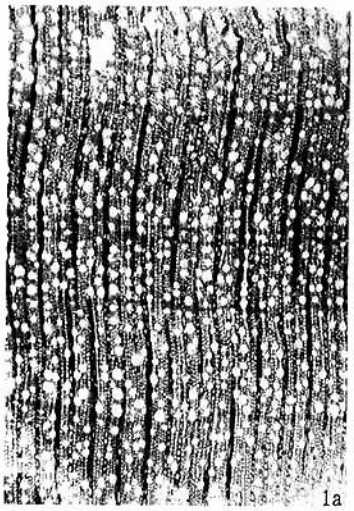


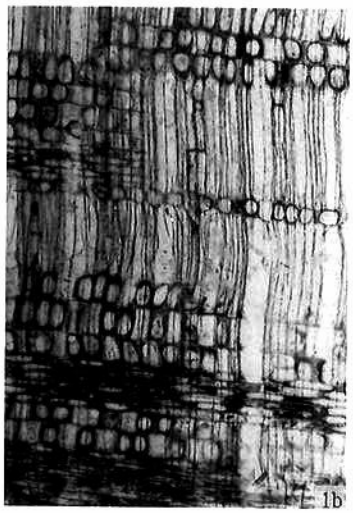
直交ポーラー

Qz：石英（quatrz）
Pl：斜長石（plagioclase）
Mi：雲母鉱物（mica mineral セリサイト・黒雲母）
Cp：クリノプチロライト（clinoptilolite）
Sm：スメクタイト（smectite）
Tf：凝灰岩（tuff）
Ss：砂岩（sandstone）

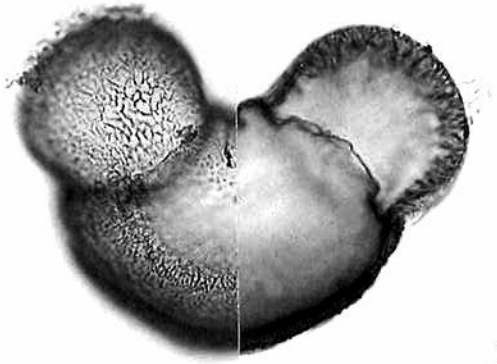
0.5mm

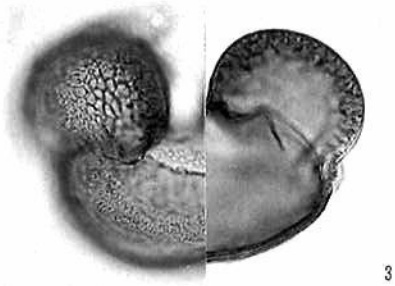
図版58　遺物　木製品顕微鏡写真

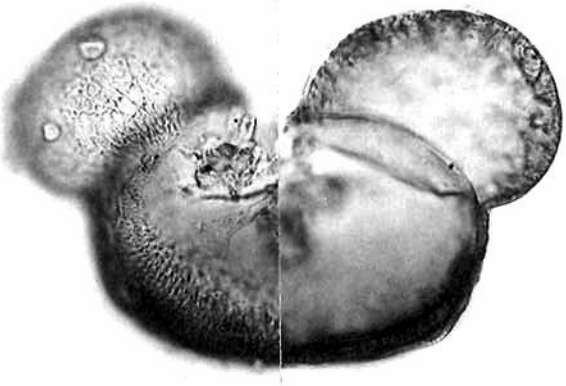

1a

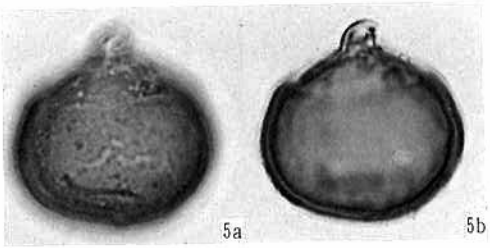

1b

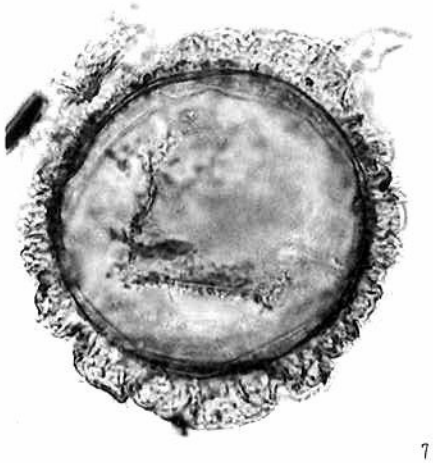
1c

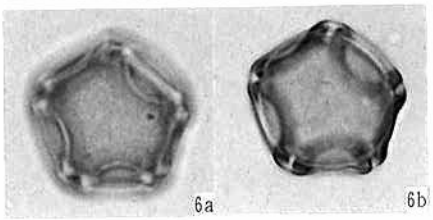








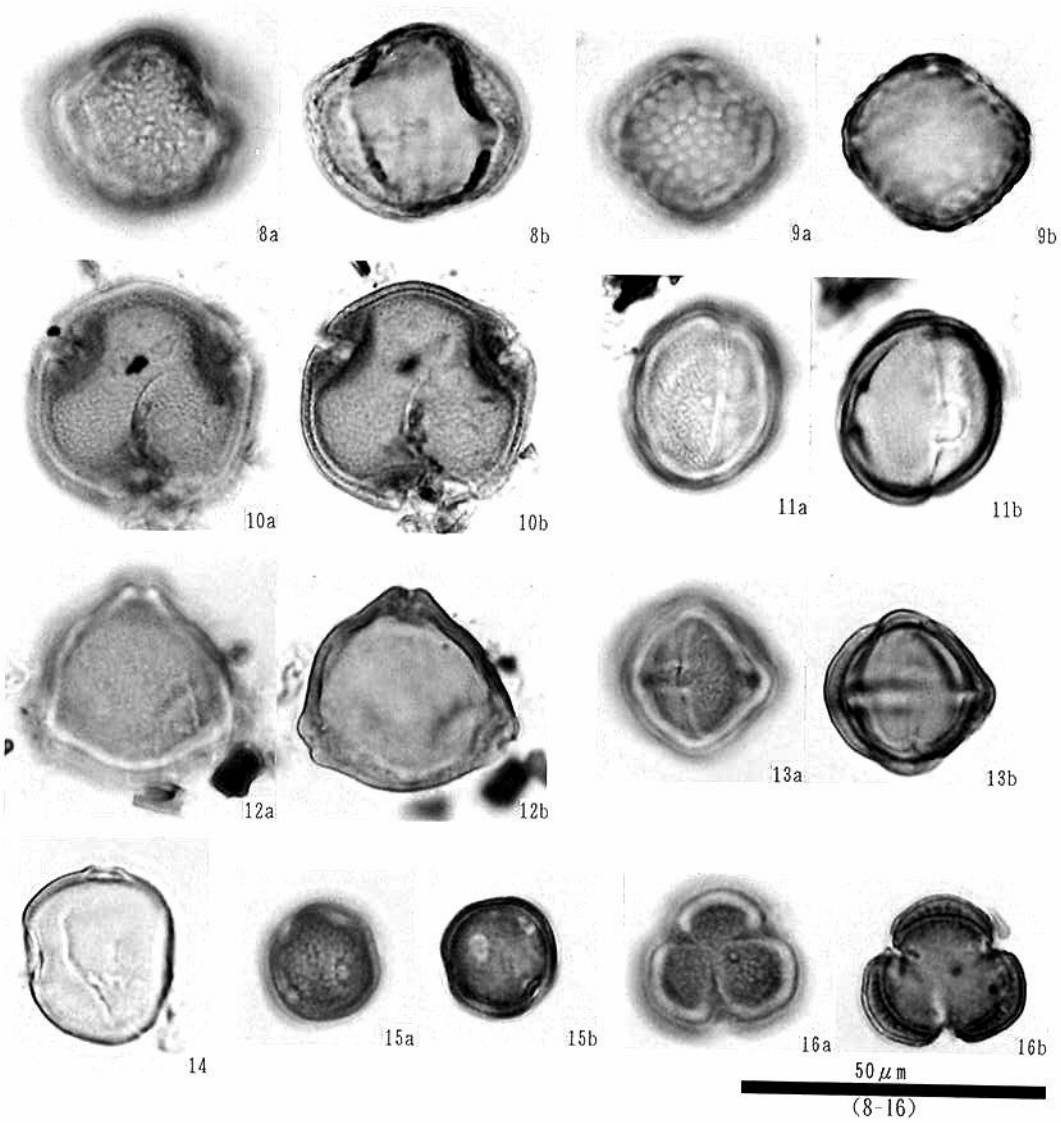




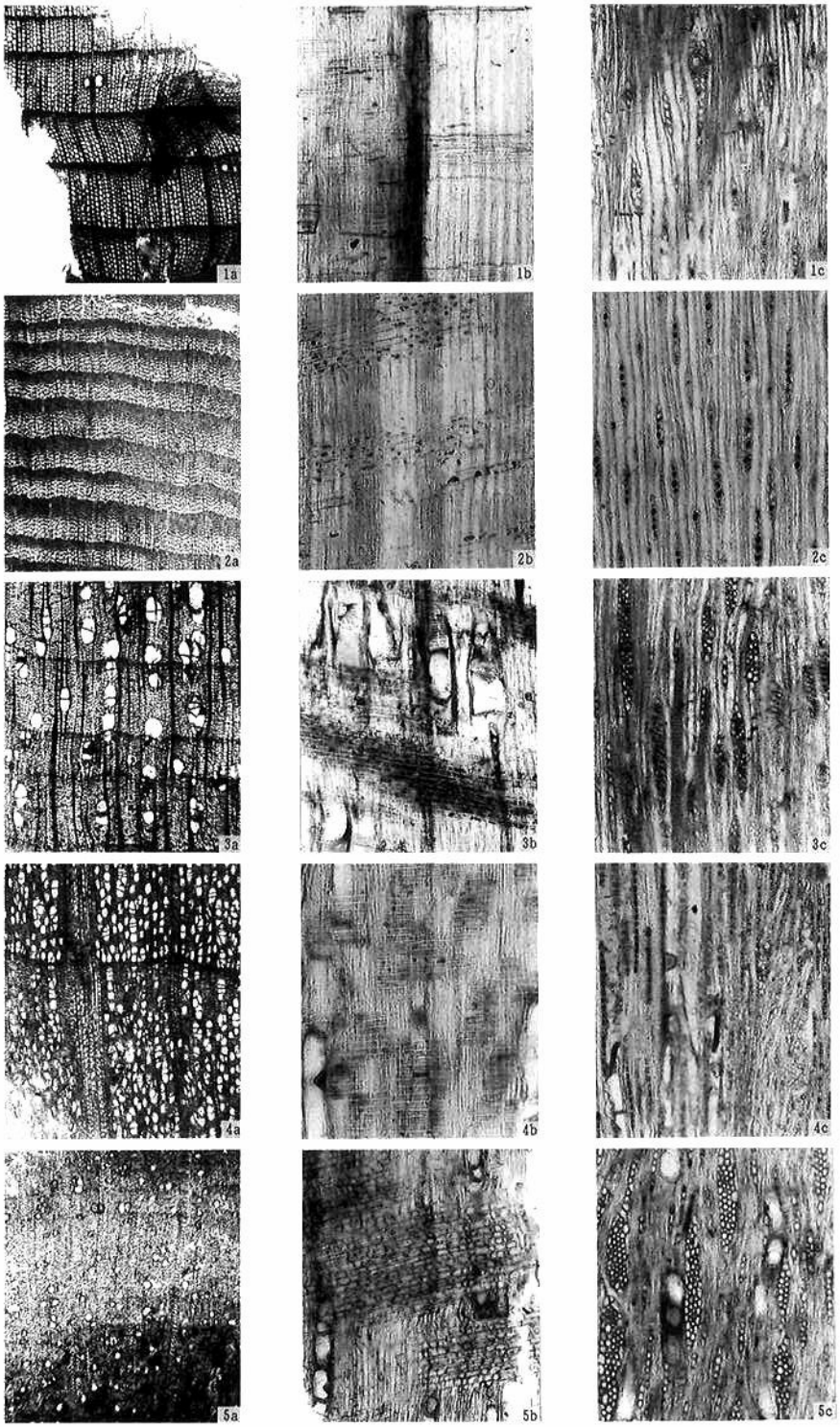
50μm (1-4)　50μm (2-7)

1. トウヒ属（D地区　b地点(下部)；24）
2. モミ属（D地区　b地点(下部)；24）
3. マツ属単維管束亜属（D地区　b地点(下部)；24）
4. マツ属単維管束亜属（D地区　b地点(下部)；22）
5. スギ属（D地区　b地点(下部)；22）
6. ハンノキ属（D地区　b地点(下部)；22）
7. ツガ属（D地区　b地点(下部)；24）

図版60　遺物　花粉化石



8. コナラ属コナラ亜属（C地区　断面3;17）
10. シナノキ属（C地区　断面3;16）
12. カバノキ属（C地区　断面3;1）
14. イネ科（C地区　断面3;16）
16. ヨモギ属（C地区　断面3;1）
9. ニレ属－ケヤキ属（D地区　b地点(下部);22）
11. カエデ属（C地区　断面3;16）
13. ワレモコウ属（D地区　b地点(下部);24）
15. カラマツソウ属（D地区　b地点(下部);22）



1. トウヒ属（C地区　断面1　試料3）
2. ツガ属（C地区　断面1　試料3）
3. カバノキ属（C地区　断面1　試料2）
a：木口，b：柾目，c：板目

4. ハンノキ属（D地区　b地点下　試料2）
5. サクラ属（C地区　断面1　試料3）
a：木口，b：柾目，c：板目

200μm：a
200μm：b, c

神　並　遺　跡　XIV

第二阪奈有料道路建設に伴う
神並遺跡第14次発掘調査報告書

1996・3

発行　財団法人　東大阪市文化財協会
印　刷　　大日印刷株式会社